本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎ **お車を安全･快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。**

◎ **「警告」「注意」は安全のために特に重要です。**

よく読んでお守りください。

- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険、または重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害、または事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや本来の性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

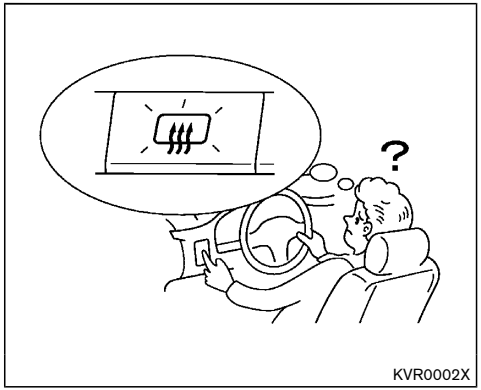
- グレードにより異なる装備、またはオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。
- 参照して読んで頂きたいページなどを、マークで表示しています。
- 日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

- 点検･整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。
- その他、ご不明な点はカーライフアドバイザーにお申しつけください。

- 交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- 自然環境保護に配慮してください。
- 本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

検索のしかた

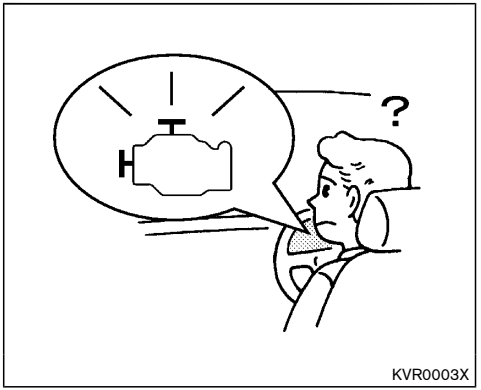
お客さまが知りたい内容·項目を簡単に検索できるように、色々な検索方法を用意しています。



取り付け位置から探す
イラスト目次



名称·タイトルから探す
さくいん…P. 8-1



警告灯から探す
警告灯さくいん…P. 8-8

総目次

必ずお読みください 1
走行する前に 2
走行するとき 3
室内装備の使いかた 4
車との上手なつきあいかた 5
万一のとき 6
サービスデータ 7
さくいん 8

目次

1. 必ずお読みください

お出かけまえには 1-2
お子さまを乗せるときは 1-5
走行するときは 1-6
駐･停車するときは 1-8
オートマチック車を運転するときは 1-9
こんなことにも注意 1-11
こんなときは異常ではありません 1-13
DPF（ディーゼルパティキュレートフィルター）の取り扱い（ディーゼル車） 1-13
イベントデータレコーダ 1-14

2. 走行する前に

各部の開閉のしかた 2-2
キー 2-2
リモートコントロールエントリーシステム★ 2-3
インテリジェントキー★ 2-6
ドアについて 2-13
前席ドア 2-14
スライドドア 2-16
バックドア 2-23
キー封じ込み防止機能★ 2-28
エンジンカバー 2-29
パワーウインドー 2-33
スライドサイドウインドー★ 2-35
燃料補給口 2-36
ハンドル･シート･ミラーの調節のしかた 2-38
正しい運転姿勢 2-38
ハンドル 2-39
前席シート 2-39
後席シート（バン） 2-41
後席シート（ワゴン、マイクロバス） 2-47
最大積載量（バン） 2-48
ドアミラー 2-49
アンダーミラー 2-50
手動防眩式ルームミラー★ 2-51
ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー★ 2-52
シートベルトの着用のしかた 2-53
シートベルトの正しい着用 2-53
シートベルトの着用のしかた 2-55
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト★ 2-57
チャイルドシート 2-58
チャイルドシートについて 2-58
チャイルドシート適合表 2-60
SRSエアバッグ 2-62
SRSエアバッグの作動 2-62
SRSエアバッグが作動するとき･しないとき 2-65

3. 走行するとき

メーター･表示灯･警告灯の見かた 3-3
メーター（車両情報表示ディスプレイ付車)..... 3-3
メーター（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車） 3-9
表示灯 3-13
警告灯 3-15
ドライブコンピューター（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車） 3-23
警告表示（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車） 3-30
インテリジェントキー表示･警告★ 3-33

エンジンオイル交換告知機能（ディーゼル車） 3-36
警報装置 3-38
インテリジェントキー機能の警報について★ 3-39
スイッチの使いかた 3-44
ライトスイッチ 3-44
フォグランプの点灯·消灯★ 3-46
方向指示器スイッチ 3-46
非常点滅表示灯スイッチ 3-47
ヘッドランプレベライザースイッチ★ 3-47
ワイパーの使いかた 3-48
ウオッシャーの使いかた 3-50
リヤウインドーデフォッガースイッチ★ 3-50
ホーンスイッチ 3-51
運転のしかた 3-52
エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車） 3-52
エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車） 3-55
パーキングブレーキ 3-58
シフトレバーの使いかた（マニュアル車） 3-60
セレクトレバーの使いかた（オートマチック車） 3-62
オートマチック車の運転のしかた 3-65
スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車） 3-68
4WD（4輪駆動）車の扱いかた 3-69
2WD-4WDの切り替え★ 3-70
ターボ車の扱いかた（ディーゼル車） 3-71
DPF（ディーゼル車） 3-72
ABS 3-74
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★ 3-75
ヒルスタートアシスト★ 3-77
インテリジェント エマージェンシーブレーキ★ 3-78

4. 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた 4-3
内気循環、外気導入について 4-3
自動温度調節について★ 4-3
長期間エアコンを使わないとき 4-4
エアコンガスについて 4-4
エアコンのにおいについて 4-4
吹き出し口について 4-5
吹き出し口の位置 4-5
吹き出し風の調節 4-6
吹き出し口の切り替えと使用目的 4-8
ヒートアップスイッチ（ディーゼル車） 4-9
ディーゼル車（寒冷地仕様車以外） 4-9
ディーゼル車（寒冷地仕様車） 4-10
マニュアルエアコン★ 4-11
吹き出し口の切り替えかた 4-11
内気循環·外気導入の切り替えかた 4-12
風量の切り替えかた 4-12
温度調節のしかた 4-12
エアコンの切り替えかた 4-13
窓ガラスのくもりの取りかた 4-13
オートエアコン★ 4-15
オートで使うとき 4-16
設定を変えて使うとき 4-17
リヤクーラー★ 4-20
リヤクーラーの使いかた 4-20
リヤヒーター★ 4-21
リヤヒーターの使いかた 4-21
オーディオの使いかた★ 4-22
オーディオについて 4-22
AM/FMラジオ★ 4-24
電源、音量·音質·バランスの調節 4-24
ラジオの聞きかた 4-26
AUX（外部入力） 4-28
CD一体AM/FMラジオ★ 4-30
基本共通機能 4-30
ラジオの聞きかた 4-31
CD（コンパクトディスク）の聞きかた 4-33
AUX（外部入力） 4-34
インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ 4-35
インテリジェント アラウンドビューモニターの使いかた 4-36

インテリジェント アラウンドビュー
モニターを表示する 4-36
インテリジェント アラウンドビュー
モニター画面 4-37
映し出す範囲 4-37
画面表示の種類 4-38
画面のエラー表示について 4-42
作動に関する注意事項 4-43
移動物 検知機能 4-44
室内装備品の使いかた 4-46
サンバイザー 4-46
時計 4-46
室内照明 4-49
カップホルダー 4-51
ボトルホルダー 4-52
インストロアトレイ（冷風機能付） 4-53
灰皿 4-54
アシストトレイ（リッド付）★ 4-54
グローブボックス 4-54
電源ソケット 4-55
マルチセンターコンソール
（前席センターシート無車） 4-56
コンビニフック★ 4-57
センターシート背面コンソール
（前席センターシート付車） 4-57
サブコンソールボックス（マイクロバス） 4-58
パーテーションパイプ（バン） 4-58
ラゲッジユーティリティナット（バン） 4-63
床下収納スペース（平床バン） 4-64
フロアカーペット★ 4-64
消火器（マイクロバス） 4-65

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために 5-2
雨の日の快適ドライブ 5-2
夏の快適ドライブ 5-3
寒冷時の取り扱い 5-4
タイヤチェーンについて 5-6
ディーゼル車の燃料補給 5-7
お手入れのしかた 5-8
外装のお手入れ 5-8
内装のお手入れ 5-10
ウオッシャー液の補給 5-12
タイヤの交換 5-13

6. 万一のとき

ドアが開かないときは 6-2
リモコン（インテリジェントキー）
でドアが開かない 6-2
エンジンが始動しないときは 6-3
インテリジェントキーで始動できない★ 6-3
ジャンプスタートのしかた 6-4
各種警告機能について 6-7
警告灯がついたときは 6-7
ブザー（警報音）が鳴ったときは
（インテリジェントキー付車） 6-13
くもりが取れないときは 6-14
窓ガラスのくもりの取りかた 6-14
動かないときは 6-16
セレクトレバーが動かない
（オートマチック車） 6-16
雪道やぬかるみからの脱出のしかた 6-17
けん引するときは 6-18
路上で故障したときは 6-22
発炎筒の使いかた 6-22
故障したときの対処方法 6-23
**燃料切れしたときは
（ディーゼル車） 6-25**
**工具･ジャッキ･スペアタイヤに
ついて 6-26**
格納場所 6-26
スペアタイヤについて 6-28
ジャッキアップのしかた 6-30
パンクしたときは 6-35
タイヤ交換のしかた 6-35

オーバーヒートしたときは 6-39
処置のしかた 6-39
ヒューズを点検･交換するときは 6-40
ヒューズボックスの位置 6-41
ヒューズの位置 6-42
ヒューズの交換のしかた 6-42
電球（バルブ）を交換するときは 6-44
外装ランプの位置 6-44
バルブの外しかた 6-45
クリップの脱着のしかた 6-45
フロントグリルの脱着のしかた 6-46
バックドアフィニッシャーインナーの外しかた 6-47
バルブ交換のしかた 6-48
事故がおきたときは 6-51

7. サービスデータ

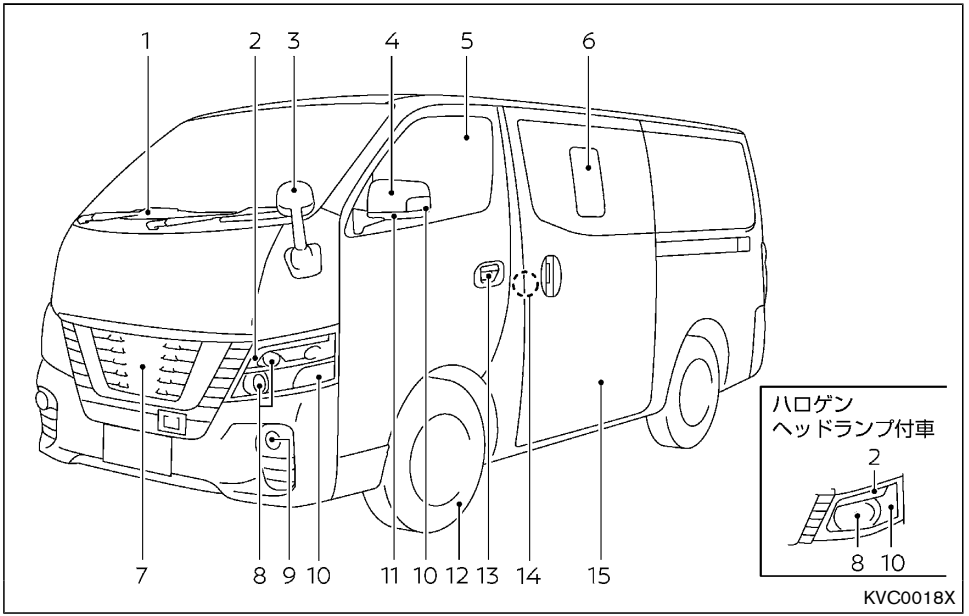
サービスデータ 7-2
点検･整備について 7-2
点検値 7-2
交換油脂類 7-3
電球（バルブ）の容量 7-7
タイヤ･ロードホイールサイズ 7-8
タイヤ空気圧 7-9
点検整備箇所 7-10
エンジンルーム内配置図 7-11

8. さくいん

警告灯さくいん 8-8

イラスト目次（外観）

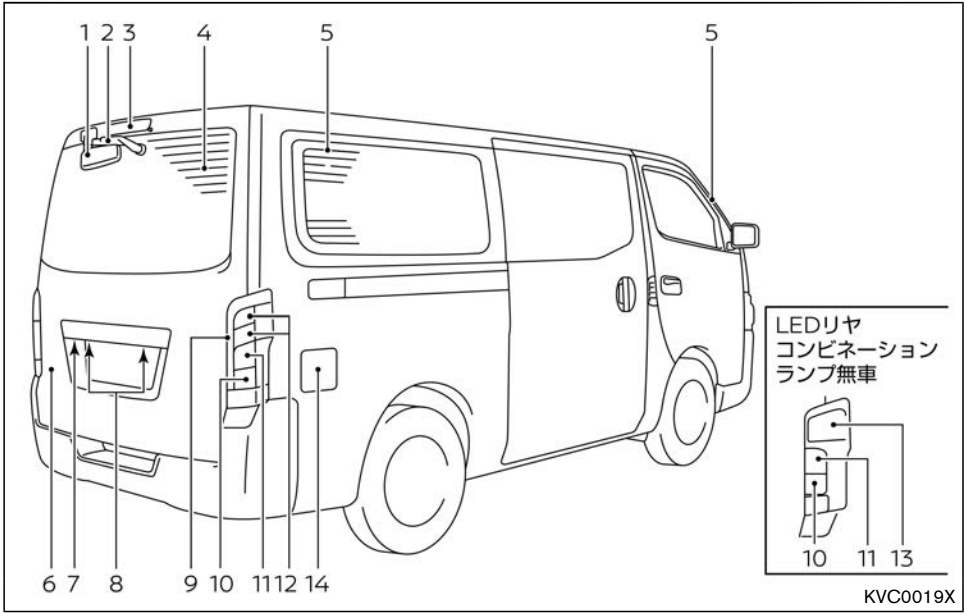
※車種により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



1. フロントワイパー（P. 3-49）
2. 車幅灯（P. 3-44、P. 7-7）
3. フロントアンダーミラー（P. 2-50）
4. ドアミラー（P. 2-49）
5. パワーウインドー（P. 2-33）
6. スライドサイドウインドー（P. 2-35）
7. フロントビューカメラ（P. 4-35）
8. ヘッドランプ（P. 3-44、P. 7-7）
9. フォグランプ（P. 3-46、P. 7-7）
10. 方向指示器　兼　非常点滅表示灯（P. 3-46、P. 7-7）
11. サイドビューカメラ（P. 4-35）
12. タイヤ（P. 5-13、P. 7-8）
13. ドア（P. 2-13）
14. チャイルドセーフティドアロック（P. 2-17）
15. スライドドア（P. 2-17）
    ワンタッチオートスライドドア（P. 2-18）

イラスト目次（外観）

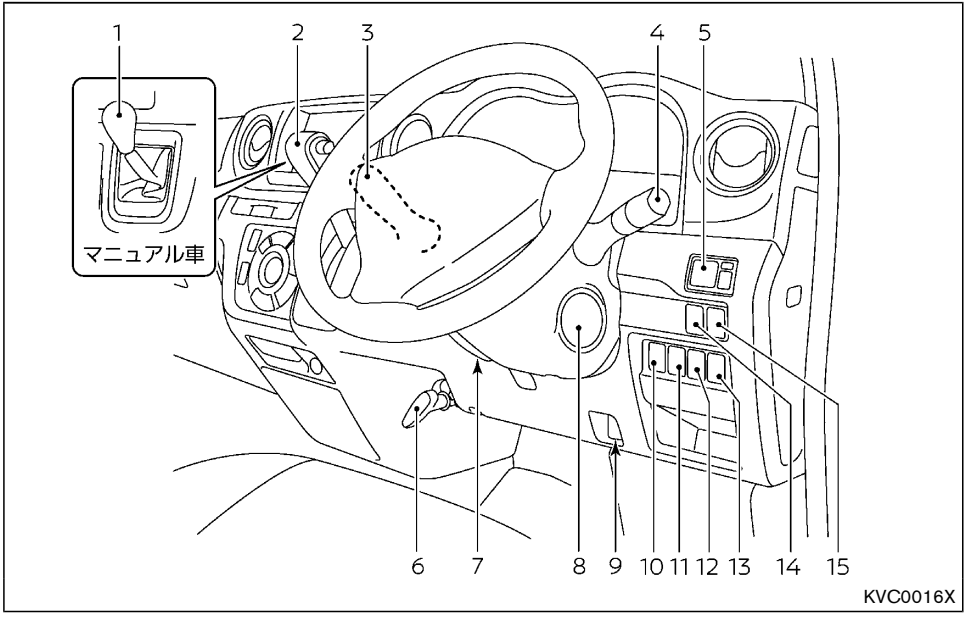
※車種により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



1. リヤアンダーミラー（P. 2-51）
2. リヤワイパー（P. 3-49）
3. ハイマウントストップランプ（P. 7-7）
4. リヤウインドーデフォッガー（P. 3-50）
5. アンテナ（P. 4-23）
6. バックドア（P. 2-23）
7. バックビューカメラ（P. 4-35）
8. 番号灯（P. 3-44、P. 7-7）
9. 尾灯（LED）（P. 3-44、P. 7-7）
10. 後退灯（P. 7-7）
11. 方向指示器 兼 非常点滅表示灯（P. 3-46、P. 7-7）
12. 制動灯（LED）（P. 3-44、P. 7-7）
13. 尾灯／制動灯（P. 3-44、P. 7-7）
14. 燃料補給口（P. 2-36）

イラスト目次（ハンドルまわり）

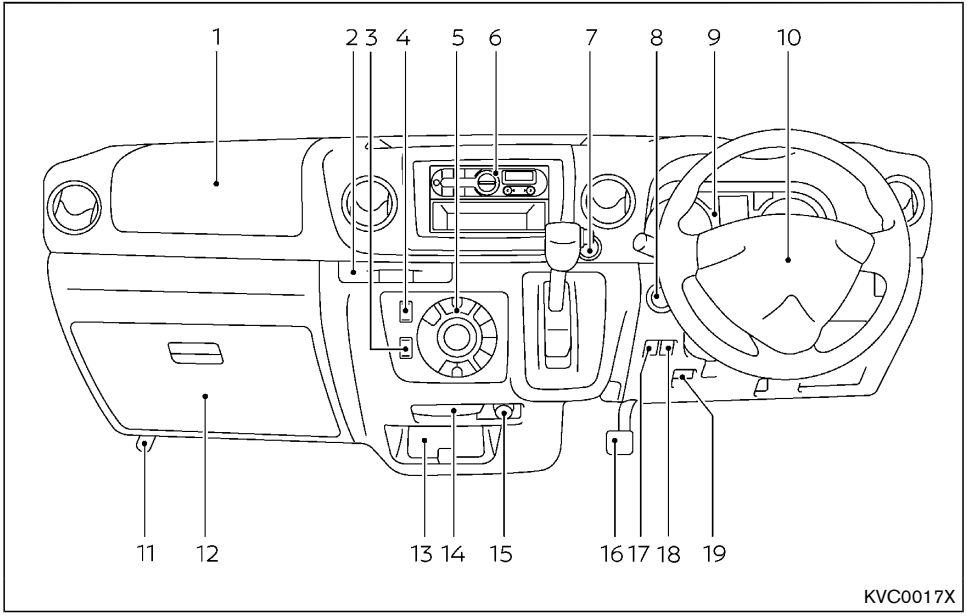
※車種により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



1. シフトレバー（マニュアル車）（P. 3-60）
2. セレクトレバー（オートマチック車）（P. 3-62）
3. ワイパー･ウオッシャースイッチ（P. 3-48）
4. ライトスイッチ（P. 3-44）
   フォグランプスイッチ（P. 3-46）
   方向指示器スイッチ（P. 3-46）
5. ドアミラースイッチ（P. 2-49）
6. パーキングブレーキレバー（マニュアル車）（P. 3-59）
7. ハンドル位置調節レバー（P. 2-39）
8. キースイッチ（リモートコントロールエントリーシステム付車）（P. 3-52）
9. フューエルフィラーリッドオープナースイッチ（P. 2-36）
10. ヒートアップスイッチ（P. 4-9）
11. DPF手動再生スイッチ（P. 3-72）
12. ヘッドランプレベライザースイッチ（P. 3-47）
13. ワンタッチオートスライドドア運転席スイッチ（P. 2-18）
14. インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチ（P. 3-78）
15. VDC OFFスイッチ（P. 3-75）

イラスト目次（運転席まわり）

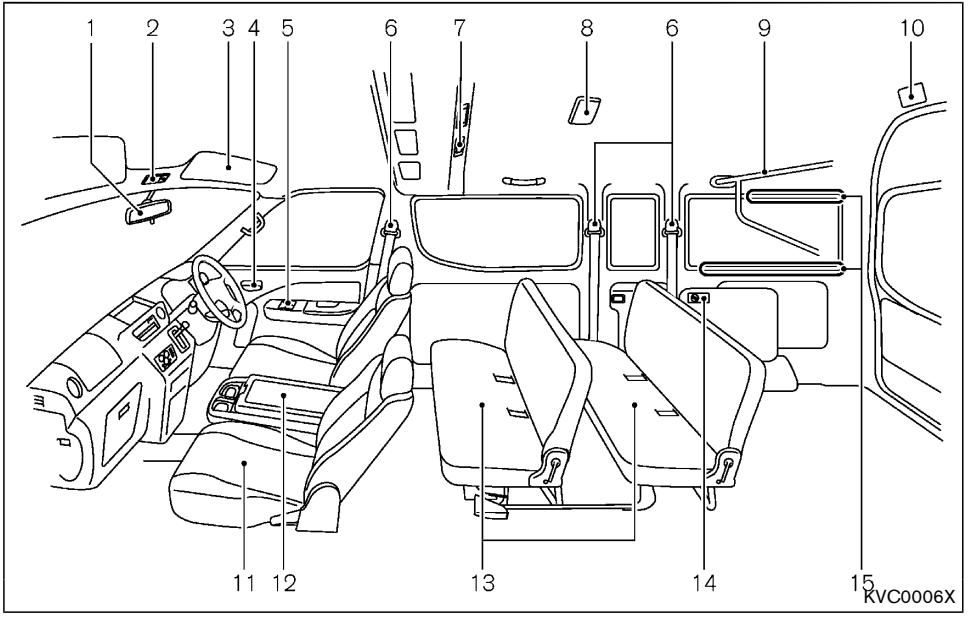
※車種により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



1. 助手席SRSエアバッグシステム（P. 2-62）
   アシストトレイ（リッド付）（P. 4-54）
2. カップホルダー（P. 4-51）
3. リヤクーラースイッチ（P. 4-20）
4. リヤヒータースイッチ（P. 4-21）
5. エアコン（P. 4-3）
6. AM/FMラジオ（P. 4-24）
   CD一体AM/FMラジオ（P. 4-30）
7. 非常点滅表示灯スイッチ（P. 3-47）
8. エンジンスイッチ（インテリジェントキー付車）（P. 3-55）
9. メーター（P. 3-3、P. 3-9）
10. 運転席SRSエアバッグシステム（P. 2-62）
11. 発炎筒（P. 6-22）
12. グローブボックス（P. 4-54）
13. インストロアトレイ（冷風機能付）（P. 4-53）
14. 灰皿（P. 4-54）
15. 電源ソケット（P. 4-55）
16. パーキングブレーキペダル（オートマチック車）（P. 3-58）
17. スノーモードスイッチ（P. 3-68）
18. 4WDスイッチ（P. 3-70）
19. オートドアメインスイッチ（P. 2-18）

イラスト目次（室内）

※車種により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



1. 手動防眩式ルームミラー（P. 2-51）
   ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー（P. 2-52）
2. マップランプ（P. 4-49）
3. サンバイザー（P. 4-46）
4. ロックノブ（P. 2-16）
5. パワーウインドースイッチ（P. 2-33）
6. シートベルト（P. 2-53）
7. リヤクーラースイッチ（P. 4-20）
8. ルームランプ（P. 4-49）
9. パーテーションパイプ（P. 4-58）
10. ラゲッジランプ（P. 4-50）
11. 前席シート（P. 2-39）
12. マルチセンターコンソール（前席センターシート無車）（P. 4-56）
    センターシート背面コンソール（前席センターシート付車）（P. 4-57）
13. 後席シート（バン）（P. 2-41）
    後席シート（ワゴン、マイクロバス）（P. 2-47）
14. リヤヒータースイッチ（P. 4-21）
15. ラゲッジユーティリティナット（P. 4-63）

1 必ずお読みください

お出かけまえには 1-2
お子さまを乗せるときは 1-5
走行するときは 1-6
駐·停車するときは 1-8
オートマチック車を運転するときは 1-9
こんなことにも注意 1-11
こんなときは異常ではありません 1-13
DPF（ディーゼルパティキュレートフィルター）の取り扱い（ディーゼル車） 1-13
イベントデータレコーダ 1-14

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。

ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

日常点検は必ず実施

- 車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。

  車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。

  メンテナンスノートをお読みください。
- いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。

  （音、振動、臭い、水·油漏れなど）

タイヤの空気圧を点検する

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。

  タイヤ空気圧の点検…P. 5-13

バッテリーの液量を点検する

- バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、または充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。

  メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- ガソリン車に軽油や有鉛ガソリン、また、ディーゼル車にガソリンや灯油を使用すると車に悪影響を与えます。
- 粗悪な燃料も車に悪影響を与えるので補給しないでください。

エンジン型式	指定燃料
QR20DE QR25DE	無鉛レギュラーガソリン
YD25DDTi	超低硫黄軽油（S10ppm以下）

- YD25DDTi車には、必ず超低硫黄軽油（S10ppm以下）を使用してください。

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- 車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
- 排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。

正しい運転姿勢に調節

- 走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

正しい運転姿勢…P. 2-38

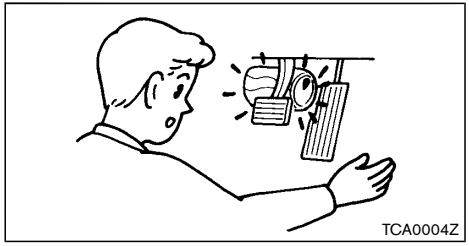
シートベルトは正しく着用

- 走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分に発揮できません。また、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。

シートベルトの正しい着用…P. 2-53

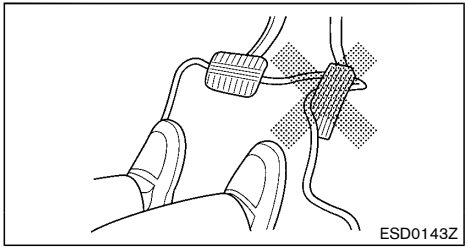
運転席足元には物を置かない

- 足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



車に合わないフロアカーペットは使わない

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



フロアカーペット★…P. 4-64

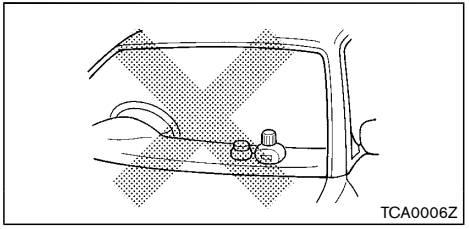
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

- ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

インストルメントパネルの上に物を置かない

- アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

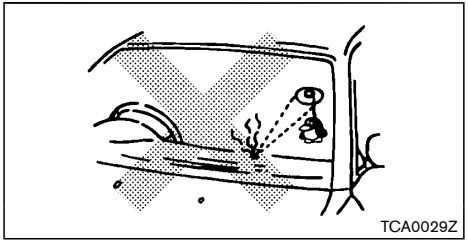

TCA0006Z

荷物を積みすぎない

- 助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ワゴンは、ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。
- バンは、車両及び車検証に記載されている積載量以上の荷物を積まないでください。

アクセサリーの取り付けに注意

- ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。


TCA0029Z

お子さまは後席に

- 助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になるだけでなく、スイッチ、レバー類のいたずらなどにより安全運転の妨げになるおそれがあります。

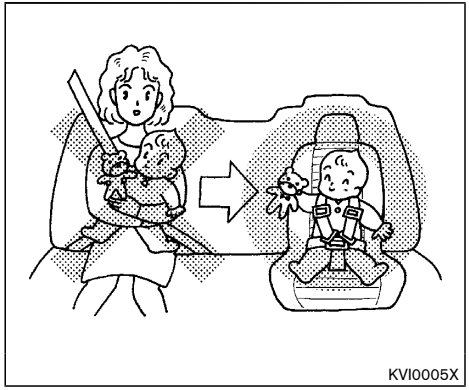
  また、助手席SRSエアバッグ★の格納部に身体を近づけないでください。万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。

  シートベルトの着用のしかた…P. 2-53
- シートベルトが首や顔に当たる、または腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。

  チャイルドシート…P. 2-58

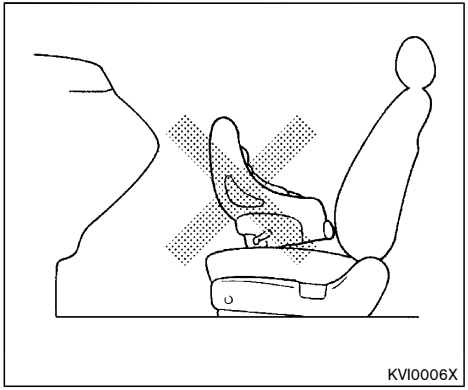

KVI0005X

チャイルドシートは後席に

- チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。

  固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
- チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。

  チャイルドシート…P. 2-58


KVI0006X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。
  開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック★（P. 2-17）やパワーウインドーロックスイッチ（P. 2-35）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓から手や顔を出さない

- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車のためにならし運転を

- エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

- 運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

走行中はエンジンを止めない、キーを抜かない

- エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなります。また、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- マニュアル車は、キーを抜くとハンドルが操作できなくなり危険です。
- エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

- ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
- オートマチック車はセレクトレバーを 3、または 2に入れます。
- マニュアル車はシフトレバーを3速、2速、または1速に入れます。

雨天時の走行は速度を落とす

- 路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。

タイヤを傷つける運転をしない

- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。

滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
  タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。

横風が強いときは

- 横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
- トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。

ペダルに足をのせたままにしない

- ブレーキペダルやクラッチペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキやクラッチの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

走行中に異常があったら

- 警告灯（P. 3-15）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
  そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
- 床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。

車を後退させるときは周囲に注意

- バックミラーやインテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★では確認できない視界があります。車から降りて後方の人や障害物を確認してください。

車を発進させるときは周囲に注意

- この車は構造上通常の乗用車に比べ、車両の前方及び左斜前方が確認しにくいので発進時などは周囲に十分注意をはらってください。

フロントアンダーミラー★…P. 2-50

燃えやすい物の上や近くに駐·停車しない

- 枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐·停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- 無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながったりするおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。
- お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。
- 坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバー、またはシフトレバーを次の位置に入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

	上り坂	下り坂
マニュアル車	1	R
オートマチック車	P	

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

- 無意識にセレクトレバーやシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。
- 以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
  - ― 雪が積もった場所や降雪時
  - ― 壁などに囲まれた換気の悪い場所
  - ― 他車の排気口が近くにあるとき

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

- 車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

詳しくは、P. 3-65の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーを P 、 N 以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリープ現象といいます。）
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。

キックダウンは適切に

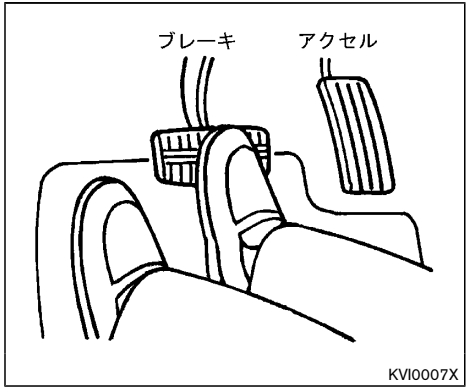
- セレクトレバーが D 、 3 、 2 で走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- 後退したあとは、すぐセレクトレバーを R から N に戻す習慣をつけてください。

セレクトレバーの使いかた（オートマチック車）…P. 3-62

セレクトレバー位置は目で確認

- エンジンをかけるときは P 、前進するときは D 、後退するときは R にあることを目で確認してください。
- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、セレクトレバーを R に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。（車外の人に注意するものではありません。）

走行中は N にしない

- 走行中にセレクトレバーを N にすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。

無用な空吹かしはしない

- 万一、セレクトレバーが P 、 N 以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときは P にする

- エンジンがかかったまま、セレクトレバーが P 、 N 以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、 P からセレクトレバーを動かすことができません。
- セレクトレバーを P に入れないと、キースイッチ（電源ポジション）がLOCKになりません。
- セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。

  ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

違法改造はしない

- 車の性能や機能に適さない部品を装着しないでください。また、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。本来の性能を発揮できないだけでなく、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。
- 次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

  — **タイヤ、ロードホイールの交換**

  指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

  — **電装品などの取り付け**

  適切でない電装品などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

  また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。

  （詳しくは、日産販売会社へご相談ください。）

  — **ハンドルの取り外しや交換**

  ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

炎天下で駐車するときは

- 炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ガスライターにも注意

- 操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

- ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
  蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
- 冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

冷却水に添加剤などを入れない

- 冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。
- 冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

タバコの吸いがらの火は消して

- タバコやマッチなどの火は確実に消し、灰皿のふたは必ず閉めてください。
- 灰皿の中には吸いがらを入れすぎないでください。また、燃えやすい物を入れないでください。

無線送信機の取り付けについて

- お車に無線送信機を取り付けると、電装システムに影響を及ぼす可能性があります。悪影響を防ぐための措置や取り付け方法については、必ず日産販売会社にご相談ください。お客さまのご要望により、無線送信機の取り付けに関する詳しい情報（周波数帯域·電力レベル·アンテナ位置·取り付け条件）を日産販売会社にてご提供します。

診断機接続用のコネクターにはご注意を

- 診断機接続用のコネクターには、後付け用品を取り付けないでください。バッテリーがあがったり、警告灯が点灯するなど、思わぬトラブルを招くおそれがあります。

ブレーキペダルを踏むと音がする

- 朝一番及び長時間駐車後の走り始め、または降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。

  また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。

  ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

DPFとは

- DPF（Diesel Particulate Filter）は排気ガスに含まれるPM（Particulate Matter）を捕集し、自動的にPMを燃焼（DPF再生）処理する装置です。DPFの性能を保つため、必ず次のことをお守りください。
  - — 燃料は必ず超低硫黄軽油（S10ppm以下）を使用してください。
  - — エンジンオイルは必ず指定のDPF専用のオイルを使用してください。

    指定以外のエンジンオイルを使用するとDPFの故障や燃費の悪化の原因となります。

    エンジンオイルの点検のしかたについては、メンテナンスノートをお読みください。
  - — DPF、マフラー、排気管は改造しないでください。正常な性能を発揮できず、DPFが故障する原因となります。
  - — DPFをけったり、たたいたりしないでください。DPFはマフラー内に触媒を内蔵している装置です。強い振動をあたえるとDPFが破損するおそれがあります。

発進や加速時の排気管からの白煙について

- DPFの特性上、次の状態になることがありますが、異常ではありません。
  - ― 長時間のアイドリング運転後の発進や加速時に排気管から白煙が出ることがあります。
  - ― 寒冷時や始動直後の発進時に排気管から白煙が出ることがあります。

年間を通じて走行距離が少なく、低速走行を主体に運転するとき

- DPFは通常は、捕集したPMを自動的に燃焼（DPF再生）処理しますが、走行条件により処理が完了しないとき、DPF内にPMが堆積することがあります。DPF警告灯(P. 3-19)が点灯及びDPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅したときは、DPF手動再生スイッチを操作してください。

DPF（ディーゼル車）…P.3-72

車両データの記録･蓄積について

- この車両に装備されている以下のシステムの各コンピュータはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
  以下のシステムの各コンピュータは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録･蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

- SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録･蓄積します。
  - ― エアバッグシステムの作動に関する情報
  - ― エアバッグシステムの故障診断情報

知識

- EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

- 日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的をして、取得･利用することがあります。
  なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者への開示･提供することはありません。
  - ― 車両の使用者の同意がある場合
  - ― 裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
  - ― 統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

2 走行する前に

各部の開閉のしかた 2-2
キー 2-2
リモートコントロールエントリーシステム★ 2-3
インテリジェントキー★ 2-6
ドアについて 2-13
前席ドア 2-14
スライドドア 2-16
バックドア 2-23
キー封じ込み防止機能★ 2-28
エンジンカバー 2-29
パワーウインドー 2-33
スライドサイドウインドー★ 2-35
燃料補給口 2-36
ハンドル·シート·ミラーの調節のしかた 2-38
正しい運転姿勢 2-38
ハンドル 2-39
前席シート 2-39
後席シート（バン） 2-41
後席シート（ワゴン、マイクロバス） 2-47
最大積載量（バン） 2-48
ドアミラー 2-49
アンダーミラー 2-50
手動防眩式ルームミラー★ 2-51
ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー★ 2-52
シートベルトの着用のしかた 2-53
シートベルトの正しい着用 2-53
シートベルトの着用のしかた 2-55
前席ロードリミッター付プリテンショナー
シートベルト★ 2-57
チャイルドシート 2-58
チャイルドシートについて 2-58
チャイルドシート適合表 2-60
SRSエアバッグ 2-62
SRSエアバッグの作動 2-62
SRSエアバッグが作動するとき·しないとき 2-65

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

キー

⚠ 警告

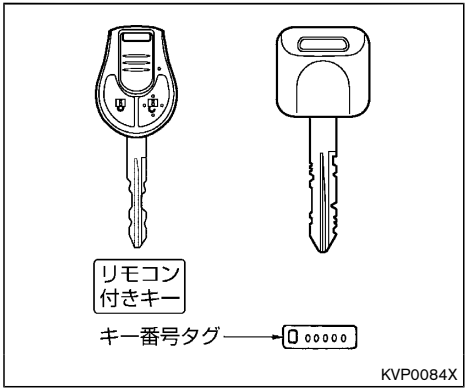
- 航空機内ではリモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

知識

- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは、大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

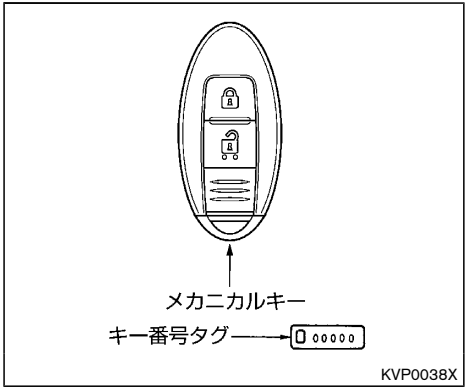
リモートコントロールエントリーシステム付車

- キーは2本ついています。



インテリジェントキー付車

- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。



メカニカルキー機能について…P. 2-13

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、キーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター（P. 3-14）が点滅します。

アドバイス

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

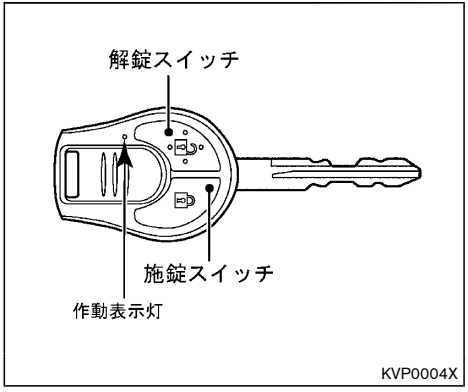
- キーごとに登録された信号は異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度キースイッチ（電源ポジション）をOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

リモートコントロールエントリーシステム★

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠･解錠ができます。

使いかた

- 車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- 施錠･解錠時に非常点滅表示灯が点滅します。
  （施錠時：1回、解錠時：2回）
- 施錠したあとは、必ず施錠されていることを確認してください。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

スイッチ	作動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

オートロック機能：

- 解錠スイッチを押してから約30秒以内にいずれかのドアを開けなかったとき、またはキースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
  （施錠されるまでの間に、再度解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）

作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
  — キーをキースイッチに差し込んでいるとき。
  — ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  — 車から離れすぎているとき。
  — リモコンの電池が切れているとき。

アドバイス

- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。
- 極端に気温が低いとき、電池の性能が低下するため機能が作動しない場合があります。
- リモコンは精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  — 長時間高温になる場所に置かない。
  — 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  — 水にぬらさない。

知識

- リモコンは同じ車両で最大5個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。
  （P. 2-4）

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明（P. 4-49）が約15秒間点灯します。

電池交換のしかた

警告

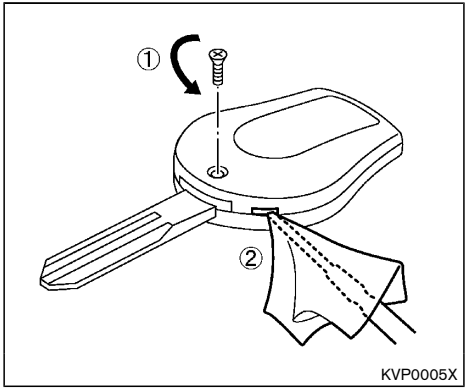
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR1620

1. お手持ちのプラスの精密ドライバーでネジを外します。
2. スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

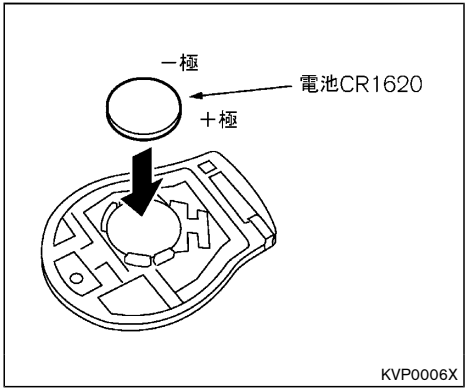


KVP0005X

アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

3. 古い電池を取り外し、新しい電池の+極を下側にしてはめ込みます。

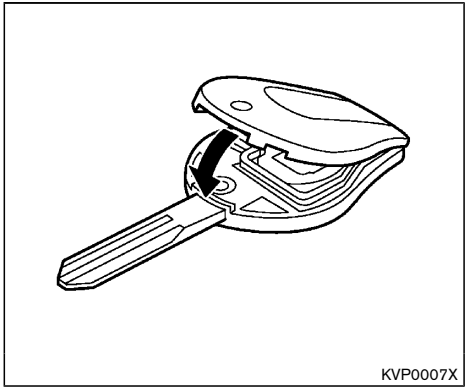


KVP0006X

アドバイス

- 電池の+極と-極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

4. 組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。


KVP0007X

5. 取り外したネジを取り付けます。

アドバイス

- 電池交換後は、リモートコントロールエントリーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー★

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠·解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠·解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。

  次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。

  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P. 3-57

  — 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。

  — 無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。

  — インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。

  — 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。

  — インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。

  — コインパーキングに駐車したとき。（車両検出用の電波の影響があるため）

  — 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。

  — 極端に気温が低いとき。（電池の性能が低下するため）

- インテリジェントキーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。

  — 電池を交換するとき以外は分解しない。（分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。）

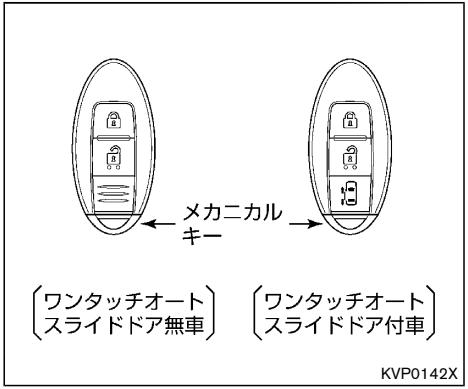
  — 日本国内のみで使用する。

- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P. 2-8）
- インテリジェントキーの電池が切れたとき、応急処置としてエンジンの始動やドアの施錠·解錠を行うことができます。

  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P. 3-57

- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電気的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。（P. 6-4）

キーについて

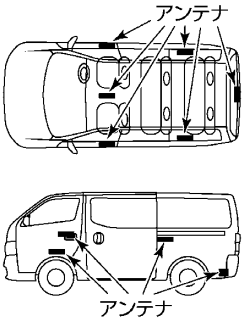


インテリジェントキーには以下の機能があります。

- インテリジェントキー機能について…P. 2-9
- リモートコントロールエントリー機能について…P. 2-12
- メカニカルキー機能について…P. 2-13

⚠ 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。



- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - 長時間高温になる場所に置かない。
  - 分解しない。
  - 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - 水にぬらさない。
  - 超音波洗浄器などにかけない。
  - 磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
  - テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗、または故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。（P. 2-8）

電池の交換のしかた

警告

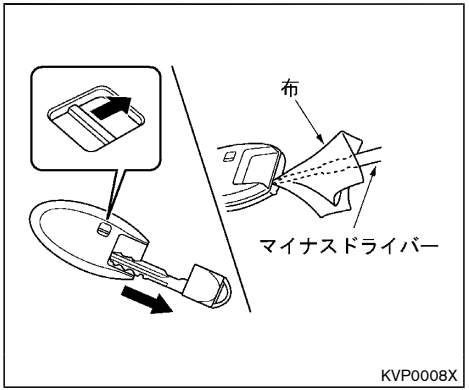
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2025

1. インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
2. スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

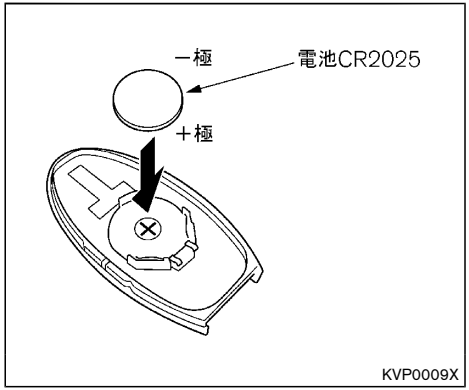


KVP0008X

アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

3. 古い電池を取り外し、新しい電池の+極を下側にしてはめ込みます。

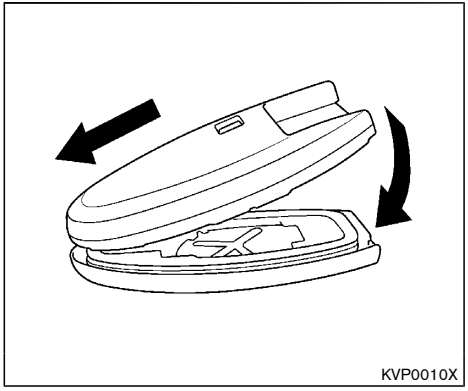


KVP0009X

アドバイス

- 電池の+極と-極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

4. 組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。


KVP0010X

アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー機能について

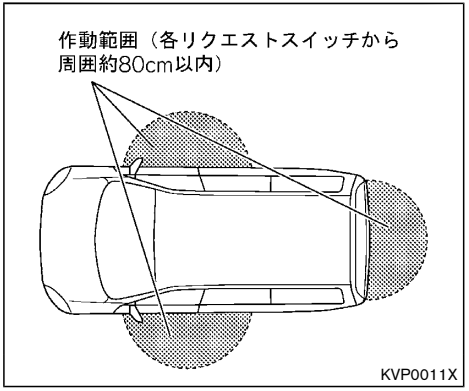
車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

ドア施錠･解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

  前席ドア…P. 2-14

  バックドア…P. 2-23



アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明（P. 4-49）が約15秒間点灯します。

アンサーバック機能

- ドアの施錠･解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

ウェルカムライト（フェアウェル機能付）★

- 車幅灯･尾灯･番号灯がドアの施錠時に約10秒間、解錠時に約30秒間点灯します。
- ウェルカムライト（フェアウェル機能付）を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（またはインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。

  （施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）

  — ドアを開ける。

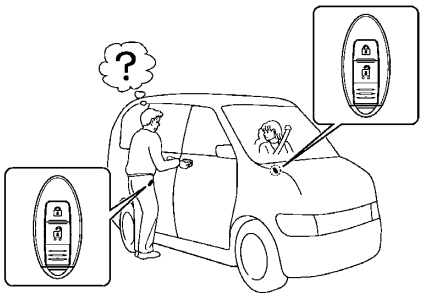
  — エンジンスイッチを押す。

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。

  施錠したいときは、以下のことを行ってください。

  — 車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。

  — リモートコントロールエントリー機能 （P. 2-12）、またはメカニカルキー機能 （P. 2-13）で施錠する。



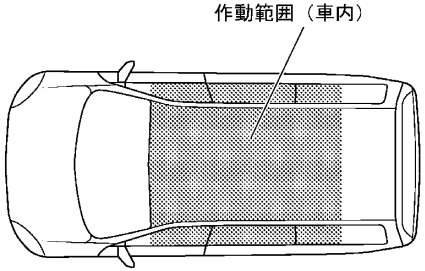
KVP0012X

作動しないとき：

- 次のような場合、インテリジェントキー機能によるドアの施錠·解錠ができません。
  — 電源ポジションがAcc、ONのとき。
  — ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
  — インテリジェントキーが施錠·解錠作動範囲内にないとき
  — 携帯しているインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
  — インテリジェントキーの電池が切れているとき。（P. 2-8）

エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルーム内は除きます。）



KVP0013X

アドバイス

- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

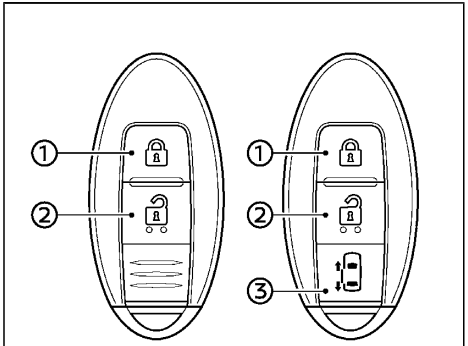
- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることがあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、助手席足元、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

リモートコントロールエントリー機能について

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠·解錠ができます。

使いかた：

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



KVP0143X

スイッチ	作動
①施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
②解錠スイッチ	全ドアを解錠します。
③ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチ★	約1秒間押し続けるとワンタッチオートスライドドア（P. 2-18）が開閉します。※

※オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全開または、全閉して停止します。

知識

- ドアの施錠·解錠時には、キー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。
- 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
  - ― いずれかのドアが半ドアになっていないか。
  - ― ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

作動しないとき：

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
  - ― 電源ポジションがAcc、ONのとき。
  - ― ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  - ― 車から離れすぎているとき。

— インテリジェントキーの電池が切れているとき。

アドバイス

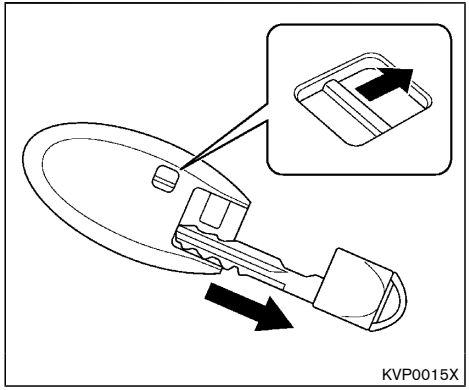
- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能について

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠·解錠ができます。

メカニカルキーの取り外しかた：

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



- 元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

ドアについて

⚠ 警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

前席ドア

知識

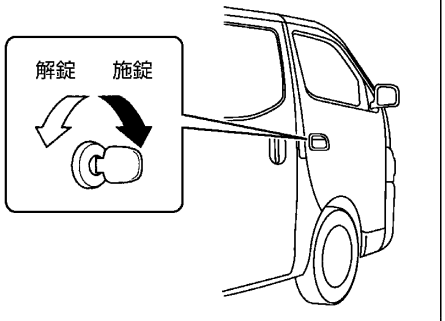
キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、室内照明（P. 4-49）が約15秒間点灯します。

キー（メカニカルキー）による施錠·解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

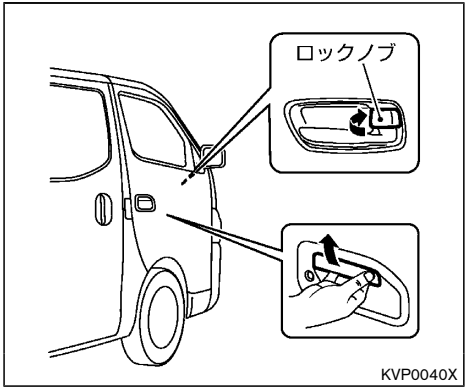
- 運転席ドアを施錠·解錠すると、全ドアが同時に、施錠·解錠します。



KVP0016X

キー（インテリジェントキー）を使わない施錠

- 車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。



KVP0040X

アドバイス

- キー（インテリジェントキー）封じ込み防止のため、キー（インテリジェントキー）を携帯していることを確認してから施錠してください。

知識

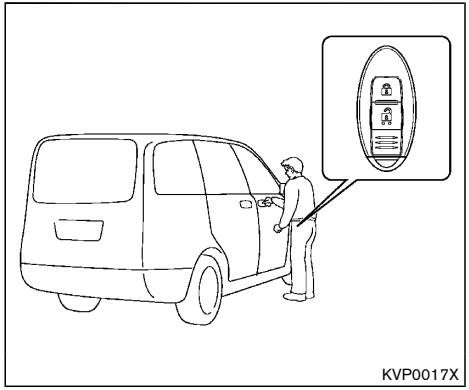
- 以下の場合は、運転席ロックノブ、またはドアロックスイッチで施錠ができません。
  - ― キースイッチにキーが差し込まれているとき。（リモートコントロールエントリーシステム付車）
  - ― インテリジェントキーが車内にあるとき。（インテリジェントキー付車）

リモコン（インテリジェントキー）による施錠·解錠

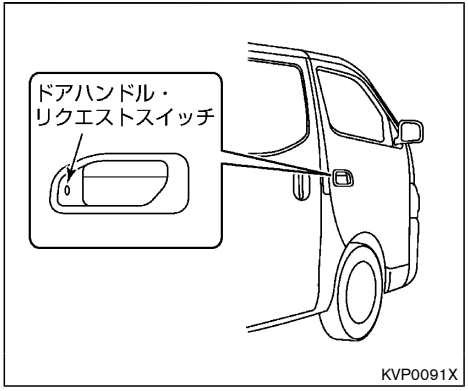
- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
  リモートコントロールエントリーシステム付車…P. 2-3
  インテリジェントキー付車…P. 2-12

インテリジェントキー機能による施錠·解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。


KVP0017X

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア、または助手席ドアの施錠·解錠作動範囲内でドアハンドル·リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠、または解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



KVP0091X

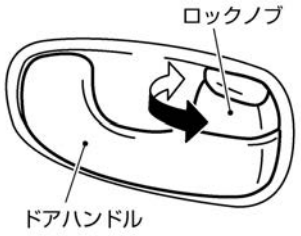
知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル·リクエストスイッチでのみ施錠·解錠を行うことができます。
- ドアの施錠·解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ロックノブによる施錠·解錠

- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠·解錠すると、全ドアが同時に、施錠·解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



ZIC0041

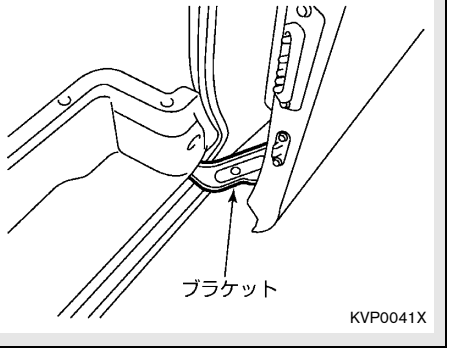
知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

スライドドア

注意

- 必ず次のことをお守りください。重大な傷害や事故につながるおそれがあります。
  - — 必ずドアハンドルを持って開閉する。
  - — 傾斜地でスライドドアを開けるときは、ロックするまで確実に開ける。
  - — スライドドアを強く開けない。
  - — ブラケットに手や足などを掛けない。



KVP0041X

リモコン（インテリジェントキー）による施錠·解錠

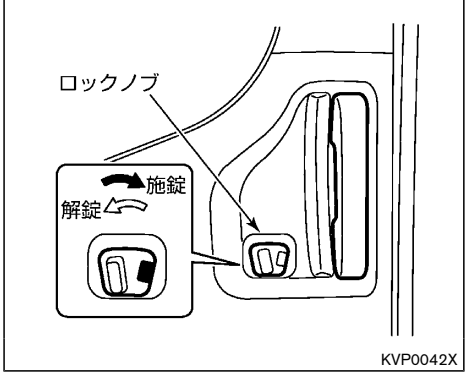
- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。

  リモートコントロールエントリーシステム付車…P. 2-3

  インテリジェントキー付車…P. 2-12

ロックノブによる施錠·解錠

- 車内のロックノブを車両前方に押すと施錠し、車両後方に押すと解錠します。



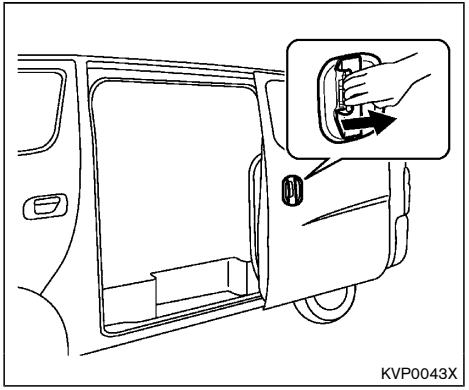
KVP0042X

知識

- キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。

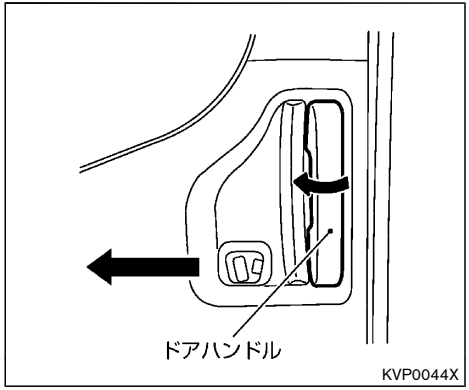
車外からの開閉

- 解錠後、ドアハンドルを引きながらスライドドアを開閉します。


KVP0043X

車内からの開閉

- 解錠後、ドアハンドルを引きながらスライドドアを開閉します。



KVP0044X

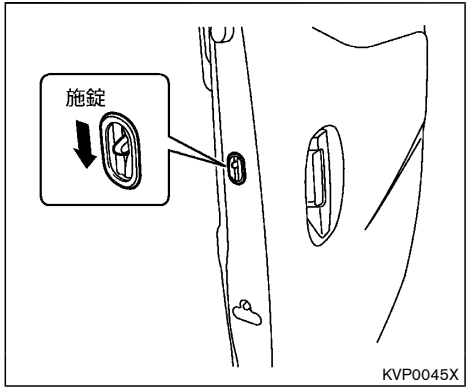
チャイルドセーフティドアロック★

車内のロックノブの位置に関係なく、スライドドアを車内から開けられなくなります。

- お子さまを乗せるときに使います。

施錠のしかた：

- スライドドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。



KVP0045X

- ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

ドアを開けるとき：

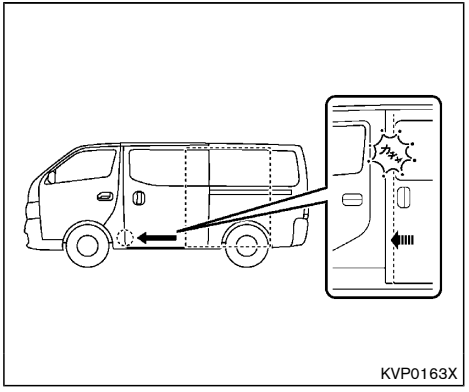
- ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オートクロージャー★

自動的にスライドドアを全閉させる機能です。

閉めるとき、半ドア状態まで閉めると自動的に全閉します。



KVP0163X

⚠ 注意

- スライドドアや車体側に手を触れていると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- スライドドアを閉めるときは、スライドドアのふちやその周辺に手を掛けず、ドアハンドルを持って閉めてください。

アドバイス

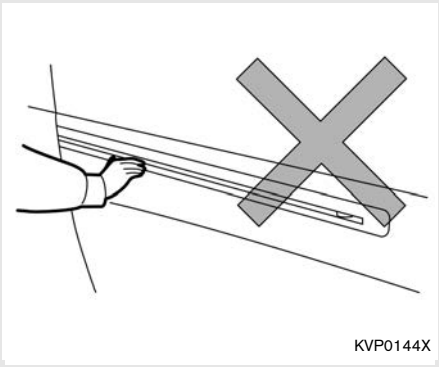
- ドアハンドルを開方向に引いたままスライドドアを閉めると、オートクロージャーは作動しません。
- バッテリーが弱っている場合には、オートクロージャーが作動しないことがあります。
- オートクロージャーの故障によりスライドドアが閉まりきらないときは、スライドドアを一旦開け、再度手で閉めてください。
- オートクロージャーの故障によりスライドドアが開かなくなった場合には、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ワンタッチオートスライドドア★

解錠した状態からスイッチを押すだけで、スライドドアを自動的に開閉させる機能です。

⚠ 注意

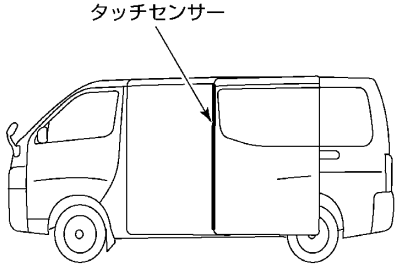
- 確実に停車している状態で開閉操作をしてください。
- 開閉操作をするときは、車外及び車内のスライドドア周囲の安全を十分確認してから行ってください。周囲の人の身体がスライドドアや車体側に触れたままオート作動させると、手や腕などを挟まれたり、頭や腕を引き込まれて思わぬケガをするおそれがあります。
- 車が大きく傾いている状態ではオート作動させないでください。
- オート作動中にドアを押したり引いたりしないでください。反転して挟まれるおそれがあります。
- スライドドアレール部には手を入れないでください。 レール部のケーブルに触れると、スライドドアがオート作動するおそれがあります。



KVP0144X

アドバイス

- エンジン停止時に何回も作動させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動がで きなくなります。
- オート作動中はエンジンを始動させないでください。正常に作動しなくなることがあります。
- 車を発進させるときは、オートスライドドアが全閉していることを確認してください。
- 次の場合は、オートドアメインスイッチをOFFにしてください。
  - ― スライドドアが故障したとき
  - ― スライドドアを長時間開けたままにするとき
  - ― 洗車や整備を行うとき
  - ― 手動で使用するとき
- 全開時には、スライドドアの外側、または内側のドアハンドルに不用意に手を掛けたり、ワンタッチスイッチに触れないでください。ドアハンドル、またはスイッチを操作すると自動でドアが閉まり始めます。
- オート開操作すると、ドアは全開位置でロックされますが、エンジン停止しているときは全開約30分後に節電の為、ロックは解除されチェッカーによる全開保持状態になります。その状態からドアを閉め方向に引いたり、急な下り坂でチェッカーを乗り越えた場合は、徐々に閉まるシステムになっています。
- スライドドア前端部のタッチセンサーを傷つけないようにしてください。センサーが切断されると、オートスライド機能は作動しなくなります。



KVP0145X

- バッテリーあがりやバッテリーの脱着を行ったあと、スライドドアが開いている状態で再びバッテリーをつないだときは、必ず一旦手動でドアを全閉してからオート作動を行ってください。全閉位置以外からスイッチ操作を行うと、ドアのオート開閉機能が正常に作動しないことがあります。
- スライドドアのレール部に、ホースなどで水をかけないように注意してください。特に寒冷地の場合、スライドドアのワイヤーに氷が付くと、オートスライドドアシステムを破損するおそれがあります。

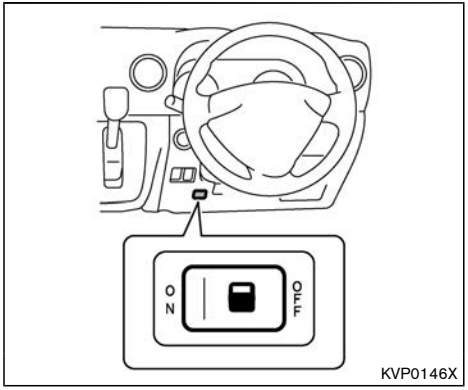
知識

- 閉作動時、半ドア位置までドアがスライドすると、オートクロージャー機能で全閉します。（P. 2-18）
- オートドアメインスイッチがONのとき、スライドドアを開けたまま車を動かすとブザーが鳴ります。（停車、またはスライドドアを閉めると鳴り止みます。）
- オート作動の開始時とオート閉作動中は、ブザーが鳴ります。

オートドアメインスイッチ：

オートスライド（自動開閉）機能のON／OFFができます。通常はONにしておきます。

- オートスライド機能を使うときは、ON側を押します。
- 使わないときは、OFF側を押します。



KVP0146X

知識

- オートドアメインスイッチをOFFにしてもオートクロージャー（P. 2-18）は作動します。
- オートドアメインスイッチがONのとき、スライドドアを開けたまま車を動かすとブザーが鳴ります。
- バッテリー電圧が極端に下がっている（11V以下）と作動しません。

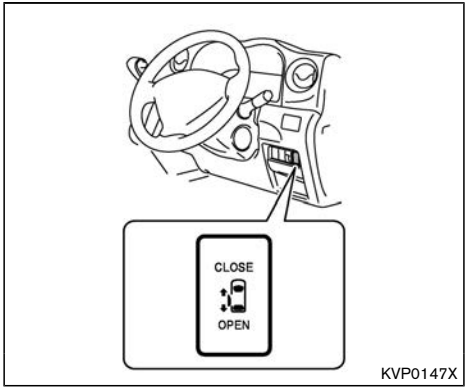
オート作動は、以下の状態が満たされたときのみ作動させることができます。

- 車両が停止しているときは、電源ポジションがどの位置にあっても作動させることができます。
- 電源ポジションがONのときは、いずれか1つ以上の条件を満たすと作動します。
  — セレクトレバーが P に入っている
  — フットブレーキを踏んでいる
  — パーキングブレーキをかけている

ワンタッチオートスライドドア運転席スイッチによる開閉のしかた：

スライドドアを解錠してから操作 します。

- スライドドア全閉時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き全開、または全閉して停止します。

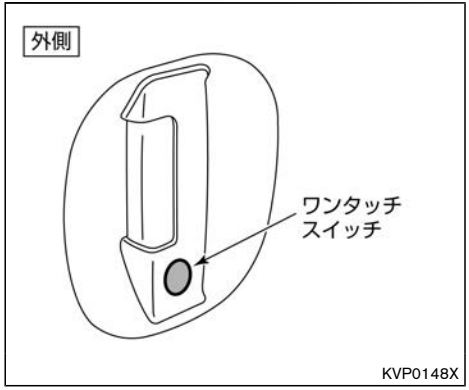


ワンタッチスイッチによる開閉のしかた：

スライドドアを解錠してから操作します。

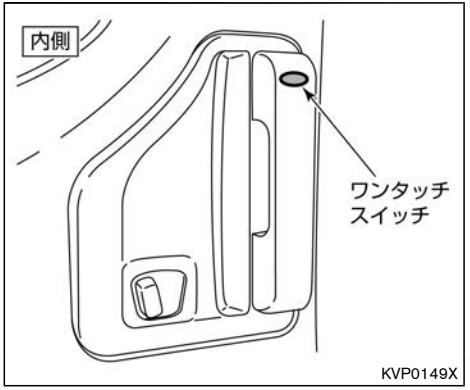
外側のワンタッチスイッチ

- スライドドア全閉時にワンタッチスイッチを押すと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にワンタッチスイッチを押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にワンタッチスイッ チを押すと、作動している方向とは反対の方向に動き全開、または全閉して停止します。



内側のワンタッチスイッチ

- ドア全閉時にはワンタッチスイッチは機能しません。
- スライドドア全開時にワンタッチスイッチを押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にワンタッチスイッチを押すと、作動している方向とは反対の方向に動き全開、または全閉して停止します。



インテリジェントキーによる開閉のしかた：

スライドドアを解錠してから操作します。

- スライドドア全閉時にインテリジェントキーのワンタッチオートスライドドア開閉スイッチを約1秒間押すと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にワンタッチオートスライドドア開閉スイッチを約1秒間押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にワンタッチオートスライドドア開閉スイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き全開、または全閉して停止します。

リモートコントロールエントリー機能

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

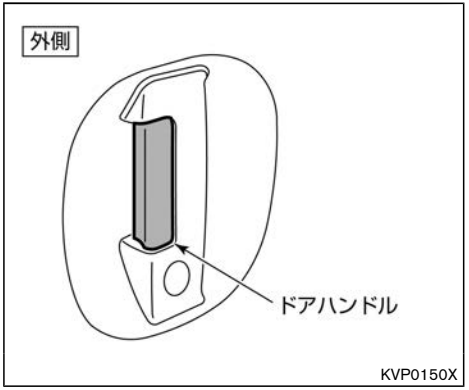
について…P.2-12

ドアハンドルによる開閉のしかた：

スライドドアを解錠してから操作します。

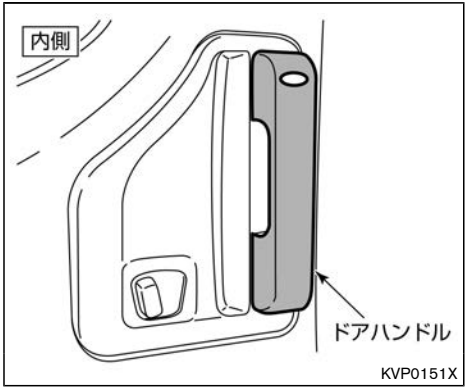
外側のドアハンドル

- スライドドア全閉時にドアハンドルを引くと、自動的に開きます。
- スライドドア閉作動中にドアハンドルを引くと、ドアが反転し全開で停止します。（ドア開作動中にはドアハンドルを引いても反転しません。）



内側のドアハンドル

- スライドドア全閉時にドアハンドルを開方向に操作すると、自動的に開きます。
- スライドドア閉作動中にドアハンドルを引くと、ドアが反転し全開で停止します。（ドア開作動中にはドアハンドルを引いても反転しません。）



アドバイス

- ドアハンドル（外側·内側）でオート閉作動はできません。オート閉作動するときはワンタッチスイッチで操作してください。

知識

- チャイルドセーフティドアロックをLOCK側にしているとき、スライドドア内側のドアハンドルでは開けることができません。

挟み込み防止機構：

- スライドドアがオート作動中に、挟み込み、引っ掛かりなどを感知すると、ドアが反対方向に動き全開、または全閉して停止します。
- スライドドアがオート閉作動中にドア前端部のタッチセンサーに触れると、ドアが反対方向に動き、全開位置で停止します。

注意

- 挟まれる物や挟まれかたによっては、挟み込み防止機構が作動しない場合があります。手などを挟まないように十分注意してください。

アドバイス

- スライドドア前端部のタッチセンサーを傷つけないでください。
- タッチセンサーが切断されると、オートスライド機能は作動しなくなります。
- タッチセンサーが切断されたときは、安全のためすみやかに日産販売会社に連絡してください。
- 全開位置付近で挟み込みを感知すると、 ドアは反転せずに停止することがあります。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

⚠ 注意

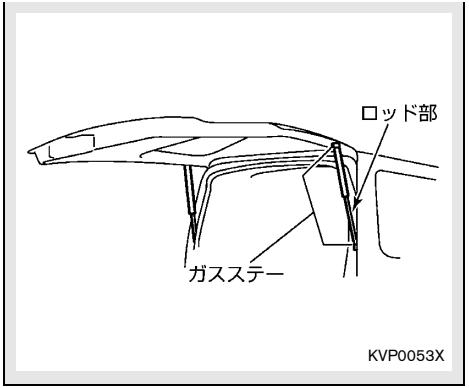
- バックドアを開ける前に、バックドアに付着した雪や氷、ゴミ等の重量物を取り除いてください。重量物が付着したままバックドアを開けると、重みで突然閉まるおそれがあります。
- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

⚠ 注意

バックドアガスステーについて

- バックドアのガスステーはバックドアの重量を支えるために取り付けられています。ガスステーの損傷や動作不良を防ぐために、次のことをお守りください。
  - ― ガスステーに手やひもをかけたり、横方向に力をかけたりしない。
  - ― ビニール片、ステッカー、接着剤などの異物をロッド部に付着させない。
- ガスステーを持って、バックドアを閉めたり、ぶら下がったりしないでください。手や腕を挟んだりして思わぬケガをするおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。



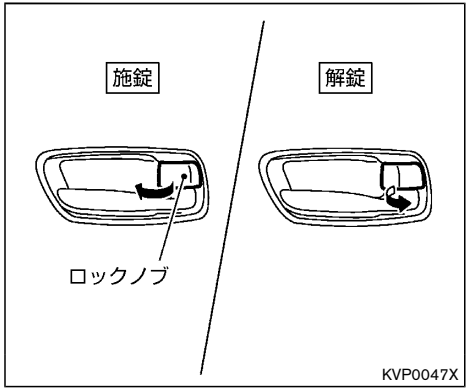
リモコン（インテリジェントキー）による施錠･解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
  リモートコントロールエントリーシステム付車…P. 2-3
  インテリジェントキー付車…P. 2-12

ロックノブによる施錠･解錠

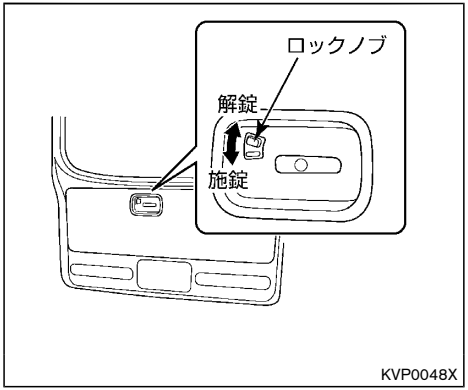
運転席からの操作：

- 運転席のロックノブで施錠･解錠すると、バックドアが同時に施錠･解錠します。



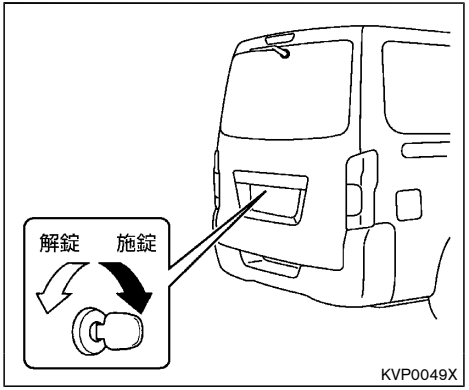
バックドアからの操作：

- バックドア室内側のロックノブを押し下げると施錠し、押し上げると解錠します。



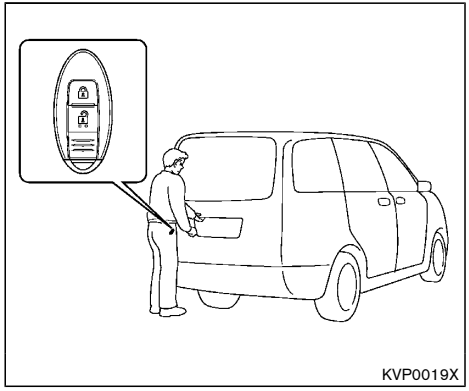
キーによる施錠·解錠★

- キーをキー穴に差し込み、右に回すと施錠し、左に回すと解錠します。

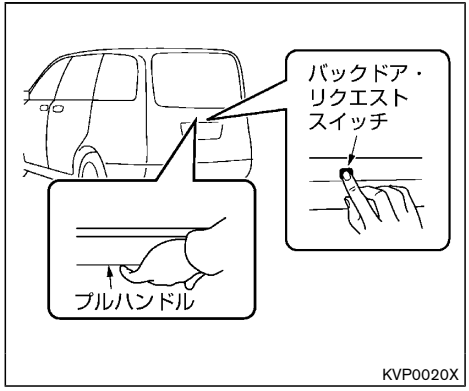


インテリジェントキー機能による施錠·解錠★

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア·リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠、または解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



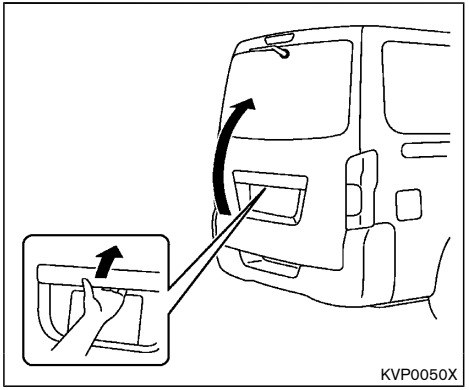
知識

- 解錠後、プルハンドルを引き上げるとバックドアが開きます。
- 施錠するときは、バックドアを閉めてからバックドア·リクエストスイッチを押します。
- 施錠·解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

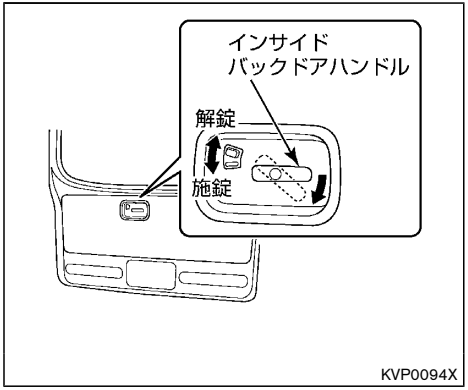
車外からの開けかた

- 解錠後、プルハンドルを引き上げドアを持ち上げます。



車内からの開けかた

- 解錠後、インサイドバックドアハンドルを回しドアを押し上げます。

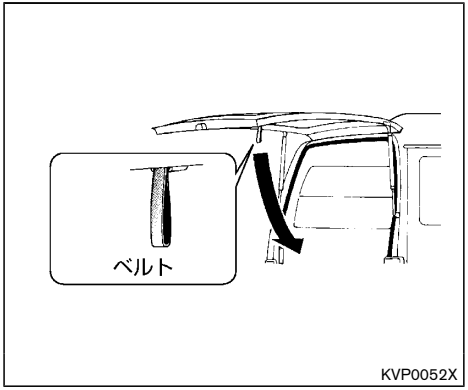


⚠ 注意

- 走行中は操作しないでください。

閉めかた

- ベルトを引いてバックドアを降ろし、確実にロックするまで押しつけます。



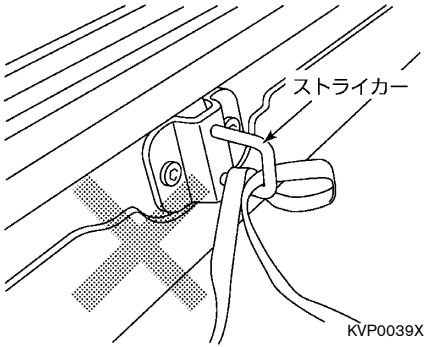
⚠ 警告

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

- バックドアを閉めたあとは、確実に閉まっていることを必ず確認してください。走行中にバックドアが開いて思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

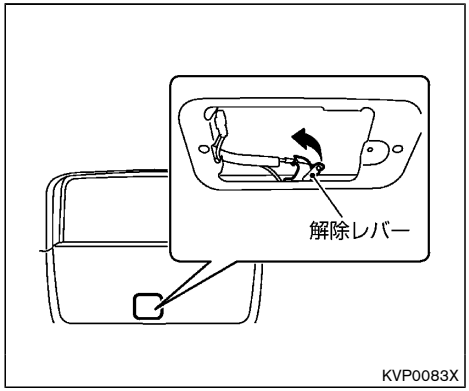
- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。



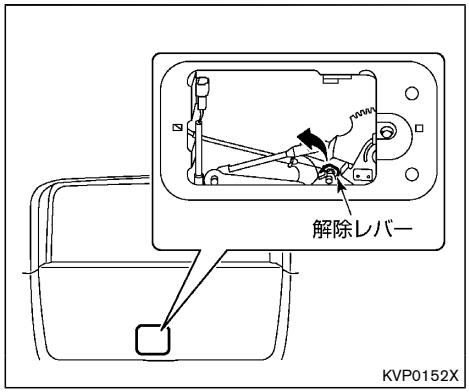
バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、バックドアのロックが解除できなくなったときは、次の操作をしてください。

1. お手持ちの工具で左右のネジを外し、バックドア車内側にあるカバーを取り外します。
2. レバーを矢印の方向に動かし、解錠します。



オートクロージャー無車



オートクロージャー付車

3. バックドアを持ち上げます。

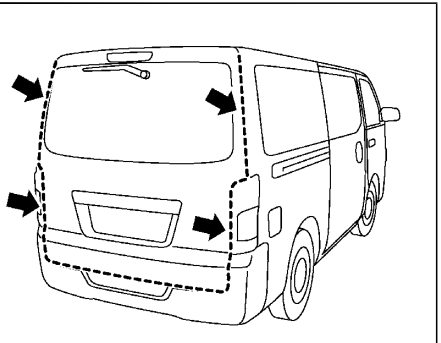
アドバイス

- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。
- オートクロージャー★の故障によりバックドアが開けられなくなり、 上記の方法でも解錠できない時は、日産販売会社で点検を受けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オートクロージャー★

自動的にバックドアを全閉させる機能です。閉めるとき、半ドア状態まで閉めると自動的に全閉します。



KVP0153X

⚠ 警告

- バックドアや車体側に手を触れていたり、ドアグリップを握ったままバックドアを閉めると手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

アドバイス

- 次のような場合はオートクロージャーが作動しません。半ドア警告灯が点灯しているときはバックドアを一旦開け、再度閉め直してください。
  - — プルハンドルを引きながらバックドアを閉めたとき。
  - — バックドアを開けてすぐに閉めたとき。
  - — プルハンドルを引いたあと、バックドアを開けなかったとき。
- バッテリーが弱っているとオートクロージャーが作動しないことがあります。その場合は、手で強く閉めるかエンジンをかけてから閉め直してください。
- オートクロージャーの故障によりバックドアが閉まりきらないときは、バックドアを一旦開け、再度手で閉めてください。荷物の積みすぎなどによりオートクロージャーで閉めきれない状態を繰り返すと、オートクロージャーが作動しなくなります。そのときは日産販売会社で点検を受けてください。

キー封じ込み防止機能★

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
  - — インストルメントパネル上
  - — グローブボックス内
  - — ドアポケット内
  - — 金属製のバッグの中
  - — 金属製のものの近く
  - — 助手席足元付近
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- インテリジェントキーが車内にあるとき
  — 運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）
- ドアを開けた状態で運転席のロックノブにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
  — 全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

エンジンカバー

エンジンオイル量などの点検時に開けます。

開けかた

⚠ 注意

- コンソール部にあるカップホルダーに飲物などを置いたまま、エンジンカバーを開けないでください。熱い飲物がこぼれると、やけどをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は排気系部品、ラジエーターなどの高温部には触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- シートストラップがエンジンカバーに確実に固定されていることを確認してください。
- エンジンカバーを開けた状態でシートの上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
- 開閉するときは取っ手を持ち、指を挟まないようにしてください。取っ手以外のところに指を掛けると、挟まれ重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンがかかっているときエンジンルームに手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。

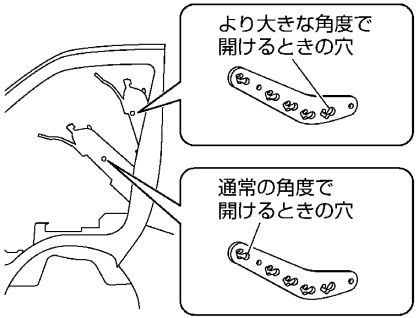
アドバイス

- コンソール上面に物を載せたまま、エンジンカバーを開けないでください。載せているものが落下するおそれがあります。
- マルチセンターコンソール（P. 4-56）付車は、格納式後席用テーブルを格納してからエンジンカバーを開けてください。格納式後席用テーブルを破損するおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

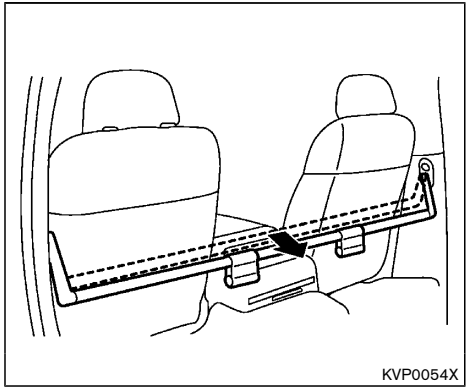
- シートストラップにより、5段階に開度を調整できます。整備などでエンジンカバーをより大きな角度で開けたいときは、エンジンカバーのフックをシートストラップの根元の穴に固定します。



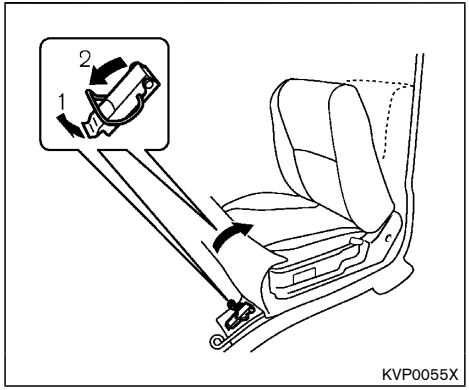
KVP0154X

バン：

1. パーテーションパイプ（P. 4-58）を後ろ向きに付け替えるか、取り外します。


KVP0054X

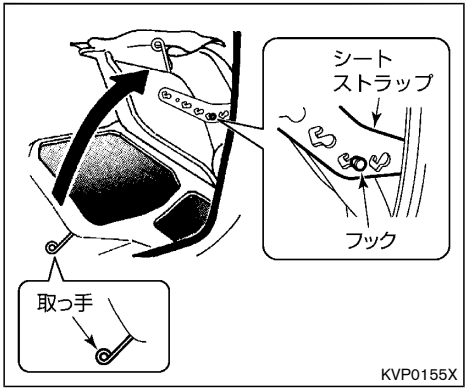
2. 助手席シートを一番前までスライドさせます。（助手席シートスライド付車）
   前後位置調節（スライド）★…P. 2-39
3. ヘッドレストを外します。（上下調整式ヘッドレスト付車）
   ヘッドレストの使いかた★…P. 2-40
4. 助手席及び前席センターシート★の背もたれを前に倒します。
5. カーペットをめくり、前方のロック（2箇所）を外します。



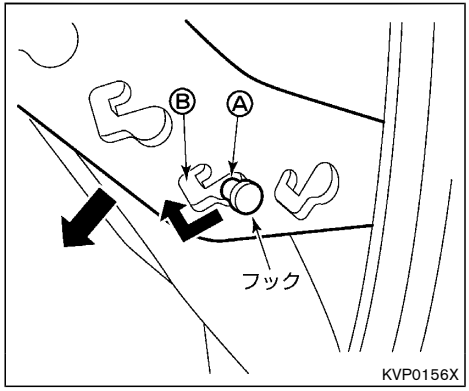
KVP0055X

*車種により、シート形状が異なります。

6. エンジンカバーの取っ手を持ち上げ、シートストラップをエンジンカバーのフックに引っ掛けます。



7. シートストラップを下げながら、エンジンカバーからゆっくり手を離すと、フックがⒶの位置からⒷの位置に移動し、エンジンカバーが固定されます。

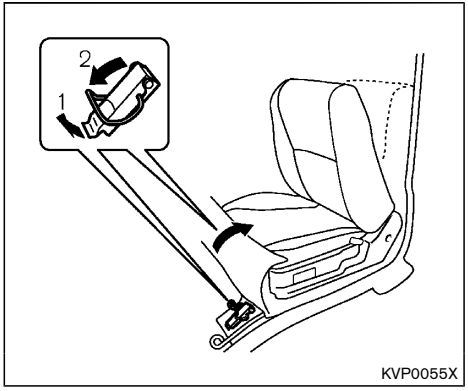


ワゴン、マイクロバス：

1. 助手席シートを一番後ろまでスライドさせます。

   前後位置調節（スライド）★…P. 2-39
2. ヘッドレストを外します。（上下調整式ヘッドレスト付車）

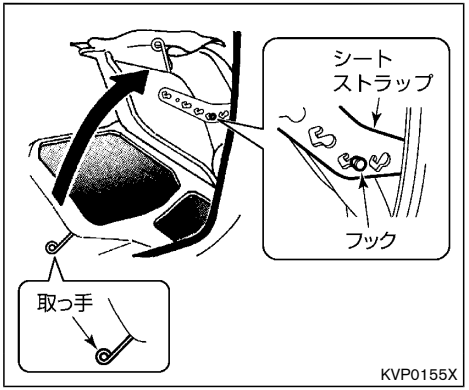
   ヘッドレストの使いかた★…P. 2-40
3. 助手席の背もたれを天井に当たらない位置まで後ろに倒します。
4. カーペットをめくり、前方のロック（2箇所）を外します。



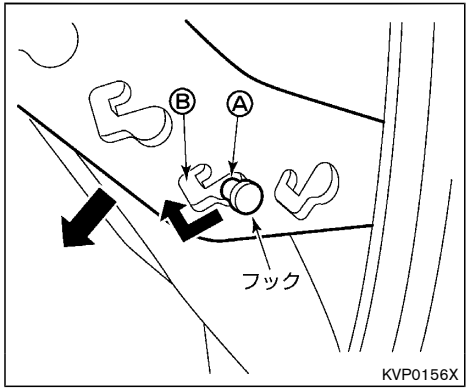
*車種により、シート形状が異なります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

5. エンジンカバーの取っ手を持ち上げ、シートストラップをエンジンカバーのフックに引っ掛けます。



6. シートストラップを下げながら、エンジンカバーからゆっくり手を離すと、フックがⒶの位置からⒷの位置に移動し、エンジンカバーが固定されます。



閉めかた

1. エンジンカバーを少し持ち上げて、シートストラップからフックを外します。
2. 取っ手を持ってゆっくりと閉めます。
3. シート前方のロック（2箇所）をかけます。
4. 助手席シートの背もたれを起こします。
5. ヘッドレストを取り付けます。（上下調整式ヘッドレスト付車）

⚠ 注意

- エンジンカバーを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウインドー

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

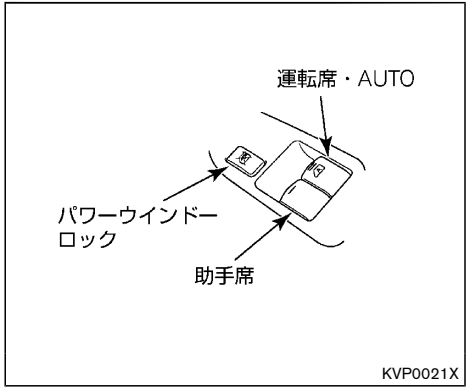
- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスはキースイッチ（電源ポジション）をAcc、またはOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席での開閉

運転席ドア部のスイッチで、前席の窓ガラスの開閉ができます。

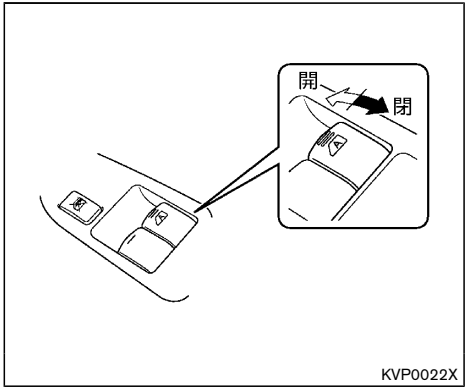


KVP0021X

運転席の窓ガラスの開閉：

運転席·AUTOスイッチで開閉します。

- スイッチを軽く押している間、開きます。強く押すと自動で全開します。
- スイッチを軽く引き上げている間、閉まります。強く引き上げると自動で全閉します。
- 自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

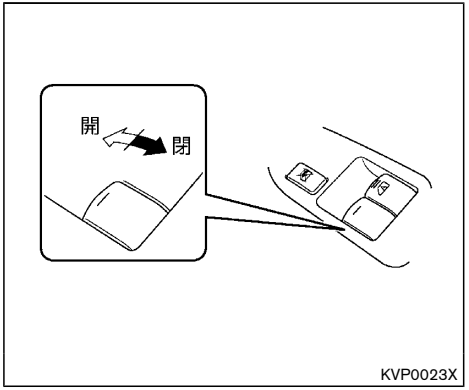


KVP0022X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

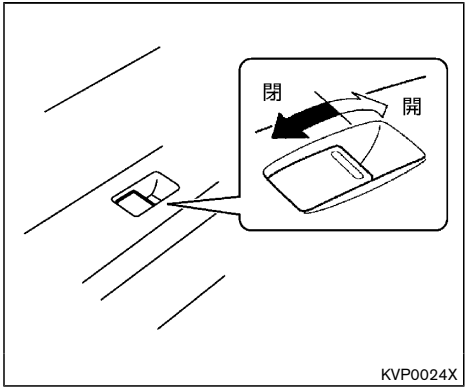
助手席の窓ガラスの開閉：

- 助手席スイッチで開閉します。
- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。



助手席での開閉

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。



知識

- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

挟み込み防止機構

- 運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

⚠ 注意

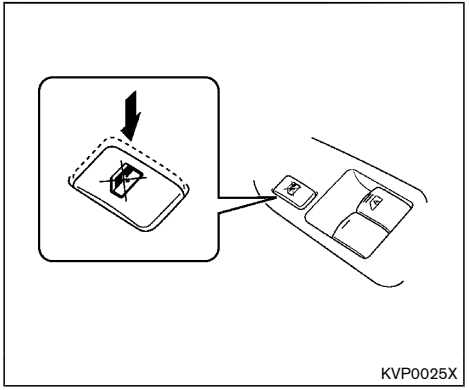
- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

パワーウインドーのロックのしかた

- パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。


KVP0025X

スイッチ位置	作 動
ON	ロックされます。
OFF	ロックが解除されます。

正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行うと、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。

以下の操作を行い、初期設定してください。

※ドアを閉めて操作します。

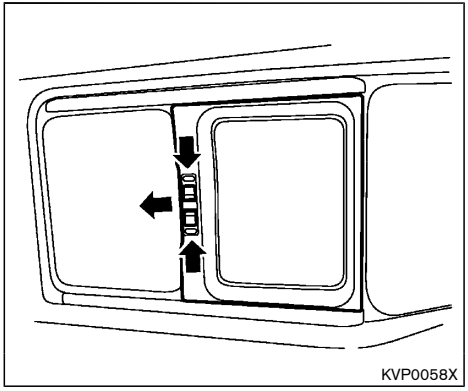
1. エンジンをかけます。
2. 運転席·AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
3. 運転席·AUTOスイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
4. 正常に作動することを確認します。
   - 正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

スライドサイドウインドー★

1. ノブをつまみながら車両後方へスライドさせ、ノブから手を離します。
2. 車両後方に“カチッ”と音がするまでスライドさせロックします。


KVP0058X

注意

- 開閉するときは指を挟まないように注意してください。
- 窓の枠に手や指を掛けないでください。窓ガラスに挟まれて重大な傷害につながるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- 開閉位置は4段階に調節することができます。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
  — エンジンを止める。
  — 車のドアや窓を閉める。
  — タバコなどの火気を近づけない。
  — 気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花でやけどをしたり、燃料に引火したりするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがありま す。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約65ℓです。

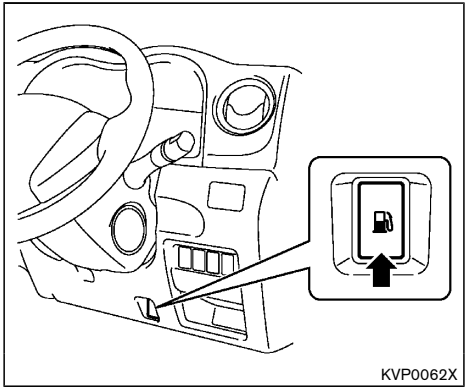
エンジン型式	指定燃料
QR20DE QR25DE	無鉛レギュラーガソリン
YD25DDTi	超低硫黄軽油（S10ppm以下）

アドバイス

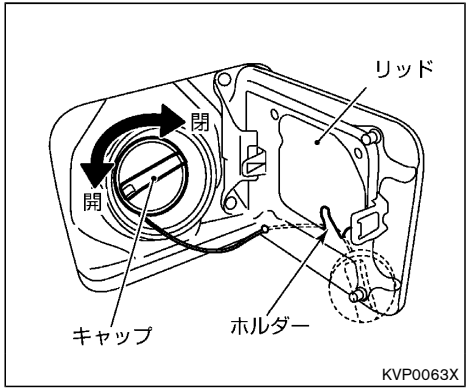
- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- YD25DDTiエンジン搭載車は、必ず超低硫黄軽油（S10ppm以下）を使用してください。

開けかた

1. フューエルフィラーリッドオープナースイッチを押し、リッドを開けます。


KVP0062X

2. キャップを左にゆっくり回して開けます。
   - 補給時、キャップのひもはリッド裏側のホルダーに引っ掛けます。



KVP0063X

閉めかた

1. キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
2. リッドを押し付けてロックします。

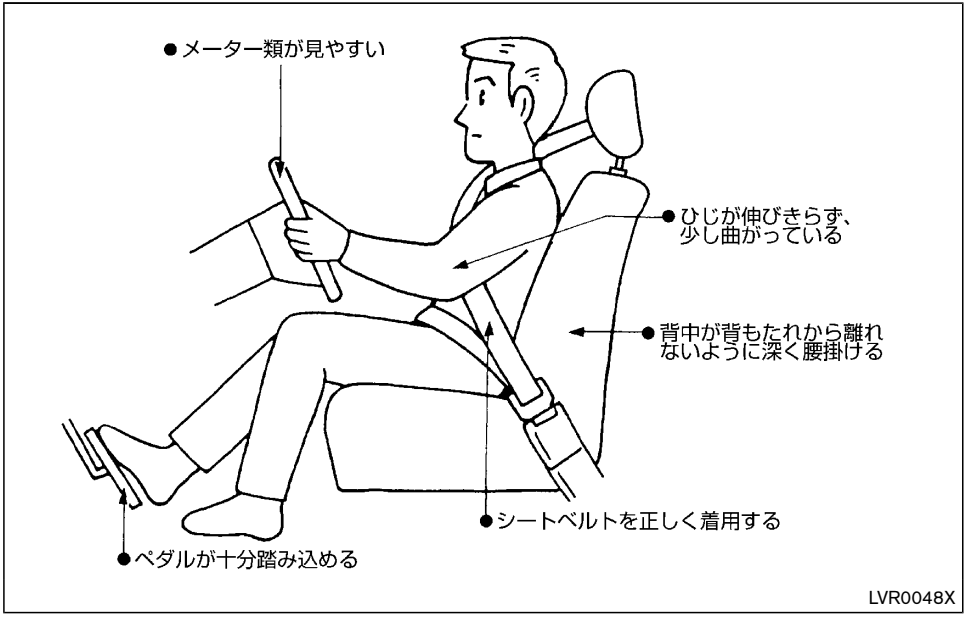
警告

- キャップは確実に閉めてください。

  閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



⚠ 警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されていることを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

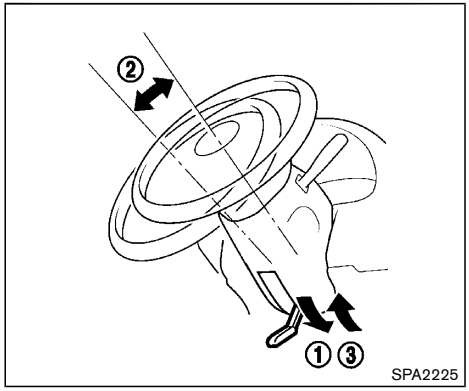
⚠ 注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。 挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。

- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

1. レバーを押し下げます。
2. ハンドルの高さを調節し、適切な位置で止めます。
3. レバーを引き上げ固定します。

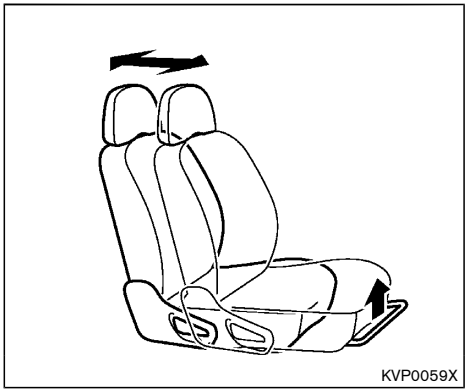


SPA2225

前席シート

前後位置調節（スライド）★

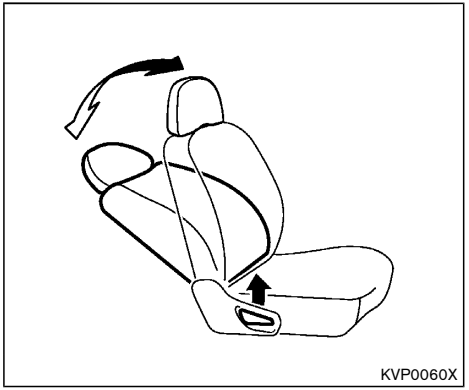
1. レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
2. レバーから手を離したところで固定します。


KVP0059X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

背もたれの角度調節（リクライニング）

1. レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
2. レバーから手を離したところで固定します。

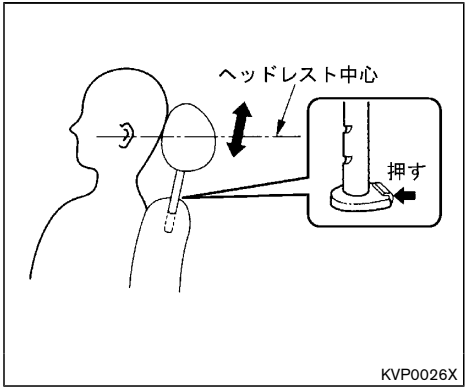


ヘッドレストの使いかた★

上下調節のしかた：

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



脱着のしかた：

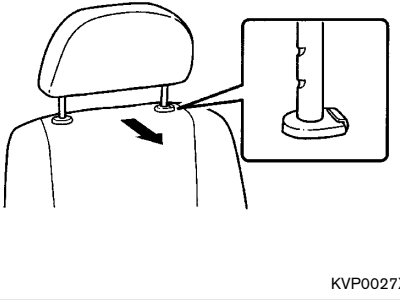
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

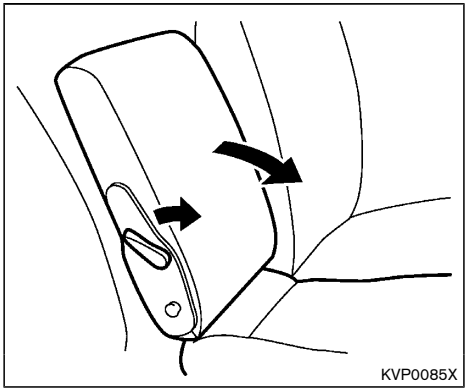
- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

前席センターシート★

- 背もたれを倒すときは、レバーを車両前方へ押しながら倒し、押し付けてロックさせます。
- 背もたれを起こすときは、レバーを“カチッ”と音がするまで押し下げてから起こします。



知識

- 背もたれを倒すと、センターシート背面コンソールとして使うことができます。

センターシート背面コンソール（前席センターシート付車）…P. 4-57

後席シート（バン）

警告

- 後席を使用するときは、必ずヘッドレストとパーテーションパイプを取り付けて使用し、パーテーションパイプより後方に背もたれを傾けたまま走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

アドバイス

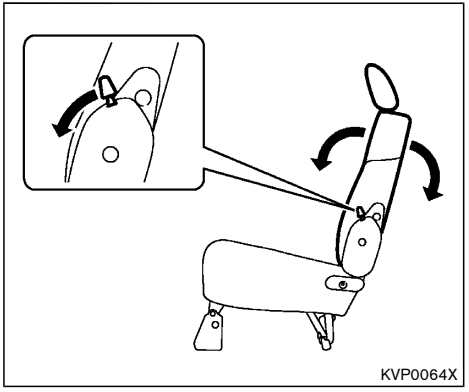
- 後席を使用するときは、シートと荷室の間に、必ずパーテーションパイプを取り付けてください。パーテーションパイプを取り外したまま走行すると違法改造になります。

パーテーションパイプ（バン）…P. 4-58

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

背もたれの角度調節 （リクライニング）★

1. レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
2. レバーから手を離したところで固定します。



ピローの使いかた★

ピローは、ロックする位置まで上げた状態で使います。

⚠ 注意

- ピローはロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認してから使用してください。

ピローの脱着のしかたは、前席シートのヘッドレスト（P. 2-40）と同じです。

シートの折りたたみかた★

荷室を広くすることができます。

⚠ 警告

- 荷室に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートの操作は、停車した状態で行ってください。思わぬ重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シートを元に戻したときは、シートの脚が確実に固定されたことを確認してください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- シートを折りたたむときは、手や足を挟まないように注意してください。

アドバイス

- 乗車人数により最大積載量が変わります。最大積載量は自動車検査証で確認してください。

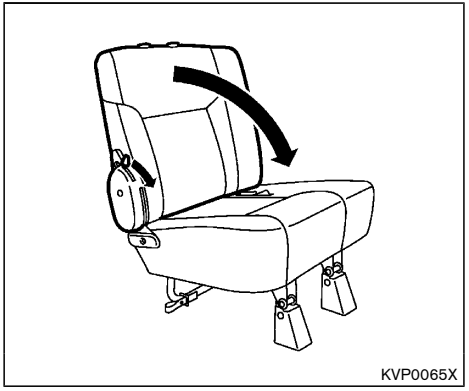
  最大積載量（バン）…P. 2-48
- パーテーションパイプの前後の位置は、荷物の量によって使い分けてください。

  パーテーションパイプ（バン）…P. 4-58

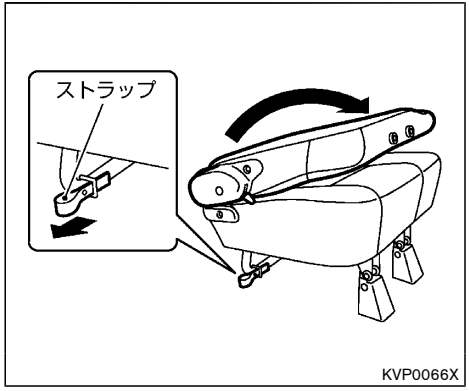
2/3/5人乗り：

左右別々に折りたたむことができます。

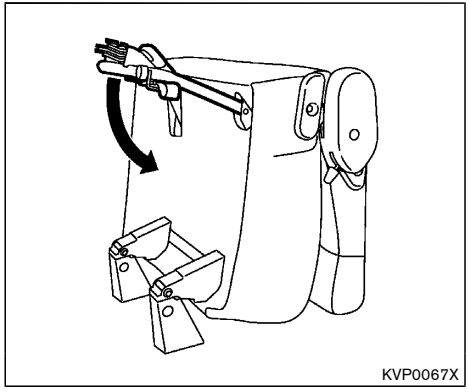
1. ピローを取り外し、レバーを引きながら背もたれを倒します。



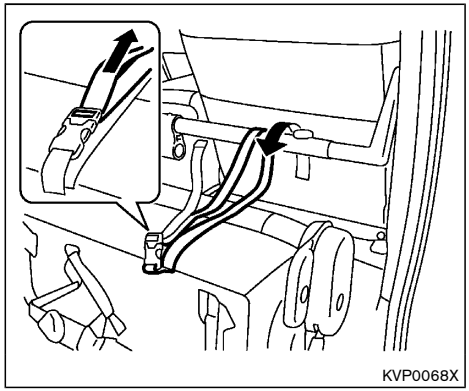
2. ストラップを引きながら、シートクッションを前に起こします。



3. シートの脚を折りたたみます。



4. シートクッションの裏側にあるポケットからベルトを取り出してパーテーションパイプに通してからロックし、ベルトを調節して固定します。

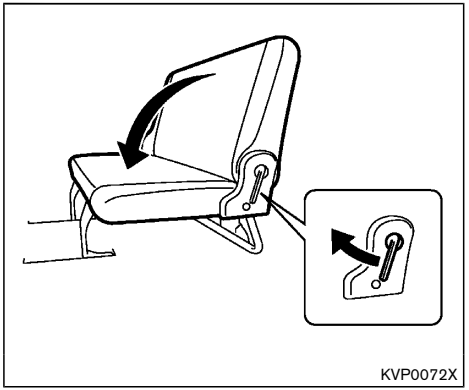


※元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。

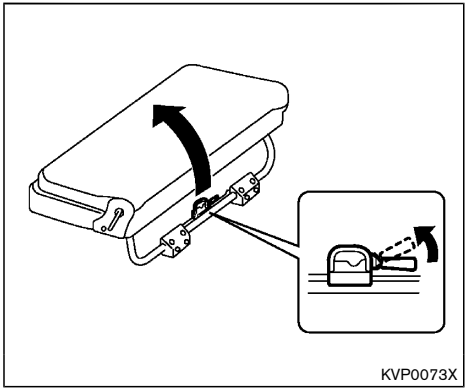
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

3/6人乗り：

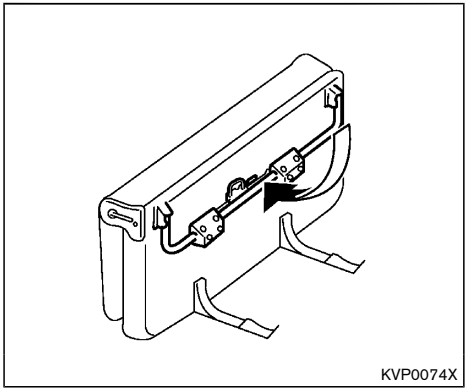
1. レバーを引きながら、背もたれを倒します。



2. 2列席下のレバーを引き上げ、シートクッションを前に起こします。



3. シートの脚を折りたたみます。



※元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。

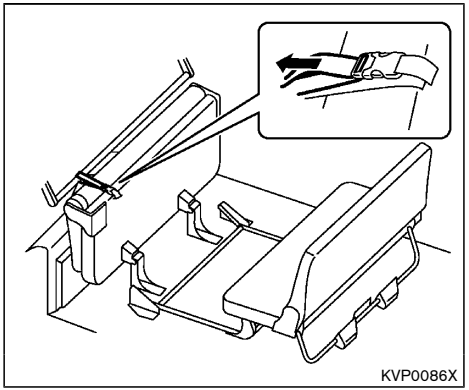
3/6/9人乗り：

荷室を最大限に使うとき

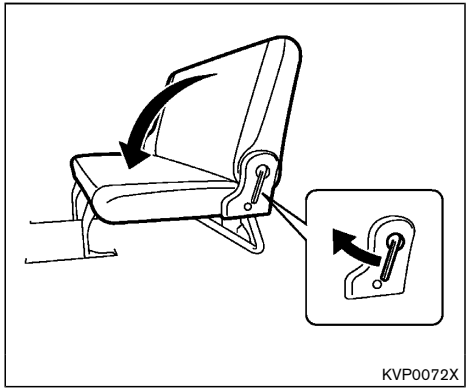
1. 2列席を折りたたみます。

   3/6人乗りの手順をお読みください。

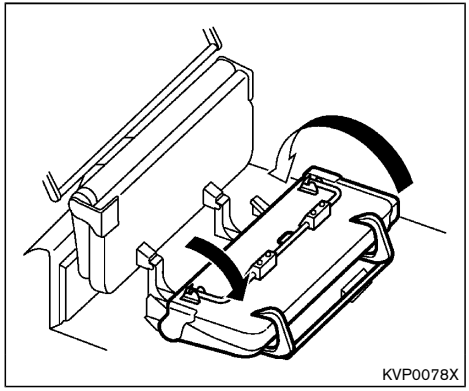
2. 2列席シートクッションの裏側にあるポケットからベルトを取り出し、パーテーションパイプに通して固定します。



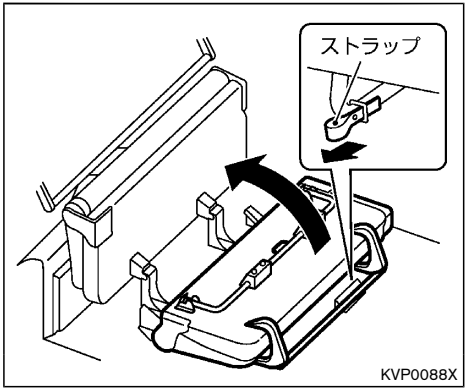
3. 3列席のレバーを引きながら、背もたれを倒します。



4. 3列席下のレバーを引き上げ、シートクッションを前に回転させ、シートの脚を折りたたみます。



5. ストラップを引きながら、シートクッションを前に起こします。

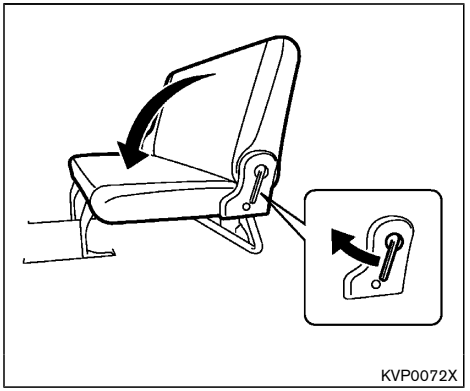


6. 2列席と同じ手順で、3列席シートクッションの裏側のポケットからベルトを取り出し、パーテーションパイプに固定します。

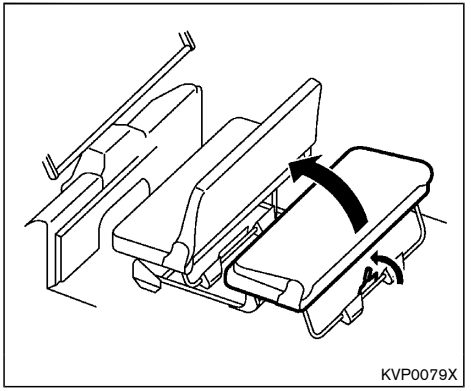
※元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。

3列席のみ折りたたむとき

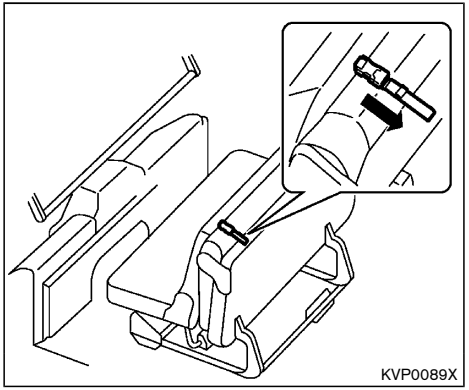
1. 3列席のレバーを引きながら、背もたれを倒します。



2. 3列席下のレバーを引き上げ、シートクッションを前に起こします。



3. シートの脚を折りたたみ、3列席シートクッションの裏側のポケットからベルトを取り出して、2列席シートバック裏面のフックに固定します。

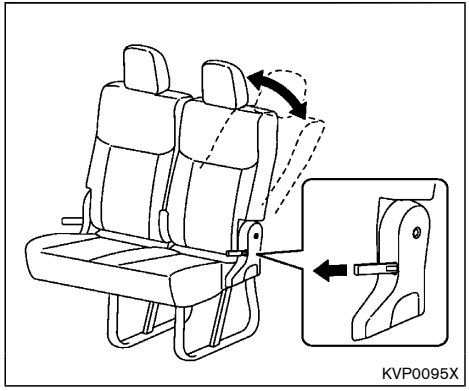


※元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。

後席シート（ワゴン、マイクロバス）

背もたれの角度調節（リクライニング）

1. ストラップを引いたまま、背もたれを傾けます。
2. ストラップから手を離したところで固定します。



ヘッドレストの使いかた

ヘッドレストは、格納位置からロックする位置まで上げた状態で使います。

⚠ 注意

- ヘッドレストはロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認してから使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

ヘッドレストの脱着のしかたは、前席シートのヘッドレスト（P. 2-40）と同じです。

最大積載量（バン）

各乗車人員に対する最大積載量（kg）

定員		2WD	4WD
3		1,250	1,000
3/6（標準幅車）	低床	1,200/950	1,000/850
	平床	1,000/750	-
3/6（ワイド幅車）		1,000/850	1,000/850
3/6/9		1,150/900/750	1,000/750/600
2/3/5		1,000/950/850	1,000/950/850

※1人当たり55kgで換算した数値

⚠ 注意

- 乗車人数やオプション装備により最大積載量が変わります。過積載にならないように注意してください。

ドアミラー

⚠ 警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中にミラーを調節すると、前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。

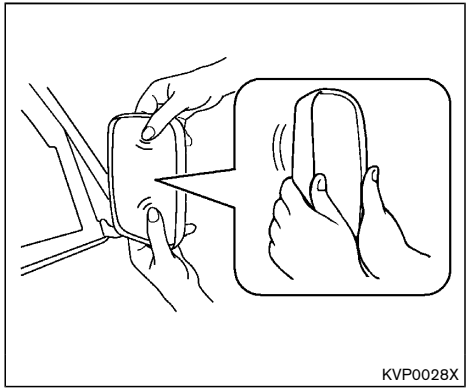
アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

角度調節のしかた

手動式★：

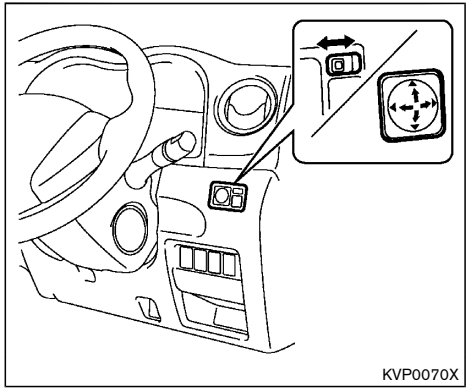
- ミラーの外枠を持ち、ミラー本体を傾けて調節します。


KVP0028X

電動式★：

キースイッチ（電源ポジション）がAcc、またはONのとき操作できます。

1. 左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。
2. 角度調節スイッチを上下·左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。


KVP0070X

知識

ヒーター付ドアミラー★

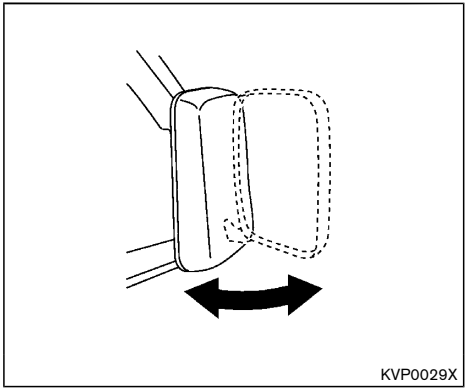
- キースイッチ（電源ポジション）がONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（P. 3-50）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

格納するとき

手動式★：

- ミラー本体の外端を後方に押すと倒れます。



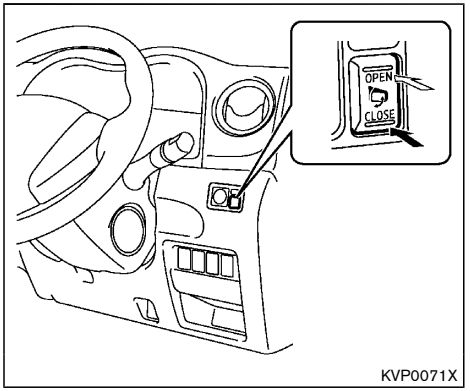
⚠ 注意

- 格納するときは手を挟まないように注意してください。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。

電動式★：

キースイッチ（電源ポジション）がAcc、またはONのとき操作できます。

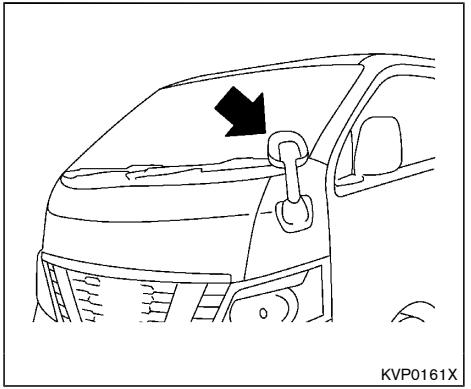
- スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



アンダーミラー

フロントアンダーミラー★

車両前方すぐ下、及び車両左側すぐ下の状況確認に使います。



アドバイス

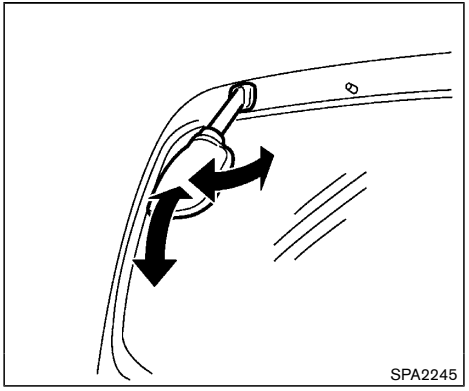
- 角度の調節はできません。ぶつかるなどして角度が変わった場合は、イラストと同じ向きに戻してください。

リヤアンダーミラー★

車両後退時、バックドア付近の確認に使います。

角度調節：

- ミラーの外枠を両手で持ち、ミラー本体を傾けて調節します。



手動防眩式ルームミラー★

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さと角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



⚠ 警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン、またはインテリジェントキー★の電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠･解錠、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

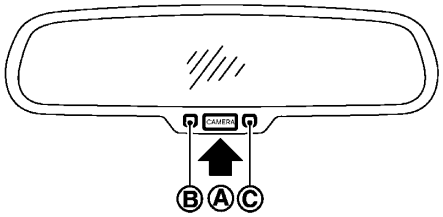
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー★

自動防眩式ルームミラーは、後続車両のヘッドランプの明るさに応じて反射率を自動的に調整します。電源ポジションをONにすると自動的に作動します。

- システムが作動状態になるとインジケーターⒷが点灯し、後続車両のヘッドランプによるまぶしさを軽減します。スイッチⒶ（CAMERAスイッチ）を約3秒間押すと、ルームミラーは標準作動状態になり、インジケーターが消灯します。スイッチを再び約3秒間押すと、自動防眩システムが作動します。
- オートマチック車はセレクトレバーを R に、マニュアル車はシフトレバーをRに入れると、ミラーには車両周辺が映し出されます。

  インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★…P. 4-35



JVP0132X

⚠ 注意

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ルームミラーに物をかけたり、ガラスクリーナーを使用したりしないでください。センサーⒸの感度が低下し、作動不良の原因となる場合があります。

📖 知識

- インテリジェント アラウンドビューモニターを表示中は、防眩システムの作動、非作動の切り替えはできません。

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ― 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - ― ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
  - ― ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - ― 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

— 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。

— シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。
- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。
- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。

チャイルドシート…P. 2-58

- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。
- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。 ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

知識

- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P. 3-15）や警報（P. 3-39）が作動します。

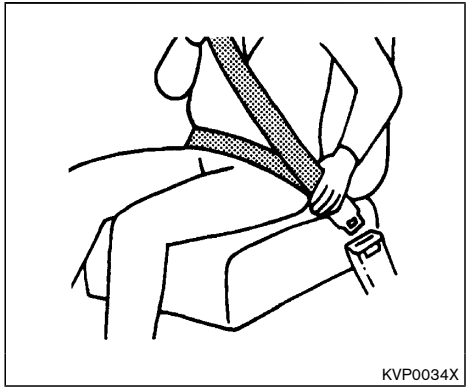
シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

バンは、前席、2列席★、3列席★の左右、ワゴンとマイクロバスは全席に付いています。

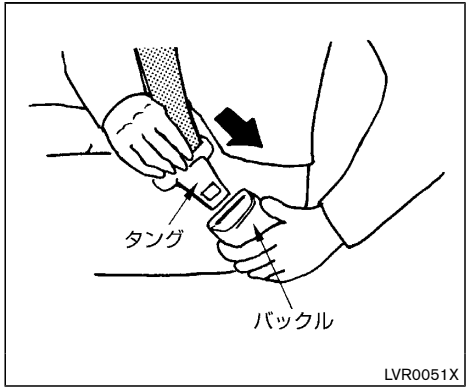
通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

1. タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
   - ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
2. ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



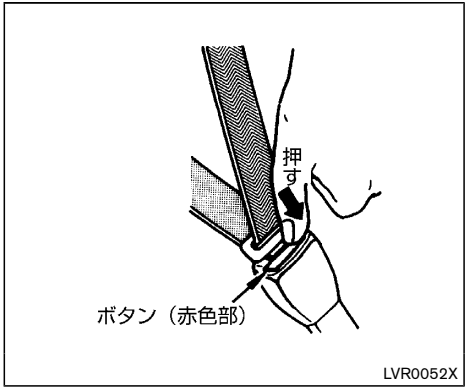
KVP0034X

3. ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



LVR0051X

- 外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



LVR0052X

アドバイス

- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

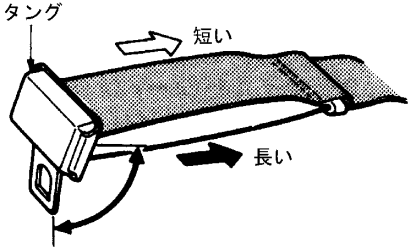
2点式シートベルト★

バン中央席に付いています。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

長さ調節：

- タングを立て、ベルトを必要な長さに調節します。
  上側を引くとベルトが短くなり、下側を引くと長くなります。



KVP0036X

⚠ 警告

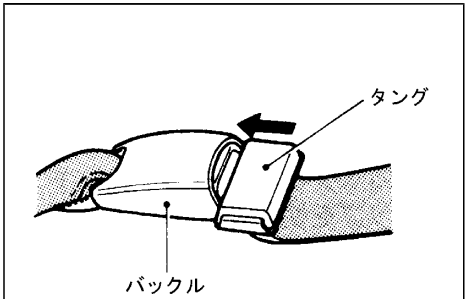
- ベルトが腰骨の部分に密着するように、ベルトの長さを調節してください。ベルトをたるませたり腹部にかけると、万一のときシートベルトの効果が得られず、重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

- 最初長めに調節し、タングをバックルに差し込んだあと、長さ調節をすると腰骨に密着させやすくなります。

着用のしかた：

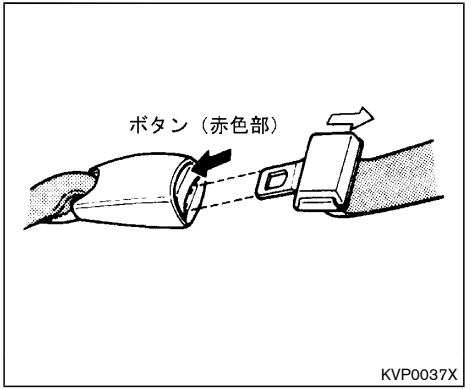
- ベルトのねじれがないようにして、タングのバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



KVP0035X

外しかた：

- バックルのボタンを押して外します。



KVP0037X

📖 知識

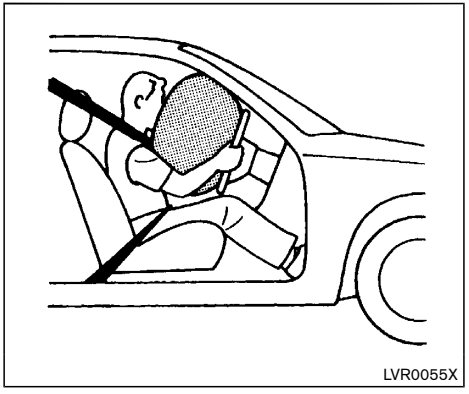
- 中央席用のシートベルトは、タングとバックルに「CENTER」と表示されているものをご使用ください。

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト★

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席·助手席★SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき·しないとき…P. 2-65



⚠ 警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- キースイッチ（電源ポジション）をON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。

  SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

⚠ 警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

⚠ 注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

チャイルドシートについて

この車はUN R44※に適合した日産純正チャイルドシートを取り付けることができます。

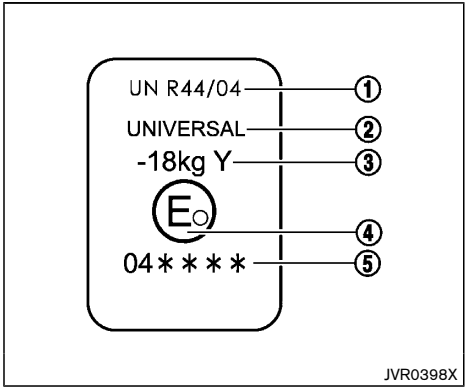
※UN R44はチャイルドシートに関する国際法です。

⚠ 注意

- お子様の年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

UN R44認可マークについて

汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記のマークが表示されています。必ずUN R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。



① 法規番号
② チャイルドシートのカテゴリー（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）
③ 対象となるお子さまの体重範囲
④ 当該装置を認可した国番号
⑤ 当該装置認可番号

チャイルドシートの質量グループ

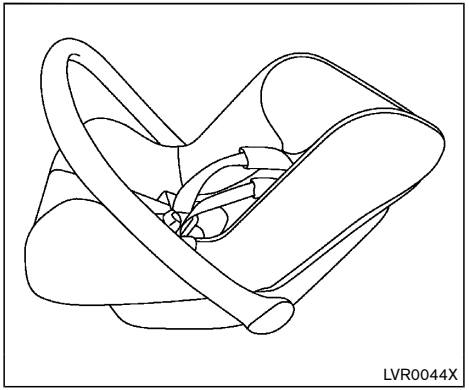
UN R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0^+	13kgまで
グループⅠ	9～18kgまで
グループⅡ	15～25kgまで
グループⅢ	22～36kgまで

チャイルドシートの種類

ISO FIX対応ベビーシート：

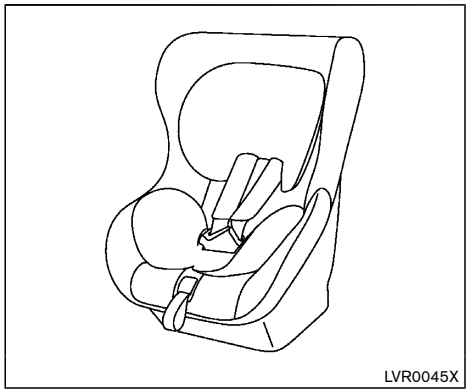
UN R44基準のグループ0^{+}に相当します。



チャイルドセーフティシート：

ISO FIX対応チャイルドセーフティシート：

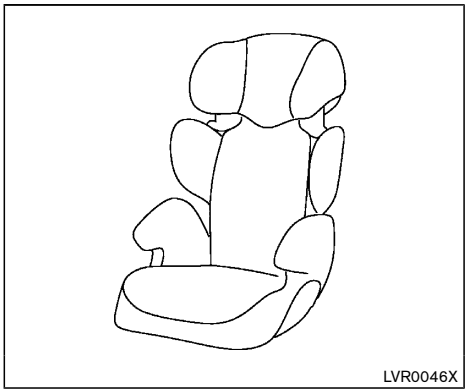
UN R44基準のグループ0^{+}、Ⅰに相当します。



※：イラストはチャイルドセーフティシートです。

ジュニアセーフティシート：

UN R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



チャイルドシート適合表

チャイルドシートは、シートベルトで取り付けます。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

選択の目安：

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置												
	前席			2列席			3列席				4列席		5列席
	2人乗り	3人乗り		バン		ワゴン、マイクロバス	バン		ワゴン、マイクロバス		ワゴン、マイクロバス		マイクロバス
	助手席		中央	左右	中央		左右	中央	左	右、中央	左	右、中央	
0 (10kgまで)	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
0+(13 kgまで)	x	x	x	L	x	L	x	x	x	x	L（ワゴンのみ）	x	x
I (9 - 18 kg)	L	L	x	L	x	L	L	x	x	L	L	L	L
II (15 - 25kg)	L	L	x	L	x	L	L	x	L	L	L	L	L
III (22 - 36kg)	L	L	x	L	x	L	L	x	L	L	L	L	L

凡例

L： 次のリストに示す日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。

X： チャイルドシートを取り付けることはできません。

日産純正チャイルドシート：

<table>
<tr><th>質量グループ</th><th>取り付け向き</th><th colspan="3">商品名</th></tr>
<tr><td>0 (10kgまで)</td><td>-</td><td colspan="3">-</td></tr>
<tr><td rowspan="2">0+(13 kgまで)</td><td rowspan="2">後向き</td><td rowspan="2">チャイルドセーフティシート
(E4 04443812)</td><td rowspan="2">ISO FIX対応チャイルドセーフティシート
(E4 04443716)</td><td>ISO FIX対応ベビーシート ※
(E4 04443717)</td></tr>
<tr><td>I (9 - 18 kg)</td><td>前向き</td><td>-</td></tr>
<tr><td>Ⅱ(15 - 25kg)</td><td>前向き</td><td colspan="3" rowspan="2">ジュニアセーフティシート
(E4 04443515)</td></tr>
<tr><td>Ⅲ(22 - 36kg)</td><td>前向き</td></tr>
</table>

※：3/6/9人乗りの2列席左右には取り付けることができません。

⚠ 注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者、または販売業者にご相談ください。

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

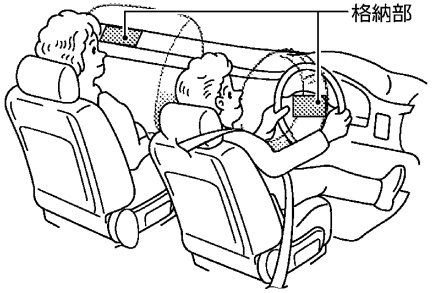
※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき作動可能です。

運転席･助手席★SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。



LVR0029X

⚠ 警告

- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

— ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、センターコンソールまわりなどのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷やひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。

— SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。

— 電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。

— エアロパーツなどを取り付けたり、サスペンションを改造したりするときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

— ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。

— 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。

— 前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。



ステッカー LVR0032X

助手席SRSエアバッグシステム★

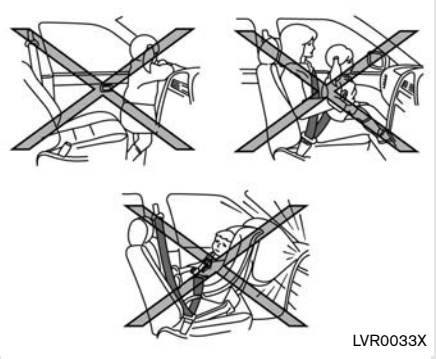
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

  — インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけたりしないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。

  — チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
  チャイルドシート…P.2-58

  — チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

  — インストルメントパネル上面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。


LVR0033X

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄にするときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

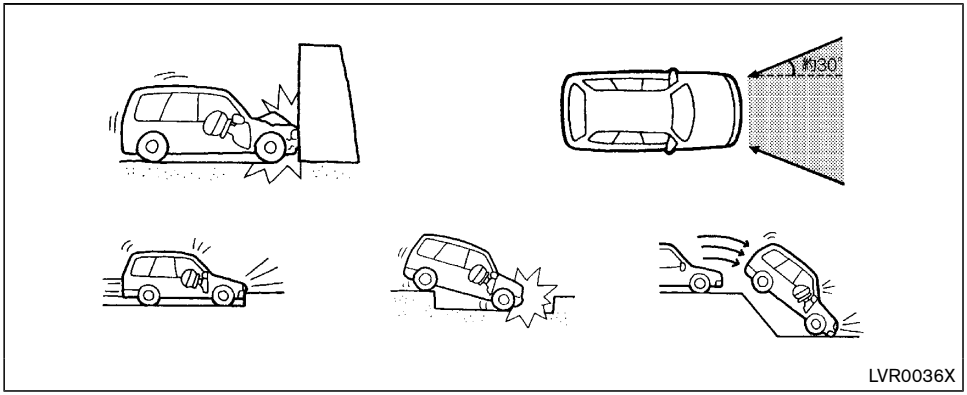
知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき･しないとき

正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収、または分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

作動するとき



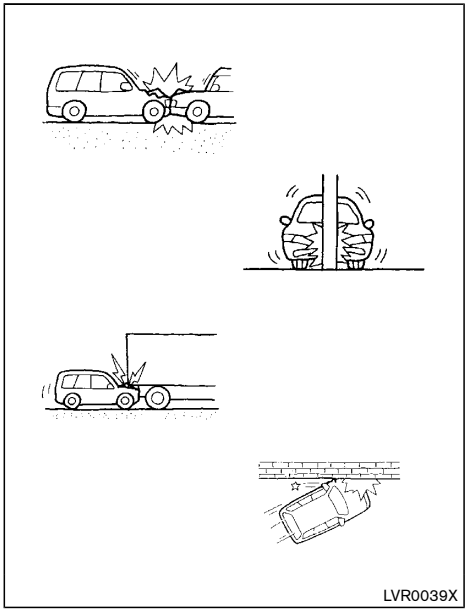
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき。
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃(上記と同等）を受けたとき。

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき。
- 深い穴や溝に落ち込んだとき。
- ジャンプして地面にぶつかったとき。

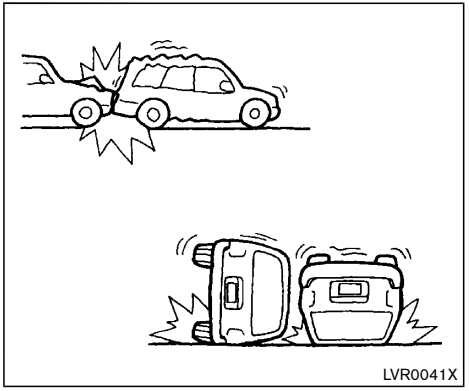
作動しにくいとき



- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき。

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h 以下の速度で正面衝突したとき。
- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき。
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき。

作動しないとき



- 横方向や後ろから衝突されたとき。
- 横転、転覆したとき。

3 走行するとき

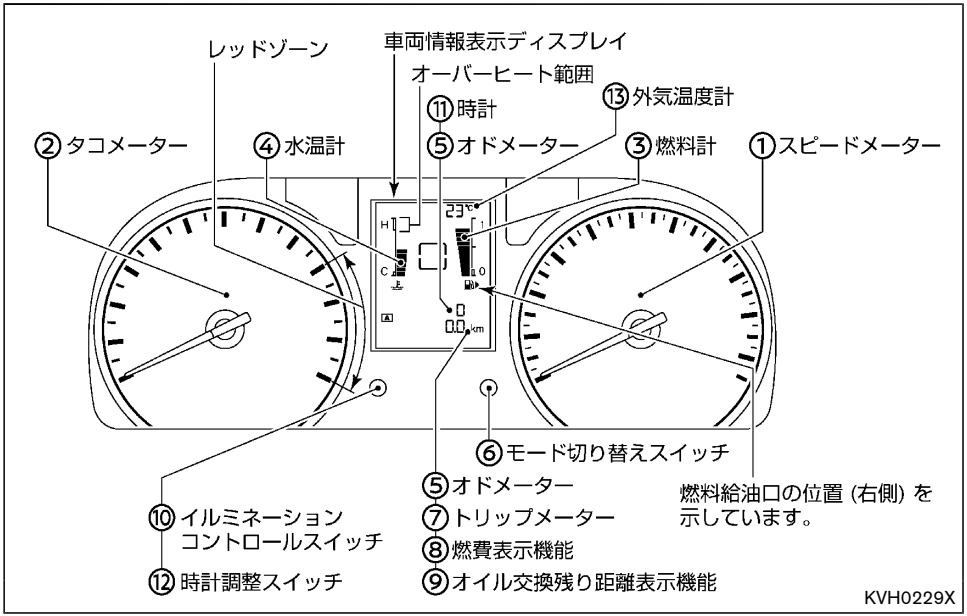
メーター·表示灯·警告灯の見かた 3-3
メーター（車両情報表示ディスプレイ付車) 3-3
メーター（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車） 3-9
表示灯 3-13
警告灯 3-15
ドライブコンピューター（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車） 3-23
警告表示（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車） 3-30
インテリジェントキー表示·警告★ 3-33
エンジンオイル交換告知機能（ディーゼル車） 3-36
警報装置 3-38
インテリジェントキー機能の警報について★ 3-39
スイッチの使いかた 3-44
ライトスイッチ 3-44
フォグランプの点灯·消灯★ 3-46
方向指示器スイッチ 3-46
非常点滅表示灯スイッチ 3-47
ヘッドランプレベライザースイッチ★ 3-47
ワイパーの使いかた 3-48
ウオッシャーの使いかた 3-50
リヤウインドーデフォッガースイッチ★ 3-50
ホーンスイッチ 3-51
運転のしかた 3-52
エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車） 3-52
エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車） 3-55
パーキングブレーキ 3-58
シフトレバーの使いかた（マニュアル車） 3-60
セレクトレバーの使いかた（オートマチック車） 3-62
オートマチック車の運転のしかた 3-65
スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車） 3-68
4WD（4輪駆動）車の扱いかた 3-69
2WD-4WDの切り替え★ 3-70
ターボ車の扱いかた（ディーゼル車） 3-71
DPF（ディーゼル車） 3-72
ABS 3-74

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★ ... 3-75
ヒルスタートアシスト★ 3-77
インテリジェント エマージェンシー
ブレーキ★ 3-78

メーター（車両情報表示ディスプレイ付車)

メーター内の装備や意匠は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



知識

- キースイッチ（電源ポジション）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、走行速度を表示します。

②タコメーター（エンジン回転計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

（車種により目盛りが異なります。）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⚠ 注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③燃料計

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約65ℓです。

📖 知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料の表示が変動することがあります。

④水温計

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。

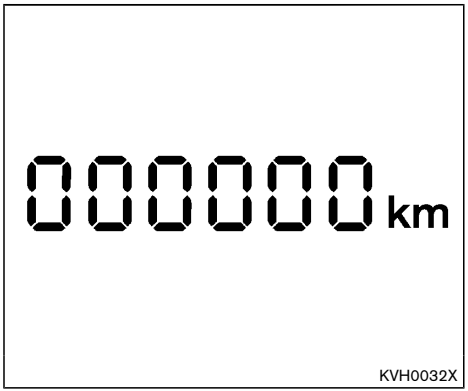
⚠ 警告

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

オーバーヒートしたときは…P. 6-39

⑤オドメーター（積算距離計）

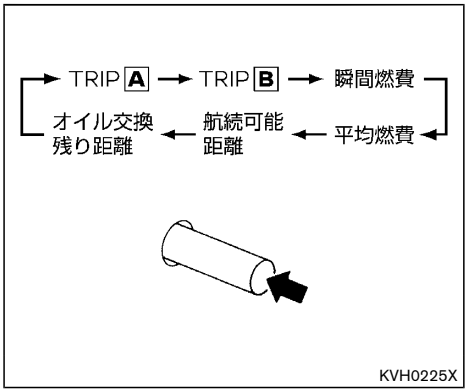
キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、総走行距離をkmで表示します。



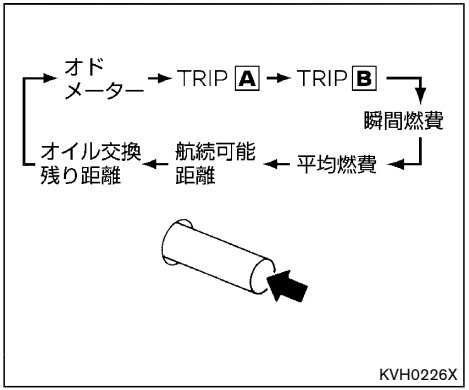
⑥モード切り替えスイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。

メーター内時計無車



メーター内時計付車



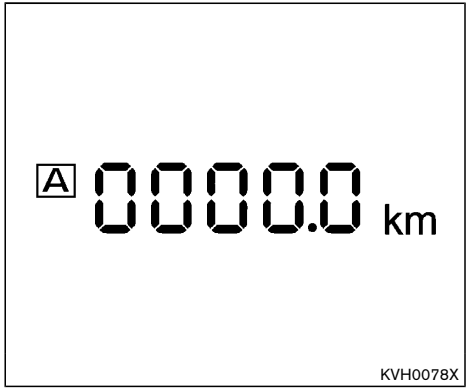
知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

⑦トリップメーター（区間距離計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、モード切り替えスイッチを押して表示させます。

- A と B で2種類の区間走行距離をkmで表示します。
- リセットするときは、0にしたいほうを表示させ、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。



知識

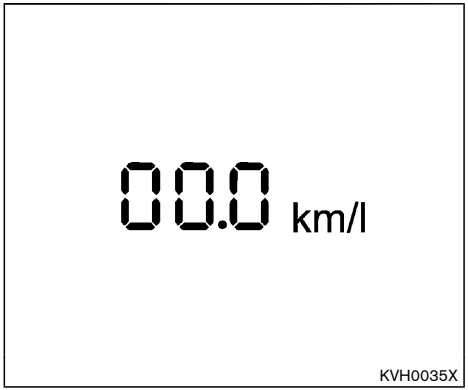
- バッテリーを外したときは、A と B の記憶が消去され0に戻ります。

⑧燃費表示機能

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、モード切り替えスイッチを押して表示させます。

瞬間燃費：

走行中の瞬間燃費を表示します。

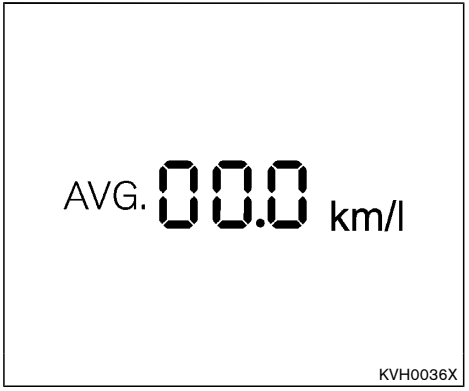


平均燃費：

リセットしてからの平均燃費を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

● リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。



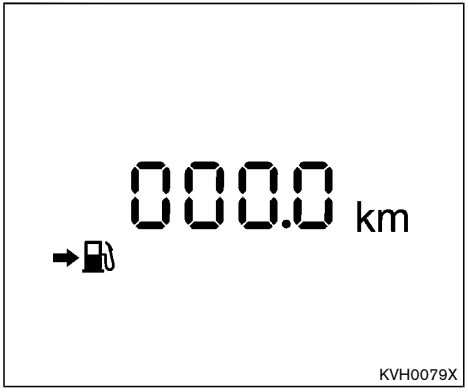
知識

- バッテリーを外したときやリセット後は「---」と表示します。
- 数値は30秒ごとに更新します。

航続可能距離：

現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。

- 航続可能距離が少なくなったとき（燃料残量警告灯が点灯したとき）は、表示が点滅します。
- 燃料残量警告灯表示後も燃料を補給しないと自動的に航続可能距離に切り替わり、「----」という表示が点滅します。（モードを切り替えても「航続可能距離」の点滅表示は続きます。）



知識

- 数値は30秒ごとに更新します。

⑨オイル交換残り距離表示機能★

オイル交換時期までの残存距離を表示します。オイル交換残り距離の表示範囲は0km～20000kmです。

- 表示中にモード切り替えスイッチを長押しすると距離をリセットします。

リセットのしかた…P.3-37



⑩イルミネーションコントロールスイッチ

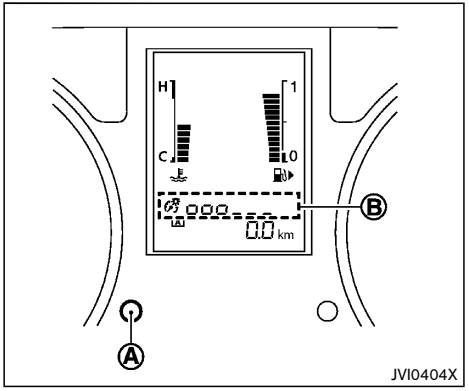
キースイッチ（電源ポジション）がONでライトが点灯しているとき、メーター照明の明るさを調節できます。

- イルミネーションコントロールスイッチⒶを左右に回して調節します。

右に回す：
明るくなる

左に回す：
暗くなる

- 明るさのレベル表示は、車両情報表示ディスプレイⒷに表示されます。



知識

- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。
- 明るさを調節し、イルミネーションコントロールスイッチを約5秒間操作しないと自動的に決定されます。

⑪時計★

キースイッチがONのとき、時計を表示します。

⑫時計調整スイッチ★

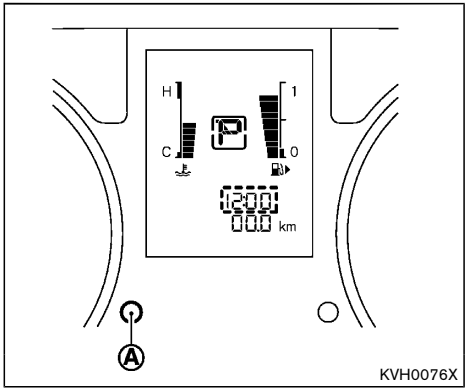
キースイッチがONのとき、時計を調整することができます。

調整のしかた

1. 時計調整スイッチⒶを3秒間以上押して、時計調整モードに切り替えます。
   （“時”が点滅）
2. 時計調整スイッチⒶを回して“時”を調整します。
   - 時計調整スイッチⒶを押して決定します。

   （“分”が点滅）
3. 時計調整スイッチⒶを回して“分”を調整します。
   - 時計調整スイッチⒶを押して決定します。

   （“：”が点滅）
4. 時計調整スイッチⒶを押して“秒”をリセットします。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑬外気温度計★

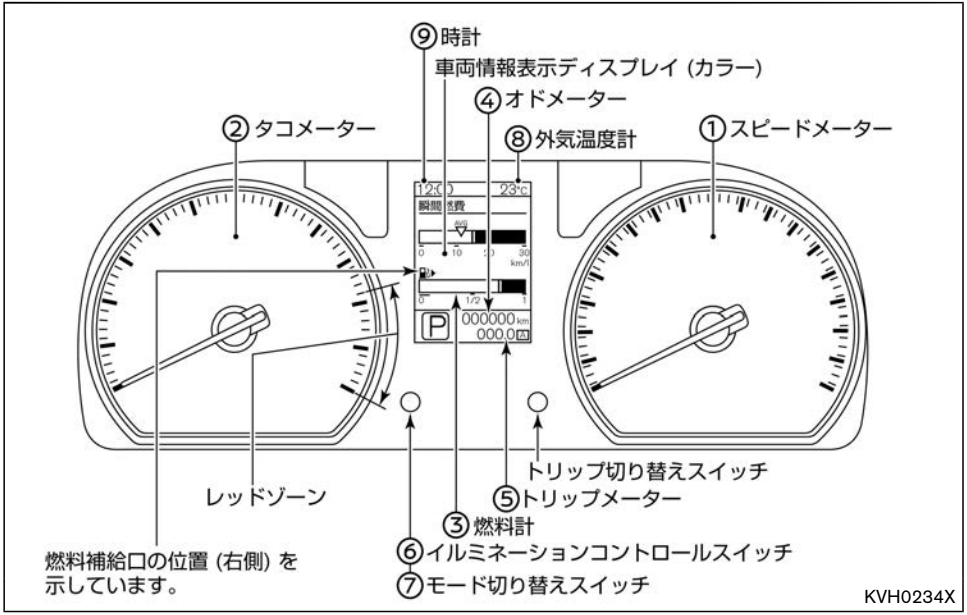
キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、外気温を表示します。

知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
  - ― 外気温が-30°C以下、または60°C以上のとき
  - ― 停車、または低速走行（約20km/h以下）しているとき

メーター（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車）

メーター内の装備や意匠は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



知識

- キースイッチ（電源ポジション）をOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、走行速度を表示します。

②タコメーター（エンジン回転計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

（車種により目盛りが異なります。）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⚠ 注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③燃料計

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量を表示します。

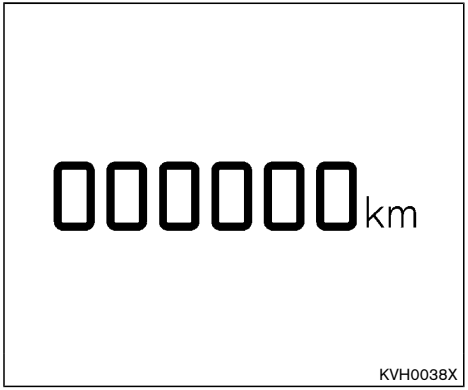
- 燃料タンクの容量は約65ℓです。

📖 知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料の表示が変動することがあります。

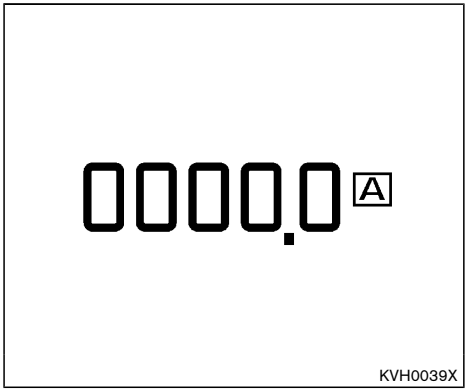
④オドメーター（積算距離計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、総走行距離をkmで表示します。



⑤トリップメーター（区間距離計）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、 A と B で2種類の区間走行距離をkmで表示します。



- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、トリップ切り替えスイッチ(P. 3-9)を押すごとにトリップメーターの A と B が切り替わります。

- リセットするときは、0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。

知識

- バッテリーを外したときは、 A と B の記憶が消去され0に戻ります。

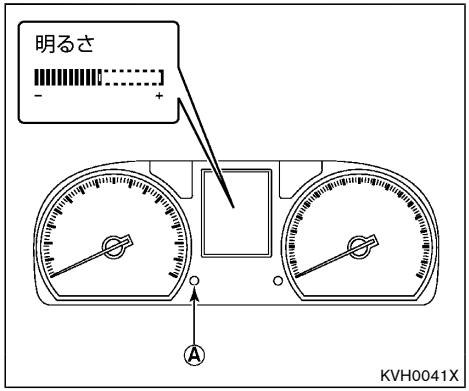
⑥イルミネーションコントロールスイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、メーター照明の明るさを調節できます。

- イルミネーションコントロールスイッチⒶを左右に回して調節します。

右に回す：
　明るくなる
左に回す：
　暗くなる
押す：
　明るさを決定する

- エンジン回転中は、明るさのレベル表示が車両情報表示ディスプレイ（カラー）に表示されます。



知識

- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。
- 警告表示、設定表示されているときは、メーターの明るさを調節することはできません。
- 明るさを調節し、イルミネーションコントロールスイッチを約5秒間操作しないと自動的に決定されます。

⑦モード切り替えスイッチ

エンジン回転中、モード切り替えスイッチを押すごとにドライブコンピューター（P. 3-23）の表示が切り替わります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑧外気温度計★

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、外気温を表示します。

知識

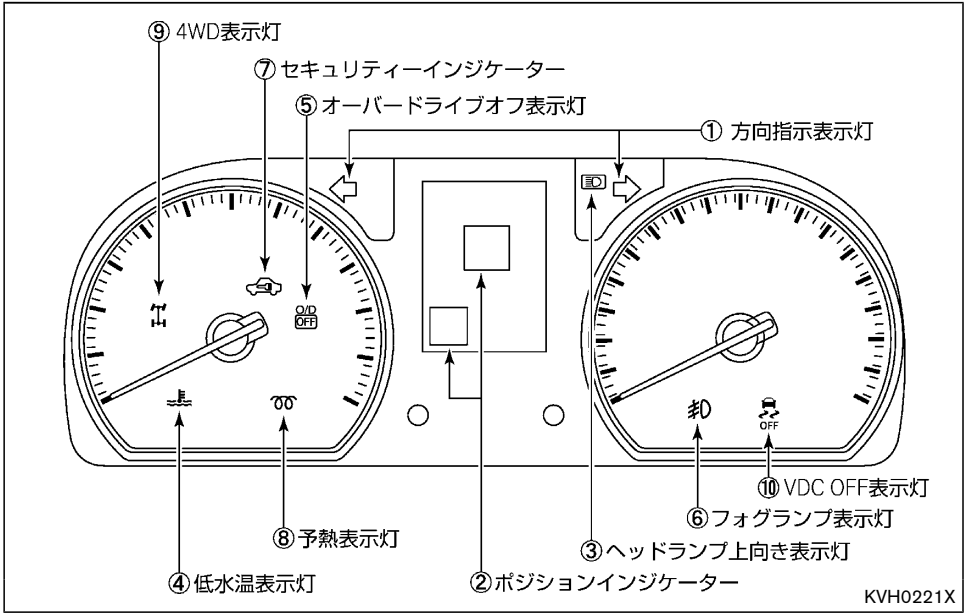
- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
  - ― 外気温が-30°C以下、または60°C以上のとき
  - ― 停車、または低速走行（約20km/h以下）しているとき

⑨時計★

キースイッチがONのとき、時計を表示します。設定…P. 3-24

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



① ⇦⇨ 方向指示表示灯

方向指示器、または非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。

  電球（バルブ）を交換するときは…P.6-44

方向指示器スイッチ…P.3-46
非常点滅表示灯スイッチ…P.3-47

② P ポジションインジケーター（オートマチック車）

セレクトレバーの位置を表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

③ ヘッドランプ上向き表示灯

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.3-45

④ 低水温表示灯（緑色表示）★

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、エンジン冷却水の温度が低いと点灯します。

アドバイス

- しばらく走行したあとも点灯し続けるときは、水温センサーの異常が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、高水温警告灯（赤色表示）が約1秒間点灯後、低水温表示灯（緑色表示）が約1秒間点灯します。これは、表示灯及び警告灯のチェックのためで異常ではありません。

赤色が点灯し続けるときは、高水温警告灯（赤色表示）(P. 3-18)をお読みください。

⑤ O/D OFF オーバードライブオフ表示灯（オートマチック車）

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、オーバードライブをOFFにすると点灯します。

オーバードライブスイッチの使いかた…P.3-64

⑥ フォグランプ表示灯★

フォグランプを点灯させると点灯します。

フォグランプの点灯·消灯★…P.3-46

⑦ セキュリティーインジケーター

キースイッチ（電源ポジション）がON以外のときに点滅します。

アドバイス

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.2-3

⑧ 予熱表示灯（ディーゼル車）

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、グロープラグの予熱が完了すると消灯します。

エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車）…P.3-55

エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車）…P.3-52

⑨ 4WD表示灯（4WD車）

- エンジン回転中、4WDに切り替わると点灯します。

2WD-4WDの切り替え★…P.3-70

⑩ VDC OFF表示灯★

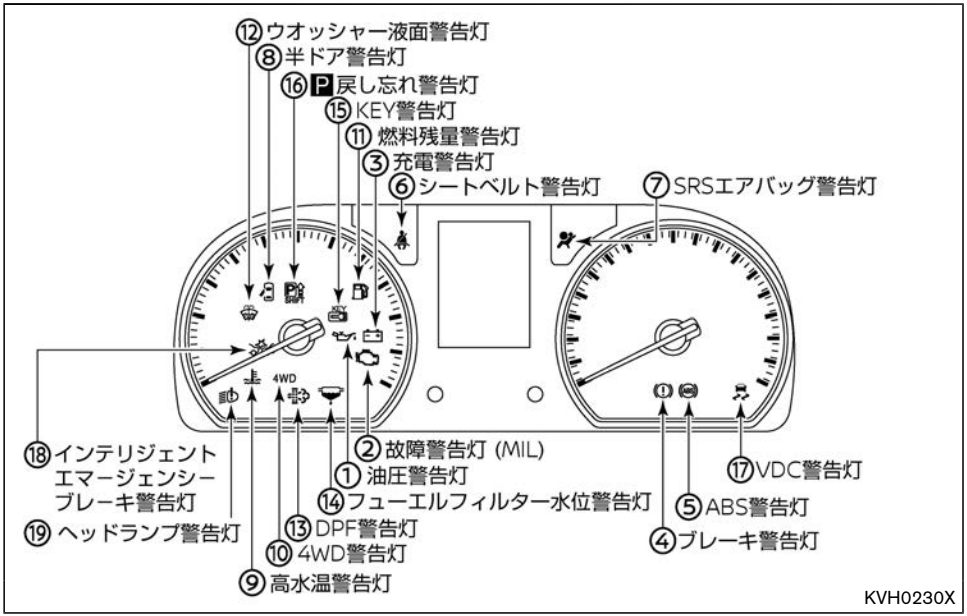
キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDCがOFFになると点灯します。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★…P.3-75

警告灯

警告灯が点灯、または点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



① 油圧警告灯

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➡ 対処方法

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

② 故障警告灯（MIL）

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯、または点滅します。

➡ 対処方法

- 点灯、または点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③ 充電警告灯

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

➡ 対処方法

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ ブレーキ警告灯

正常なときは、キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、数秒後に消灯します。（パーキングブレーキをかけているときは消灯しません。）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、次のような場合は点灯し続けます。

- パーキングブレーキをかけているとき。

➡ 対処方法

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P. 3-39）が鳴ります。

- ブレーキ液が不足しているとき。

➡ 対処方法

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

● ブレーキシステムに異常があるとき。

➡ 対処方法

● エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

● パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤ (ABS) ABS警告灯

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。

● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

➡ 対処方法

● キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、またはエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

● 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P. 3-74

⑥ シートベルト警告灯

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 対処方法

● 点灯したときはシートベルトを着用してください。

⚠ 警告

● 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

● 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）（P. 3-39）が鳴ります。

⑦ SRSエアバッグ警告灯

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯、または点滅を続けます。

➡ 対処方法

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、または約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…P. 2-62

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト★…P. 2-57

⑧ 半ドア警告灯

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。

➡ 対処方法

- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑨ 高水温警告灯（赤色表示）★

エンジン回転中、エンジン冷却水の温度が異常に高くなったとき点灯します。

➡ 対処方法

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車して処置してください。

オーバーヒートしたときは…P. 6-39

⚠ 警告

- そのまま走行を続けると、エンジンが故障する原因となり、火災につながるおそれがあります。

📖 知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、高水温警告灯（赤色表示）が約1秒間点灯後、低水温表示灯（緑色表示）が約1秒間点灯します。これは、表示灯及び警告灯のチェックのためで異常ではありません。

⑩ 4WD 4WD警告灯(4WD車)

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。点灯すると車速が50km/h以上出ないように制限されます。
- 4WD状態で走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると点滅します。点滅状態が続くと車速が50km/h以上出ないように制限される場合があります。

➡ 対処方法

- **点灯したとき**

  4WDシステムに異常が発生しています。4WDスイッチ（P. 3-70）を2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

- **点滅したとき**

  すみやかに安全な場所に停車しアイドリング状態にするか、2WDに切り替えて走行してください。しばらくして点滅しなくなると、通常通り走行できます。

アドバイス

- 走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- 消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

2WD-4WDの切り替え★…P. 3-70

⑪ 燃料残量警告灯

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

➡ 対処方法

- 点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約11ℓ以下で点灯します。なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。
- 車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

⑫ ウオッシャー液面警告灯

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ウオッシャー液の残量が少ないと点灯します。

➡ 対処方法

- 点灯したときは、早めにウオッシャー液を補給してください。

ウオッシャー液の補給…P. 5-12

⑬ DPF警告灯（ディーゼル車）

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、DPFにPM（粒子状物質）が一定量たい積すると点灯します。

➡ 対処方法

- 燃えやすい物が近くにない安全な場所に停車し、DPF手動再生スイッチを押してPM燃焼（DPF再生）処理を行ってください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

- 点灯しても約400kmは走行可能ですが、できるだけ早めにPM燃焼処理を行ってください。
- 車速が80ｋｍ/ｈ以上で運転し続けた場合、約20分でDPF警告灯が消灯する場合がありますが、状況により消灯までの時間が異なりますので、すみやかに安全な場所に停車しPM燃焼処理を行ってください。

- DPF警告灯が点灯したまま走行し続けると、DPF警告灯が点灯から点滅に変わります。

➡ 対処方法

- 日産販売会社で点検を受けてください。

DPF（ディーゼル車）…P.3-72

⑭ フューエルフィルター水位警告灯（ディーゼル車）

エンジン回転中、フューエルフィルター内に水がたまると点灯します。

➡ 対処方法

- エンジン回転中に点灯した場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。フューエルポンプが焼きつくおそれがあります。

⑮ KEY KEY警告灯★

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 対処方法

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

- 電源ポジションがAcc、またはONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると、黄色に点滅します。

➡ 対処方法

- 黄色に点滅したときは、すみやかにキーの場所を確認してください。運転中は、運転者が必ずインテリジェントキーを携帯してください。また、車外に出るときは電源ポジションをLOCKにしてください。

● インテリジェントキーの電池切れが近くなると、緑色に点滅します。

➡ 対処方法

● 緑色に点滅したときは、新しい電池に交換してください。

電池の交換のしかた…P. 2-8

インテリジェントキー★…P. 2-6

⑯ P戻し忘れ警告灯★

● セレクトレバーが P 以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると点灯します。
● セレクトレバーが P 以外にあることをお知らせします。

➡ 対処方法

● セレクトレバーを P にしてください。

知識

● 次の場合に消灯します。
— セレクトレバーを P にしたとき。
— 電源ポジションをONにしたとき。

⑰ VDC警告灯★

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。
● VDC作動中に点滅します。
● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

➡ 対処方法

● 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

● 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★…P. 3-75

⑱ インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯★

キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。
次の場合に点灯します。
● インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチをOFFにしているとき
● VDCをOFFにしているとき
● インテリジェント エマージェンシーブレーキのシステムに異常が発生しているとき
● 周辺の電波源の影響を受けているとき
次の場合に点滅します。
● インテリジェント エマージェンシーブレーキが作動しているとき
● レーダーセンサーの汚れなどで、インテリジェント エマージェンシーブレーキが一時的に作動できない状態になっているとき

➡ 対処方法

- 点灯したときは安全な場所に停車し、一度エンジンを停止してから再始動してください。エンジン再始動後も点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行に支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。
- レーダーセンサーが汚れているときは、安全な場所に停車して、エンジンを一旦停止してレーダーセンサーおよびその周辺の汚れなどを取り除いてから再始動し、警告灯が消灯したことを確認してください。

📖 知識

- インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチでシステムをOFFにしているときは、ONにすると消灯します。
- VDCをOFFにしているときは、ONにすると消灯します。

インテリジェント エマージェンシーブレーキ★…P. 3-78

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★…P. 3-75

⑲ ヘッドランプ警告灯★

- LEDヘッドランプシステムに異常があると表示します。

➡ 対処方法

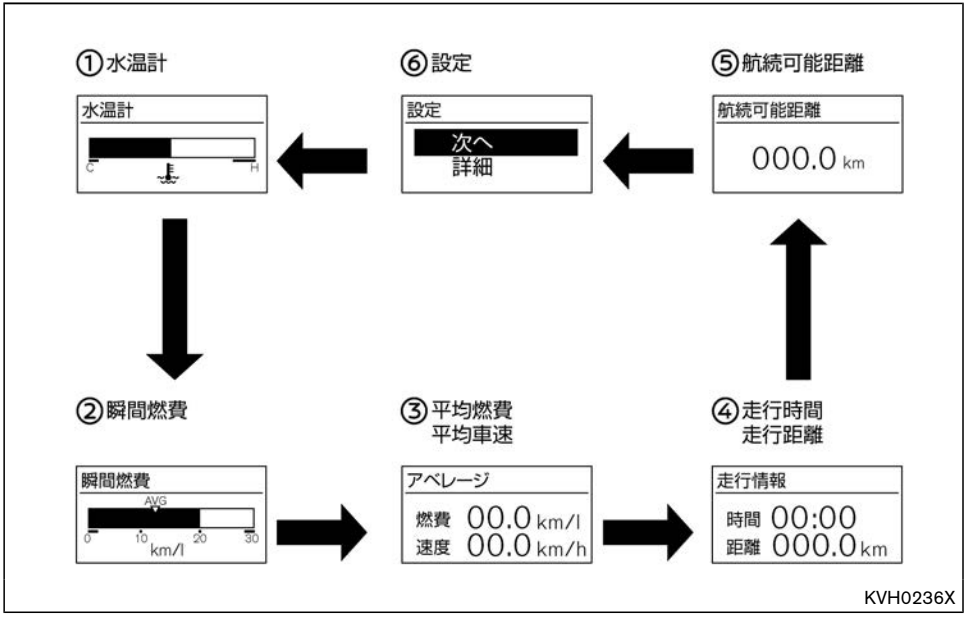
点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ドライブコンピューター（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車）

切り替えかた

車両情報表示ディスプレイに表示されます。

- キースイッチ(電源ポジション）がONのとき、モード切り替えスイッチ(P. 3-9)を押すごとに表示が切り替わります。



表示について

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

①水温計

エンジン冷却水の温度を表示します。

警告

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

オーバーヒートしたときは…P. 6-39

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

②瞬間燃費

- 走行中の瞬間燃費を表示します。

平均燃費：

- リセットしてからの平均燃費をAVGの▼マークで表示します。

知識

- 瞬間燃費の表示が平均燃費（▼マーク）を上回るように運転すると平均燃費が向上します。

③平均燃費、平均車速

- リセットしてからの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。（平均燃費と平均車速を同時にリセットします。）

知識

- 数値は約30秒ごとに更新します。

④走行時間、走行距離

- リセットしてからの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。（走行時間、走行距離を同時にリセットします。）

⑤航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（P. 3-31）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

知識

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

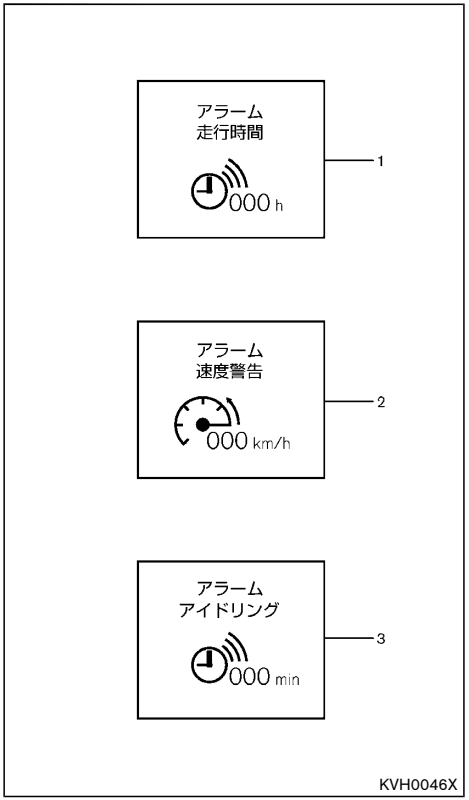
⑥設定

- アラーム、メンテナンス、時計★を設定することができます。

知識

- 以下の場合は、設定することができません。
  - ― 走行しているとき。
  - ― インテリジェントキー表示の一部や、その他警告表示の一部を表示しているとき。
  - ― イルミネーションコントロールレベルを表示しているとき。

アラーム：



走行時間、速度警告、アイドリングの表示の設定ができます。

- 走行時間
  — 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。
- 速度警告
  — 設定した車速になったことを知らせます。

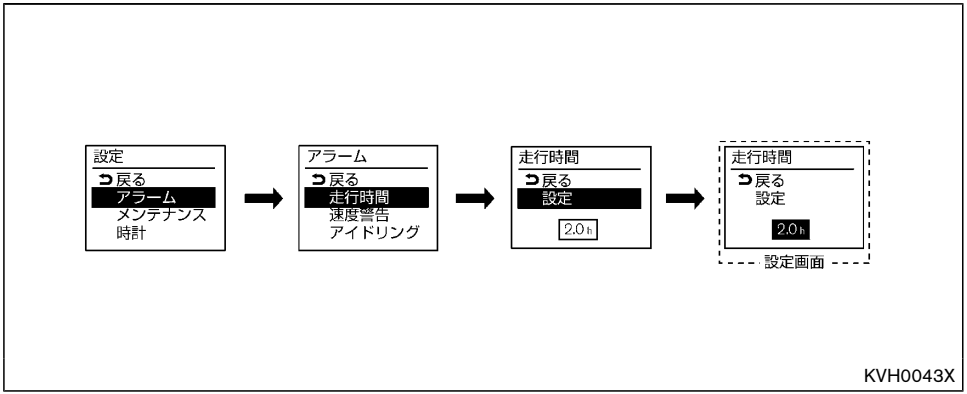
知識

- 設定した車速とスピードメーターの表示に誤差が生じる場合があります。

- アイドリング時間
  — 設定した時間まで、アイドリング時間が続いたことを知らせます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

設定のしかた



例：アラームの設定の場合

- モード切り替えスイッチを回して項目を選び、モード切り替えスイッチを押して各設定画面にします。

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

〈走行時間の設定〉

- 最大6時間まで設定できます。
- 走行時間設定画面でモード切り替えスイッチを回して時間を切り替えます。

  時計回り：

  0.5h（30分）単位で進む

  反時計回り：

  0.5h（30分）単位で戻る
- 設定しないときは、「－」に設定します。

〈速度警告の設定〉

- 最大180km/hまで設定できます。
- 速度警告の設定画面でモード切り替えスイッチを回して速度を切り替えます。

  時計回り：

  10km/h単位で上がる

  反時計回り：

  10km/h単位で下がる
- 設定しないときは、「－」に設定します。

〈アイドリング時間の設定〉

- 最大1時間まで設定できます。
- アイドリング時間の設定画面でモード切り替えスイッチを回して時間を切り替えます。

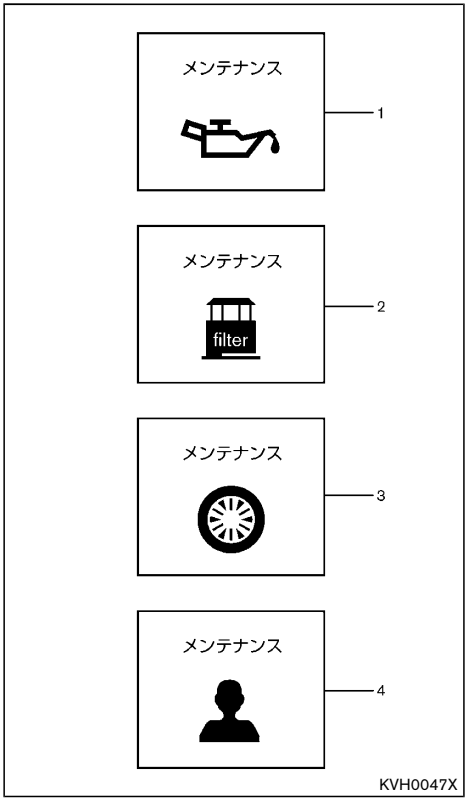
  時計回り：

  5分単位で進む

  反時計回り：

  5分単位で戻る
- 設定しないときは、「－」に設定します。

メンテナンス：



各種交換時期の設定ができます。

1. エンジンオイル（ガソリン車）
2. オイルフィルタ
3. タイヤ
4. その他

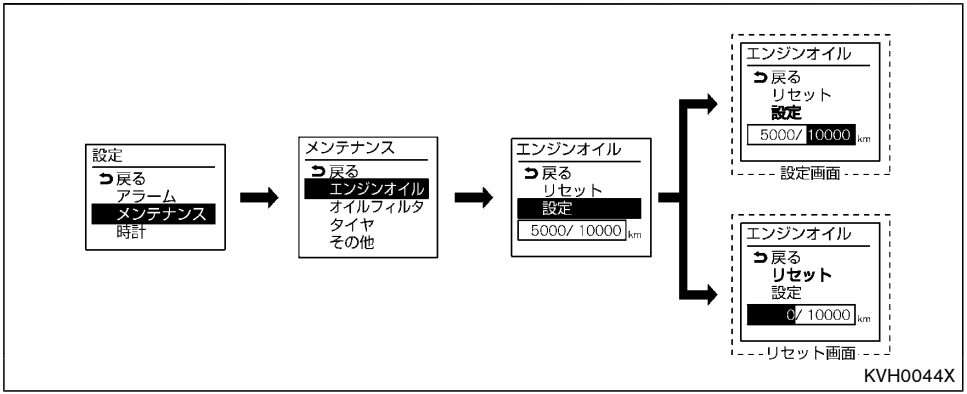
- ディーゼル車のエンジンオイル交換時期は設定できません。
  エンジンオイル交換告知機能（ディーゼル車）（P. 3-36）をお読みください。

知識

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。
- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

設定のしかた



例：エンジンオイルの設定（ガソリン車）の場合

- モード切り替えスイッチを回して項目を選び、モード切り替えスイッチを押して決定し、各設定画面、リセット画面にします。

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

〈距離の設定〉

- 最大30,000kmまで設定できます。
- 各設定画面でモード切り替えスイッチを回して距離を切り替えます。

  時計回り：

  500km単位で進む

  反時計回り：

  500km単位で戻る
- 設定しないときは、「－」に設定します。

〈距離のリセット〉

- モード切り替えスイッチを回して選択し、モード切り替えスイッチを押して決定します。

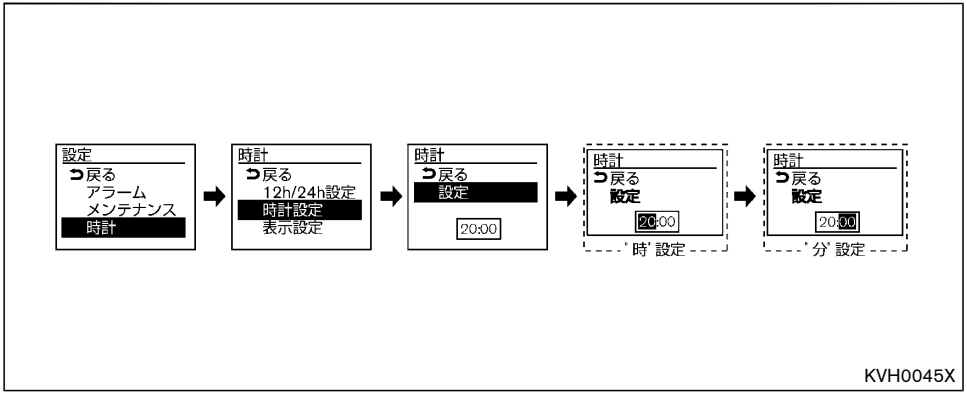
知識

- リセット後にもう一度モード切り替えスイッチを押すと、積算距離が元に戻ります。

時計★：

車両情報表示ディスプレイ内の時計を表示･調整することができます。

設定のしかた



- モード切り替えスイッチを回して項目を選び、モード切り替えスイッチを押して決定します。

〈12h、24h表示を切り替えるとき〉

- 12h、24hの設定画面でモード切り替えスイッチを回して12h、24hを切り替え、モード切り替えスイッチを押します。

  12h：

  12時間表示

  24h：

  24時間表示

〈時刻を合わせるとき〉

1. 時計の表示画面でモード切り替えスイッチを回して”時”を調整し、モード切り替えスイッチを押します。

   時計回り：

   進む

   反時計回り：

   戻る

2. モード切り替えスイッチを回して”分”を調整し、モード切り替えスイッチを押します。

   時計回り：

   進む

   反時計回り：

   戻る

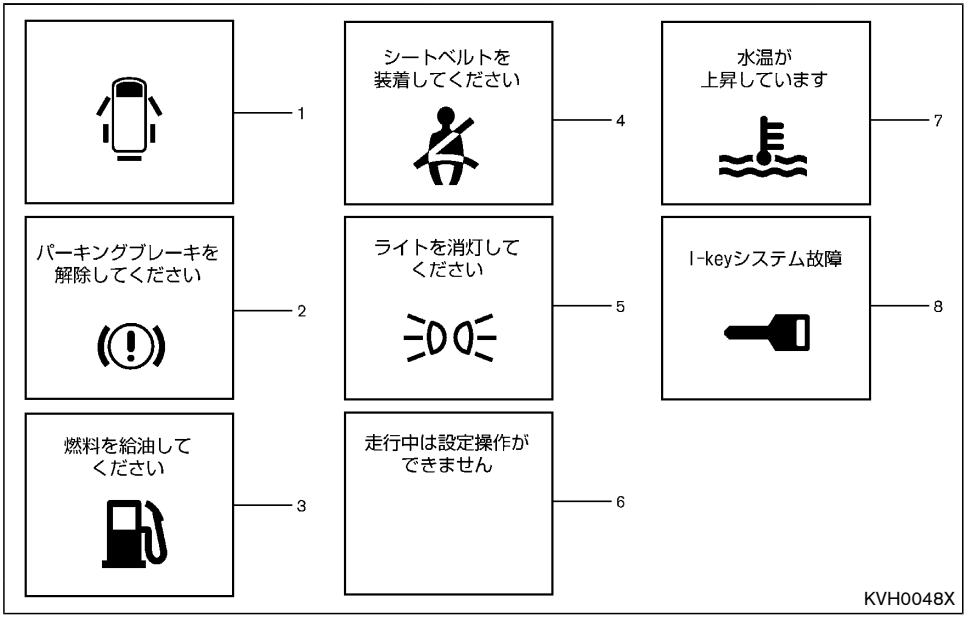
〈時計の表示／非表示を切り替えるとき〉

- 表示設定画面でモード切り替えスイッチを回して表示あり、表示なしを切り替え、モード切り替えスイッチを押します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

警告表示（車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車）

車両情報表示ディスプレイ（カラー）に警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。



1.ドア開き警告

- ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

➡ 対処方法

- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

2.パーキングブレーキ戻し忘れ警告

- パーキングブレーキ（P. 3-58）を戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、表示します。

➡ 対処方法

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

アドバイス

- 走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

ブレーキ警告灯…P. 3-16

3.燃料残量警告

- 燃料が少なくなると表示します。

➡ 対処方法

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約11ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わる場合があります。

4.シートベルト非着用警告（シートベルトリマインダー）

- 運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、表示します。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯(P. 3-17)が消灯していることを確認してください。

5.ライト消し忘れ警告

- ライトを点灯したまま、キースイッチ（電源ポジション）をAcc、OFF、またはLOCKにして運転席ドアを開けると表示します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

6.設定操作警告

- 走行中に設定操作を行うと表示します。

➡ 対処方法

- 安全な場所に停車してから操作を行ってください。

7.高水温警告

エンジン回転中、エンジン冷却水の温度が異常に高くなったとき表示します。

➡ 対処方法

- ただちに安全な場所に停車して処置してください。

オーバーヒートしたときは…P. 6-39

⚠ 警告

- そのまま走行を続けると、エンジンが故障する原因となり、火災につながるおそれがあります。

8.インテリジェントキーシステム警告★

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると表示します。

知識

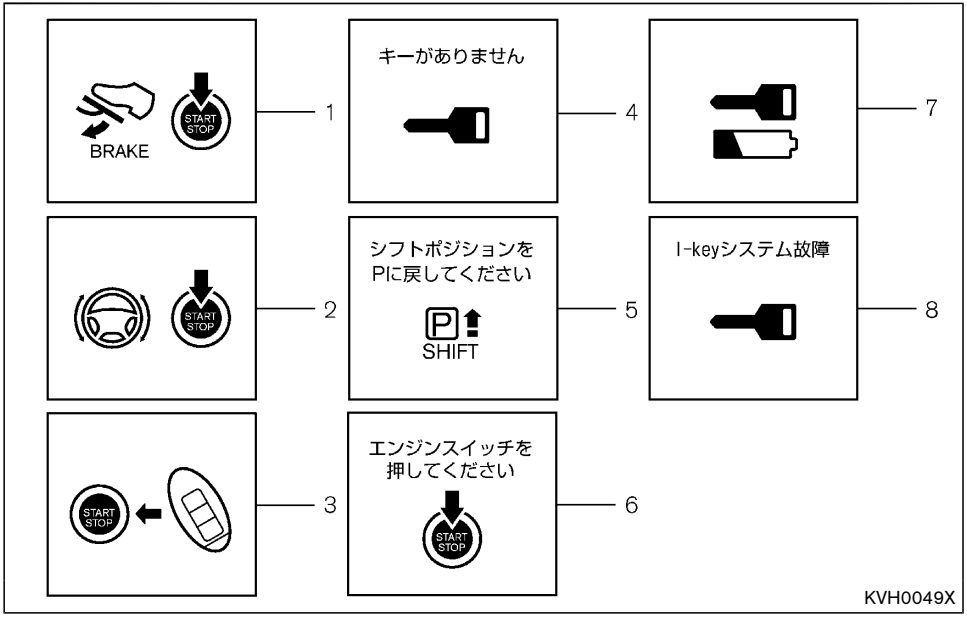
- 日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

インテリジェントキー★…P. 2-6

インテリジェントキー表示･警告★

- 警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

インテリジェントキー機能の警報について★…P.3-39



1.エンジン始動操作表示

- インテリジェントキーを持って車内に入ると表示します。

➡ 対処方法

- ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ― エンジンを始動したとき。
  - ― 表示から約15秒経過したとき。
  - ― リモートコントロールエントリー機能、またはリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
  - ― セレクトレバーが P 以外になったとき。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

2.ステアリングロック未解除表示

- ステアリングロックを解除できないときに表示します。

➡ 対処方法

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - — ステアリングロックを解除したとき。
  - — 表示から約15秒経過したとき。

3.インテリジェントキー非作動時エンジン始動表示

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境により、インテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときに表示します。

➡ 対処方法

- ブレーキペダルを踏みながら、インテリジェントキーの裏面をエンジンスイッチに接触させてください。（P. 3-57）

4.インテリジェントキー持ち出し警告

- 電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 対処方法

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF、またはLOCKにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - — インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。

- インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 対処方法

- インテリジェントキーを携帯してください。

- 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 対処方法

- 新しい電池に交換してください。（P. 2-8）

- 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 対処方法

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

5.P 戻し忘れ警告

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

➡ 対処方法

- セレクトレバーをPにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ― セレクトレバーをPにしたとき。
  - ― 電源ポジションをONにしたとき。

6.電源ポジションOFF忘れ警告

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

➡ 対処方法

- 電源ポジションをOFFにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ― 電源ポジションをOFFにしたとき。
  - ― エンジンを始動したとき。
  - ― セレクトレバーをP以外にしたとき。

7.インテリジェントキー電池切れ表示

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 対処方法

- 新しい電池に交換してください。（P. 2-8）

知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ― 表示から約30秒経過したとき。
  - ― 電源ポジションをON以外にしたとき。

8.インテリジェントキーシステム警告

8.インテリジェントキーシステム警告★…P.3-32をお読みください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンオイル交換告知機能（ディーゼル車）

走行状態に応じて、適切なエンジンオイルの交換時期をお知らせする機能です。

⚠ 注意

- 前回のエンジンオイル交換から20,000kmもしくは1年が経過したときは、オイル交換警告表示が表示されなくてもエンジンオイルを交換してください。
- エンジンオイルレベルゲージのHiレベルから約10mmを超えた場合は、オイル性能が低下していますので、必ずエンジンオイルを交換してください。
- エンジンオイルを交換したら、必ずオイル交換告知機能をリセットしてください。

リセットのしかた…P. 3-37

アドバイス

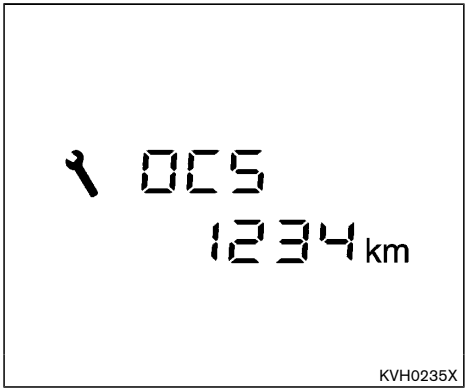
- エンジンオイル量は定期的に点検してください。
- 次のような場合は、エンジンオイルの交換時期が早くなります。
  - — 低速での走行が多いとき。
  - — エンジンの始動と停止を頻繁に行ったとき。
  - — 1回の走行時間が短く、発進と停止を繰り返し行ったとき。
- 点検時期やエンジンオイル交換時期については、メンテナンスノート（別冊）及びエンジンオイルとフィルターの交換（P. 3-71）をお読みください。

知識

- エンジンオイル交換時期の設定変更はできません。

オイル交換残り距離表示

エンジンオイル交換時期が近づいたときに、キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、約5秒間表示します。

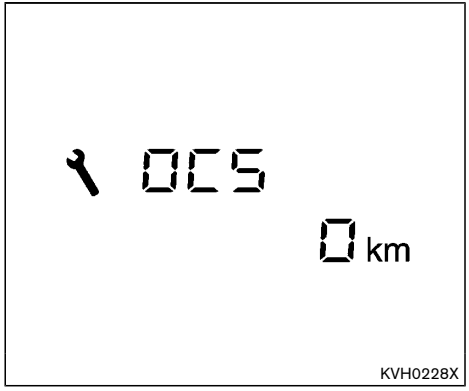


車両情報表示ディスプレイ付車



KVH0055X

車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車

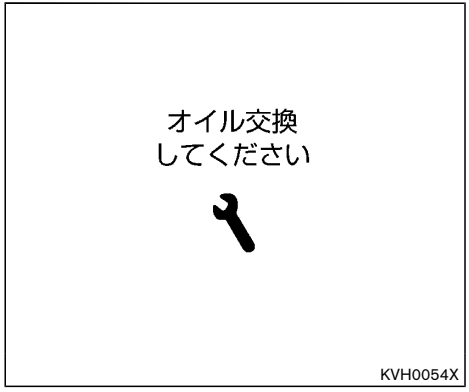


KVH0228X

車両情報表示ディスプレイ付車

オイル交換警告表示

エンジンオイル交換時期になったときに、キースイッチ（電源ポジション）をONにすると、約8秒間表示します。



KVH0054X

車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車

➡ 対処方法

- この画面が表示されたら、エンジンオイルを交換してください。

リセットのしかた

車両情報表示ディスプレイ付車：

オイル交換残り距離表示、またはオイル交換警告表示が表示された状態で、モード切り替えスイッチを3秒以上押し続けます。

モード切り替えスイッチ…P. 3-4

車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車：

リセットのしかたは、ガソリン車のメンテナンス内「エンジンオイル」のリセット方法と同じです。

設定…P. 3-24

⚠ 注意

- エンジンオイル交換後は、エンジンオイル交換告知機能をリセットしてください。エンジンオイル交換告知機能をリセットしない状態で走行し続けると、実際のオイル交換時期とは異なる残り目安表示が表示されたり、オイル

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

交換警告表示が表示されたままになります。

警報装置

インテリジェントキー機能の警報については、P. 3-39をお読みください

ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、キースイッチ(電源ポジション）をACC、OFF、またはLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

📖 知識

- ブザーの鳴る間隔は、キー抜き忘れ警報と異なります。

ライトスイッチ…P. 3-44

キー抜き忘れ警報★

エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

📖 知識

- ブザーの鳴る間隔は、ヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
- キースイッチがONのときは鳴りません。

リバースブザー（オートマチック車）

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、セレクトレバーを **R** にすると、車内でブザーが鳴ります。

知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーが R に入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ…P. 3-58

シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

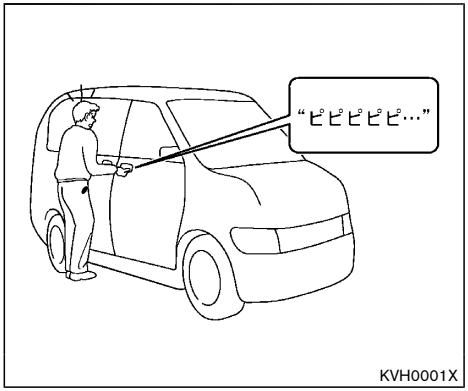
知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（P. 3-17）が消灯していることを確認してください。

インテリジェントキー機能の警報について★

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- 警報と同時に警告灯が点灯したり、車両情報表示ディスプレイにインテリジェントキー表示･警告（P. 3-33）を表示する場合があります。

ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき：

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき：

- 電源ポジションがAcc、またはONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？

⇒ インテリジェントキーを車内に戻してください。

⇒ 電源ポジションをOFF、またはLOCKにしてください。

アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、助手席足元、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき：

- セレクトレバーが P 以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？

⇒ セレクトレバーを P にしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

知識

- 車外警報ブザーはセレクトレバーを Pに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき：

- 電源ポジションがLOCKになっていますか？

⇒ 電源ポジションをLOCKにしてください。

知識

- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。

  — 電源ポジションをLOCKにする。

  — 運転席ドアを閉める。

運転席ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったとき：

- 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？

⇒ リクエストスイッチに触れないようにして ドアを閉めてください。

ドアの施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき：

- 電源ポジションが、OFFまたはLOCKになっていますか？

⇒ 電源ポジションをOFF、またはLOCKにしてください。

- インテリジェントキーを車内、またはラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？

⇒　インテリジェントキーを取り出してください。

- いずれかのドアが半ドアになっていませんか？

⇒　ドアを閉め直してください。

- ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？

⇒　ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。

  — いずれかのドアが半ドアのとき。

  — ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき：

- セレクトレバーが P になっていますか？

⇒　セレクトレバーを P にしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき：

- インテリジェントキーを携帯していますか？

⇒　インテリジェントキーを携帯してください。

⇒　携帯している場合は、電池を交換（P. 2-8）してください。

セレクトレバーを P にしたときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき：

- 電源ポジションがOFFになっていますか？

⇒　電源ポジションをOFFにしてください。

警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車外警報ブザー		
ピピピピ…	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションが Acc、またはONのままになっていませんか？
		インテリジェントキーを車内、またはラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していませんか？
		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
ピッピッピッ	ドアを閉めたとき	電源ポジションが Acc、またはONのままインテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
ピー	ドアを閉めたとき	セレクトレバーが **P** になっていますか？

警報ブザー音	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車内警報ブザー		
ピピピピッ、ピピピピッ…	運転席ドアを開けたとき	電源ポジションが Accのままになっていませんか？
ピピッピピッピピッ	ドアを閉めたとき	電源ポジションが Acc、またはONのままインテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
	エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※）

警報ブザー音	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
ピピピピピピッ	エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーが **P** になっていますか？
	セレクトレバーを **P** にしたとき	電源ポジションが Accのままになっていませんか？

※：　インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P. 2-8）

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P. 3-38）が鳴ります。

バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモコン、またはリクエストスイッチ（インテリジェントキー付車のみ）で施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）
- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。

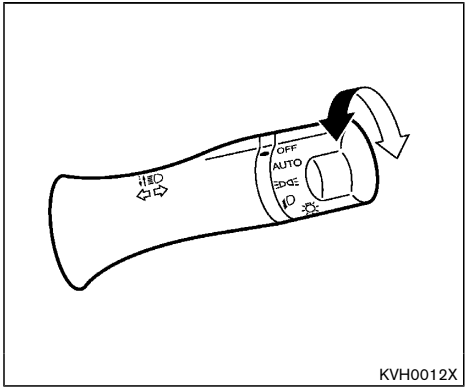
ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P. 1-13

オートレベライザー（LEDヘッドランプ付車）

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

ライトの点灯·消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯·消灯します。



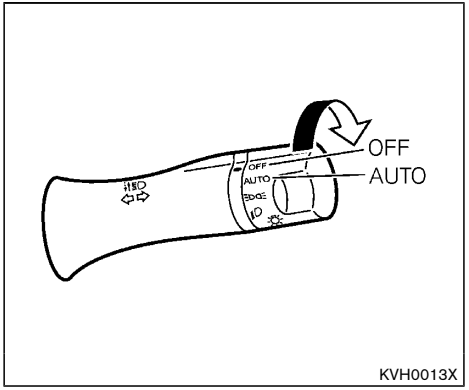
スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯·尾灯番号灯
OFF	消灯	消灯
AUTO★	自動点灯·消灯	
	消灯	**点灯**
	点灯	**点灯**

オートライトシステムの使いかた★…P. 3-44

オートライトシステムの使いかた★

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯·消灯します。

- スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯·消灯します。

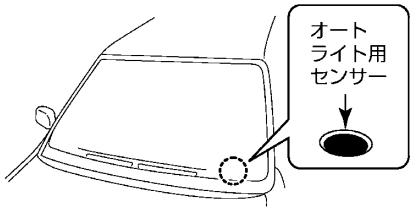


車外の明るさ	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯･尾灯 番号灯
明るいとき	消灯	消灯
薄暗いとき	消灯	**点灯**
暗いとき	**点灯**	**点灯**

- キースイッチ（電源ポジション）をOFFにすると消灯します。

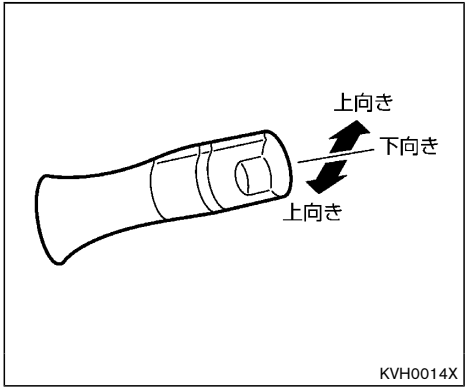
アドバイス

- キースイッチ（電源ポジション）がONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
  （メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

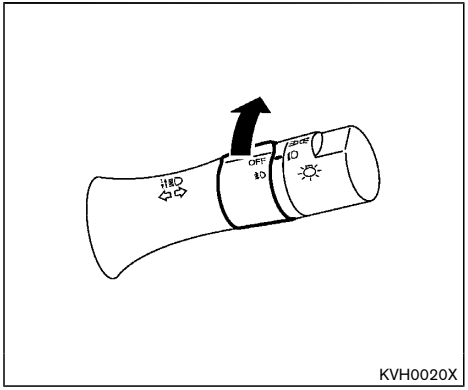
ヘッドランプ上向き表示灯…P.3-14

フォグランプの点灯·消灯★

ライトが点灯しているときに使えます。

霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの マークを●の位置に合わせると点灯します。
  （メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。
  （メーター内の表示灯が消灯）

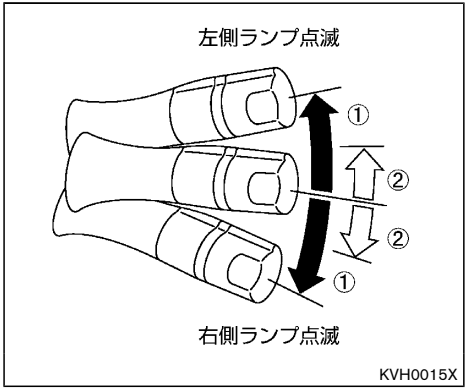


ライトの点灯·消灯…P.3-44
フォグランプ表示灯★…P.3-14

方向指示器スイッチ

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上、または下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
  （メーター内の表示灯が点滅）
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上、または下に軽く押さえます。
  スイッチを押さえている間は点滅し、手を離すと消灯します。



アドバイス

- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

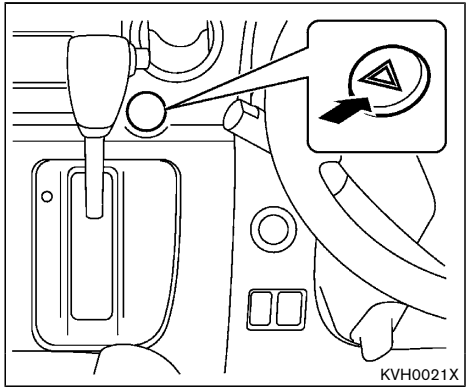
  電球（バルブ）を交換するときは…P. 6-44

方向指示表示灯…P. 3-13

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（P. 3-13）が点滅します。
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。



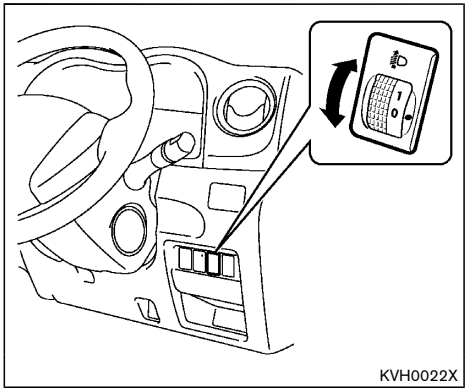
アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザースイッチ★

ハロゲンヘッドランプ付車は、ヘッドランプが下向き点灯時に照らす向きを調節します。

- 通常、スイッチは0の位置にします。
- スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

スイッチ位置の目安

バン（ロングボディ）：

乗員	積載状況	スイッチ位置	
		※1	※2
運転席のみ	積載なし	0	0
	満載	2	3

※1：※2以外全車

※2：2/3/5人乗り、3/6/9人乗り（ガソリン車）、4WD車

バン（スーパーロングボディ）：

乗員	積載状況	スイッチ位置
運転席のみ	積載なし	0
	満載	2

ワゴン、マイクロバス：

乗員	積載状況	スイッチ位置
運転席のみ	積載なし	0
	満載	1

ワイパーの使いかた

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

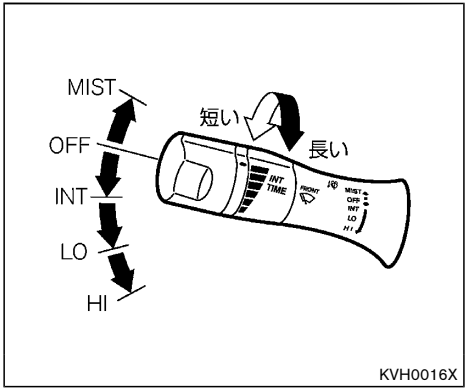
アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分間程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。

- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



KVH0016X

スイッチ位置	作動
MIST	1回作動
OFF	停止
INT	間けつ作動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

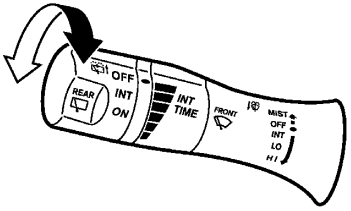
知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

リヤワイパー★

- スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

スイッチ位置	作動
OFF	停止
INT	間けつ作動
ON	連続作動

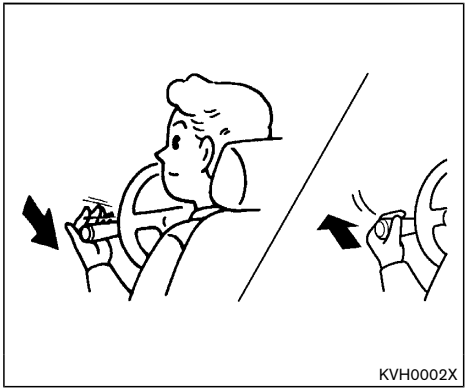


KVH0017X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ウオッシャーの使いかた

- フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。


KVH0002X

⚠ 警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

  ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。

  冷却水の濃度点検…P. 5-4

アドバイス

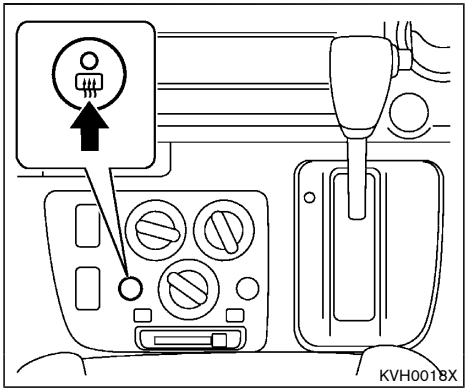
- ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

リヤウインドーデフォッガースイッチ★

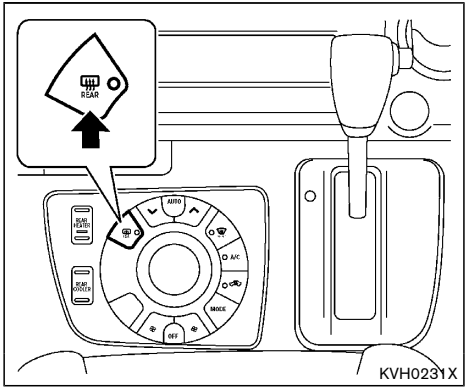
キースイッチ（電源ポジション）がONのとき使えます。

バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
  （スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
  （スイッチの表示灯が消灯）


KVH0018X

マニュアルエアコン



オートエアコン

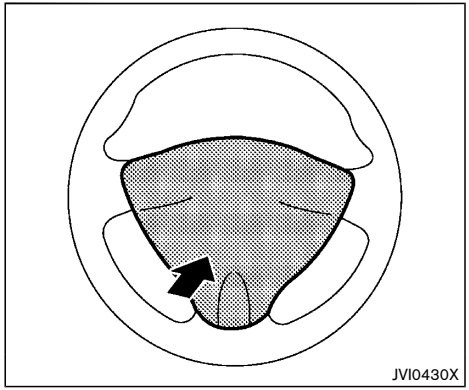
アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ヒーター付ドアミラー（P. 2-49）付車は、リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

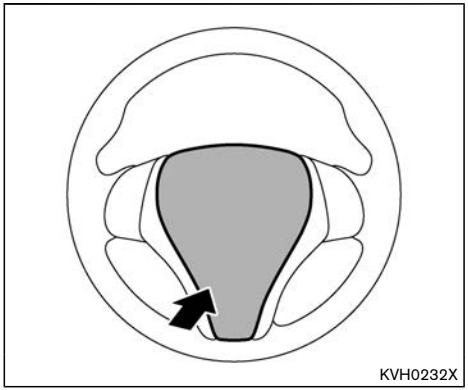
ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。

タイプA



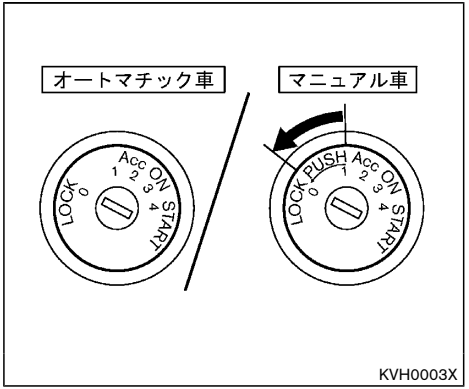
タイプB



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンのかけかた（リモートコントロールエントリーシステム付車）

キースイッチ



各キースイッチ位置の働き：

キースイッチ位置	働き
LOCK (0)	キーを抜き差しできる位置（ハンドルがロックされる位置）
(OFF) (1)	電源が切れる位置 マニュアル車はキーを押し込める位置
Acc (2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置
ON (3)	エンジン回転中の位置
START (4)	エンジンを始動する位置 手を離せば自動的にON位置に戻ります

アドバイス

- エンジンを止めたまま、オーディオなどを長時間つけておいたり、キースイッチをAcc、またはONにしたままで放置したりしないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動ができなくなります。

キースイッチの使いかた：

- キーをキースイッチに差し込み回します。
- キーを抜くときは、次のように操作します。

オートマチック車

- セレクトレバーを P にしてからLOCKまで回します。

マニュアル車

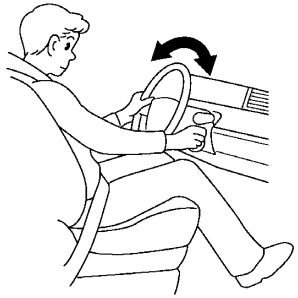
- キーをLOCK方向に止まるまで回し、キーを押し込みながらLOCKまで回します。

アドバイス

- オートマチック車は、セレクトレバーを P に入れないでキーを回すと（1）の位置で止まります。その場合は、セレクトレバーを P にしたあと、キーをON方向に少し回し、再度LOCKまで回してください。

知識

- キーが回りにくいときは、ハンドルを左右に軽く回しながらキーを回してください。



KVH0004X

- エンジンを止め、キーを差したまま運転席ドアを開けるとキー抜き忘れ警報（P. 3-38）が鳴ります。

エンジンのかけかた

⚠ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠ 注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- エンジンをかけるとき、キースイッチをSTARTの位置でガソリン車は10秒以上、ディーゼル車は15秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- エンジンがかからないときは、キースイッチをAcc、またはOFFに戻し、ガソリン車は10秒以上、ディーゼル車は20秒以上待ってから再始動してください。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。
- ディーゼル車の予熱表示灯の点灯時間は、エンジンの冷却水温によって変わります。水温が高いほど、点灯時間は短くなります。

クラッチ･スタートシステム

- マニュアル車は、クラッチペダルを踏み込んだ状態でキースイッチをSTARTまで回さないと、エンジンが始動しません。

エンジンが暖まっているときの始動

<ガソリン車>

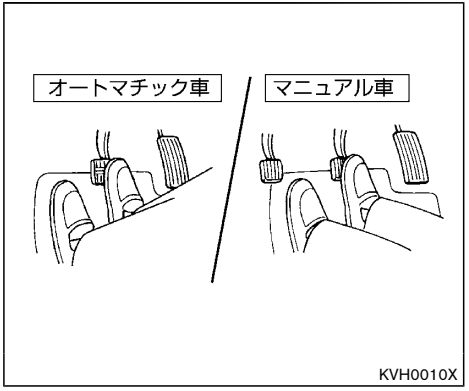
高速走行後や登坂走行後などエンジンがかかりにくいときは、アクセルペダルを少し（踏み込み量の約1/5）踏み込んだ状態でエンジンを始動し、エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転数の上昇に合わせて徐々に戻します。

<ディーゼル車>

通常の始動要領で始動します。

エンジンの始動のしかた：

1. アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
   - 正しい運転姿勢（P. 2-38）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



2. パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
3. オートマチック車はセレクトレバーが P にあることを、マニュアル車はシフトレバーがNにあることを確認します。
   - オートマチック車はセレクトレバーが N でも始動できますが、安全のため必ず P で始動してください。
4. ディーゼル車はキースイッチをONにし、メーター内の予熱表示灯（P. 3-14）が消灯するまで待ちます。
5. ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
   - マニュアル車は、クラッチペダルをいっぱいに踏み込んで操作します。
6. アクセルペダルを踏まずに、キースイッチをSTARTまで回し、エンジンを始動します。
   - エンジンがかかったら、キースイッチから手を離します。

知識

- ディーゼル車の予熱表示灯の点灯時間は、外気温が低いほど長くなります。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでキースイッチをスタートの位置まで約5秒間回し続けてください。そのあと、再度手順1.～6.の操作をしてください。

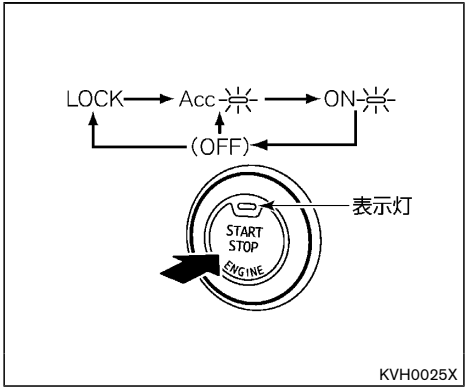
エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車）

エンジンスイッチ

電源ポジションの切り替えかた：

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、または閉めるとLOCKに切り替わります。



電源ポジション	働き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
（OFF）※消灯	電源が切れる位置

アドバイス

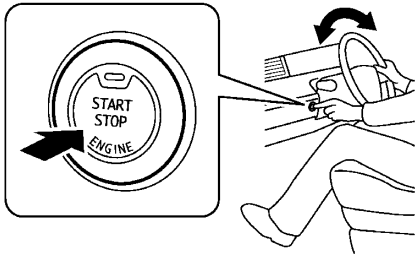
- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ― 電源ポジションがAccのとき。
  - ― 全ドアが閉まっているとき。
  - ― セレクトレバーが P のとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc、またはONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。対処方法については、以下のページをお読みください。

  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P. 3-57

  電池の交換のしかた…P. 2-8
- エンジンスイッチを押したときに電源ポジションがLOCKから切り替わらないときは、ハンドルを左右に軽く回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンの始動･停止のしかた

エンジンの始動のしかた：

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

エンジン始動の作動範囲…P. 2-11

⚠ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

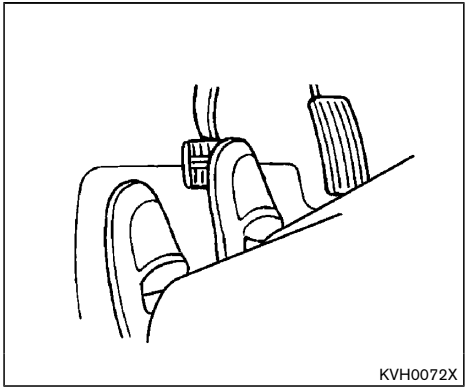
⚠ 注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

1. アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
   - 正しい運転姿勢（P. 2-38）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。


KVH0072X

2. パーキングブレーキがかかっていることを確認します。
3. セレクトレバーが P にあることを確認します。
   - セレクトレバーが N でも始動できますが、安全のため必ず P で始動してください。
4. ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
5. アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。

   （一度押しただけでエンジンがかかります。）

- ディーゼル車は、エンジンスイッチを押すと予熱表示灯（P. 3-14）が点灯し、消灯後に自動的にエンジンが始動します。（外気温が極端に低いときは、一旦ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押して電源ポジションをONにし、予熱表示灯が消灯するまで待ってください。消灯後、再度手順4.からの操作を行ってください。）
- エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。（走行中にエンジンスイッチを3連打以上、または2秒間押し続けるとエンジンが停止します。）

知識

- エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。
- ディーゼル車の予熱表示灯の点灯時間は、外気温が低いほど長くなります。

エンジンがかかりにくいときは

- ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。そのあと、再度手順1.～5.の操作をしてください。

エンジンの停止のしかた：

1. 停車後、セレクトレバーを P にします。
2. エンジンスイッチを押します。
   - 電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

注意

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。
  — セレクトレバーを P に入れる。
  — 電源ポジションをLOCKにする。

アドバイス

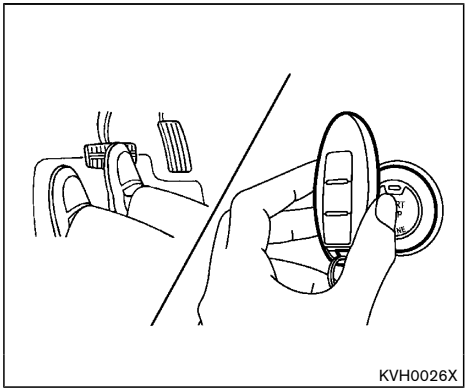
- セレクトレバーを P に戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。（ P 戻し忘れ警告（P. 3-35）が表示）

  エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーを P にしてからエンジンスイッチを押してください。

インテリジェントキーが正常に作動しないとき

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

1. セレクトレバーが P にあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
2. インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。
（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）


KVH0026X

3. ブザーが鳴ってから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
   - ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

アドバイス

- 上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

- エンジンを止めるときは、通常のときと同じように、セレクトレバーを P にしてからエンジンスイッチを押してください。

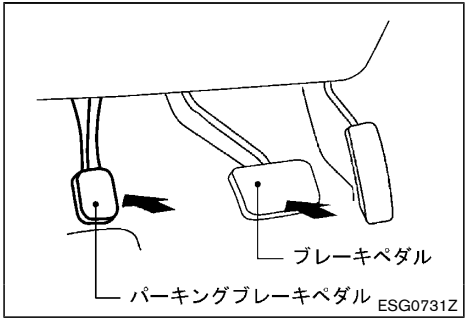
知識

- ドアの施錠·解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。（P. 2-13）
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。（P. 2-8）

パーキングブレーキ

オートマチック車

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。



ESG0731Z

- 解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

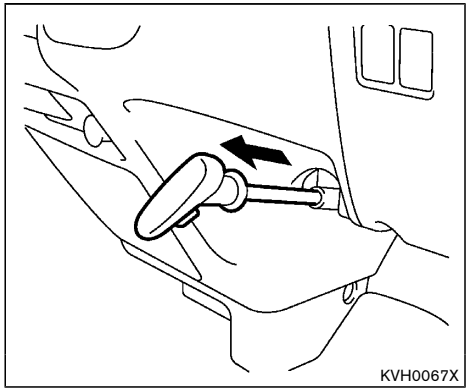
- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけたあとに、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

知識

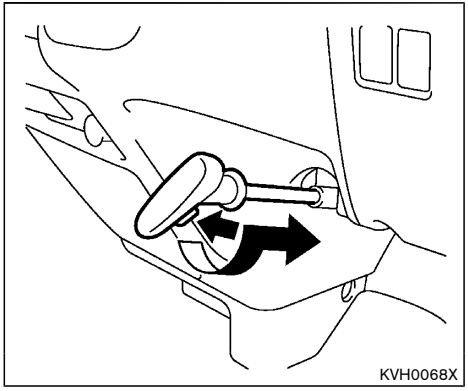
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P. 3-39）が鳴ります。

マニュアル車

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。



- 解除するときは、レバー内側にある解除ボタンを押し、ハンドルを反時計回りに回しながらレバーを戻します。



⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

知識

- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P. 3-39）が鳴ります。

シフトレバーの使いかた（マニュアル車）

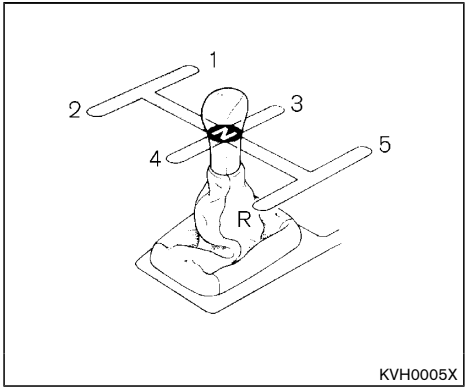
各シフトレバー位置の働き

シフトレバー位置	働き
N（ニュートラル）	エンジンを始動するときの位置
1速	発進するとき、または大きな力や強いエンジンブレーキが必要なときに使う位置
2速、3速	加速していくとき、または普通走行から減速しエンジンブレーキをかけるときの位置
4速、5速	普通走行や高速走行するときの位置
R（リバース）	後退させるときの位置

シフトレバーの操作

クラッチペダルを踏んでからシフトレバーを動かします。

- 1速で発進し、車のスピードに合わせて、2速から順に5速に変速します。
- 後退するときは、車を完全に停止させた後、Rに入れます。



注意

- 必ずクラッチペダルを完全に奥まで踏み込んでからシフトレバーを操作してください。クラッチペダルを奥まで踏まずに操作すると、トランスミッションを破損するおそれがあります。

各シフトレバー位置の限界速度

- シフトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

エンジン型式	シフトレバー位置			
	1速	2速	3速	4速
QR20DE	35	65	105	150
YD25-DDTi	25	45	75	115

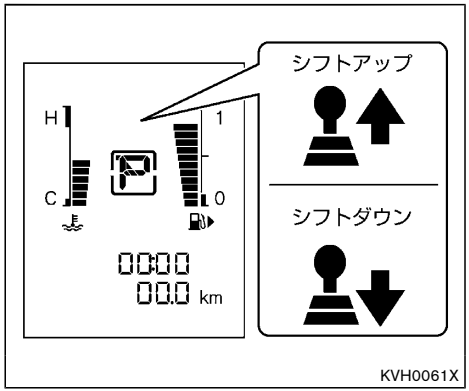
⚠ 注意

- エンジンブレーキを使うときなどシフトダウンするときは、限界速度以下で変速してください。
- 限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

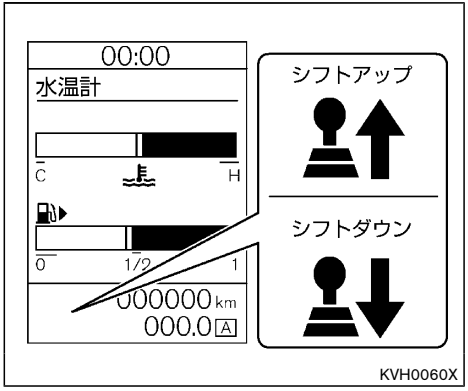
GSI(ギヤシフトインジケーター)

シフトアップ／シフトダウンの目安として使います。

運転条件に合わせて、メーター内の車両情報表示ディスプレイにシフトアップ／シフトダウンのタイミングを表示し、燃費の良い運転を補助します。



車両情報表示ディスプレイ付車



車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車

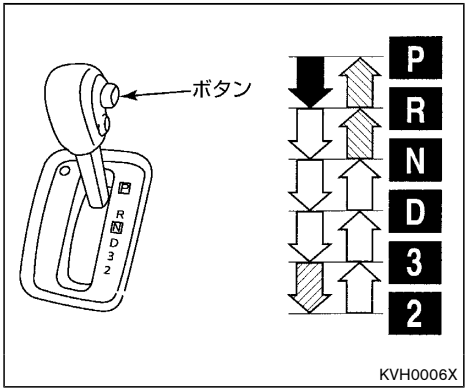
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

セレクトレバーの使いかた（オートマチック車）

各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** キースイッチ（電源ポジション）をOFF、またはLOCKに切り替えることができます。 （P以外ではキースイッチ〔電源ポジション〕をLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じてギヤが1速～5速に自動変速します。 通常はオーバードライブをONにしておきます。（P. 3-64）
3 サード	**主に坂道走行するときの位置** エンジンブレーキが必要なときに使います。 速度に応じてギヤが1速～3速に自動変速します。
2 セカンド	**主に坂道走行するときの位置** 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 速度に応じてギヤが1速、2速に自動変速します。

セレクトレバーの操作



セレクトレバー操作	
➡	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
⇨	ボタンを押さずにそのまま操作します。
⇛	ボタンを押して操作します。

⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスミッションを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - — 車が完全に停止する前に P に入れる。
  - — 車を前進させているときに R に入れる。
  - — 車を後退させているときに D 、 3、 2に入れる。

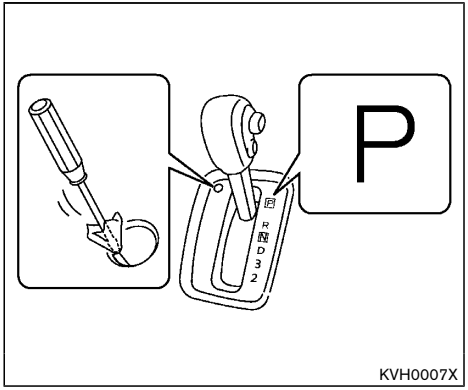
アドバイス

- ⇨印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反して P、 R、 2に入れてしまうおそれがあります。
- P から操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

シフトロック解除ボタンの使いかた

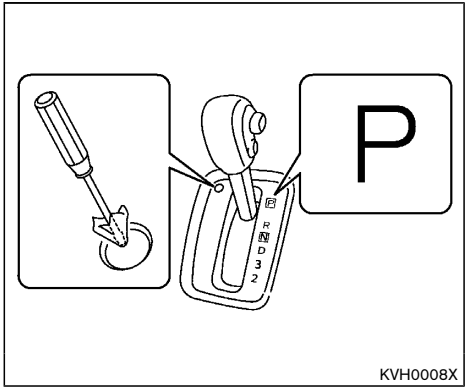
万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーを P から動かせないときに使います。

1. 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
2. お手持ちの精密ドライバーなどでふたを外します。
   - 傷つきを防ぐため、ドライバーに布などをあてて外してください。



KVH0007X

3. お手持ちの精密ドライバーなどでシフトロック解除ボタンを押しながらシフトレバーのボタンを押して、シフトレバーを動かします。



KVH0008X

アドバイス

- セレクトレバーを P から動かせないときは、シフトロックシステム（P. 1-11）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

各セレクトレバー位置の限界速度

セレクトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

エンジン型式	セレクトレバー位置	
	3	2
QR20DE	111	72
QR25DE	121	77
YD25DDTi	75	48

⚠ 注意

- 限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

オーバードライブスイッチの使いかた

セレクトレバーが D のとき使えます。

- 通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
  （オーバードライブON状態）
- 坂道走行で次のような場合はスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
  （オーバードライブOFF状態）
  — 下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいとき。
  — 上り坂で自動変速が頻繁におこるときに、なめらかな走行をしたいとき。



オーバードライブ	メーター内表示灯	働き
ON	（消灯）	1速から5速（オーバードライブ）まで自動変速します。
OFF	O/D OFF（点灯）	1速から4速まで自動変速します。

知識

- エンジンを再始動すると自動的にオーバードライブがONになります。
- トランスミッションの油温が低いときは、オーバードライブ（5速）に変速しないことがあります。
- オーバードライブ（5速）は静粛性、燃費性能が良くなります。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動で行います。ただし、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を理解し正しく操作してください。

発進のしかた

通常の発進：

1. ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
   - 前進するときは D （または 3、2）に入れます。
   - 後退するときは R に入れます。
   - セレクトレバー位置を、目で確認してください。

⚠ 警告

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- セレクトレバーが P 、 N 以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

2. パーキングブレーキを解除します。
3. ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進：

1. セレクトレバーの位置を、目で確認します。
2. パーキングブレーキをかけたままで、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
3. アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
4. パーキングブレーキを解除し、発進します。

走行のしかた

⚠ 注意

- 走行中はセレクトレバーを N にしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。

通常の走行：

- セレクトレバーを D に入れて走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
  アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき：

- アクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、キックダウンし急加速します。

上り坂の走行：

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーは D のままでアクセルペダルを踏み込みます。
  坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- 自動変速が頻繁に起こるときは、オーバードライブをOFFにするか、セレクトレバーを 3 に入れるとなめらかな走行ができます。
  オーバードライブスイッチの使いかた…P.3-64

下り坂の走行：

エンジンブレーキを併用して走行します。

- 坂の勾配に応じて、セレクトレバーを 3、または 2 に入れます。
  強いエンジンブレーキが必要な、急な下り坂ではセレクトレバーを 2 に入れます。
- 勾配のゆるい下り坂では、オーバードライブをOFFにすると、軽いエンジンブレーキが得られます。
  オーバードライブスイッチの使いかた…P.3-64

⚠ 警告

- セレクトレバーを D にしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

停車のしかた

- セレクトレバーは D のままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーを N に入れます。

⚠ 警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーが P 、 N 以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

⚠ 注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスミッションが故障する原因となります。

駐車のしかた

1. 車を完全に停止させます。
2. ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
3. セレクトレバーを P に入れ、目で確認します。
   - セレクトレバーを P に入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
4. エンジンを止めます。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーを P に入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーが P 、 N 以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

そのほかに気をつけること

⚠ 警告

- 坂道などでセレクトレバーを D 、 3 、 2 に入れたまま惰性での後退をしたり、 R に入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき：

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

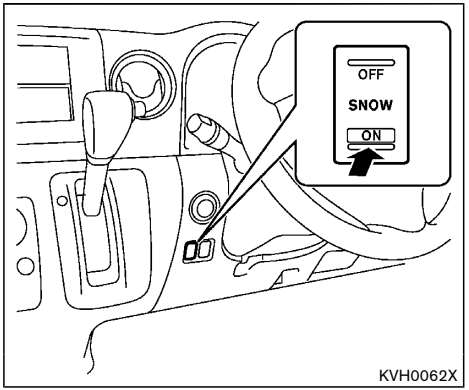
車を後退させるとき：

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーを R に入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーを N に戻す習慣をつけてください。

スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車）

使用状況に合わせて走行状態を切り替えることができます。

- セレクトレバーが D のときスイッチのON側を押します。
  （スイッチの表示灯が点灯）
- 通常走行するときは、スイッチのOFF側を押します。
  （スイッチの表示灯が消灯）



使用状況	スイッチ位置	走行状態
滑りやすい路面	ON	**スノーモード** セレクトレバーが D のときは、発進や走行がしやすくなります。
通常走行	OFF（中立）	**オートモード** 経済的な走行になります。

アドバイス

- 通常走行時にスイッチをONにすると、発進加速性能が極端に低下したり、高速走行時には車速が減少することがあります。

4WD（4輪駆動）車の扱いかた

4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。

4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

走行するときは

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。

  走行するときは以下のことを必ずお守りください。

  — 渡河などの水中走行はしない。

  — 砂地、ぬかるみなど、後輪が空転しやすいところでの連続走行はしない。

  — 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させない。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

⚠ 注意

- 乾燥した舗装路·高速道路では必ず2WDで走行してください。
- 4WD状態で乾燥した舗装路を走行したり、限界速度を超えて走行したりしないでください。駆動系に無理がかかりオイル漏れや焼き付きなど重大な故障の原因となりますので、絶対に避けてください。また、タイヤが早く摩耗したり燃費が悪くなったりすることがあります。

  2WD-4WDの切り替え★…P. 3-70
- 4WDでの急旋回はしないでください。急旋回するとタイトコーナーブレーキング現象（ブレーキをかけた状態と同じ現象）が起き運転しにくくなります。特に乾燥した舗装路ではハンドルの操作力が大きくなります。これは前·後輪の回転差により起こる現象で異常ではありませんが危険ですので避けてください。

📖 知識

- タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。
- 砂地などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと、駆動系部品の油温が上昇し4WD警告灯（P. 3-19）が点滅します。

  この場合、駆動系部品の保護のため、すみやかに安全な場所に停車してアイドリング状態にするか、2WDに切り替えて走行してください。しばらくして点滅しなくなると、通常通り走行できます。
- 4WD車は、2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

タイヤについて

- タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。

  冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。

  タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

2WD-4WDの切り替え★

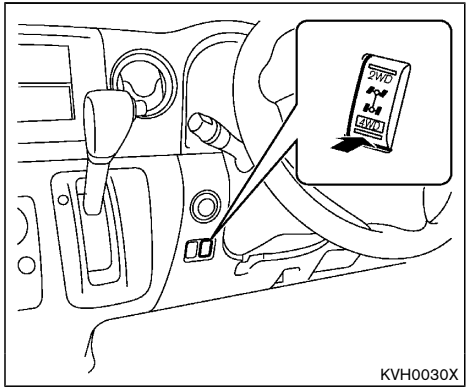
エンジン回転中、2WDと4WDを切り替えることができます。

（2WD↔4WDの切り替えは80km/h以下で操作してください。）

- 4WDスイッチの下側を押すと4WDになります。

  （メーター内の表示灯が点灯）
- 4WDスイッチの上側を押すと2WDになります。

  （メーター内の表示灯が消灯）



KVH0030X

スイッチ位置	4WD表示灯	機能
2WD（中立）	消灯	一般道路、高速道路など通常走行の位置
4WD	点灯	積雪路、砂利路、急坂路など滑りやすい路面の走行に使う位置

⚠ 注意

- 乾燥した舗装路·高速道路では必ず2WDに切り替えてください。
- 2WD↔4WDの切り替えは、直進状態で行ってください。
- 4WDから2WDへの切り替え操作をしても4WD表示灯が消灯しないときは、周囲の安全を確認したあと加減速、または後退をして2WDに切り替えてください。
- 2WD状態でタイヤが空転しているときは4WDに切り替えないでください。4WDに切り替えたとき、急に発進することがあり危険です。
- 雪のない舗装路をチェーンを付けたまま走行すると、車の機構に無理がかかり故障の原因になります。やむを得ず走行するときは必ず2WDに切り替えて

ください。

アドバイス

- 4WD状態で走行するときは、最高速度が80km/hを超えないようにしてください。
- 4WD状態でタイヤの摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤ、空気圧が適正に調整されていないタイヤを装着していたり、乾燥した舗装路·高速道路で高速走行すると、駆動系部品の油温が異常に上昇し、破損につながるおそれがあるため、車速が50km/h以上出ないように制限される場合があります。

  車速制限がかかった場合は、積雪路などの滑りやすい路面の場合を除き、2WDに切り替えて走行してください。積雪路など滑りやすい路面の場合は、安全な場所に移動してから2WDに切り替えてください。4WD（4輪駆動）車の扱いかた…P.3-69

  油温が下がると車速制限は解除されますが、駆動系部品の破損などの確認のため、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- 2WD↔4WDの切り替えはいつでも可能ですが、直進走行中が最もスムーズに行えます。加速中·旋回中·停車時などで切り替わりにくい場合は、直進状態でアクセルペダルを少し戻すか、踏み込むと切り替わりやすくなります。
- 2WD↔4WDの切り替え時に軽いショックや音が発生することがありますが、故障ではありません。

4WD表示灯（4WD車）…P.3-14

ターボ車の扱いかた（ディーゼル車）

ターボ装置は精密に作られています。故障を防ぎ性能を十分に引き出すために、以下の点をお守りください。

エンジン始動直後の運転のしかた

エンジンが冷えているときは、空吹かしや急加速はしないでください。

エンジンの止めかた

高速走行、登坂走行直後は、すぐにエンジンを止めずに、アイドリング運転してから止めてください。

知識

- アイドリングとは、アクセルペダルを踏まないでエンジンを回転させている状態です。

エンジンオイルとフィルターの交換

指定のオイルを使用し、エンジンオイル交換告知機能（P. 3-36）に従ってエンジンオイル及びオイルフィルターを同時に交換してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ただし、オイル交換告知機能が表示されなくても、20,000km走行、または1年を上限としエンジンオイル及びオイルフィルターを交換してください。

アドバイス

- エンジンオイルは、日産純正モーターオイルをおすすめします。エンジンオイル、オイルフィルターを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。
- 指定のオイルを使用し、交換時期をお守りいただかないと、ターボ軸受部の固着や異音発生などの故障の原因となります。

サービスデータ…P.7-1

DPF（ディーゼル車）

DPF（ディーゼルパティキュレートフィルター）の取り扱い（ディーゼル車）…P. 1-13 も合わせてお読みください。

- 通常は、DPF（Diesel Particulate Filter）で捕集したPM（Particulate Matter）を自動的に燃焼（DPF再生）処理しますが、走行条件により処理が完了しないときに、DPF内にPMがたい積することがあります。DPF警告灯（P. 3-19）が点灯するとともにDPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅したときは、次の操作を行ってください。

PM燃焼（DPF再生）処理のしかた

警告

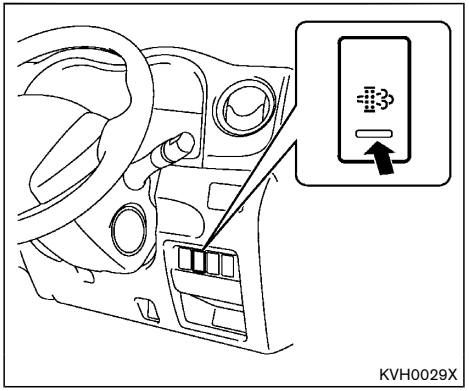
- PM燃焼（DPF再生）処理は、風通しの良い屋外の広い場所で行ってください。排気ガスを吸い一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。
- PM燃焼（DPF再生）処理中は高温の排気ガスが排出されます。周囲に人がいないことや燃えやすい物がないことを確認してください。燃えやすい物や人が近くにいると、火災や傷害などにつながるおそれがあり危険です。

知識

- PM燃焼（DPF再生）処理中に、排気管から白煙が出ることがありますが異常ではありません。また、白煙は排気ガスとは異なる臭いがしますが異常ではありません。
- PM燃焼（DPF再生）処理は、エンジン回転数が約1,800回転に上がり、約30分間で終了しますが、場合により終了するまでの時間が変わることがあります。
- PM燃焼（DPF再生）処理は、エンジンを暖機してから行ってください。エンジンが冷えているときは、DPF警告灯が点灯していてもDPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅せず、PM燃焼（DPF再生）処理が開始できません。
- エンジンを十分に暖機してもDPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅しないときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

1. エンジンをかけたまま、オートマチック車はセレクトレバーを P に、マニュアル車はシフトレバーをNにしてパーキングブレーキをかけます。
2. DPF手動再生スイッチを押すと、エンジンの回転数が上がり、PM燃焼（DPF再生）処理が始まります。

（スイッチの作動表示灯が点灯）



※PM燃焼（DPF再生）処理が終了すると、DPF警告灯とDPF手動再生スイッチの作動表示灯が消灯します。

⚠ 注意

- 次のような場合はシステムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。
  - — マフラーから多量の黒煙が排出されるとき。
  - — 3回以上連続してPM燃焼（DPF再生）処理を行っても、DPF警告灯が消灯せずDPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅し続けるとき。

📖 知識

- DPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅しているときに、DPF手動再生スイッチを押しても作動表示灯が点滅から点灯に変わらない場合があります。そのときは一度エンジンを停止してから、約30秒後に再度エンジンを始動し、DPF手動再生スイッチを押してください。
- DPF警告灯が点灯したまま走行し続けると、DPF手動再生スイッチの作動表示灯の点滅速度が速くなります。その場合は、PM燃焼（DPF再生）処理を行ってもDPF警告灯が消灯せず、DPF手動再生スイッチの作動表示灯が再度点滅した状態になることがあります。そのときはもう一度PM燃焼（DPF再生）処理を行ってください。

PM燃焼（DPF再生）処理の中断のしかた

- 次の操作のいずれかをするとPM燃焼（DPF再生）処理を中断します。
  - — アクセルペダルを踏む。
  - — ブレーキペダルを踏む。
  - — DPF手動再生スイッチを押す。

📖 知識

- PM燃焼（DPF再生）処理を中断したときや、PMのたい積量、エンジンの状態などにより、DPF警告灯が消灯せず、DPF手動再生スイッチの作動表示灯が再度点滅した状態になる場合があります。そのときはもう一度、PM燃焼

（DPF再生）処理を行ってください。

- 3回以上連続してPM燃焼（DPF再生）処理を行っても、DPF警告灯が消灯せずDPF手動再生スイッチの作動表示灯が点滅し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

ABS

ABSとは

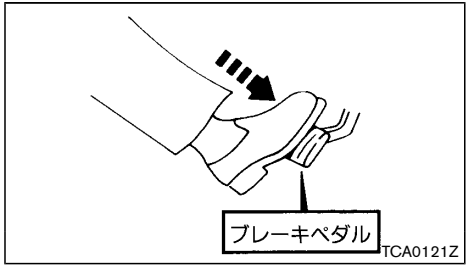
急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくするシステムです。

ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。

万一の危険な状況では次のようにしてください。

1. 危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



2. ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
3. 障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。

  ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しやすくするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分にとって運転してください。

- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

VDC警告灯★…P. 3-21

注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
  - サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
  - タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
  - ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパー、シュー、ドラム、ドラムユニットなど）
  - エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
  - 車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDC警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

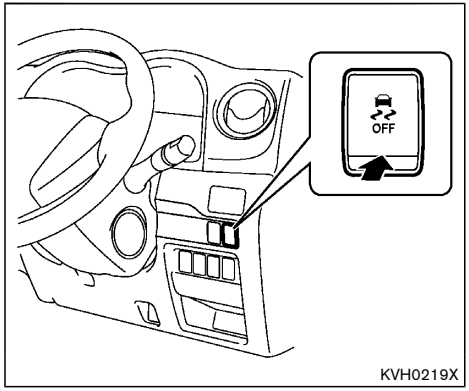
知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動を停止したいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。（メーター内の表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCのすべての機能（トラクションコントロールを含む）と、次の機能が停止します。

  — インテリジェント エマージェンシーブレーキ（P. 3-78）

知識

- キースイッチ（電源ポジション）をONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、システムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

ヒルスタートアシスト★

急な上り坂での発進時に、ブレーキペダルからアクセルペダルへの踏み替えの間に発生する車両の後退を一定時間保持し、発進を容易にするシステムです。

- セレクトレバーが P 、 N 以外のとき、ブレーキペダルから足を離すと、約2秒間ブレーキ力を保持します。

注意

- この装置は上り坂での発進を補助するものですが、機能を過信しないでください。凍結した坂や泥状の上り坂での発進はとくに安全運転に心がけてください。
- 坂道で駐停車するためにヒルスタートアシストを使わないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

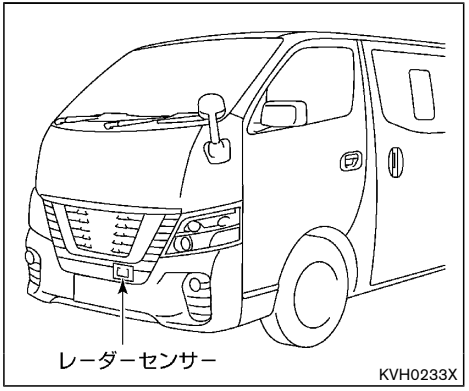
- VDC警告灯（P. 3-21）が点灯したときは作動しません。
- ヒルスタートアシスト作動時に、ブレーキペダルの踏み応えが変化したり、わずかな振動、作動音が発生することがありますが、異常ではありません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

インテリジェント エマージェンシーブレーキ★

前方の車両と衝突のおそれがあるとき、警報と自動ブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

- インテリジェント エマージェンシーブレーキは車速約5km/h以上で作動します。
- フロントバンパー部に取り付けられたレーダーセンサーにより前方の車両との距離を計測します。



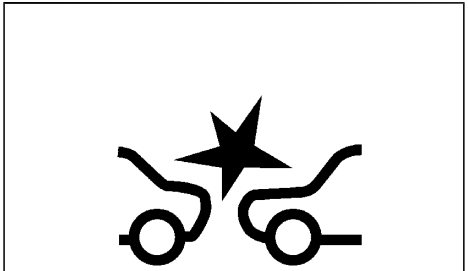
KVH0233X

⚠ 警告

インテリジェント エマージェンシーブレーキは前方の車両との衝突回避操作を支援、または衝突時の被害や傷害の軽減を目的としています。あらゆる状況で効果があるわけではありませんので機能を過信せず、運転者は周囲の安全確認を行い、前方車両との車間距離を維持し、常に安全運転を心がけて走行してください。

作動について

- システムが衝突するおそれがあると判断すると、インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯が点滅し、警報音とともに、軽いブレーキで衝突回避操作を促します。
- 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突の危険性が高まったときには、インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯が点滅し、警報音とともに、衝突の直前に自動的にブレーキが作動します。


JVS0361X

インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯

知識

- 次の場合、システムによるブレーキの作動が解除されます。
  - ― アクセルペダルを強く踏み込んだとき
  - ― ハンドルを大きく、または素早くきったとき
  - ― 前方の車両との衝突の危険がなくなったと判断したとき

- システムによるブレーキで車両が停止したときは、車両が停止してから約2秒後にブレーキが自動的に解除されます。
- 運転者がハンドルやアクセル、ブレーキを操作している場合は、インテリジェント エマージェンシーブレーキの作動が遅れたり、作動しない場合があります。
- システムによるブレーキが作動しているときは、制動灯が点灯します。
- システムによるブレーキが作動しているときは、前方から振動と作動音が発生しますが異常ではありません。

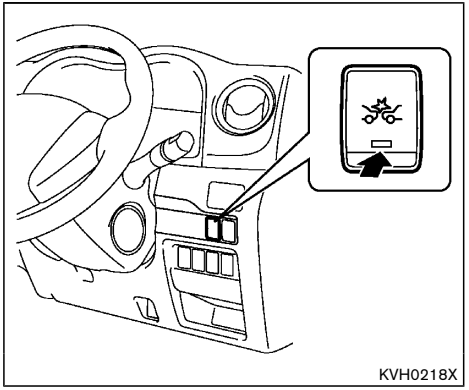
⚠ 注意

- 次のような障害物は検知しません。
  - — 歩行者、自転車、動物
  - — 対向車両
  - — 前方を横切って通過する車両
- 次のような場合は、前方の車両を検知できないことがあります。
  - — 悪天候（雨、雪、霧など）で視界が悪いとき
  - — 前方の車両や対向車などにより水、雪、砂などの巻き上げが発生しているとき
  - — 雪や氷、泥などがレーダーセンサー周辺に付着しているとき
  - — 放送局など周辺の電波源により影響を受けているとき
  - — オートバイのような幅が狭い車両が前方を走行しているとき
  - — 急なカーブを走行しているとき
  - — 勾配の変化があるところを走行しているとき
  - — 80km/h以上の速度で走行中、前方に停止した車両がいるとき
- 道路状況、交通状況などによっては、システムが不必要な警報を行い、自動的にブレーキを作動してしまうことがあります。警報が行われた場合には、周囲の状況を確認し、加速が必要な場合はアクセルペダルを踏んでください。
- 次のような場合は、システムが機能を十分に発揮できないことがあります。
  - — 滑りやすい路面を走行しているとき
  - — 勾配のある路面を走行しているとき
  - — 後席や荷室内に極端に重い荷物を積んでいるとき
- 状況によっては外部の騒音などにより、警報音が聞こえない場合があります。

ON･OFFのしかた

インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチを押すごとにON／OFFが切り替わります。

スイッチの表示灯	ON/OFF状態
点灯	ON
消灯	OFF

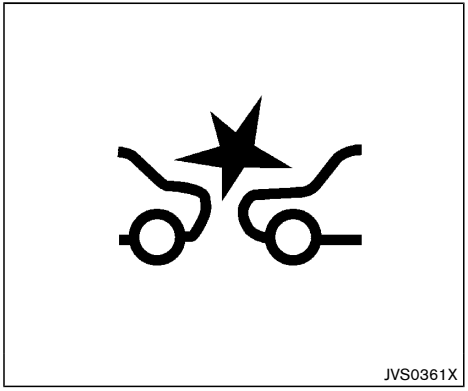

KVH0218X

知識

- エンジンを再始動するとONになります。

警告表示

インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯はメーター内にあります。


JVS0361X

インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯

- 次の場合、メーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯が点灯し、自動的に作動が停止します。
  - — インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチをOFFにしたとき
  - — VDCをOFFにしたとき
  - — 周辺の電波源の影響を受けているとき

  この場合は、停止したときの状態が改善、または変更されるとシステムは自動的に作動を再開します。
- 次の場合、メーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯が点滅し、システムが一時的に作動しなくなります。
  - — フロントバンパーに取り付けられたレーダーセンサー周辺に雪や氷、泥などが付着したとき

  システムを再び作動させる場合は、安全な場所に停車して、エンジンを一旦停止してレーダーセンサーおよびその周辺の汚れなどを取り除いてから再始動し、再びインテリジェント エマージェンシーブレーキのシステムをONにしてください。
- システムに異常があると、メーター内のインテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯が点灯し、システムが自動的に停止します。
- 警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車し、一度エンジンを停止してから再始動してください。

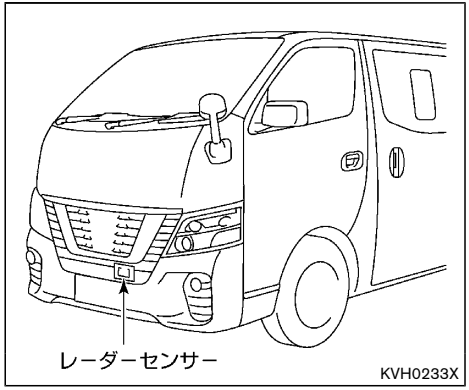
  上記の操作をしても、警告灯が点灯し続けるときはシステムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯★…P.3-21

レーダーセンサーの取り扱い

システムを正しく作動させるために、次のことをお守りください。

- フロントバンパーに取り付けられたレーダーセンサー周辺はいつもきれいにしておいてください。強い力で乾拭きしないでください。また、高圧式スプレーガンやスチームクリーナーで清掃するときは、センサーから十分に離して使用してください。レーダーセンサーを損傷するおそれがあります。
- レーダーセンサーおよびレーダーセンサー部周辺に強い衝撃を与えないでください。事故などでレーダーセンサー取り付け部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。
- レーダーセンサーおよびその周辺は、ステッカー（透明なものを含む）を貼ったりアクセサリーなどを取り付けないでください。故障、誤作動の原因になります。
- フロントバンパーを改造、脱着したり、塗装しないでください。フロントバンパーをカスタマイズしたり、復元する前に日産販売会社にご相談ください。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

MEMO

4 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた 4-3
内気循環、外気導入について 4-3
自動温度調節について★ 4-3
長期間エアコンを使わないとき 4-4
エアコンガスについて 4-4
エアコンのにおいについて 4-4
吹き出し口について 4-5
吹き出し口の位置 4-5
吹き出し風の調節 4-6
吹き出し口の切り替えと使用目的 4-8
ヒートアップスイッチ（ディーゼル車） 4-9
ディーゼル車（寒冷地仕様車以外） 4-9
ディーゼル車（寒冷地仕様車） 4-10
マニュアルエアコン★ 4-11
吹き出し口の切り替えかた 4-11
内気循環·外気導入の切り替えかた 4-12
風量の切り替えかた 4-12
温度調節のしかた 4-12
エアコンの切り替えかた 4-13
窓ガラスのくもりの取りかた 4-13
オートエアコン★ 4-15
オートで使うとき 4-16
設定を変えて使うとき 4-17
リヤクーラー★ 4-20
リヤクーラーの使いかた 4-20
リヤヒーター★ 4-21
リヤヒーターの使いかた 4-21
オーディオの使いかた★ 4-22
オーディオについて 4-22
AM/FMラジオ★ 4-24
電源、音量·音質·バランスの調節 4-24
ラジオの聞きかた 4-26
AUX（外部入力） 4-28
CD一体AM/FMラジオ★ 4-30
基本共通機能 4-30
ラジオの聞きかた 4-31
CD（コンパクトディスク）の聞きかた 4-33
AUX（外部入力） 4-34

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ 4-35
インテリジェント アラウンドビューモニターの使いかた 4-36
インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する 4-36
インテリジェント アラウンドビューモニター画面 4-37
映し出す範囲 4-37
画面表示の種類 4-38
画面のエラー表示について 4-42
作動に関する注意事項 4-43
移動物 検知機能 4-44
室内装備品の使いかた 4-46
サンバイザー 4-46
時計 4-46
室内照明 4-49
カップホルダー 4-51
ボトルホルダー 4-52
インストロアトレイ（冷風機能付） 4-53
灰皿 4-54
アシストトレイ（リッド付）★ 4-54
グローブボックス 4-54
電源ソケット 4-55
マルチセンターコンソール（前席センターシート無車） 4-56
コンビニフック★ 4-57
センターシート背面コンソール（前席センターシート付車） 4-57
サブコンソールボックス（マイクロバス） 4-58
パーテーションパイプ（バン） 4-58
ラゲッジユーティリティナット（バン） 4-63
床下収納スペース（平床バン） 4-64
フロアカーペット★ 4-64
消火器（マイクロバス） 4-65

内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、または外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

⚠ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなります。視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

アドバイス

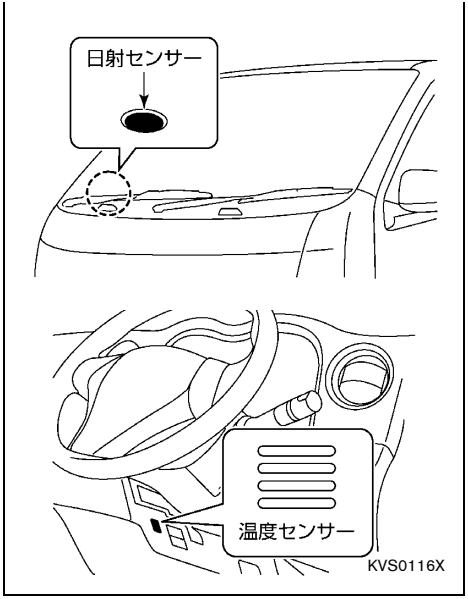
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

自動温度調節について★

自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房、または除湿暖房をしてください。

アドバイス

- 外気温が0°C近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

エアコンガスについて

本車両のエアコンガスはHFC134a（R134a）を使用しています。

アドバイス

- エアコンガスは必ずHFC134a（R134a）を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

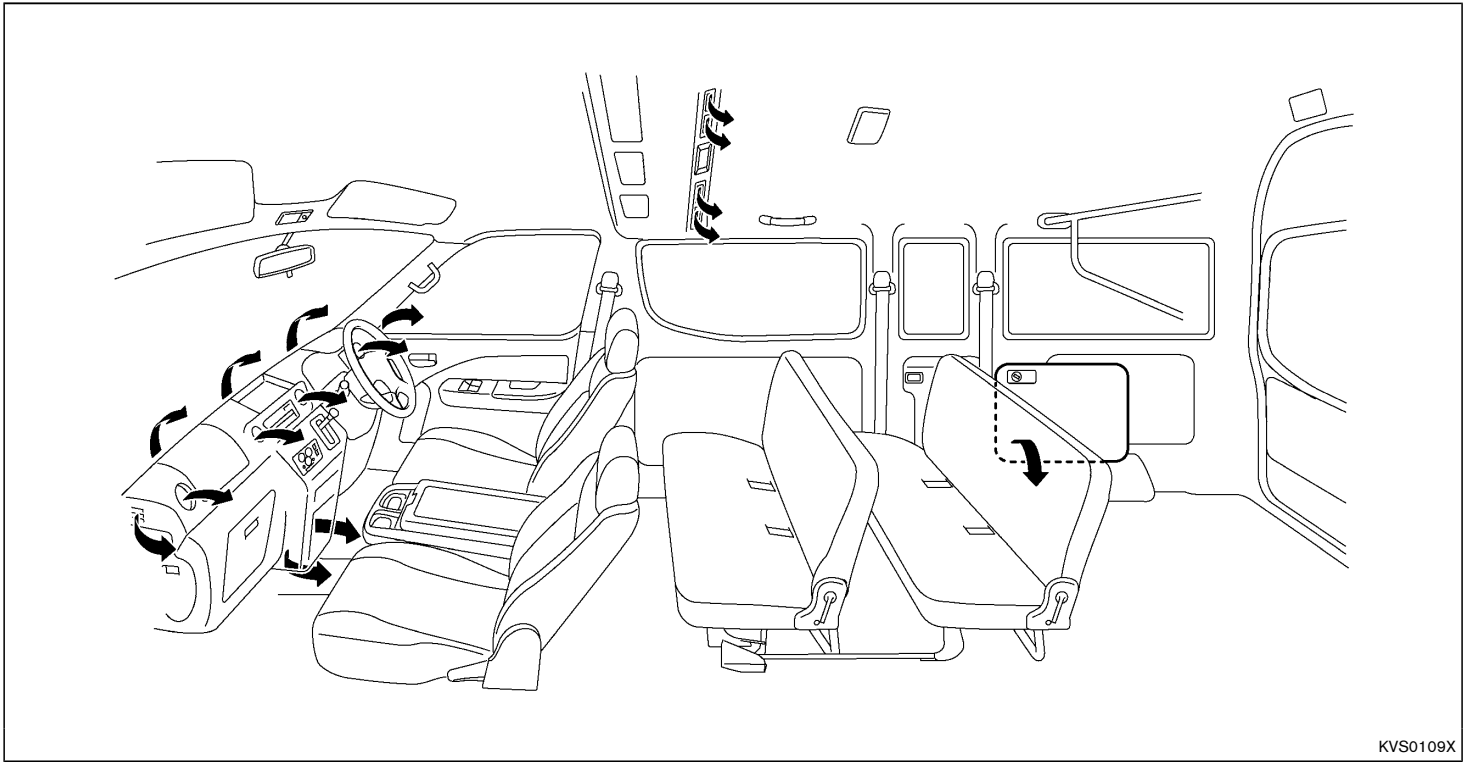
エアコンのにおいについて

エアコン装置は、空気中のいろいろなにおいが混ざり合うため、吹き出し風からにおいを感じることがあります。

知識

- エアコン作動時のにおいを抑えるため、駐車時などは外気導入にしておくことをおすすめします。

吹き出し口の位置



※車種により吹き出し口の位置や形状が異なります。

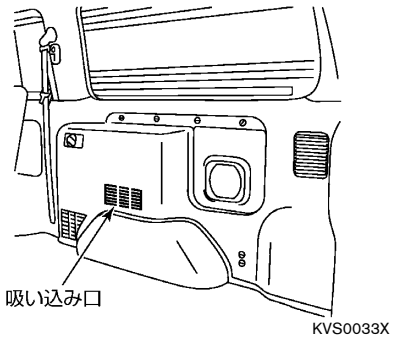
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⚠ 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- ラゲッジルームにある吸い込み口を荷物などでふさがないでください。吹き出し風量が減少するおそれがあります。

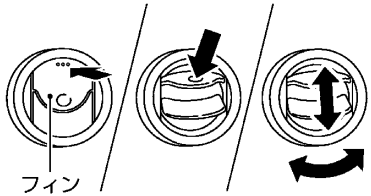


※車種により形状が異なります。

吹き出し風の調節

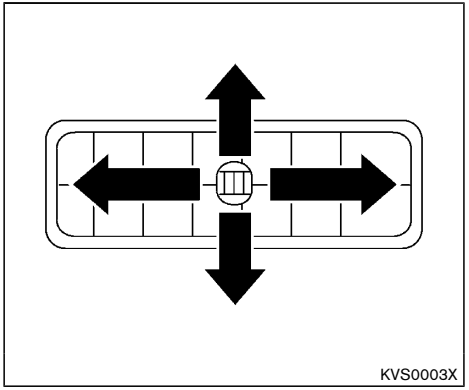
前席吹き出し口

- フィン自体を左右に回したり、フィンの角度を変えて方向を調節します。
- フィンを倒すと吹き出し風量を少なくすることができます。

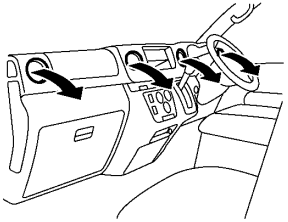
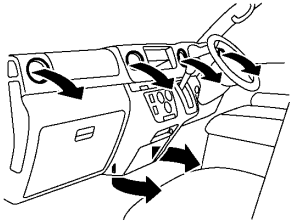
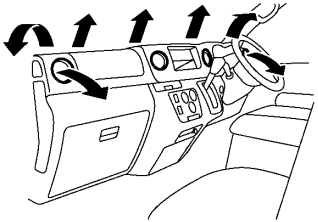
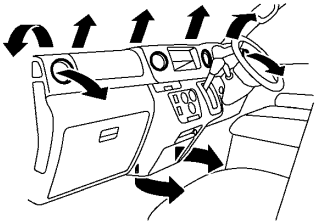
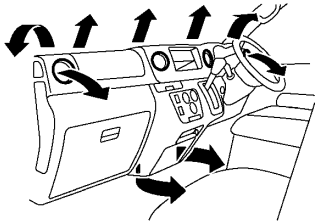


後席吹き出し口

- 吹き出し口のつまみを上下、または左右に動かして風向きを調節します。



吹き出し口の切り替えと使用目的

上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
		
		
足元に送風したいとき※	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき	※車種により足元のみ送風します
		
		

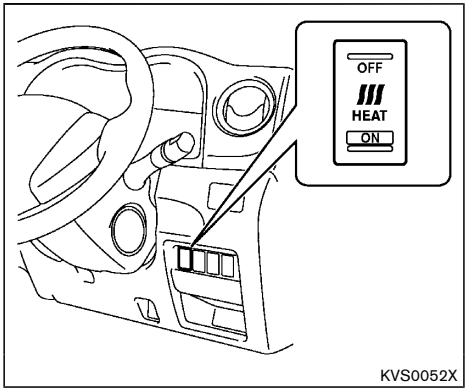
KVS0110X

ディーゼル車（寒冷地仕様車以外）

エンジン回転中に作動します。

アイドル回転アップなどによりエンジン冷却水温を上昇させ、暖房効果を高めます。

- スイッチの下側（ON）を押すと、ヒートアップシステムが作動します。
  （スイッチの表示灯が点灯）
- 止めるときは、スイッチの上側（OFF）を押します。
  （スイッチの表示灯が消灯）



アドバイス

- オートマチック車は、セレクトレバーが P 、または N のとき作動します。（他の位置でも表示灯は点灯します。）
- マニュアル車は、シフトレバーがNのとき作動します。（他の位置でも表示灯は点灯します。）

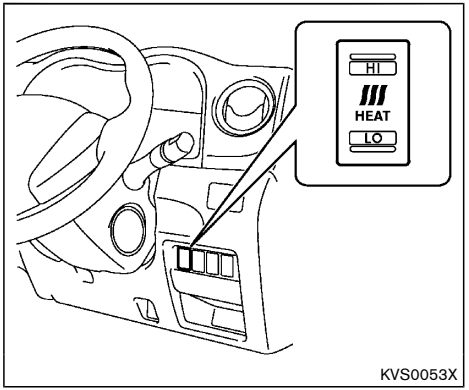
ディーゼル車（寒冷地仕様車）

エンジン回転中に作動します。

アイドル回転アップなどによりエンジン冷却水温を上昇させ、暖房効果を高めます。

- スイッチのHI側、またはLO側を押すと、ヒートアップシステムが作動します。
  （スイッチの表示灯が点灯）

スイッチ位置	アイドル回転数
HI	回転数が高い
LO	回転数が低い



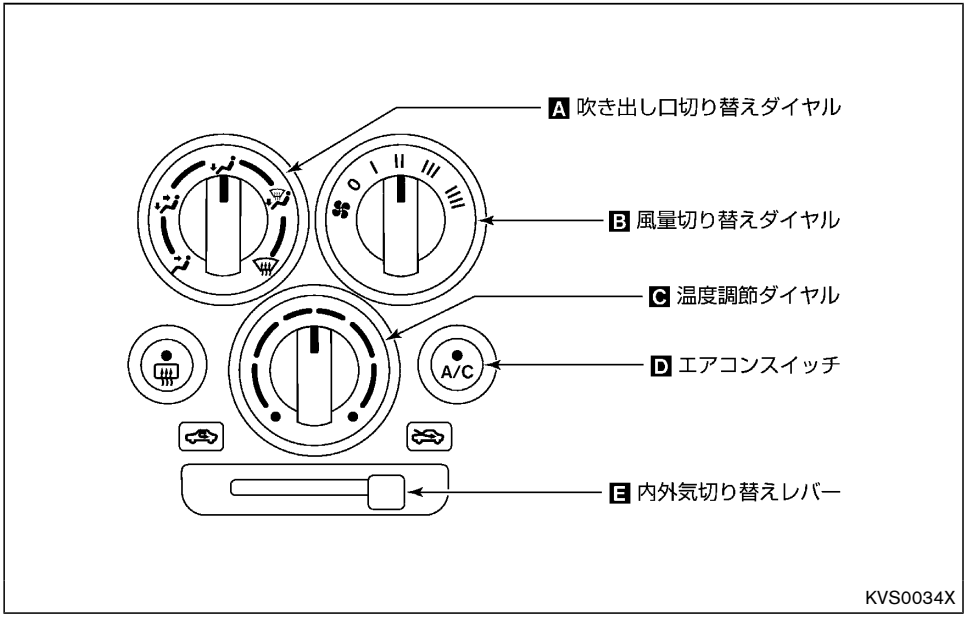
- 止めるときは、スイッチを中立位置 にします。
  （スイッチの表示灯が消灯）

アドバイス

- オートマチック車は、セレクトレバーが P 、または N のとき作動します。（他の位置でもスイッチの表示灯は点灯します。）
- マニュアル車は、シフトレバーがNのとき作動します。

マニュアルエアコン★

● エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。



吹き出し口の切り替えかた

● 吹き出し口切り替えダイヤル A を回します。
（冷房： 、暖房： ）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

内気循環･外気導入の切り替えかた

- 内外気切り替えレバー E を動かして外気導入と内気循環を切り替えます。

レバー位置	使用目的
外気導入（右側）	通常はこの位置で使います。外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
内気循環（左側）	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
半内気循環（中央）	外気温が低いときや、暖房効果を高めたいとき。

風量の切り替えかた

- 風量切り替えダイヤル B を回します。（左側：風量少ない～右側：風量多い）
- 送風を止めるときは、0（OFF）の位置にします。

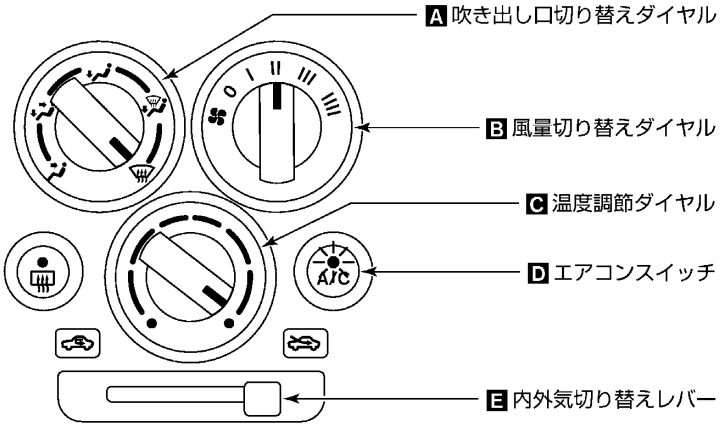
温度調節のしかた

- 温度調節ダイヤル C を回します。（左側：低温、右側：高温）

エアコンの切り替えかた

- エアコンスイッチ **D** を押すごとにエアコン（冷房･除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
  作動：スイッチの表示灯が点灯
  停止：スイッチの表示灯が消灯
- 外気温が0°C近くまで下がると、エアコンスイッチ **D** が点灯していてもエアコン（冷房･除湿機能）が作動しないことがあります。

窓ガラスのくもりの取りかた



1. 吹き出し口切り替えダイヤル **A** をデフロスター位置 ⛆ にします。
2. 内外気切り替えレバー **E** を外気導入（右側）にします。
3. 風量切り替えダイヤル **B** を回して風量を調節します。
   （左側：風量少ない～右側：風量多い）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

4. 温度調節ダイヤル C を高温側（右側）に回します。
5. エアコンスイッチ D を押してエアコンを作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）

※止めるときは、風量切り替えダイヤル B を0（OFF）の位置にします。

⚠ 注意

- 吹き出し口切り替えダイヤル A をデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

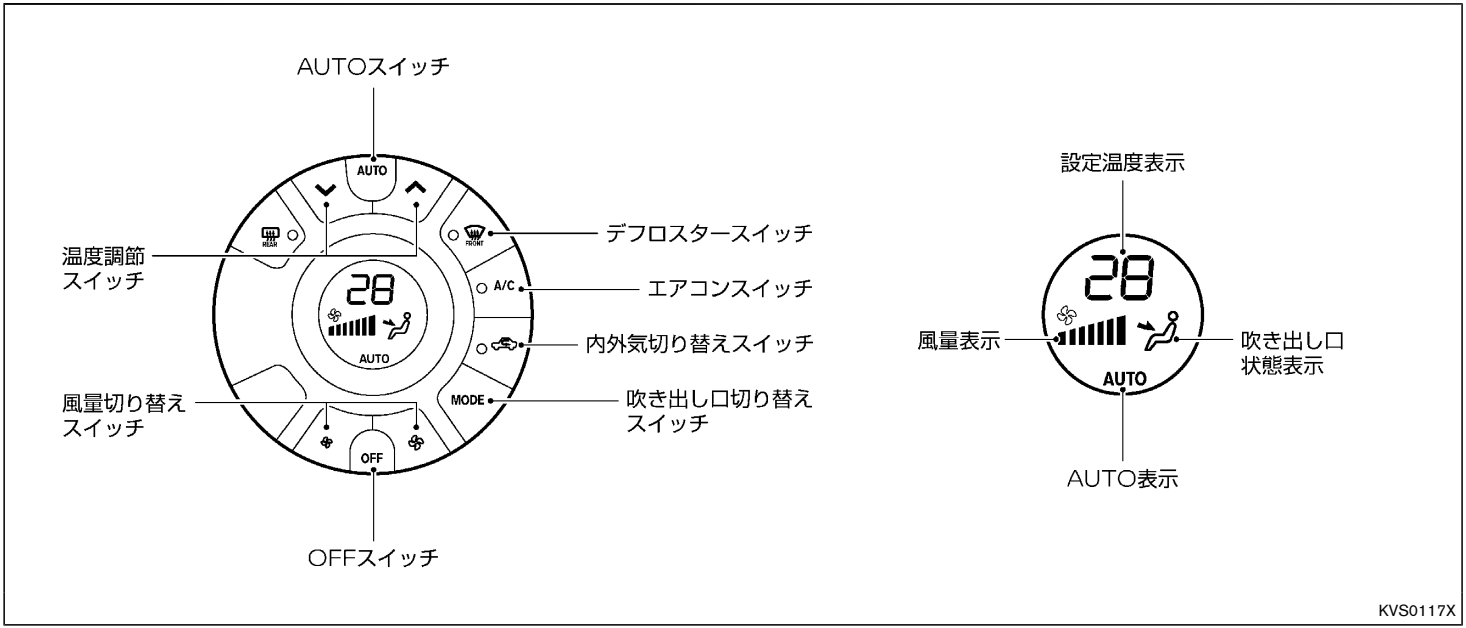
- 吹き出し口切り替えダイヤル A をデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

知識

- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を 位置にします。

オートエアコン★

- エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。
- エアコンを操作すると、表示部に作動状態を表示します。



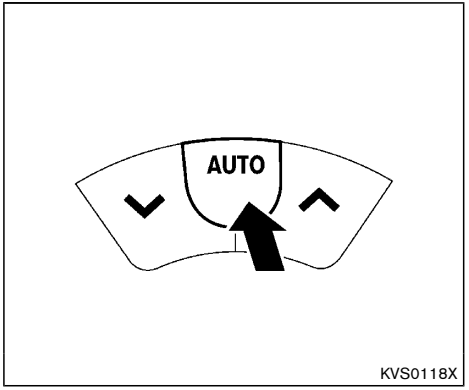
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オートで使うとき

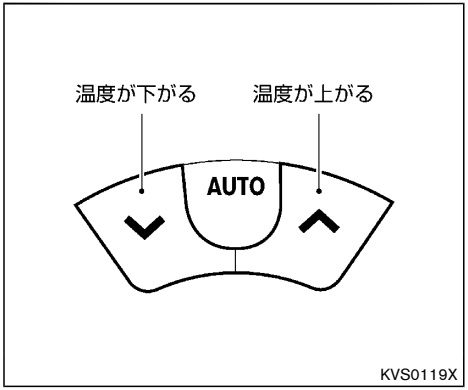
吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

作動のさせかた

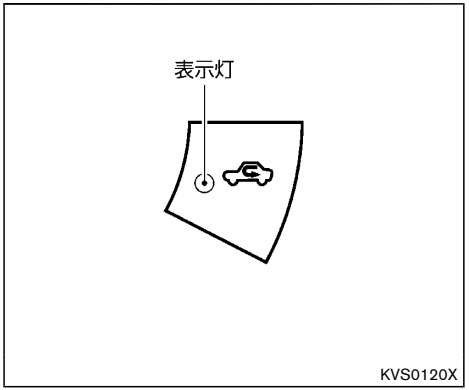
1. AUTOスイッチを押します。



2. 希望の設定温度に調節します。
   - 温度の調節範囲は18～32°Cです。

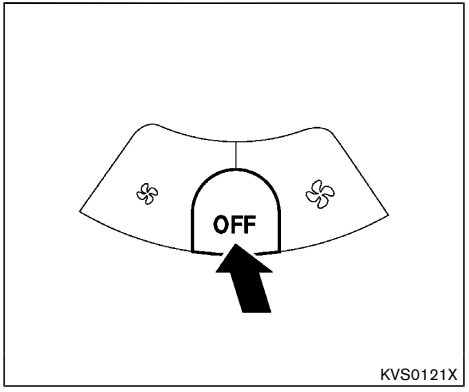


3. 内外気切り替えスイッチを約2秒間押します。
   - 表示灯が2回点滅し、自動制御になります。



止めかた

OFFスイッチを押します。



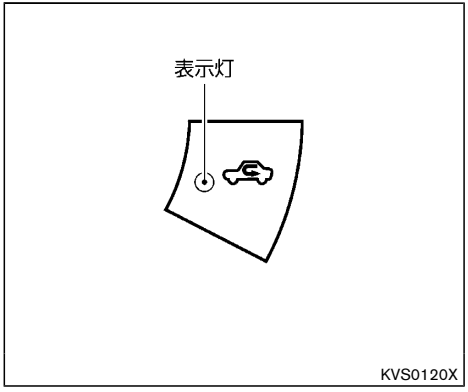
知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると表示部に「MANUAL」と表示されますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0°C近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

設定を変えて使うとき

内気循環･外気導入の切り替えかた

- 内外気切り替えスイッチを押して切り替えます。
- 自動制御にするときは、内外気切り替えスイッチを約2秒間押し続けます。表示灯が2回点滅し、自動制御になります。

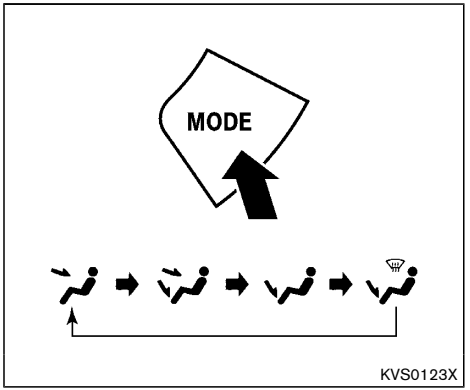


モード	表示灯	使用目的
内気循環		トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入		外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御		車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

※自動制御時は、内外気切り替えスイッチの表示灯が制御に合わせて点灯·消灯します。

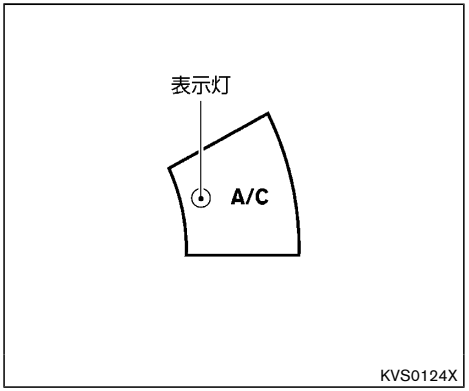
吹き出し口の切り替えかた

- 吹き出し口切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



エアコンの切り替えかた

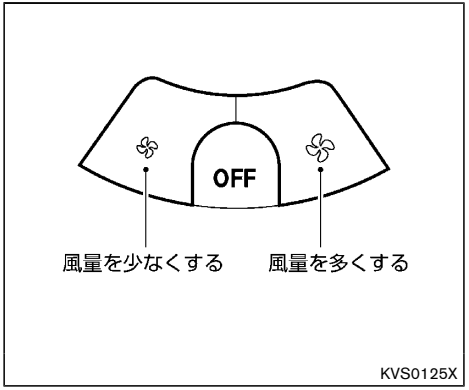
- エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房·除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
  - — 作動：表示灯が点灯
  - — 停止：表示灯が消灯



- 外気温が0°C近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房·除湿機能）が作動しないことがあります。

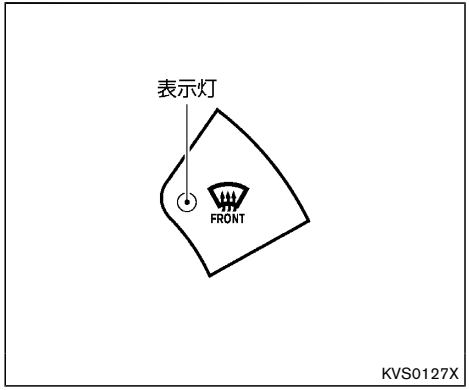
風量の切り替えかた

- 風量切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



窓ガラスのくもりの取りかた

- デフロスタースイッチを押します。（表示灯が点灯）



- デフロスターから風が吹き出し、 吸い込み口が外気導入になります。
- 止めるときは、もう一度スイッチ を押します。（表示灯が消灯）

⚠ 注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くしないでください。フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

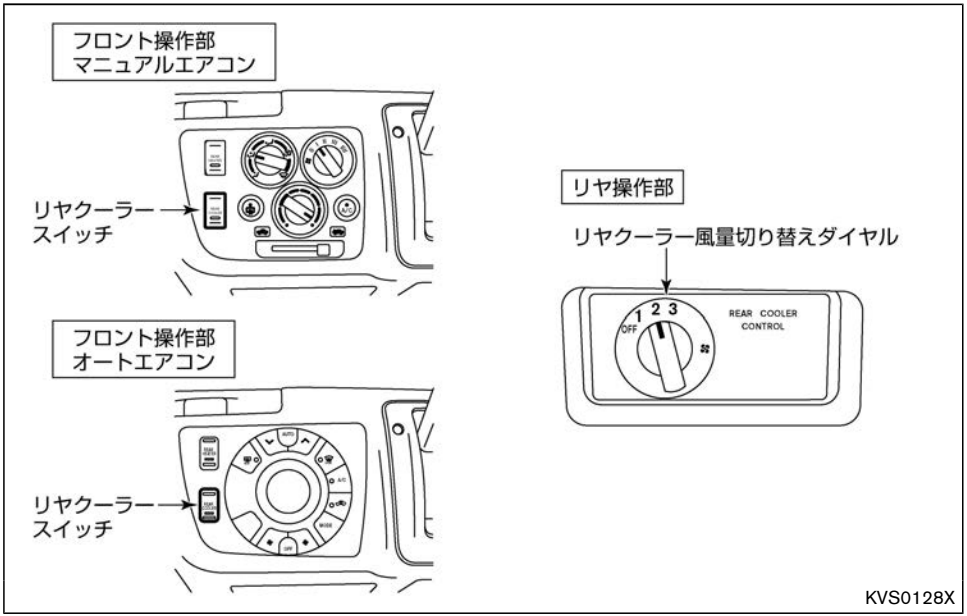
知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

リヤクーラー★

リヤクーラーは、フロントエアコン（冷房･除湿機能）作動時に使えます。



※リヤ操作部は天井吹き出し口の横にあります。

リヤクーラーの使いかた

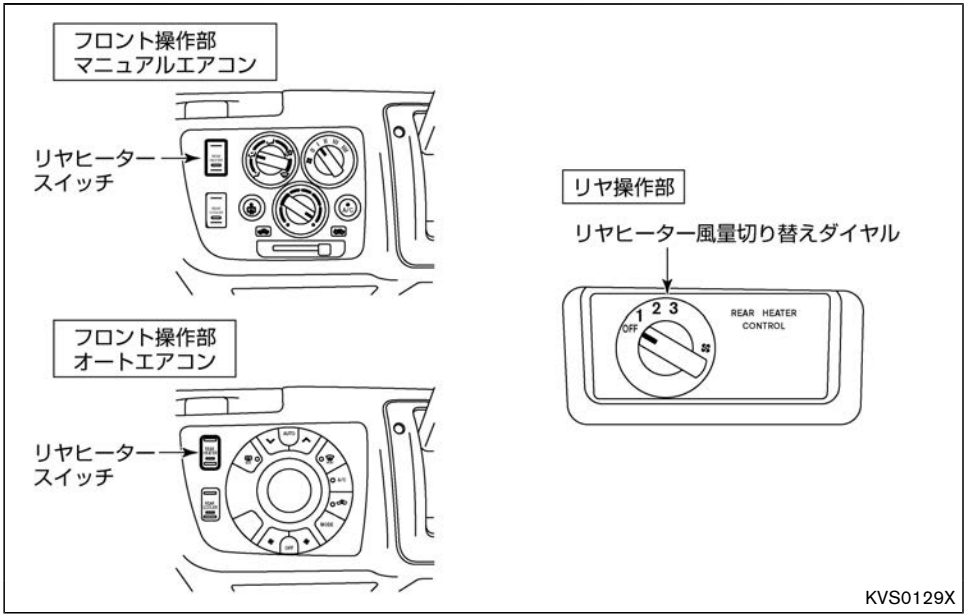
1. フロント操作部のリヤクーラースイッチの下側を押してONにします。
   （スイッチの表示灯が点灯）
2. リヤクーラー風量切り替えダイヤルを回して風量を調節します。
   （1：風量少ない～3：風量多い）

※止めるときは、リヤクーラースイッチをOFFにするか、リヤクーラー風量切り替えダイヤルをOFFにします。

知識

- フロントエアコンの作動を停止させると、リヤクーラーの作動も停止します。

リヤヒーター★



※リヤ操作部は後席右側にあります。

リヤヒーターの使いかた

1. フロント操作部のリヤヒータースイッチの下側を押してONにします。
   （スイッチの表示灯が点灯）
2. リヤヒーター風量切り替えダイヤルを回して風量を調節します。
   （1：風量少ない～3：風量多い）

※止めるときは、リヤヒータースイッチをOFFにするか、リヤヒーター風量切り替えダイヤルをOFFにします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オーディオについて

安全運転のために

運転中は、車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

⚠ 警告

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中の操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最適な受信状態を維持できないことがあります。

📖 知識

- オーディオを聞いているとき、車内、または車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

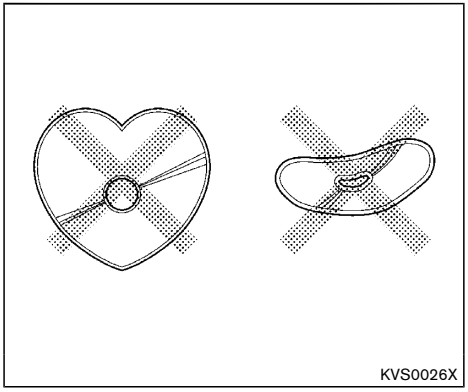
CDを上手に使うために

- 音楽用CDは、以下のマークが入っているものを使ってください。



KVS0025X

- コピーコントロールCDは規格に準拠していない特殊ディスクのため、再生できないことがあります。
- CD-R（Compact Disc Recordable）、CD-RW（Compact Disc Rewritable）は、再生できないことがあります。
- 次のようなCDは、故障の原因となりますので使わないでください。
  - ― ハート型や八角形などの特殊な形状のCD
  - ― そったり、傷があるCD
  - ― 読み取り面が汚れているCD
  - ― 内外周が荒く処理されたCD
  - ― 個人でシールやラベルを貼ったCD
  - ― レーベル面に印刷できるCD

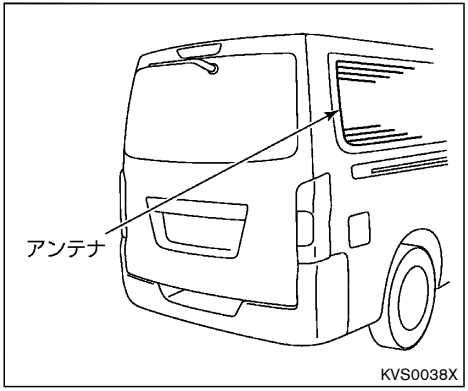

KVS0026X

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はCDを取り出し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げてから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音とびすることがあります。
- CDは専用ケースに入れ直射日光のあたる場所や高温多湿の場所を避けて保管してください。

アンテナについて

タイプA：

- アンテナ線はリヤサイドガラスの内側にあります。



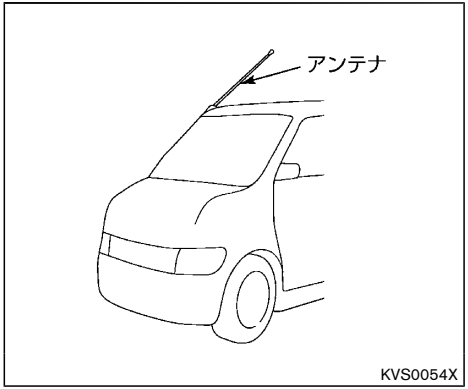
アドバイス

- リヤサイドガラスにミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- リヤサイドガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽くふいてください。

  バックドアガラス、リヤサイドウインドーの清掃…P.5-11
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

タイプB：

- アンテナはフロントピラーにあります。ラジオを聞くときはいっぱいに伸ばしてください。



アドバイス

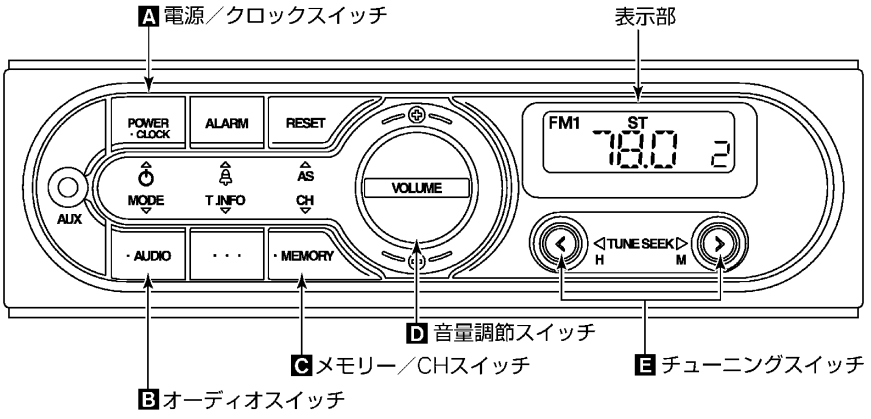
- アンテナが伸びていないと、ノイズ（雑音）が入ったり感度が悪くなります。
- 次のような場合には、必ずアンテナを格納してください。破損するおそれがあります。

  — 自動洗車機を使うとき。

  — ボディカバーをかけるとき。

  — 降雪時に長時間駐車するとき。

電源、音量･音質･バランスの調節



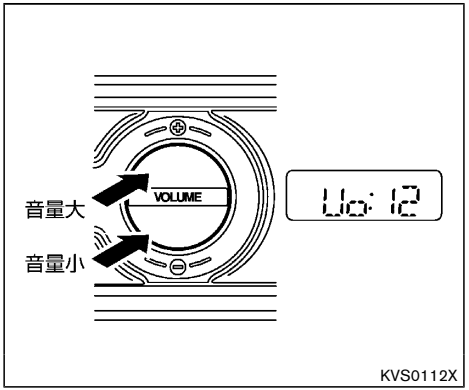
KVS0111X

電源の入れかた

電源／クロックスイッチ A を押します。スイッチを押すごとにON↔OFFが切り替わります。

音量調節

音量調節スイッチ D を押して調節します。
（表示部に「Vo：0～31」と表示）



音質、バランスの調整

1. オーディオスイッチ B を2秒以上押すと“ピッ”という音がしてオーディオ調節モードに切り替わります。
2. メモリー／CHスイッチ C を押すとBA→TR→BLの順で各モードに切り替わります。

知識

- 調節時に約5秒間操作しないと、自動的にオーディオスイッチ B を操作する前の表示に戻ります。

チューニングスイッチ E を押して、各モードの調節をします。

表示	機能
BA	低音を調整します。
TR	高音を調整します。
BL	左右の音量バランスを調整します。

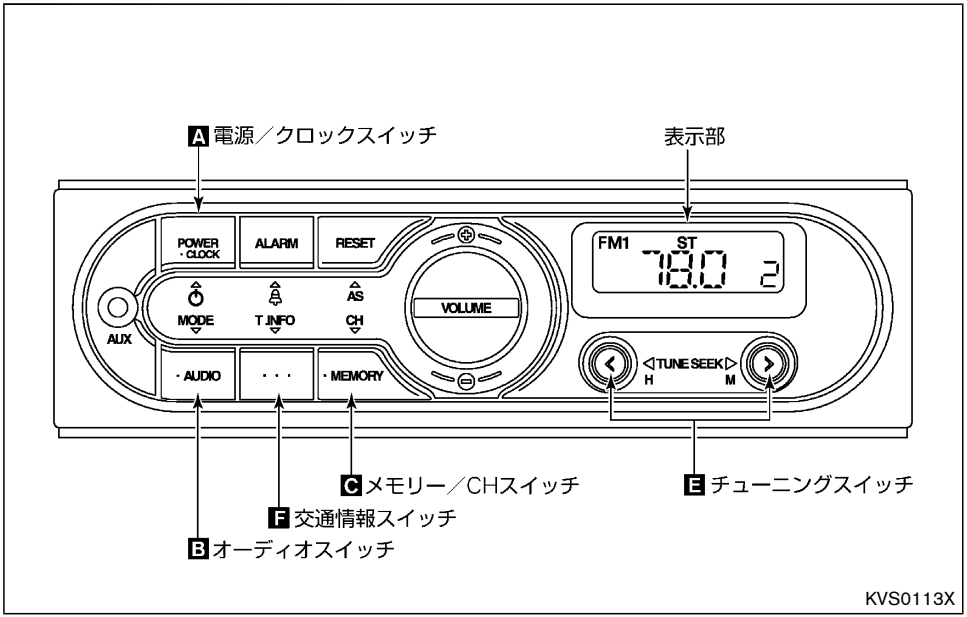
時計の調整については、P. 4-46をお読みください。

知識

- 「0」はそれぞれの中央値を表します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ラジオの聞きかた



ラジオ放送を聞くとき

1. 電源を入れます。
   - キースイッチ（電源ポジション）をAcc、またはONにし、電源／クロックスイッチ A を押します。

     （表示部に周波数が表示され、約5秒後に時計表示になります）
2. 放送の種類を選択します。
   - オーディオスイッチ B を押します。押すごとにAM→FM1→FM2→AUXの順に切り替わります。

     （表示部に「AM」、「FM1」、「FM2」、または「AU」と表示）
3. 聞きたい放送局を選局します。
   - あらかじめ記憶されている放送局を選局するときは、メモリー／CHスイッチ C を押します。

     （表示部に周波数とCH（チャンネル）番号を表示）

     放送局の記憶のしかた…P. 4-27
   - 記憶された以外の放送局を選局するときは、チューニングスイッチ E を押します。

     放送局の選局のしかた…P. 4-27

※ラジオを止めるときは、電源／クロックスイッチ A を押します。

放送局の選局のしかた

チューニングスイッチ E を押すと周波数が変わります。

＞：周波数が高くなる

＜：周波数が低くなる

自動選局：

- チューニングスイッチ E の、＞側、または＜側を“ピッ”と音がするまで押すと、ラジオ放送を受信したところで止まります。

手動選局：

- チューニングスイッチ E の、＞側、または＜側を一回ずつ押すと、周波数が1ステップずつ変化します。

知識

- 受信電波が弱く自動選局できないときは、手動選局してください。

放送局の記憶のしかた

- よくお聞きになる放送局をメモリーチャンネル1～6に登録することができます。メモリー／CHスイッチ C を押すと、簡単に登録した放送局を聞くことができます。

1. 記憶させたい放送局を選局し、メモリー／CHスイッチ C を長押しすると“ピッ”と音が鳴りチャンネル表示が点滅します。
2. メモリー／CHスイッチ C を押して記憶させたいチャンネルに切り替えます。
3. メモリー／CHスイッチ C を長押しすると“ピッ”という音が鳴り、チャンネルが記憶されます。

（設定時の表示を確認）

知識

- チャンネル1つにつき、AM、FM1、FM2の各1局ずつ記憶できます。
- バッテリーを外したときは、放送局の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、放送局の記憶をやり直してください。

表示部の表示内容

- 受信中の周波数及び以下の表示をします。
  - AM…AM放送受信時
  - FM1、FM2…FM放送受信時
  - ST…FMステレオ放送受信時（感度がよいとき）
  - 1～6…AM·FM1·FM2のメモリーチャンネル

知識

- 表示部に時計表示をすることができます。

オーディオ内★…P. 4-46

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

交通情報を聞くとき

- 交通情報スイッチ **F** を押します。交通情報受信中に＜＞ボタンを押すと1620kHzと1629kHzを切り替えます。

  （表示部に周波数を表示）

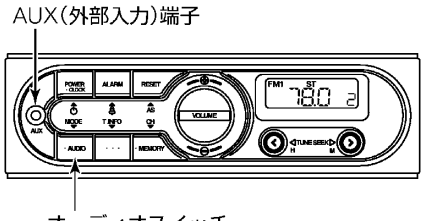
※止めるときは、もう一度交通情報スイッチ **F** を押すかオーディオスイッチ **B** を押します。

知識

- 交通情報スイッチ **F** には、あらかじめAM放送の1620kHzが記憶されています。

AUX（外部入力）

ポータブルオーディオなど市販の外部機器を接続して再生することができます。



KVS0114X

1. 外部機器に付属、または市販の接続ケーブルを外部機器に接続し、AUX（外部入力）端子に接続します。
   - 接続ケーブルは、ステレオミニプラグ φ3.5mmに対応しています。
2. AUXモードになっていない場合は、オーディオスイッチを押して、外部入力（AUX）に切り替えます。
   - オーディオスイッチを押すごとに、AM→FM1→FM2→AUX（AU）の順に切り替わります。

注意

- AUX（外部入力）端子に接続したケーブルや外部機器は、運転の妨げにならないようにしてください。

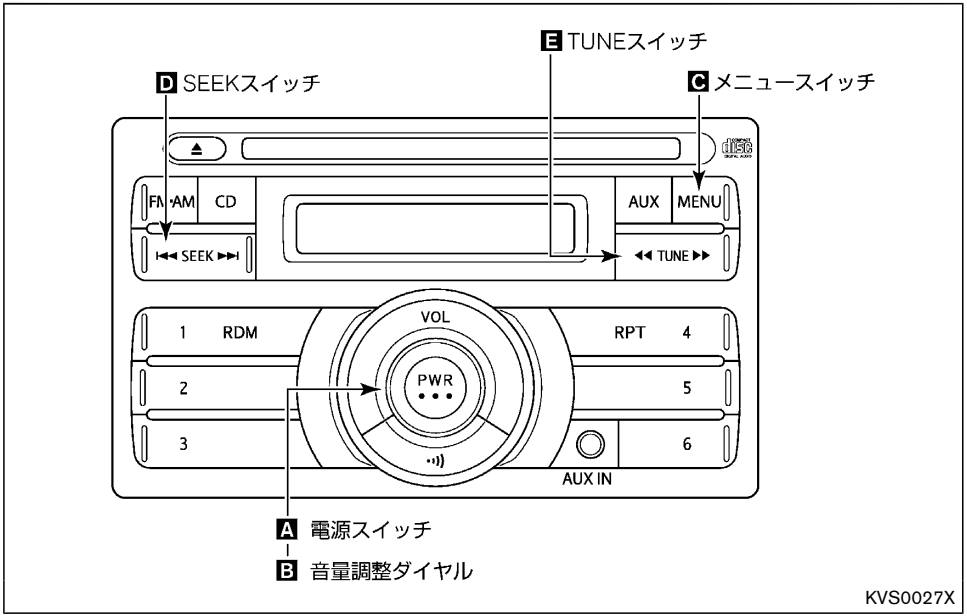
知識

- 接続する外部機器によっては、外部機器から聞くときよりも大きな音量（または小さな音量）で再生される場合がありますので注意してください。
- 接続ケーブルのプラグに触れると、雑音が入る場合があります。
- 外部機器接続時、オーディオ本体で外部機器の操作をすることはできません。（音量、音質調整のみ可能です。）
- オーディオ表示部に、外部機器で再生している曲名などを表示することはできません。

- 外部機器の電源は、専用のバッテリー等を使ってください。AUX端子で外部機器の充電はできません。

  また、車両の電源ソケットで充電しながら再生すると雑音が入る場合があります。電源ソケット…P. 4-55

基本共通機能



オーディオのON／OFF

電源スイッチ A を押します。押すごとにON、OFFが切り替わります。

音量を調整する

音量調整ダイヤル B を回して調整します。

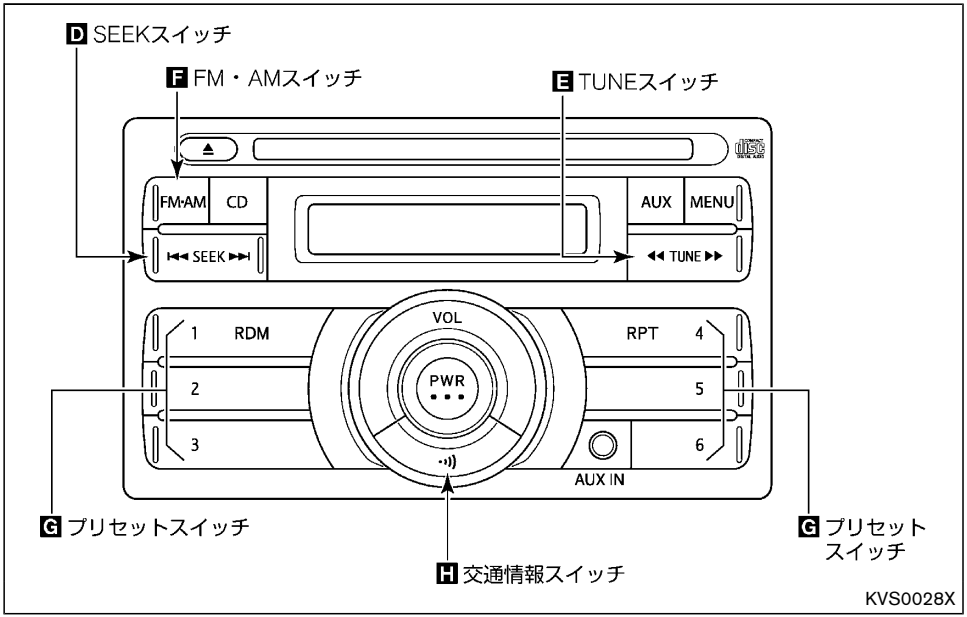
音質、バランスの調整

1. メニュースイッチ C を押し、調整するモードを選択します。スイッチを一瞬押すごとに、“ピッ”という音がして各モードに切り替わります。
2. SEEKスイッチ D 、またはTUNEスイッチ E を押してモードごとに調整します。

表示	機能
BAS	低音を調整します。
TRE	高音を調整します。
FAD	前後の音量バランスを調整します。
BAL	左右の音量バランスを調整します。

時計の調整については、P. 4-46をお読みください。

ラジオの聞きかた



FM·AMの聞きかた

1. FM·AMスイッチ **F** を押します。

   スイッチを押すごとにAM→FM1→FM2の順に切り替わります。

   （表示部に「AM」、「FM1」、または「FM2」と表示）

2. 聞きたい放送局を選局します。
   - あらかじめ記憶されている放送局を選局するときは、プリセットスイッチ **G** を押します。

     （表示部に「ch」と番号を表示）

放送局の選びかた…P. 4-32

表示部の表示内容

- 受信中の周波数及び以下の表示をします。
  - AM…AM放送受信時
  - FM1、FM2…FM放送受信時
  - ST…FMステレオ放送受信時（感度がよいとき）
  - ch…メモリー選局スイッチ番号

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

放送局の選びかた

手動で選ぶ（TUNE）：

- TUNEスイッチ **E** を押します。
  1ステップずつ周波数が変わります。
  ▶▶ …周波数が上がる
  ◀◀ …周波数が下がる

自動で選ぶ（SEEK）：

- SEEKスイッチ **D** を押します。
  自動的に感度の良い放送局を受信して表示します。ただし、電波状況により、自動選択が難しい場合は、手動で選んでください。
  ▶▶| …周波数が上がる
  |◀◀ …周波数が下がる

登録済みの放送局から選ぶ：

- 登録されている放送局を選択する場合は、プリセットスイッチ **G** を押します。

放送局を登録する

プリセットスイッチ **G** に放送局を登録します。FM1、FM2、AMそれぞれに6局まで登録できます。

- 登録したい放送局を受信し、プリセットスイッチ **G** をプリセット番号が表示されるまで押します。
  （表示部にプリセットスイッチ番号が表示）

交通情報を聞く

- 交通情報スイッチ **H** を押します。
- 再度交通情報スイッチ **H** を押すと、元に戻ります。

知識

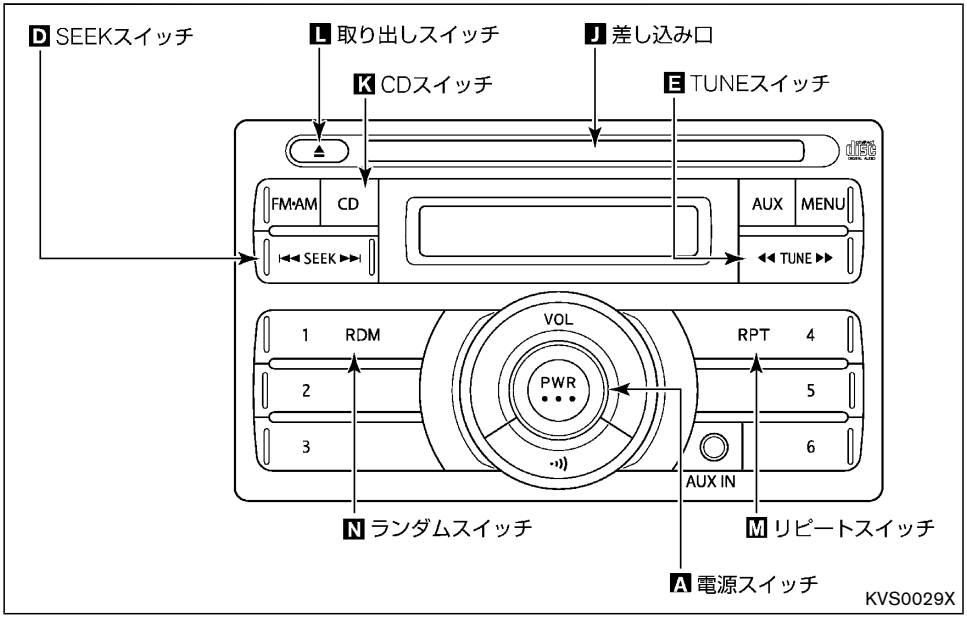
- 初期設定は、AM放送の1620ｋHzが登録されています。

他の放送局を登録する：

交通情報スイッチ **H** に任意の放送局を登録できます。

1. 登録したい放送局を受信します。
2. 交通情報スイッチ **H** を登録したい放送局の周波数が表示されるまで押します。
   （AM、FM、chの表示はしません。）

CD（コンパクトディスク）の聞きかた



再生のしかた

- CDのレーベル面を上にして差し込み口 **J** に入れると再生を始めます。
- CDがすでに入っているときは、CDスイッチ **K** を押します。

知識

- CDが中に入っているときは、表示部に「CDIN」と表示します。

※再生を止めるときは、電源スイッチ **A** を押します。

知識

- もう一度電源スイッチ **A** を押すとCDの再生を始めます。

アドバイス

- 8センチ（シングル）CDは使えません。アダプターは故障の原因になりますので使わないでください。

CDの取り出しかた

- 取り出しスイッチ L を押します。

早送り／早戻し

- TUNEスイッチ E の ▶▶ 側、または ◀◀ 側を押し続けます。
  ▶▶ …早送り
  ◀◀ …早戻し

曲とばし

- SEEKスイッチ D の ⏭ 側を押すと曲番が進みます。
- SEEKスイッチ D の ⏮ 側を押すと曲番が戻ります。1回押すと聞いている曲の最初に戻ります。

曲の順番を変えて聞く

リピート：

- リピートスイッチ M を押すと、同じ曲をくり返し再生します。
  （表示部に「1」と表示）

※解除するときは、もう一度リピートスイッチ M を押します。

ランダム：

- ランダムスイッチ N を押すと、自動的に曲の順番を変えて再生します。
  （表示部に「RDM」と表示）

※解除するときは、もう一度ランダムスイッチ N を押します。

知識

- ランダム演奏中は、同じ曲を続けて再生することもあります。

表示部の表示内容

- CDの再生状態などを表示します。
  「T.NO.」…曲の番号

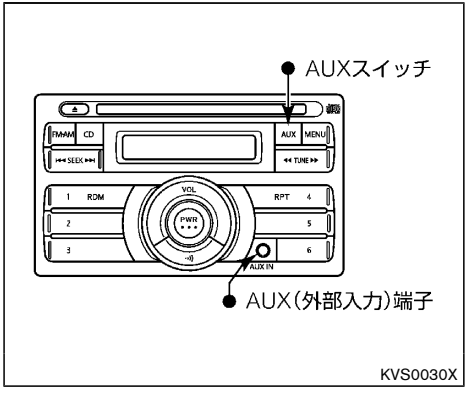
知識

- 表示部に時計表示をすることができます。

時計…P. 4-46

AUX（外部入力）

ポータブルオーディオなど市販の外部入力機器を接続して再生することができます。



1. 外部機器に付属、または市販の接続ケーブルを外部機器に接続し、AUX（外部入力）端子に接続します。
   - 接続ケーブルは、ステレオミニプラグ φ3.5mmに対応しています。
2. AUXモードになっていない場合は、AUXスイッチを押して、外部入力（AUX）に切り替えます。

インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★

⚠ 注意

- AUX（外部入力）端子に接続したケーブルや外部機器は、運転の妨げにならないようにしてください。

📖 知識

- 接続する外部機器によっては、外部機器から聞くときよりも大きな音量（または小さな音量）で再生される場合がありますので注意してください。
- 接続ケーブルのプラグに触れると、雑音が入る場合があります。
- オーディオ表示部に、外部機器の曲名などを表示することはできません。
- 外部機器の電源は、専用のバッテリーなどを使ってください。AUX端子で外部機器の充電はできません。

  また、車両の電源ソケットで充電しながら再生すると雑音が入る場合があります。
- AUXモード中に接続ケーブルを引き抜くと、電源がOFFになります。

インテリジェント アラウンドビューモニターは、自車位置を映し出すことにより、駐車スペースへの駐車時や縦列駐車時に運転者を補助します。

⚠ 警告

- インテリジェント アラウンドビューモニターは障害物などの確認を補助するシステムです。車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。特に車両の四隅は、トップビュー、フロントビュー、リヤビューに障害物が映らない死角になります。必ず窓から目視し、安全を確認してから車両を操作してください。常に低速で車両を移動させてください。
- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。また使用するときは、バックドアが確実に閉まっているか確認してください。
- インテリジェント アラウンドビューモニターに映し出される障害物までの距離は、実際とは異なることがあります。
- カメラはフロントグリル中央部、ドアミラー、リヤナンバープレート上部に装着されています。作動を妨げるような物をカメラ部分に取り付けないでください。字光式ナンバープレートを装着すると、リヤビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。
- カメラ部は精密機械のため高圧洗車など、強い衝撃を与えないでください。故障、火災、または感電のおそれがあります。

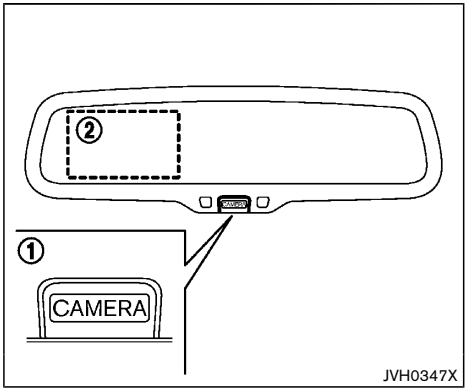
⚠ 注意

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、モニター画像の映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

インテリジェント アラウンドビューモニターの使いかた

- 電源ポジションがONのときにCAMERAスイッチを押すか、オートマチック車はセレクトレバー、マニュアル車はシフトレバーを操作すると表示します。
- CAMERAスイッチ①とインテリジェント アラウンドビューモニター表示部②はルームミラーにあります。



インテリジェント アラウンドビューモニターを表示する

セレクトレバー、またはシフトレバーの操作

- オートマチック車はセレクトレバーを R に、マニュアル車はシフトレバーをRに入れるとインテリジェント アラウンドビューモニターがONになり、トップビュー（左側画面）／リヤビュー（右側画面）を表示します。オートマチック車はセレクトレバーを R から、マニュアル車はシフトレバーをRから他の位置に動かすとOFFになります。

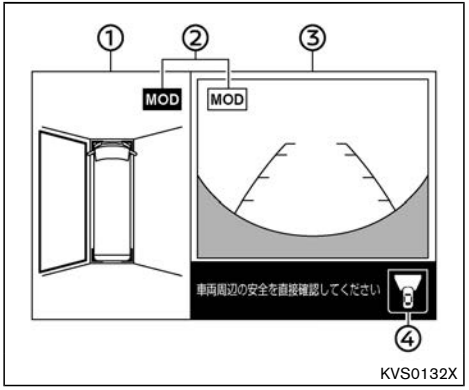
CAMERAスイッチの操作

- CAMERAスイッチを押すとインテリジェント アラウンドビューモニターがONになり、トップビュー（左側画面）／フロントビュー（右側画面）を表示します。
- 3分タイマー機能
  CAMERAスイッチを押してから約3分後に自動的にインテリジェント アラウンドビューモニター表示が消える機能です。オートマチック車はセレクトレバーが R 、マニュアル車はシフトレバーがR以外のときに作動します。（ただし、タイマー作動中にCAMERAスイッチを押すとタイマーがリセットされます。）

画面の切り替え

- CAMERAスイッチを押すことで、左側画面を切り替えることができます。
  トップビュー→サイドブラインドビュー→ インテリジェント アラウンドビューモニターOFF→トップビュー
- 右側画面にフロントビューが表示されているときにオートマチック車はセレクトレバーを R に、マニュアル車はシフトレバーをRに入れると、リヤビューに切り替わります。オートマチック車はセレクトレバーを R から、マニュアル車はシフトレバーをRから他の位置に動かすと、再度、フロントビューに切り替わります。

インテリジェント アラウンドビューモニター画面



①左側画面

- トップビュー、またはサイドブラインドビューを表示します。

②移動物 検知機能（P. 4-44）作動状態アイコン

- どちらのビューで移動物 検知機能が作動するかを表します。

MOD ：移動物 検知機能が作動します

MOD ：移動物 検知機能が作動しません

知識

- 表示しているビューで映している範囲のみ移動物 検知機能が作動します。例えば、リヤビューで移動物 検知機能を作動させている場合には、車両前方の移動物は検知しません。

③右側画面

- オートマチック車はセレクトレバーが R 、マニュアル車はシフトレバーがRのときはリヤビューを表示し、 R 、R以外のときはフロントビューを表示します。

④方向指示アイコン

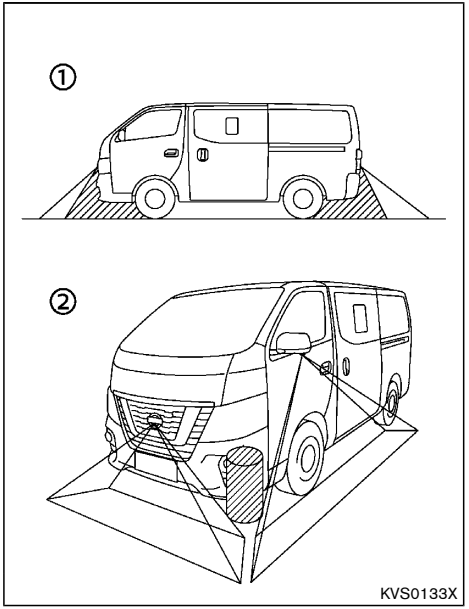
- 右側画面の映している方向を表します。

：リヤビュー表示

：フロントビュー表示

映し出す範囲

- 特定の領域は、カメラに映し出されません。フロントビュー、またはリヤビューでは、バンパー下側、または地上面の部分は表示されないことがあります①。トップビューでは、カメラの映し出す範囲の境目付近にあるもの、路面より高さのあるものは表示されないことがあります②。



画面表示の種類

⚠ 警告

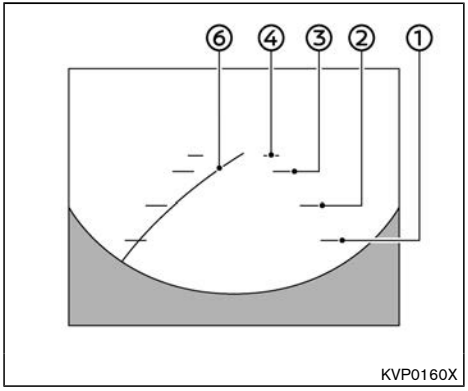
- 距離目安ラインと車幅目安ラインは、舗装された平坦な路面上での目安として使用してください。画面に表示される距離は目安であり、自車と映し出されている障害物までの距離は、実際とは異なることがあります。
- 目安ラインや予想進路線は、乗車人数や燃料の容量などの影響により実際の距離と異なることがあります。目安としてお使いください。
- サイズが異なるタイヤと交換すると、予想進路線とトップビューが不適切に表示されることがあります。
- 上り坂では、モニターに表示される障害物は実際よりも遠くにあるように見えます。下り坂では、モニターに表示される障害物は実際よりも近くにあるように見えます。ミラーを併用するか、目視によって正確な距離を判断してください。

📖 知識

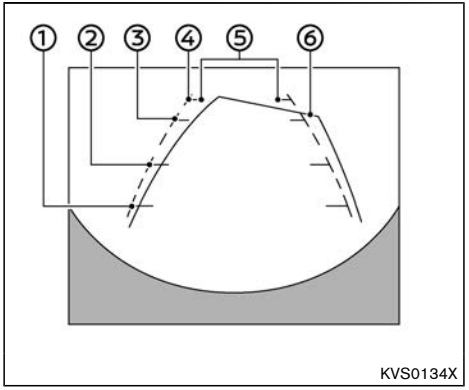
- カメラレンズの特性により、画面上の距離と実際の距離が異なって見えたり、対象物が変形して見えることがあります。車幅目安ラインと予想進路線は、実際の車幅と進路よりも広くなっています。

フロントビュー／リヤビュー

車両の前方／後方の映像をインテリジェントアラウンドビューモニター右側画面に表示します。



フロントビュー



リヤビュー

距離目安ライン：

車体からの距離の目安を示します。

- ①赤色：約0.5 m
- ②黄色：約1 m
- ③緑色：約2 m
- ④緑色：約3 m

⑤車幅目安ライン：

後退時の車幅の目安を示します。

⑥予想進路線：

運転操作時に予想進路を示します。予想進路線は、ハンドルを切ったときに表示されます。予想進路線はハンドルを切った角度に応じて移動し、ハンドルを中立位置にすると表示されなくなります。

フロントビューは、車速が10km/hを超えると表示されなくなります。

⚠ 警告

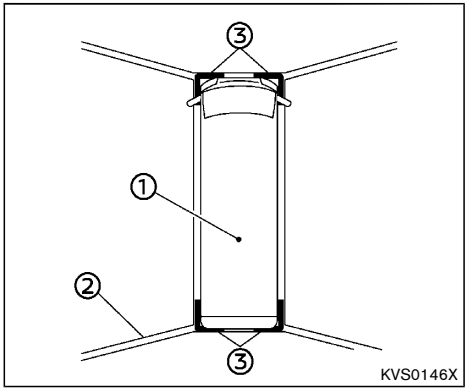
- リヤビューに表示される障害物までの距離は、実際とは異なることがあります。
- リヤビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見るのと同様に左右反転させた鏡像です。
- 雪道や滑りやすい路面では、予想進路線と実際の進路が異なることがあります。
- リヤビューカメラは車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため、リヤビューの表示は多少右にずれて見えます。

⚠ 注意

フロントビューが表示されているときに、中立位置から約90度の範囲内でハンドルを切ると、予想進路線が左右に表示されます。約90度以上ハンドルを切ると、予想進路線はハンドルを切った方向とは逆方向にのみ表示されます。

トップビュー

- 自車位置や駐車スペースへの進入コースが分かりやすい、車両を上から見たような映像をインテリジェント アラウンドビューモニター左側画面に表示します。
- 車両アイコン①は、自車位置を示しています。トップビューに表示される障害物までの距離は、実際とは異なることがあります。
- カメラで撮影できない領域トップビュー境目②は、黒色で表示されます。
- 電源ポジションをONにし、トップビューを表示すると、トップビュー境目②と撮影されないコーナー部分③は、約4秒間赤色で強調表示されます。



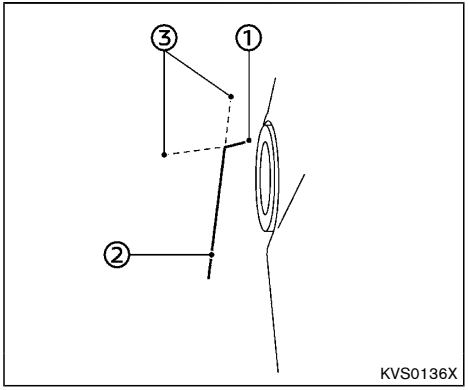
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⚠ 警告

- ドアミラー、車両前方、車両後方に装着されているカメラからの映像を組み合わせて処理した疑似的な映像のため、トップビューは、障害物を実際より遠く映します。
- 囲いや車両といった高さのある障害物は、映像の継ぎ目で位置がずれたり、表示されないことがあります。
- カメラの高さよりも上にある障害物は表示されません。
- トップビューの映像は、カメラの位置が変化するとずれることがあります。
- 路上の線は映像の継ぎ目でずれたり、曲がって見えたりすることがあります。ずれは、車両から遠ざかるにつれて大きくなります。

サイドブラインドビュー

- 車両の左側前輪付近から前方を、インテリジェント アラウンドビューモニター左側画面に表示します。道路端への幅寄せ駐車などに便利 です。



目安ライン

- モニターには車幅と車両の前端を示す目安ラインが表示されます。
  - 前端目安ライン①は、車両前部の位置の目安を示します。
  - 側方目安ライン②は、ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。
  - 前端目安ライン①と側方目安ライン②の延長線③は、緑色の破線で表示します。

⚠ 注意

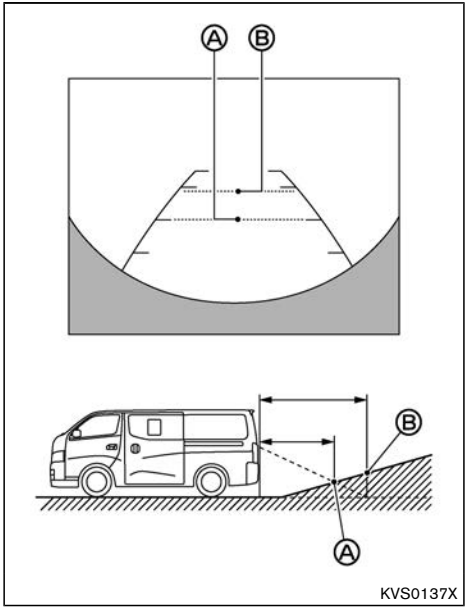
- カメラから汚れや雪を取り除くときに、カバーに傷をつけないように注意してください。
- 方向指示器の光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、異常ではありません。

映像と実際の路面との誤差について

- フロントビューとリヤビューに表示される距離目安ラインと車幅目安ラインは、舗装された平坦な路面上での目安として使用してください。画面に表示される距離はあくまでも目安であり、自車と映し出されている障害物までの距離は、実際とは異なることがあります。

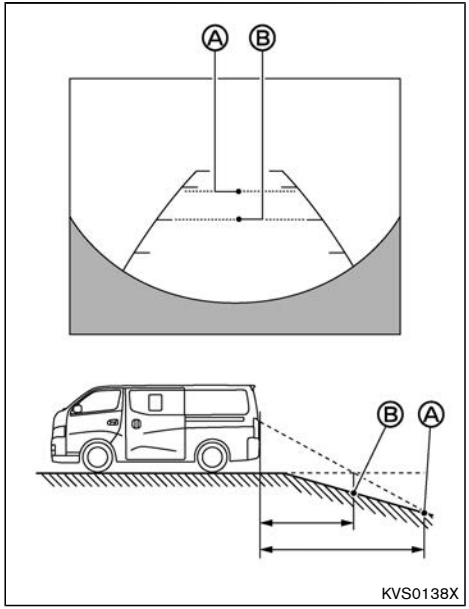
急な上り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示されます。例えば、位置Ⓐまでの距離が1mと表示されていても、実際に1mの距離にあるのは、位置Ⓑです。上り坂に障害物があるときは、障害物は実際よりも遠くにあるように見えます。



急な下り坂が後方にあるとき

- 距離目安ラインと車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示されます。例えば、位置Ⓐまでの距離が1mと表示されていても、実際に1mの距離にあるのは、位置Ⓑです。下り坂に障害物があるときは、障害物は実際よりも近くにあるように見えます。

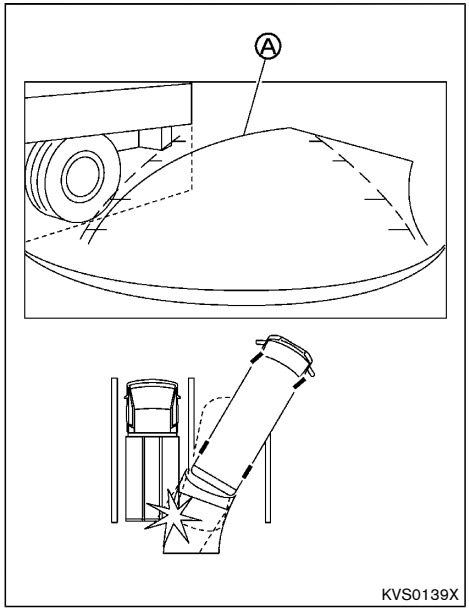


立体物が近くにあるとき

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示される場合があります。

例）1

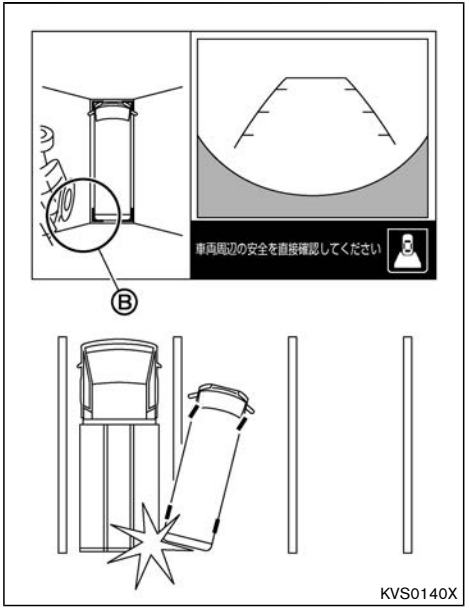
- 予想進路線Ⓐは表示されているトラックの車体に触れていません。しかし、トラックの車体が実際の進路上に張り出している場合は、ぶつかることがあります。



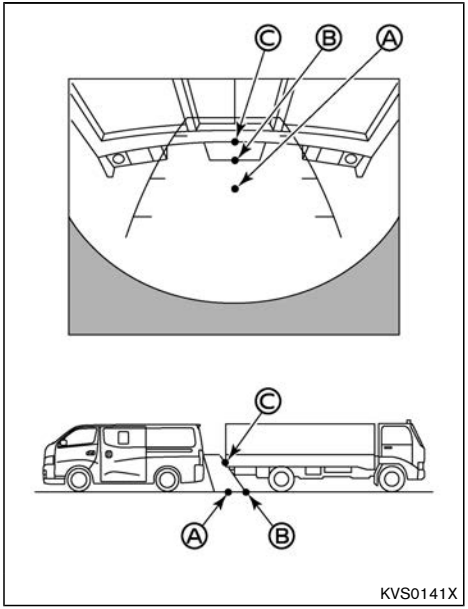
例）2

- 表示されているトップビューⒷでは、自車とトラックの車体間にはわずかな距離があるように見えます。しかし、実際の距離は表示されているよりも短く、トラックの車体にぶつかることがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。



KVS0140X



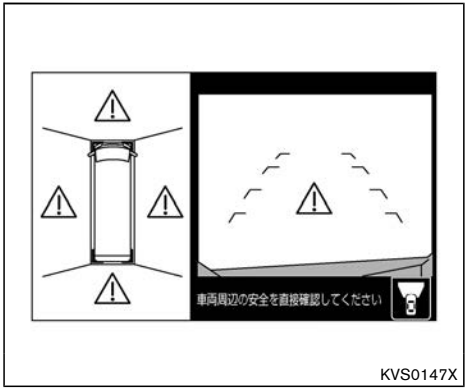
KVS0141X

立体物に接近するとき

- Ⓒの位置はⒷの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はⒶの位置と同じ距離です。トラックの車体が実際の進路上に張り出している場合は、Ⓐの位置まで下がるとぶつかることがあります。

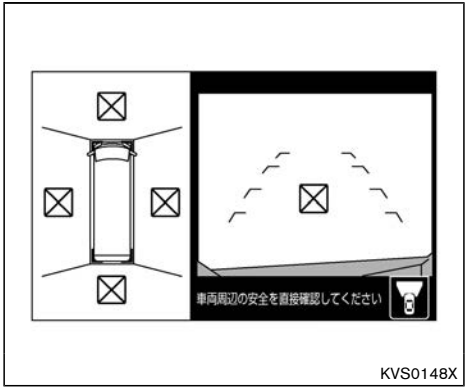
画面のエラー表示について

⚠ アイコンが画面内に表示された場合、または映像が画面に表示されない場合はインテリジェント アラウンドビューモニターの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。



KVS0147X

☒ アイコンが画面内に表示された場合は、カメラ映像が一時的に周囲の電子機器の影響を受けている可能性があります。頻繁に表示される場合は日産販売会社で点検を受けてください。



KVS0148X

作動に関する注意事項

- フロントビュー及びリヤビューの表示線は、路面の状況により障害物への距離が実際と異なって見えることがあります。特徴をよく理解してください。
- オートマチック車はセレクトレバーが R 、マニュアル車はシフトレバーがR以外のとき、CAMERAボタンを押してインテリジェント アラウンドビューモニターを表示させた後3分間操作を行わないでいると、自動的にインテリジェント アラウンドビューモニター表示が消えます。
- 画面の切り替わり後は、映像の表示が遅れることがあります。インテリジェントアラウンドビューモニターが完全に表示されるまでは、映像が一時的にゆがむことがあります。
- 外気温が極端に高いか、低いときは、映像の映りが悪くなることがありますが、異常ではありません。
- カメラに直接強い光を当てると、映像の映りが悪くなることがありますが、異常ではありません。
- 蛍光灯照明が当たると、映像にちらつきが出ることがありますが、異常ではありません。
- インテリジェント アラウンドビューモニター映像の色味は、実際とはわずかに異なって見えることがあります。
- 暗い所や夜間時には映りが悪くなり、色味が異なって見えることがありますが、異常ではありません。
- トップビューの各カメラの映像に鮮明さの違いが生じることがあります。
- トップビューの画像は、4つのカメラからの映像を加工処理して表示するため、次のように表示される場合があります。
  - 立体物が倒れこんで見える
  - 路面よりも高い位置にある車両などが実際より遠くに見える
  - 高さのあるものが画像の継ぎ目でずれて表示される
  - 各カメラ画像の明るさが違う
- カメラに汚れ、雨、雪が付着すると、映像の映りが悪くなることがあります。カメラを清掃してください。

- アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用してカメラを清掃しないでください。変色する原因となります。中性洗剤を薄めて含ませた布でふき取った後、乾いた布でふいてください。
- モニター映像に悪影響が生じるため、カメラに傷をつけないよう注意してください。
- カメラにはワックスを使用しないでください。中性洗剤を薄めて含ませた清潔な布でワックスをふき取ってください。

移動物 検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を運転者にお知らせすることで、安全確認をサポートする機能です。

⚠ 注意

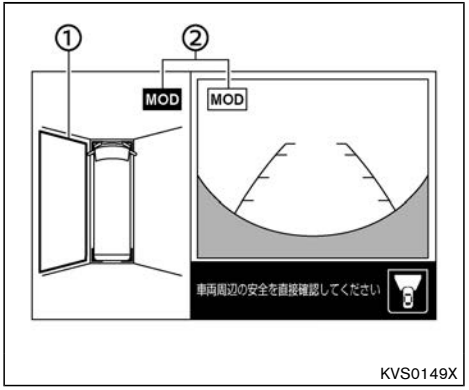
- 車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。

- 車両周辺に移動物があるときに、 音と黄枠を表示してお知らせしま す。
- トップビューに MOD 表示がある場合には移動物を検知したエリア（前後左右）に黄枠を表示します。
- 移動物 検知機能は以下の条件のとき、 MOD が表示されている画面で作動します。
  - オートマチック車はセレクトレバーが P または N 、マニュアル車はシフトレバーがR以外で車両が停車しているときに、トップビュー側で作動します。
  - オートマチック車はセレクトレバーが D 、マニュアル車はシフトレバーがR以外で車速約8km/h以下のときに、フロントビューで作動します。
  - オートマチック車はセレクトレバーが R 、マニュアル車はシフトレバーがRで車速約8km/h以下のときに、リヤビューで作動します。

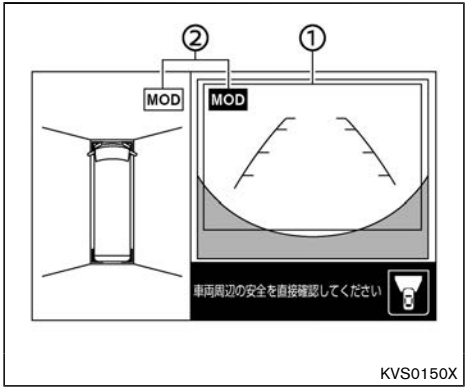
📖 知識

- サイドブラインドビューには移動物 検知機能がないので、 MOD アイコンを表示しません。

移動物 検知機能表示画面



トップビュー



フロントビュー

①移動物 検知機能表示

移動物 検知機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。

②移動物 検知機能作動状態アイコン

移動物 検知機能を作動させる側の画面のアイコンを青色で表示します。

MOD ：移動物 検知機能が作動します

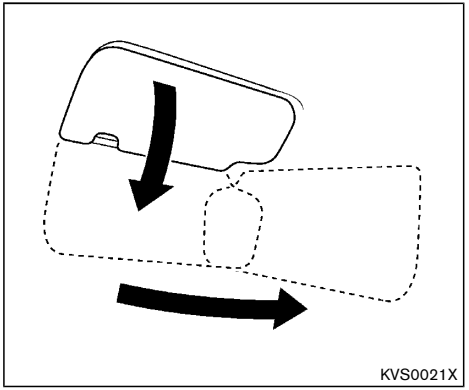
MOD ：移動物 検知機能が作動しません

知識

- 以下の場合には移動物 検知機能は作動しません。
  - ― 車速、オートマチック車はセレクトレバー、マニュアル車はシフトレバーの位置が移動物 検知機能の作動条件から外れている場合
  - ― トップビューによる移動物 検知機能作動中でいずれかのドアが開いている場合
  - ― リヤビューによる移動物 検知機能作動中でバックドアが開いている場合
- トップビューによる移動物 検知機能作動中で電動格納ミラーが作動している場合、誤検知する場合があります。

サンバイザー

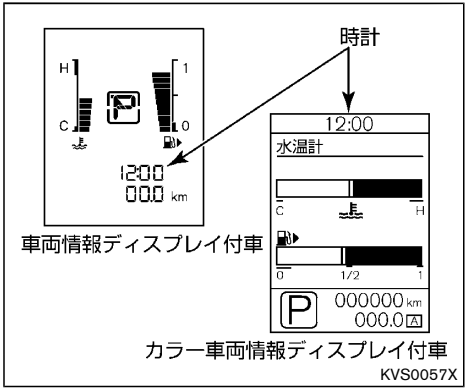
- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。


KVS0021X

時計

メーター内★

キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、メーター内に表示します。



KVS0057X

メーター内の時計の調整については、以下のページをお読みください。

車両情報表示ディスプレイ付車

…P.-101

車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車

設定…P.3-24

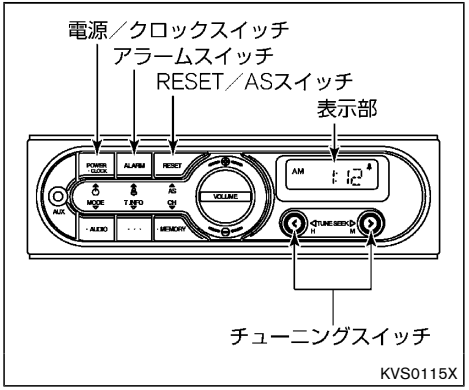
オーディオ内★

AM/FMラジオ付車：

キースイッチ（電源ポジション）の位置に関係なく、オーディオの表示部に表示します。

知識

- バッテリーを外したときは、時計の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。



KVS0115X

時刻を合わせるとき

1. 電源／クロックスイッチを1秒以上押すと“ピッ”という音が鳴り、表示部の時刻表示が点滅します。
2. チューニングスイッチを押して時刻を調節します。スイッチを押し続けると、早送りされます。
   <：“時”合わせ
   >：“分”合わせ
3. 時刻を調節したあとRESET／ASスイッチを押します。

アドバイス

- 時刻を調節したあと、電源／クロックスイッチを押すと、時刻の調節は完了しますが、同時にラジオの電源もON／OFFします。
- 表示部の時刻表示が点滅している状態で15秒経過すると，そのときの表示時刻が設定されます。

アラームを使うとき

あらかじめ設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

1. アラームスイッチを2秒以上押すと“ピッ”という音が鳴り、表示部の時刻表示と 🔔 マークが点滅します。
2. チューニングスイッチを押してアラームを鳴らしたい時刻を調節します。
   <：“時”合わせ
   >：“分”合わせ
3. アラームスイッチを押します。表示部の時刻表示と 🔔 マークの点滅が止まりアラームの設定が完了します。
   - アラームはラジオを聞いているときでもラジオの音声と同時に鳴ります。
   - アラームは設定した時刻になると3分間鳴り続けます。アラームを止めるときは電源／クロックスイッチ以外のボタンを押します。

アラームのＯＮ／ＯＦＦ切り替え

アラームのON／OFFを任意に切り替えることができます。

- アラームスイッチを押すごとに表示部の 🔔 マークが点灯／消灯し、アラームのON／OFFが切り替わります。

知識

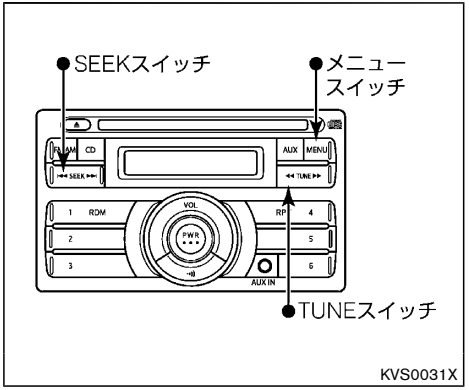
- 電源／クロックスイッチを押してもアラームは止めることができますが、同時にラジオの電源もON／OFFします。
- アラームのON／OFF切り替えは、ラジオの電源がOFFでも行えます。
- バッテリーやヒューズを取り外すと設定したアラーム時刻は消去されます。
- アラームはキースイッチ（電源ポジション）の位置に関係なく作動します。ご使用にならないときはアラームをOFFにしてください。

CD一体AM/FMラジオ付車：

キースイッチ（電源ポジション）がAcc、またはONのとき、オーディオ内に表示します。

知識

- バッテリーを外したときは、時計の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。



時刻を合わせるとき

1. メニュースイッチを押して「CLOCK」と表示させます。約2秒間表示後、「CLK ON」、または「CLK OFF」と表示されます。
2. 「CLK OFF」が表示された場合は、SEEKスイッチ、またはTUNEスイッチで「CLK ON」を選択します。

   （どちら側でも切り替えられます。）
3. 「CLK ON」表示中に、メニュースイッチを押すと“時”が点滅します。
   - SEEKスイッチ、またはTUNEスイッチで調整します。
4. 再度メニュースイッチを押すと、“分”が点滅します。
   - SEEKスイッチ、またはTUNEスイッチで調整し、メニュースイッチを押して決定します。

時報に合わせるとき

1. 「CLK ON」表示中にメニュースイッチを押して、時計調整モードにします。

   （時刻が点滅します。）
2. メニュースイッチを押しながら、時報に合わせてSEEKスイッチ、またはTUNEスイッチを押します。

   （どちら側でも切り替えられます。）

   例： 12時01分～12時29分の間にスイッチを押すと、12時00分になります。12時30分～12時59分の間にスイッチを押すと、1時00分になります。

表示の切り替え

時計表示の表示／非表示を任意に切り替えることができます。

1. メニュースイッチを押して、「CLOCK」と表示させます。約2秒間表示後、「CLK ON」、または「CLK OFF」と表示されます。
2. SEEKスイッチ、またはTUNEスイッチで「CLK ON」、または「CLK OFF」を選択します。

   （どちら側でも切り替えられます。）

   「CLK ON」…表示

   「CLK OFF」…非表示

室内照明

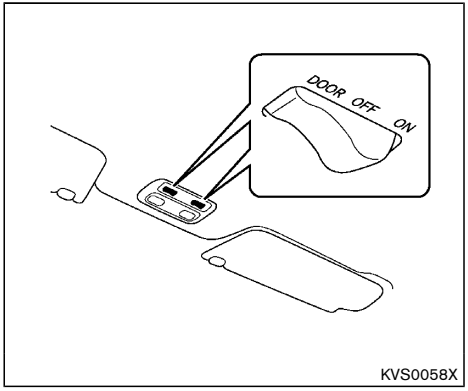
アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- マップランプ★はスイッチがDOOR位置、ルームランプはスイッチが中立位置、ラゲッジランプはONの位置のとき、ドアを開けたまま約30分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

マップランプ★

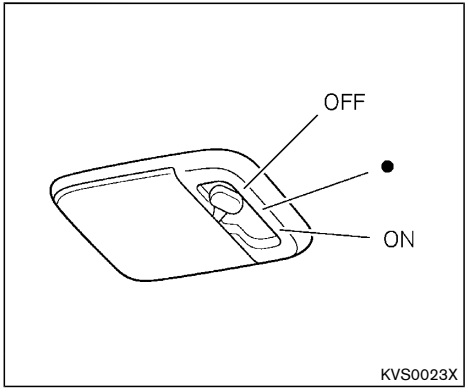
キースイッチ（電源ポジション）の位置に関係なく、次のように点灯･消灯します。

スイッチ位置	点灯･消灯のしかた
ON	常時点灯
OFF（中立）	消灯
DOOR	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。（キースイッチにキーが差し込まれていないとき、及び電源ポジションがLOCKにあるとき、ドアを閉めてから約15秒間点灯後、消灯します。）



ルームランプ

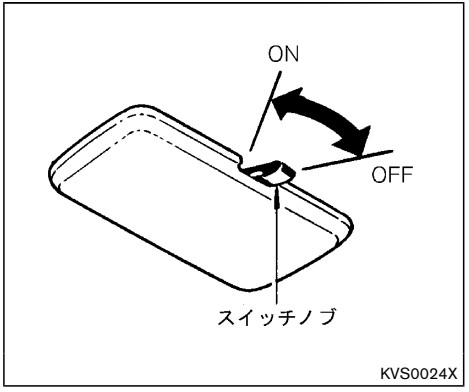
スイッチ位置	点灯･消灯のしかた
ON	常時点灯
●（中立）	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。（キースイッチにキーが差し込まれていないとき、及び電源ポジションがLOCKにあるとき、ドアを閉めてから約15秒間点灯後、消灯します。）
OFF	消灯



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ラゲッジランプ

スイッチ位置	点灯·消灯のしかた
ON	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。（キースイッチにキーが差し込まれていないとき、及び電源ポジションがLOCKにあるとき、ドアを閉めてから約15秒間点灯後、消灯します。）
OFF	消灯



キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動してマップランプ、ルームランプ、ラゲッジランプが点灯·消灯します。

マップランプ★はスイッチがDOOR位置、ルームランプはスイッチが中立位置、ラゲッジランプはON位置のとき作動します。

乗車時：

- 運転席ドアを解錠すると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に、キースイッチ（電源ポジション）をAcc、またはONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

降車時：

- リモートコントロールエントリーシステム付車は、キーをキースイッチから抜き取ると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- インテリジェントキー付車は、電源ポジションをOFF、またはLOCKにするとランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

カップホルダー

⚠ 警告

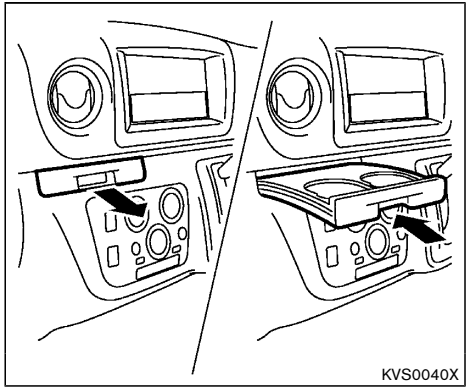
- 飲物の出し入れは、信号待ちなどの停車中に行ってください。走行中の使用は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

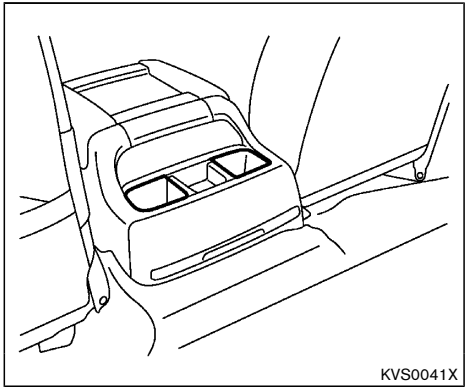
前席用カップホルダー

- カップホルダーを引き出します。
- 格納するときは、カップホルダーを押し戻します。


KVS0040X

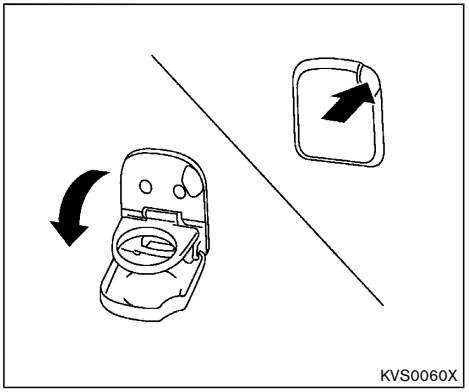
後席用カップホルダー★

マルチセンターコンソール後部：


KVS0041X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

シート背もたれ部：



ボトルホルダー

⚠ 警告

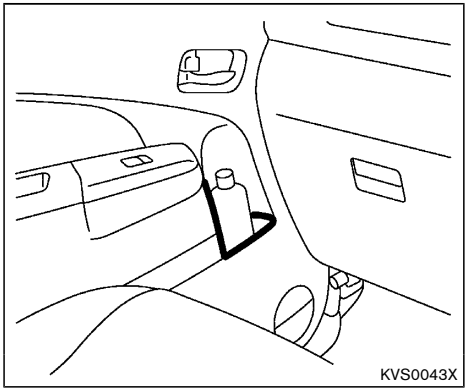
- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

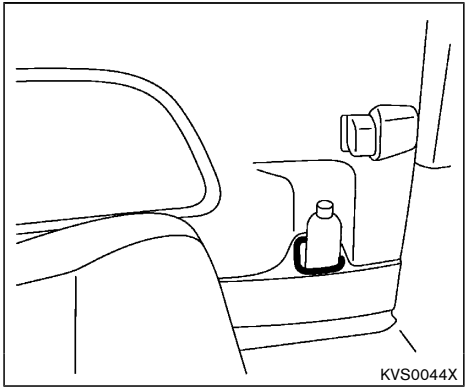
- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

- ペットボトルのふたを閉めてから収納してください。

前席ドア部

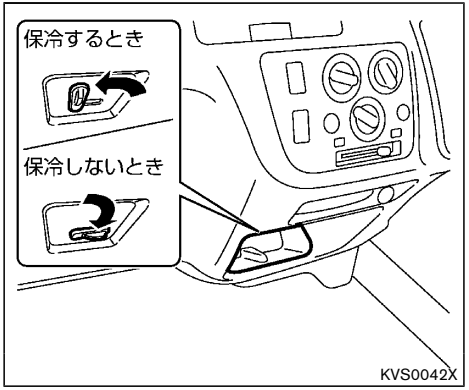


スライドドア部★



インストロアトレイ（冷風機能付）

- ツマミを動かして吹き出し口を開閉します。
- 飲物を保冷するときは、エアコン作動時、ツマミを回して吹き出し口を開けます。
- 保冷しないときや小物入れとして使うときは、ツマミを回して吹き出し口を閉めます。



⚠ 警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 夏場など、エンジンを止めた室内は高温になりますので、炭酸飲料などを放置しないでください。
- 飲物を入れるときは、容器に記載された注意事項をよくお読みください。

アドバイス

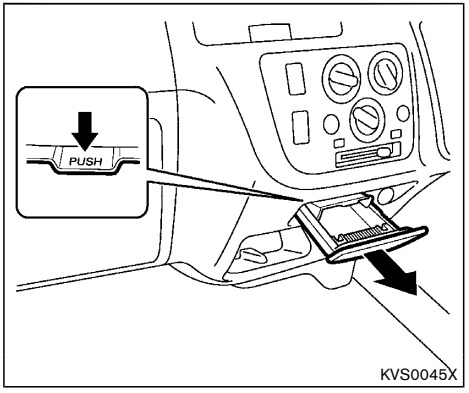
- 水や冷気に影響を受けるものは入れないでください。クーラーの冷気により水滴が発生することがあります。
- ふたが開いている飲物は入れないでください。こぼれると故障の原因になります。

知識

- エアコンの設定温度が高いときでも吹き出し口は冷風が出ます。

灰皿

- ふたを引いて開けます。
- 取り外すときは、PUSH部を押しながら引き出します。
- 取り付けるときは、そのまま押し込みます。

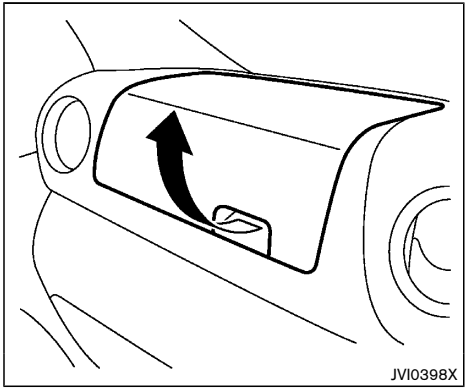


⚠ 注意

- 灰皿を使ったあとはマッチやタバコの火が消えていることを確認し、ふたを必ず閉めてください。また、紙くずなど燃えやすい物は入れないでください。出火するおそれがあります。

アシストトレイ（リッド付）★

- 手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、押し戻します。

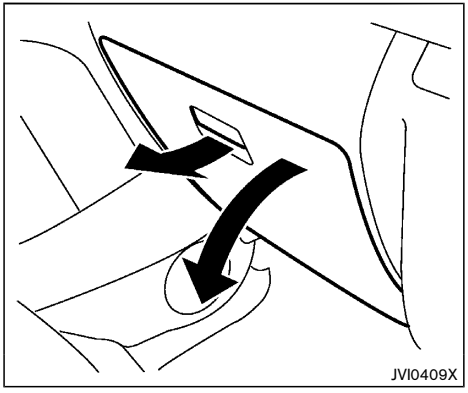


⚠ 注意

- ふたを開けたまま走行しないでください。収納したものが飛び出したりして、思わぬケガをしたり、事故につながるおそれがあります。

グローブボックス

- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押してロックします。



⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。

- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

電源ソケット

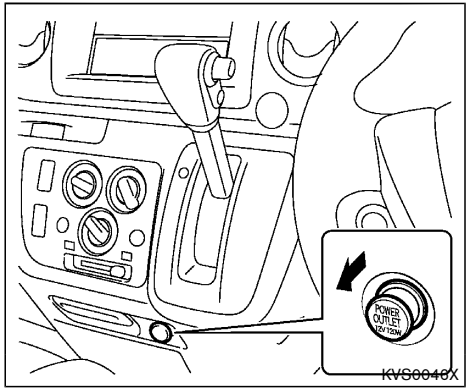
キースイッチ（電源ポジション）がAcc、またはONのとき使えます。

カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

知識

- 容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

- キャップを引き抜いて使います。
- 使わないときは、キャップをしてください。



注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、キースイッチ（電源ポジション）をOFFにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

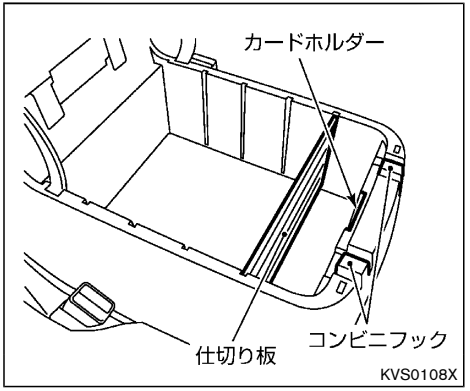
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどを同時に使わないでください。

マルチセンターコンソール（前席センターシート無車）

- ふたを引き上げて開けます。
- 閉めるときは、ふたを押し戻します。



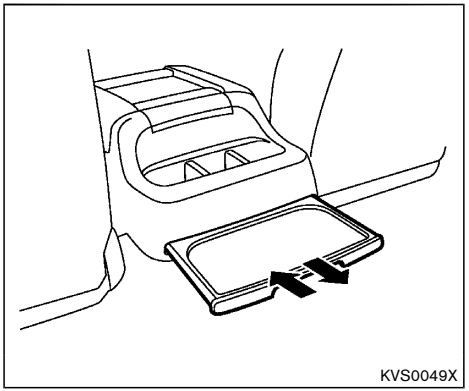
- コンソールの前部はコンビニフック（P. 4-57）、後部にはカップホルダーがあります。また、内側にはカードホルダーと仕切り板があります。
- 仕切り板は位置を変えることができます。マルチセンターコンソールの溝に差し込みます。

注意

- 開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

格納式後席用テーブル

- 引き出して使います。
- 使わないときは、押し戻して格納します。



⚠ 注意

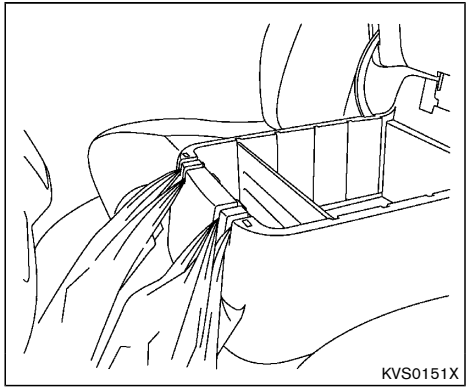
- テーブルに手をついたり、足を乗せたりしないでください。破損したりケガをするおそれがあります。

アドバイス

- 2ｋｇ以上のものをテーブルの上に載せないでください。テーブルが破損するおそれがあります。
- 走行中にテーブルを使用しないでください。載せているものが落下するおそれがあります。
- 物を載せたままテーブルを格納しないでください。物が挟まり、開閉できなくなるおそれがあります。

コンビニフック★

マルチセンターコンソールの前部にあります。買い物袋などを掛けるときに使います。


KVS0151X

⚠ 注意

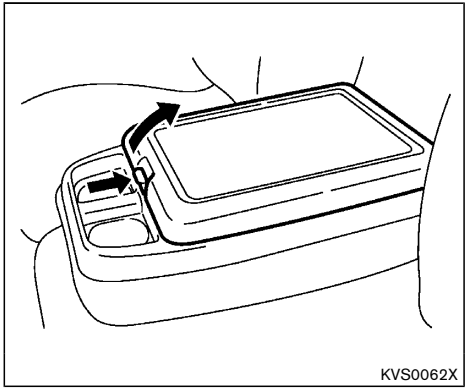
- 3ｋｇ以上のものを掛けないでください。

センターシート背面コンソール（前席センターシート付車）

前席センターシートの背もたれを倒して使います。

前席センターシート★…P.2-41

- ロックノブを押し上げながらふたを開けます。
- 閉めるときは、ふたを押してロックさせます。


KVS0062X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

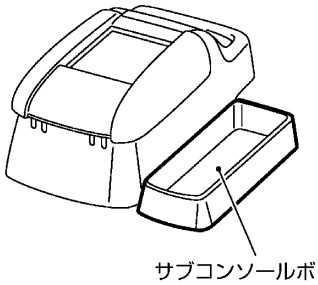
⚠ 注意

- 開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

サブコンソールボックス（マイクロバス）

⚠ 注意

- サブコンソールボックスに飲物や転がりやすい物を置かないでください。ブレーキをかけたときに飲物や収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをするおそれがあります。



KVS0085X

パーテーションパイプ（バン）

- 車種によりパイプの取付位置、数、形状が異なります。

⚠ 警告

- 2列席に人が乗るときは、パーテーションパイプをつかまないでください。パーテーションパイプは手すり用ではないため、つかまっていると悪路などで外れ、重大な傷害につながるおそれがあります。
- パーテーションパイプを取り付けるときはガタツキがないようにしっかりと固定してください。

⚠ 注意

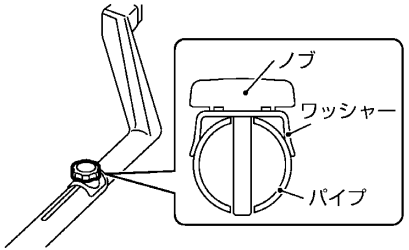
- 走行中はパーテーションパイプの操作を行わないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 荷室の最前方の位置には、必ずパーテーションパイプを取り付けて使用してください。
- 取り外したまま走行すると違法改造になります。また、装着していないと車検を受けられません。

知識

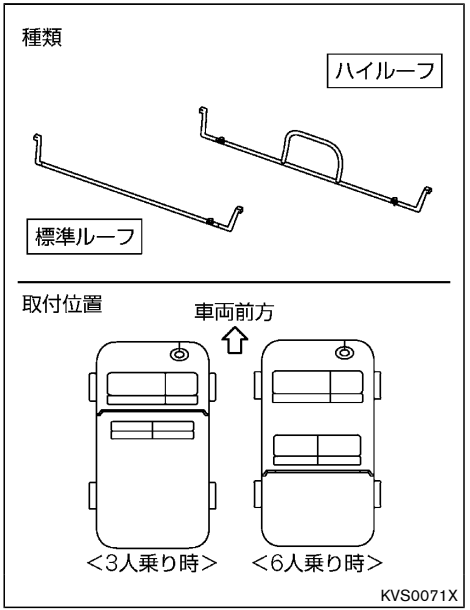
- パーテーションパイプを取り付けるときは、ワッシャーがパイプとノブの間に確実にはまっていることを確認してください。



KVS0081X

3、3/6人乗り

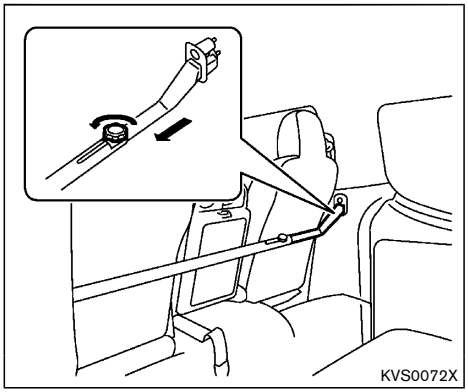
パーテーションパイプの種類と取付位置：



KVS0071X

取り外しかた：

- ノブを回してゆるめ、内側に引きながら外します。


KVS0072X

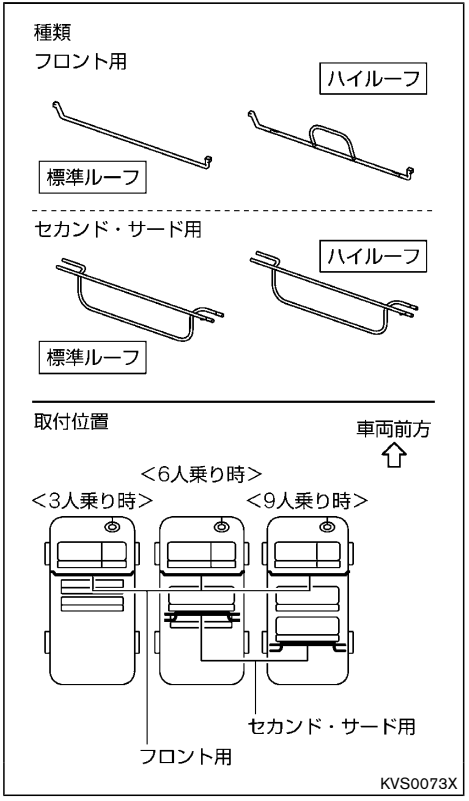
※取り付けるときは、操作した逆の手順で行います。

知識

- フロント用パーテーションパイプの向きは、パイプ部が車両取り付け部より車両前方に来るように取り付けます。
- 3/6人乗りは、2列席の前後2箇所に取付位置があります。荷室の使いかたに合わせてお使いください。

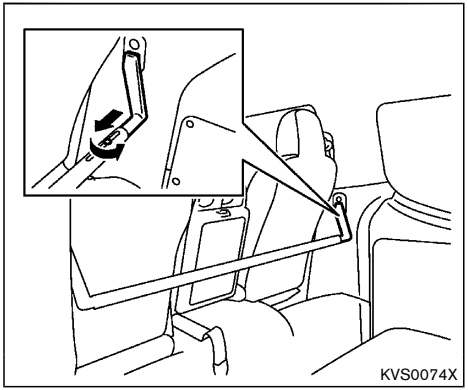
3/6/9人乗り

パーテーションパイプの種類と取付位置：



取り外しかた：

- お手持ちの工具（トルクス）でボルトを回してゆるめ、内側に引きながら外します。



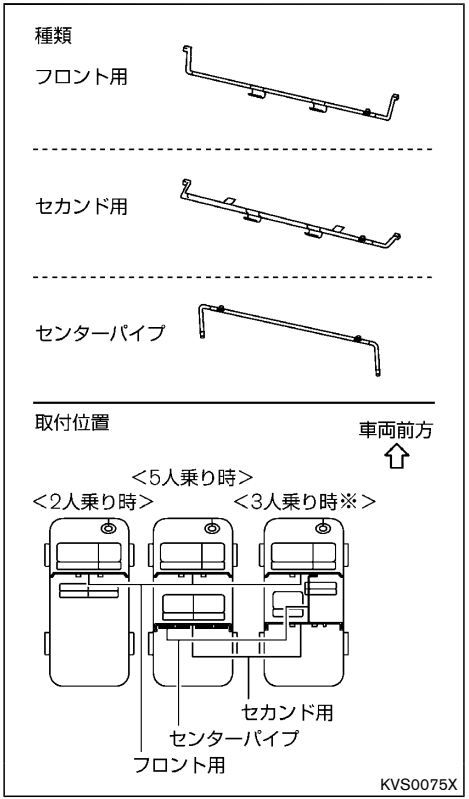
※取り付けるときは、操作した逆の手順で行います。

知識

- フロント用にはノブがないため、取り外すときはお手持ちの工具でボルトをゆるめてください。
- フロント用パーテーションパイプの向きは、パイプ部が車両取り付け部より車両後方に来るように取り付けます。
- セカンド･サード用パーテーションパイプの向きは、ノブが助手席側に来るように取り付けます。
- 3/6/9人乗りは、3列席の前後に取付位置があります。荷室の使いかたに合わせてお使いください。

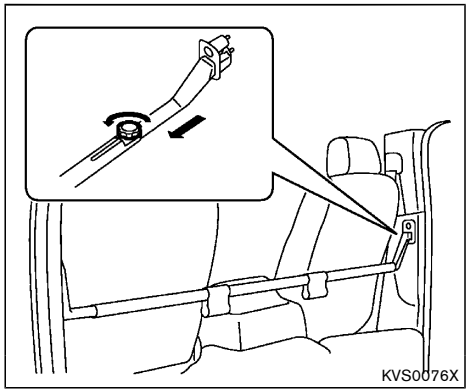
2/3/5人乗り

パーテーションパイプの種類と取付位置：



取り外しかた：

- ノブを回してゆるめ、内側に引きながら外します。



知識

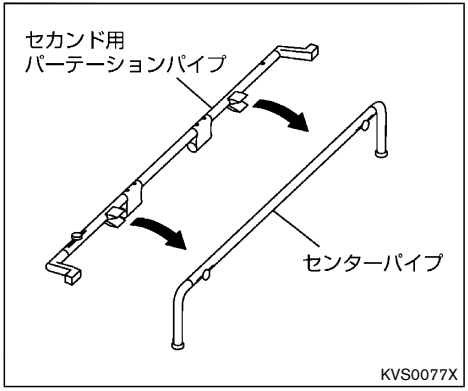
- パーテーションパイプの向きは、パイプ部が車両取り付け部より車両前方に来るように取り付けます。

3人乗車時の使いかた：

2列席の片側だけを荷室にするときは、次の手順でパーテーションパイプを取り付けます。

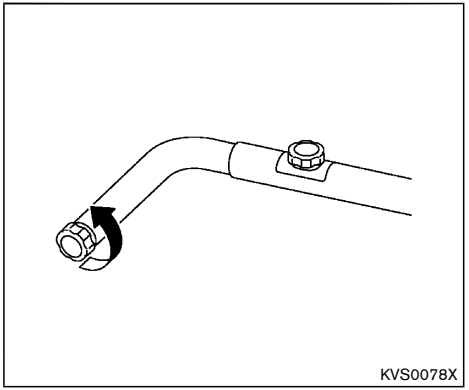
- イラストは、助手席側を荷室にするときの向きです。

1. フロント用及びセカンド用パーテーションパイプを取り付けます。
2. セカンド用パーテーションパイプからセンターパイプを取り外します。

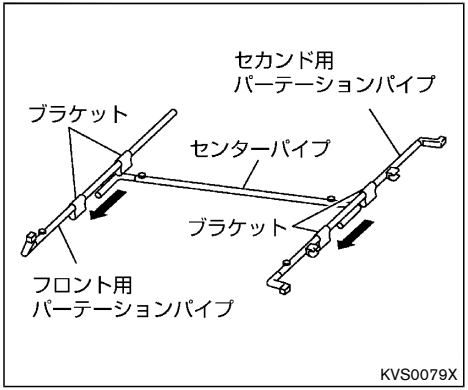


★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

3. センターパイプの両端に付いているノブを取り外します。



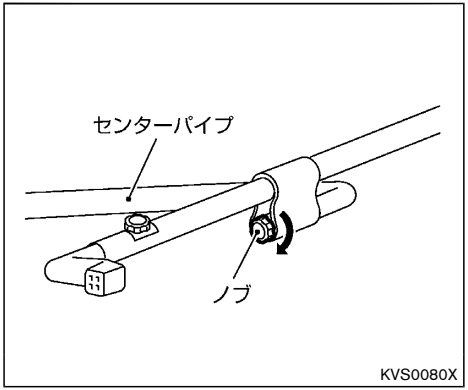
4. フロント用及びセカンド用パーテーションパイプのブラケットにセンターパイプを差し込みます。



知識

- センターパイプは荷室側のブラケットに取り付け、両端が車両外側を向くようにします。

5. 手順3.で取り外したノブを取り付けて固定します。



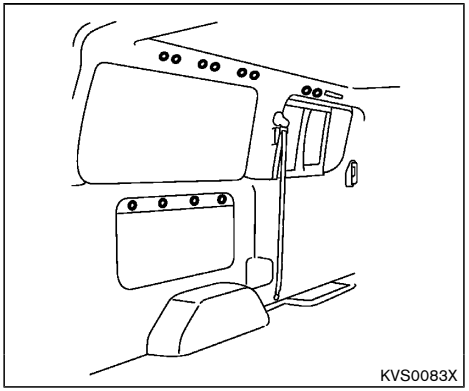
※取り外すときは、操作した逆の手順で行います。

ラゲッジユーティリティナット（バン）

市販のボルトを使用して、荷室の左右にさまざまな物を取り付けることができます。

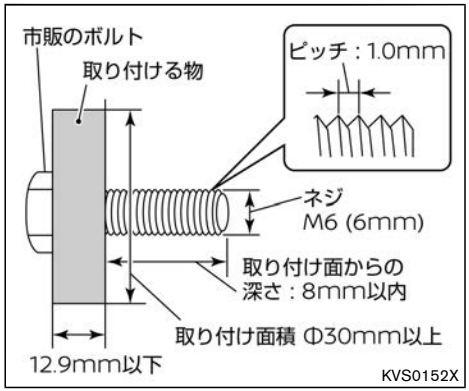
キャップ付は、キャップを外して使います。

ラゲッジユーティリティナットの取り付け位置



※車種により、ラゲッジユーティリティナットの数が異なります。

取り付けるボルトの大きさ



⚠ 注意

- 後席に乗車するときは、後席周辺のユーティリティナットに物を取り付けないでください。シートベルトが正しく着用できないおそれがあります。また、衝突したときや急旋回をしたときに、ぶつかってケガをするおそれがあります。

アドバイス

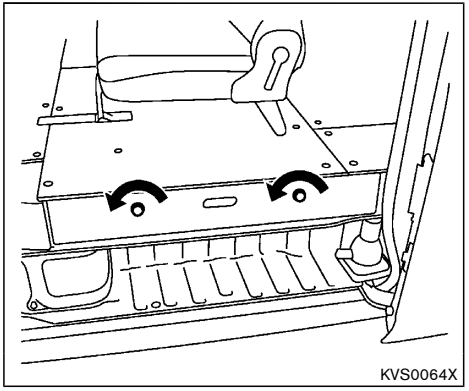
- 窓ガラスの上側には5ｋｇ以上、窓ガラスの下側には3ｋｇ以上の物を取り付けないでください。破損するおそれがあります。
- 指定されたボルト以外を使用すると、ユーティリティナットやボディを破損するおそれがあります。
- ボルトを使う場合、ボルト座面とボディの間に隙間を残さず締めきってください。ボディを破損するおそれがあります。
- 市販の物を取り付けるときは、サイズや安全性をよく確認してから取り付けてください。
- 取り付けた物が、エンジンカバーなどの開閉を妨げないようにしてください。
- 取りつける物によっては、車検証などの記載事項の変更や構造変更検査が必要になる場合があります。取り付けにご不明な点がある場合は、日産販売会社にご相談ください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

床下収納スペース（平床バン）

スライドドア部

● スライドドアを開け、取付ネジをゆるめてふたを外します。

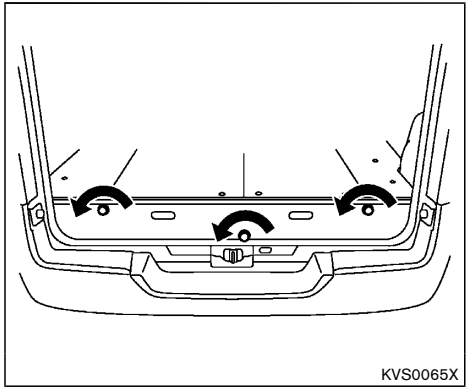

KVS0064X

知識

● 約1.4mまでの物を収納することができます。

バックドア部

● バックドアを開け、取付ネジをゆるめてふたを外します。


KVS0065X

知識

● ロングボディは約1.8m、スーパーロングボディは約2.2mまでの物を収納することができます。

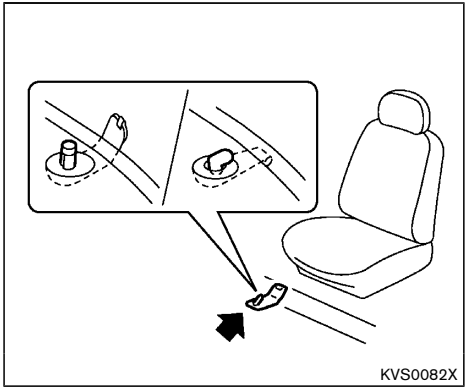
フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

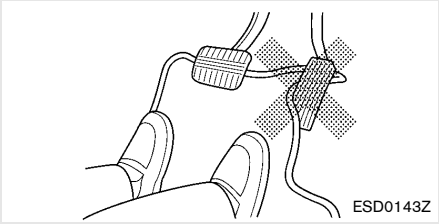
1. フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
2. フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。


KVS0082X

※　車種により、固定クリップ·ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



運転席にフロアカーペットを敷くときは

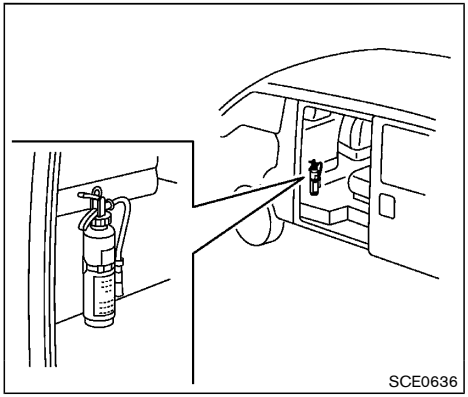
- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返したりして使用しない。

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びオートマチック車はセレクトレバーが P のとき、マニュアル車はシフトレバーがNのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

消火器（マイクロバス）

使用方法は消火器のラベルに表示してあります。万一のときに困らないようにあらかじめ確認しておいてください。



📖 知識

- 消火器は定期点検が必要です。また有効期限もあります。詳しくは消火器に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。

MEMO

5 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために 5-2
雨の日の快適ドライブ 5-2
夏の快適ドライブ 5-3
寒冷時の取り扱い 5-4
タイヤチェーンについて 5-6
ディーゼル車の燃料補給 5-7
お手入れのしかた 5-8
外装のお手入れ 5-8
内装のお手入れ 5-10
ウオッシャー液の補給 5-12
タイヤの交換 5-13

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

雨の日の快適ドライブ

窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス：

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を にして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコンを活用してください。

マニュアルエアコンP. 4-13

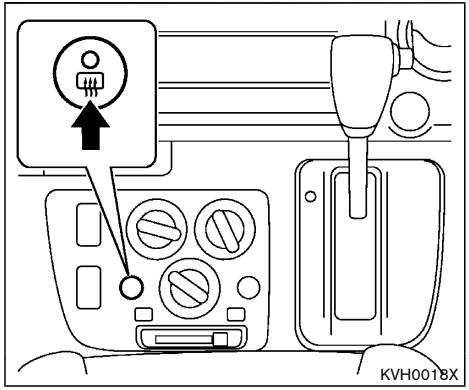
オートエアコンP. 4-19

知識

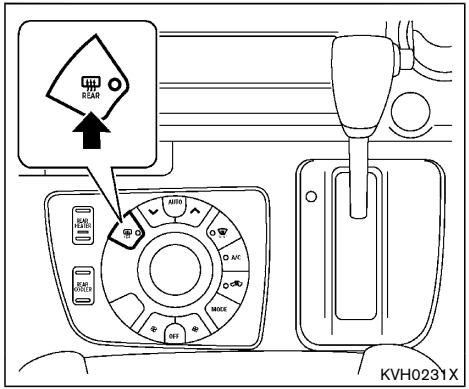
- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス★：

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P. 3-50） を使い、くもりを取ってください。



マニュアルエアコン



オートエアコン

ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

夏の快適ドライブ

オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになるか、高水温警告灯★が点灯したら、安全な場所に停車して冷やしてください。

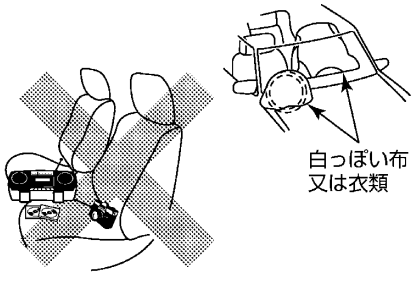
オーバーヒートしたときは…P. 6-39

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



KVE0001X

⚠ 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。

  また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

エンジンオイルの準備：

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

交換油脂類…P. 7-3

バッテリー液の点検、補給：

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

冷却水の濃度点検：

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
30%	約－15°C
50%	約－35°C

冷却水を補充·交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

交換油脂類…P. 7-3

アドバイス

- 寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検·補充·交換は日産販売会社にご相談ください。

冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備：

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（P. 5-14）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（P. 5-6）

ウオッシャー液の濃度点検：

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…P. 5-12

注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

寒冷地用ワイパーブレードの装着：

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をおすすめします。

詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

窓ガラスの雪や霜を落とす：

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

足回りの着氷を落とす：

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

靴の雪を落とす：

乗車時は、靴に付いた雪を取り除いてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となったりします。

車が凍結したら：

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワンタッチオートスライドドア付車は、開閉できるかどうか手動で確認してから、オート作動させてください。凍結したまま操作を繰り返すと、故障の原因になります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

滑りやすい路面の走りかた：

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

  タイヤチェーンについて…P. 5-6
- 雪道を走行するときは、オートマチック車はスノーモードスイッチ（P. 3-68）をONに、4WD車は4WDスイッチ（P. 3-70）を4WD側に切り替えます。

走行中の雪の付着に注意：

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。

  効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

長時間駐車するとき：

- オートマチック車はセレクトレバーを P に、マニュアル車はシフトレバーを1速、またはRに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず後2輪に装着してください。4WD車も後2輪に装着してください。
- お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
  タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（または停止表示灯）を置きます。

装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

⚠ 注意

- 不適正に装着する、またはタイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- タイヤチェーンを装着したときは、タイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。速度を守らないと、安全が損われたり、タイヤチェーンが切れたりします。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早めて寿命が短くなったりします。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行しないでください。また、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

ディーゼル車の燃料補給

軽油は外気温が-10°C以下になると凍結してしまい、燃料配管の詰まりなど故障の原因となります。

寒冷地（スキーなど）へお出かけのときは、現地へ到着するまでに燃料残量が半分（燃料計目盛りの1/2以下）になるようにして、現地でできるだけ早く寒冷地用の燃料を補給してください。

燃料の使用限度（凍結）温度

燃料の種類	使用限界温度
JIS2号軽油	-10°C
JIS3号軽油	-18°C
JIS特3号軽油	-25°C

アドバイス

- JIS特3号軽油は、夏場には使わないでください。エンジン故障などの原因となることがあります。
- 燃料は、必ず超低硫黄軽油（S10ppm以下）を使用してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- フェリーなどを利用して寒冷地へ行くときは、寒冷地に到着後すぐに寒冷地用燃料を補給できるように、乗船前に燃料を半分以下にしておいてください。

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

駐車、保管場所に注意：

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

洗車･ワックスがけの実施：

- 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
  - — ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
  - — 海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
  - — ほこり、汚れがひどいとき。

アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

水洗いするとき：

1. 水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。
2. 水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。
   - 汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。
3. はん点が残らないように水をふき取ります。

注意

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

洗車機を使うとき：

洗車機で洗車するときは、アンテナ★を格納してください。

アンテナについて…P. 4-23

自動洗車機

ドアミラー（P. 2-49）を格納してください。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車するときは、車両前面の洗浄ブラシを作動させないでください。フロントアンダーミラーを破損するおそれがあります。
- リヤワイパー付車は、自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- リヤアンダーミラー付車は、自動洗車機で洗車するときに、車両後面の洗浄ブラシを作動させないでください。リヤアンダーミラーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。
- 洗車をするときはエアコンを必ず止めてください。車内に水が入りこむおそれがあります。

カメラレンズのお手入れ★

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませふき取ります。さらに乾いた柔らかい布でふき取ります。

アドバイス

- カメラレンズをアルコール、ベンジン、シンナーなどでふかないでください。変色などの原因になります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、または水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ワックスのかけかた：

1. 塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
2. 塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。

   かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。
- インテリジェント アラウンドビューモニター付車は、カメラレンズ部にワックスを付けないでください。ワックスが付いた場合は、中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、ふき取ってください。

ワックスの選びかた：

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。

  日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

注意

- 車内に水をかけないでください。

  オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- 変色やしみなどの原因になるおそれがあるため、次のことをお守りください。

  — ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

  — 芳香剤などは、中身がこぼれないように確実に固定してから使用してください。また、吊り下げタイプなどは、内装部品に接触しないようにしてください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

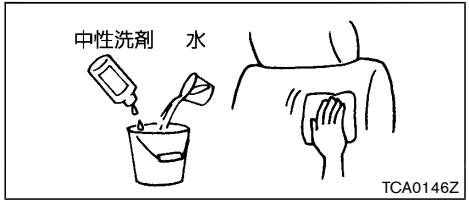
フロアカーペット★…P. 4-64



布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



バックドアガラス、リヤサイドウインドーの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

アドバイス

- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

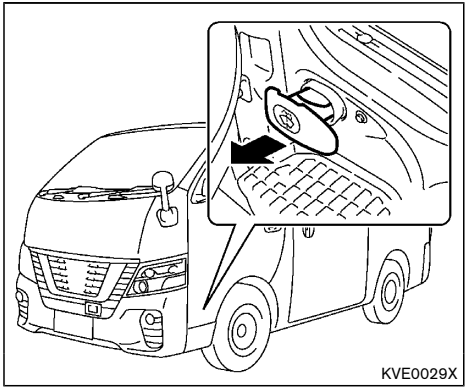
ウオッシャー液の補給

ウオッシャータンクの容器は助手席ステップ部にあります。

- ウオッシャー液が少なくなると、ウオッシャー液面警告灯（P. 3-19）が点灯します。

  警告灯が点灯したときは早めに補給してください。
- ウオッシャータンクの容器を引き出し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ウオッシャー液は日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

  交換油脂類…P. 7-3



⚠ 注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。

  塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

- フロントワイパーとリヤワイパー★のウオッシャータンクは兼用です。

タイヤの交換

⚠ 注意

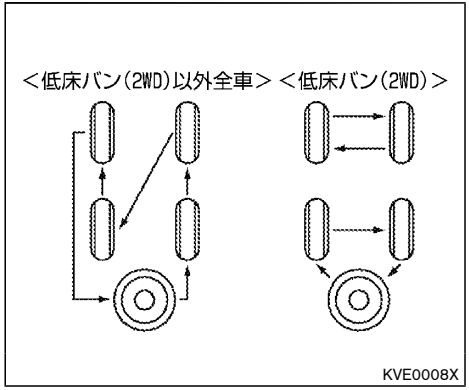
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

タイヤの位置交換（ローテーション）

次のイラストのようにタイヤの交換を行ってください。

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

タイヤ交換のしかた…P. 6-35



⚠ 注意

- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

知識

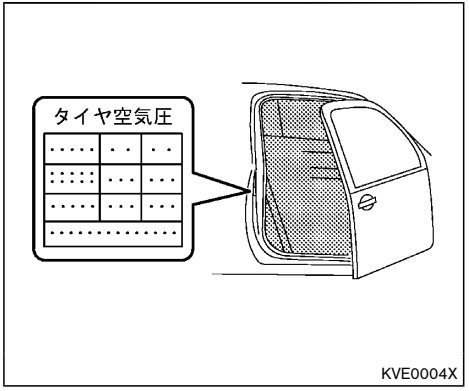
- 車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検·調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの指定空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



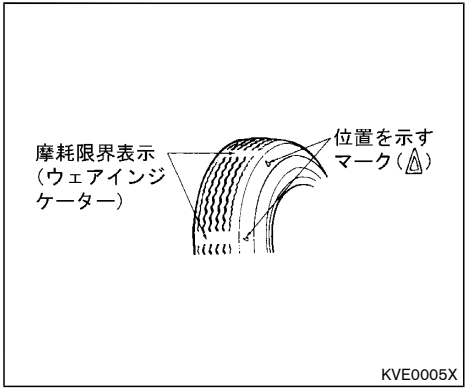
KVE0004X

⚠ 注意

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



KVE0005X

タイヤ･ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ指定空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ･ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ･ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。またVDC付車もシステムが正常に作動しないことがあります。

  次のようなタイヤの装着はしないでください。

  — 摩耗差の大きいタイヤの装着

  — 前輪、または後輪だけに冬用タイヤを装着

  — サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。
  ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

MEMO

6 万一のとき

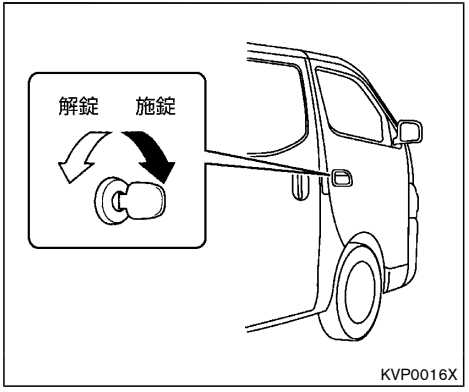
ドアが開かないときは 6-2
リモコン（インテリジェントキー）でドアが開かない 6-2
エンジンが始動しないときは 6-3
インテリジェントキーで始動できない★ 6-3
ジャンプスタートのしかた 6-4
各種警告機能について 6-7
警告灯がついたときは 6-7
ブザー（警報音）が鳴ったときは（インテリジェントキー付車） 6-13
くもりが取れないときは 6-14
窓ガラスのくもりの取りかた 6-14
動かないときは 6-16
セレクトレバーが動かない（オートマチック車） 6-16
雪道やぬかるみからの脱出のしかた 6-17
けん引するときは 6-18
路上で故障したときは 6-22
発炎筒の使いかた 6-22
故障したときの対処方法 6-23
燃料切れしたときは（ディーゼル車） 6-25
工具･ジャッキ･スペアタイヤについて 6-26
格納場所 6-26
スペアタイヤについて 6-28
ジャッキアップのしかた 6-30
パンクしたときは 6-35
タイヤ交換のしかた 6-35
オーバーヒートしたときは 6-39
処置のしかた 6-39
ヒューズを点検･交換するときは 6-40
ヒューズボックスの位置 6-41
ヒューズの位置 6-42
ヒューズの交換のしかた 6-42
電球（バルブ）を交換するときは 6-44
外装ランプの位置 6-44
バルブの外しかた 6-45
クリップの脱着のしかた 6-45
フロントグリルの脱着のしかた 6-46
バックドアフィニッシャーインナーの外しかた 6-47
バルブ交換のしかた 6-48
事故がおきたときは 6-51

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

リモコン（インテリジェントキー）でドアが開かない

キー（メカニカルキー）によるドアの施錠･解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

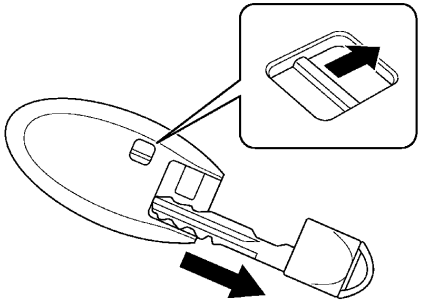


KVP0016X

知識

インテリジェントキー付車

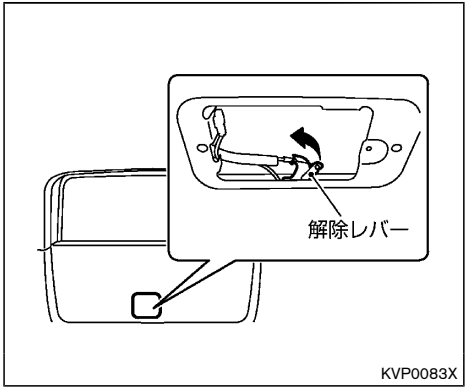
- メカニカルキーはインテリジェントキーに内蔵されています。


KVP0015X

バックドアの解錠

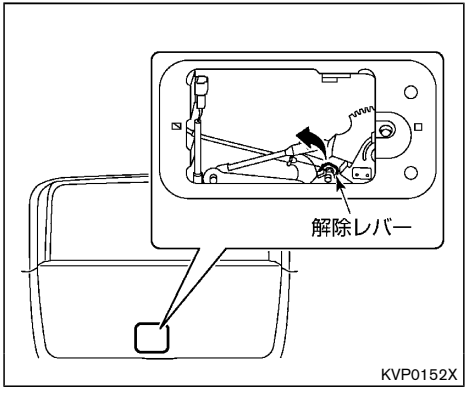
バッテリーあがりなどにより、バックドアのロックが解除できなくなったときは、次の操作をしてください。

1. お手持ちの工具で左右のネジを外し、バックドア車内側にあるカバーを取り外します。
2. レバーを矢印の方向に動かし、解錠します。



KVP0083X

オートクロージャー無車



KVP0152X

オートクロージャー付車

3. バックドアを持ち上げます。

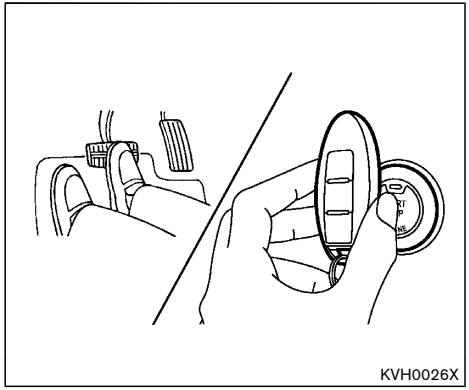
アドバイス

- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。
- オートクロージャー★の故障によりバックドアが開けられなくなり、 上記の方法でも解錠できない時は、日産販売会社で点検を受けてください。

インテリジェントキーで始動できない★

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

1. セレクトレバーが P にあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
2. インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。
   （ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）



3. ブザーが鳴ってから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
   - ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

アドバイス

- 上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

- エンジンを止めるときは、通常のときと同じように、セレクトレバーを P にしてからエンジンスイッチを押してください。

知識

- ドアの施錠·解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。（P. 2-13）
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。（P. 2-8）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ジャンプスタートのしかた

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい、または鳴らないとき。

処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

1. キースイッチ（電源ポジション）をOFF、またはLOCKにします。
2. エンジンカバーを開けます。

   エンジンカバー…P. 2-29
3. ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

   1本目

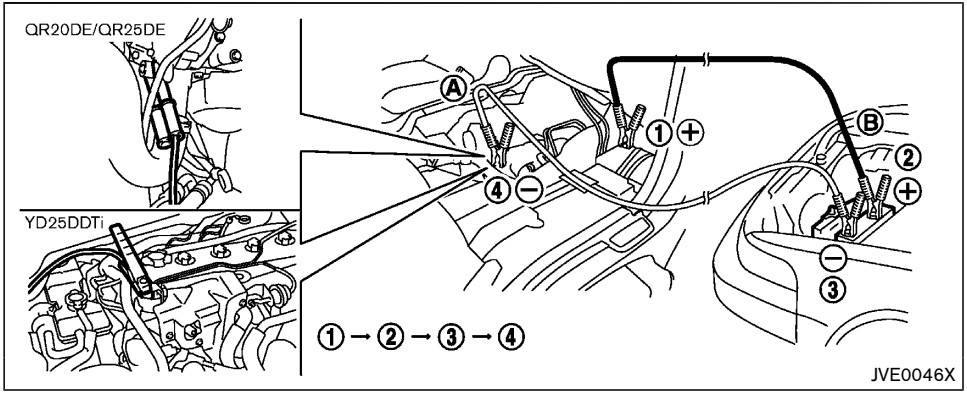
   ① 自車Ⓐの（あがった）バッテリーの⊕端子

   ② 救援車Ⓑの（正常な）バッテリーの⊕端子

   2本目

   ③ 救援車Ⓑの（正常な）バッテリーの⊖端子

   ④ 自車Ⓐのエンジン本体（バッテリーから離れたステーなど）



⚠ 警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ― ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
  - ― ブースターケーブルを自車Ⓐのバッテリーの⊖端子に直接つながない。
  - ― ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

4. 救援車Ⓑのエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
5. 自車Ⓐのエンジンをかけます。
   - エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
   - エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

インテリジェントキー付車

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

6. ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
7. エンジンカバーを閉めます。
8. 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

⚠ 注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

インテリジェントキー付車

- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

警告灯がついたときは

運転中に警告灯·表示灯が点灯、または点滅したときは、次の対処方法に従ってください。 車両故障のおそれがない表示灯については表示灯…P.3-13をお読みください。

名称	点灯·点滅する条件	説明·対処方法
油圧警告灯	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。 ● エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。	点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。
故障警告灯（MIL）	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。 ● エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯、または点滅します。	点灯、または点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。
充電警告灯	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。 ● エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。	点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

名称	点灯･点滅する条件	説明･対処方法
ブレーキ警告灯 	● 正常なときは、キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、数秒後に消灯します。（パーキングブレーキをかけているとき は消灯しません。） ● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、次のような場合は点灯し続けます。 ･ パーキングブレーキをかけているとき。 ･ ブレーキ液が不足しているとき。 ･ ブレーキシステムに異常があるとき。	走行中はパーキングブレーキを解除してください。 パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。 エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 パーキングブレーキを解除しても点灯 し続けるときは、点灯したまま走行し ないでください。また、ブレーキ液が 規定量以下になっていたら走行しない でください。ブレーキの効きが極度に 悪くなり、思わぬ事故につながるおそ れがあります。
ABS警告灯 	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。 ● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。	キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、またはエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

名称	点灯･点滅する条件	説明･対処方法
シートベルト警告灯 	● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。	点灯したときはシートベルトを着用してください。走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。
SRSエアバッグ警告灯 	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると約7秒間点灯後、消灯します。 ● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯、または点滅を続けます。	キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないとき、または約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。キースイッチ（電源ポジション）をONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。
半ドア警告灯 	● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。	走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。
高水温警告灯（赤色表示）★ 	● エンジン回転中、エンジン冷却水の温度が異常に高くなったとき点灯します。	点灯したときは、ただちに安全な場所に停車して処置してください。 そのまま走行を続けると、エンジンが故障する原因となり、火災につながるおそれがあります。
4WD警告灯(4WD車) **4WD**	● エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。点灯すると車速が50km/h以上出ないように制限されます。 ● 4WD状態で走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると点滅します。点滅状態が続くと車速が50km/h以上出ないように制限される場合があります。	**点灯したとき** 4WDシステムに異常が発生しています。4WDスイッチ（P. 3-70）を2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 **点滅したとき** すみやかに安全な場所に停車しアイドリング状態にするか、2WDに切り替えて走行してください。しばらくして点滅しなくなると、通常通り走行できます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

名称	点灯･点滅する条件	説明･対処方法
燃料残量警告灯 	● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。	点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。
ウオッシャー液面警告灯 	● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ウオッシャー液の残量が少ないと点灯します。	点灯したときは、早めにウオッシャー液を補給してください。
DPF警告灯（ディーゼル車） 	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。 ● エンジン回転中、DPFにPM（粒子状物質）が一定量たい積すると点灯します。 ● DPF警告灯が点灯したまま走行し続けると、DPF警告灯が点灯から点滅に変わります。	燃えやすい物が近くにない安全な場所に停車し、DPF手動再生スイッチを押してPM燃焼（DPF再生）処理を行ってください。 DPF警告灯が点滅したときは、日産販売会社で点検を受けてください。
フューエルフィルター水位警告灯（ディーゼル車） 	● エンジン回転中、フューエルフィルター内に水がたまると点灯します。	エンジン回転中に点灯した場合は、日産販売会社にご相談ください。 点灯したまま走行しないでください。フューエルポンプが焼きつくおそれがあります。

名称	点灯･点滅する条件	説明･対処方法
KEY警告灯★ 	● 電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。 ● ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。 ● 電源ポジションがAcc、またはONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると、黄色に点滅します。 ● インテリジェントキーの電池切れが近くなると、緑色に点滅します。	点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。 黄色に点滅したときは、すみやかにキーの場所を確認してください。運転中は、運転者が必ずインテリジェントキーを携帯してください。また、車外に出るときは電源ポジションをLOCKにしてください。 緑色に点滅したときは、新しい電池に交換してください。 電池の交換のしかた…P. 2-8
P戻し忘れ警告灯★ 	● セレクトレバーが P 以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると点灯します。	セレクトレバーを Pにしてください。
VDC警告灯★ 	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。 ● VDC作動中に点滅します。 ● キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。	点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

名称	点灯·点滅する条件	説明·対処方法
インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯★ 	● キースイッチ（電源ポジション）をONにすると数秒間点灯後、消灯します。 ● インテリジェント エマージェンシーブレーキが作動しているときに点滅します。 ● 次の場合に点灯します。 — インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチをOFFにしているとき — VDCをOFFにしているとき — インテリジェント エマージェンシーブレーキのシステムに異常が発生しているとき — 周辺の電波源の影響を受けているとき ● 次の場合に点滅します。 — レーダーセンサーの汚れなどで、インテリジェント エマージェンシーブレーキが一時的に作動できない状態になっているとき	● インテリジェント エマージェンシーブレーキスイッチでシステムをOFFにしているときは、ONにすると消灯します。 ● VDCをOFFにしているときは、ONにすると消灯します。 ● 点灯したときは安全な場所に停車し、一度エンジンを停止してから再始動してください。エンジン再始動後も点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行に支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。 ● レーダーセンサーが汚れているときは、安全な場所に停車して、エンジンを一旦停止してレーダーセンサーおよびその周辺の汚れなどを取り除いてから再始動し、警告灯が消灯したことを確認してください。
ヘッドランプ警告灯★ 	● LEDヘッドランプシステムに異常があると表示します。	点灯したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

ブザー（警報音）が鳴ったときは（インテリジェントキー付車）

車両盗難などを防ぐため、車外でブザー（警報音）が鳴ることがあります。

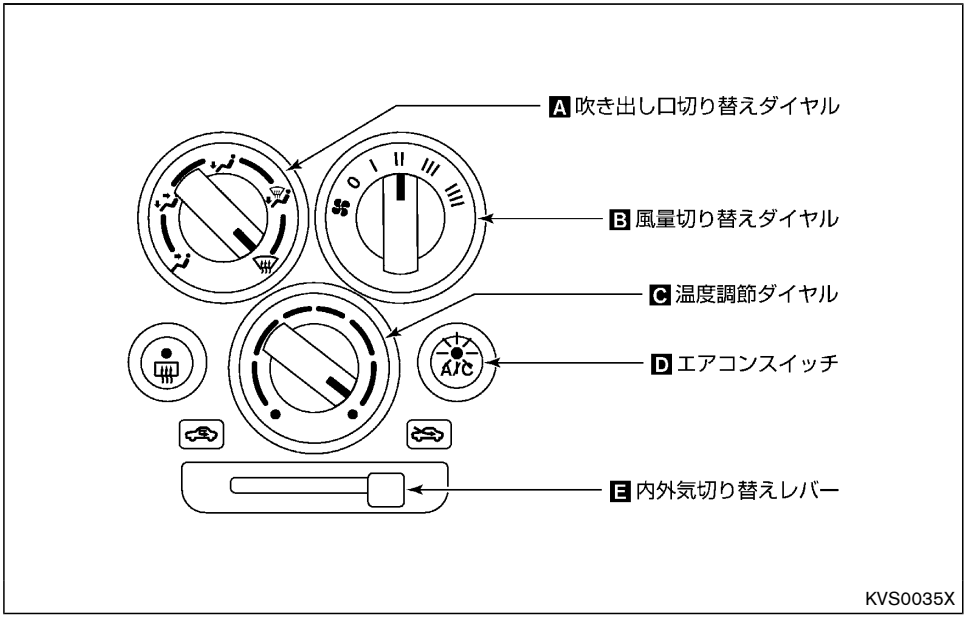
どこで音が鳴りましたか？	どんな音が鳴りましたか？	何をしたときに鳴りましたか？	確認すること
車外	ピピピピ…	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc、またはONのままになっていないか インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていないか いずれかのドアが半ドアになっていないか ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していないか
		インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押してはいないか いずれかのドアが半ドアになっていないか
	ピッピッピッ	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc、またはONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか
	ピー	ドアを閉めたとき	セレクトレバーが P になっているか
車内	ピピピピッ、ピピピピッ…	運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc、またはONのままになっていないか
	ピピッピピッピピッ	ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc、またはONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか
		エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯しているか
	ピピピピピピッ…	エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーが P になっているか（オートマチック車）
		セレクトレバーを P にしたとき	電源ポジションがAcc、またはONのままになっていないか

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

窓ガラスのくもりの取りかた

フロント、サイドウインドーガラス

マニュアルエアコン付車



1. 吹き出し口切り替えダイヤル **A** をデフロスター位置 ⛆ にします。
2. 内外気切り替えレバー **E** を外気導入（右側）にします。
3. 風量切り替えダイヤル **B** を回して風量を調節します。
   （左側：風量少ない～右側：風量多い）
4. 温度調節ダイヤル **C** を高温側（右側）に回します。
5. エアコンスイッチ **D** を押してエアコンを作動させます。
   （スイッチの表示灯が点灯）

※止めるときは、風量切り替えダイヤル **B** を0（OFF）の位置にします。

⚠ 注意

- 吹き出し口切り替えダイヤル **A** をデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

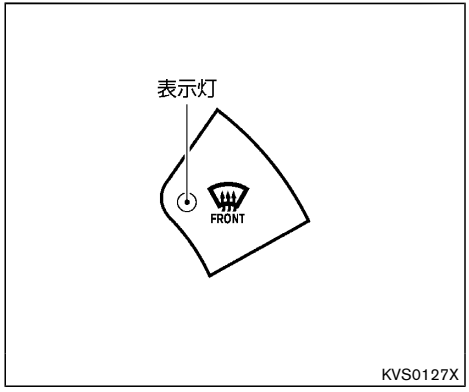
- 吹き出し口切り替えダイヤル A をデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

知識

- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を 位置にします。

オートエアコン付車

1. デフロスタースイッチを押します。（表示灯が点灯）



デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。（表示灯が消灯）

注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くしないでください。フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

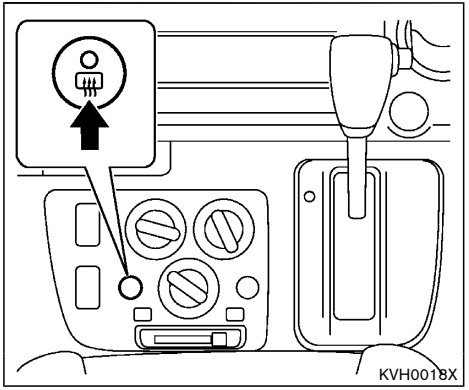
- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

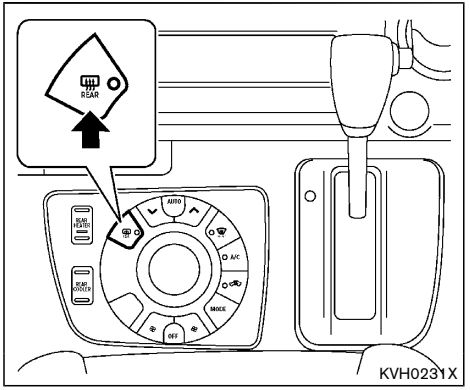
- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

リヤウインドーガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P. 3-50）を使い、くもりを取ってください。



マニュアルエアコン

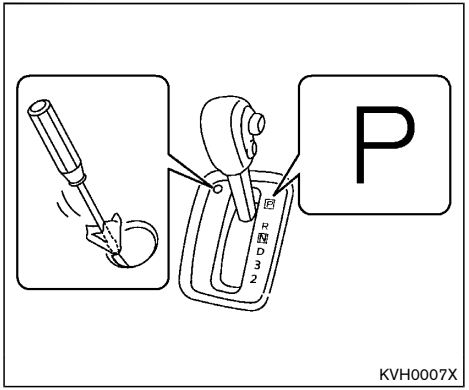


オートエアコン

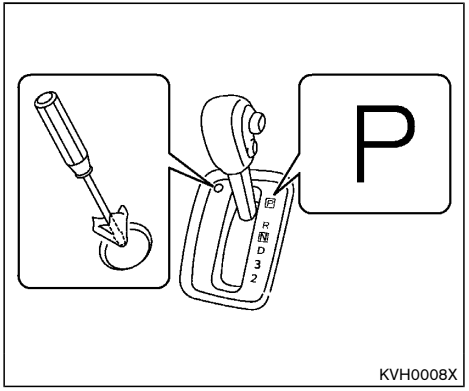
セレクトレバーが動かない（オートマチック車）

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーを P から動かせないときに使います。

1. 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
2. お手持ちの精密ドライバーなどでふたを外します。
   - 傷つきを防ぐため、ドライバーに布などをあてて外してください。



3. お手持ちの精密ドライバーなどでシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



KVH0008X

アドバイス

- セレクトレバーを P から動かせないときは、シフトロックシステム（P. 1-11）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

雪道やぬかるみからの脱出のしかた

砂地、雪道、ぬかるみなどから抜け出せなくなったときは、次の方法で脱出してください。

1. VDC付車は、VDC OFFスイッチを押して、VDCをOFFにします。
2. 4WD車は、2WD-4WD切り替えスイッチ（P. 3-70）で4WDに切り替えます。
3. 車両の前後に障害物が無いことを確認します。
4. ハンドルを左右に回し、前輪の周囲をならします。

   後輪周辺の雪や土を取り除き、必要に応じてタイヤの下に木材などをそえてください。
5. ゆっくりとアクセルペダルを踏み、前進、または後退します。

   周囲の安全を確認したうえで、前進と後退を繰り返してください。

警告

- 周囲の人や物との衝突を避けるため、前進と後退を繰り返すときは、周囲に何もないことを確認してください。特に脱出の瞬間は、車両が前方、または後方に飛び出すおそれがあります。
- 必要以上にアクセルペダルを踏み込まないでください。急発進して思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 数回試しても脱出できないときは、日産販売会社、またはJAFなどのロードサービスに連絡してください。

けん引するときは

車が動かない、または異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、または専門業者に依頼してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

⚠ 警告

インテリジェントキー付車

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc、またはONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

リモートコントロールエントリーシステム付車

- けん引してもらうときは、キースイッチをLOCKにしないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。

⚠ 注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- VDC付車の前輪を上げてけん引するときは、キースイッチ（電源ポジション）をONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。
- 4WD車はけん引してもらう場合、必ず2WDに切り替えてください。4WDのままけん引してもらうと、タイトコーナーブレーキング現象が起きて思わぬ事故につながるおそれがあります。2WDに切り替えることができない場合は、4輪車載をしてください。
- 4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

アドバイス

- オートマチック車をけん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスミッションが破損するおそれがあります。できるだけレッカー車、またはトレーラーを依頼してください。

- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

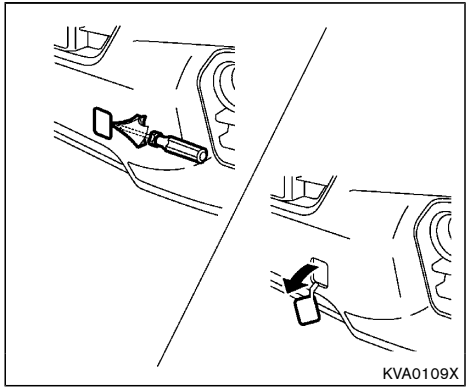
1. 4WD車は2WDに切り替えます。

   2WD-4WDの切り替え★…P.3-70

⚠ 注意

- 2WDに切り替わらないときは、4輪を持ち上げてけん引するか4輪車載をしてください。

2. フロントバンパー部のカバーの溝に、マイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。

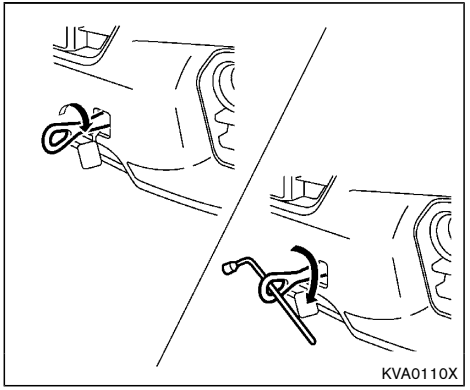


アドバイス

- 工具に布などを当てながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

3. ホイールナットレンチを使ってけん引フックを確実に取り付けます。

   工具･ジャッキ･スペアタイヤについて…P.6-26



4. 自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

⚠ 注意

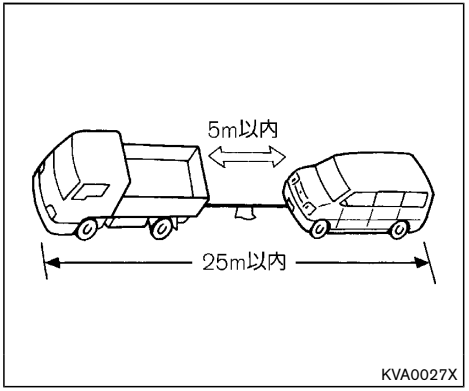
- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

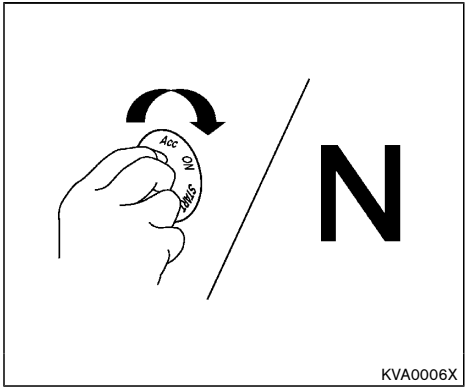
- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

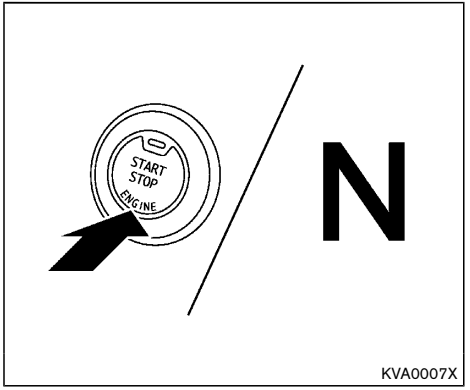
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

5. ロープ中央に30cm x 30cm以上の白い布を必ず取り付けます。



6. エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、オートマチック車はセレクトレバーを N に、マニュアル車はシフトレバーをNにします。

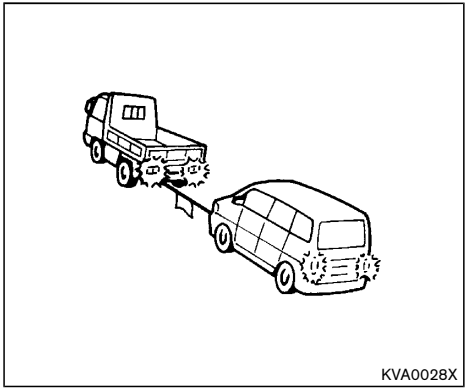




⚠ 注意

- エンジンをかけられないときは、キースイッチ（電源ポジション）をAcc、またはONにしてください。

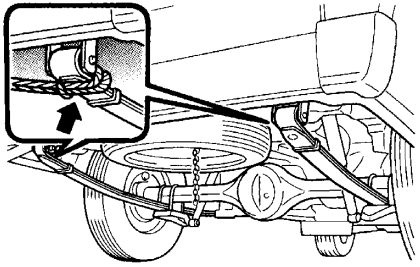
7. パーキングブレーキを解除します。
8. けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



- 使い終わったら、けん引フックを取り付けたときと逆の手順で取り外します。

自車でけん引するとき

緊急時以外は他車をけん引しないでください。リヤバンパーが傷つくおそれがあります。やむをえずけん引するときは、リヤスプリング後端にロープを掛けます。



KVA0038X

⚠ 注意

- イラストの場所以外には絶対にロープを掛けないでください。また、自車より重い車のけん引は避けてください。スプリング部が破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

  車両重量は自動車検査証で確認してください。

- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、リヤバンパーに傷をつけないように注意してください。

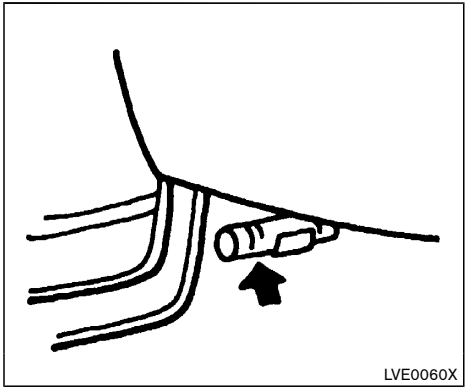
必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは、発炎筒で後続車に危険を知らせてください。

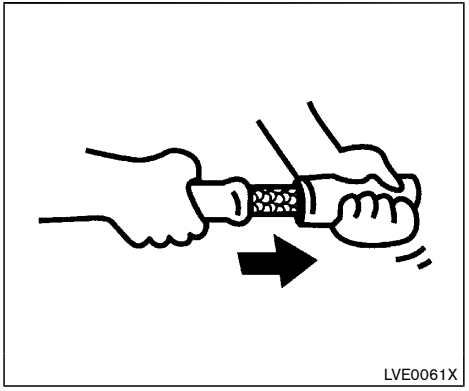
発炎筒の使いかた

故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

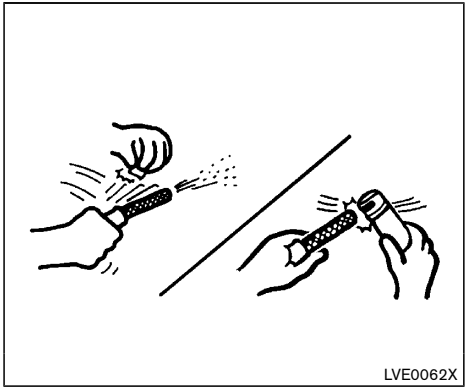
1. 助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



2. 本体を回しながらケースから引き抜きます。



3. 点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



⚠ 警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

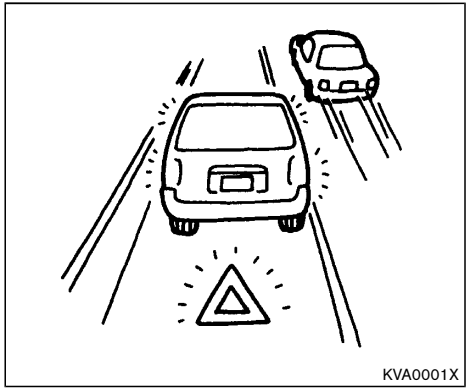
📖 知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

故障したときの対処方法

路上で故障したとき

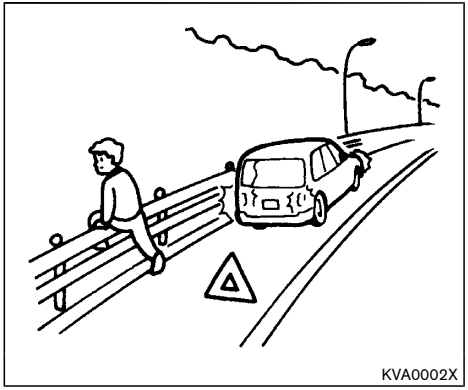
1. 車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
2. 高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板、または停止表示灯を置きます。


KVA0001X

📖 知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

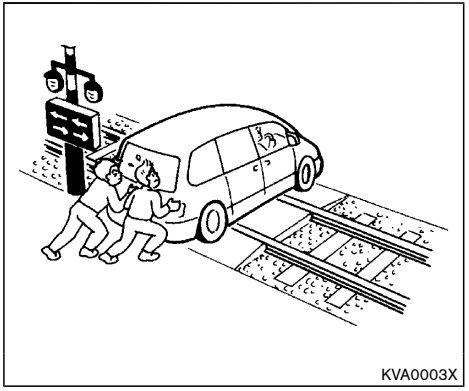
3. 全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。


KVA0002X

4. 安全を確保後、救援を頼みます。

エンストしたとき

1. あわてずエンジンをかけ直してみます。
2. エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときオートマチック車はセレクトレバーを N に、マニュアル車はシフトレバーをNにしてください。


KVA0003X

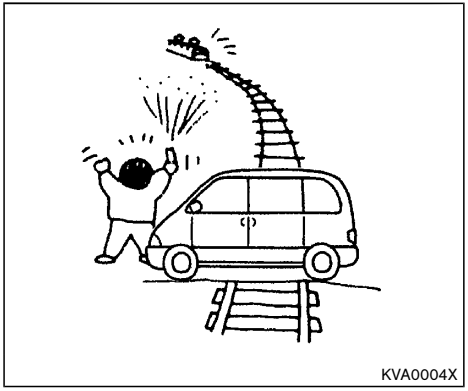
3. 安全な場所に移動後、救援を頼みます。

⚠ 注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

踏み切りで出られないとき

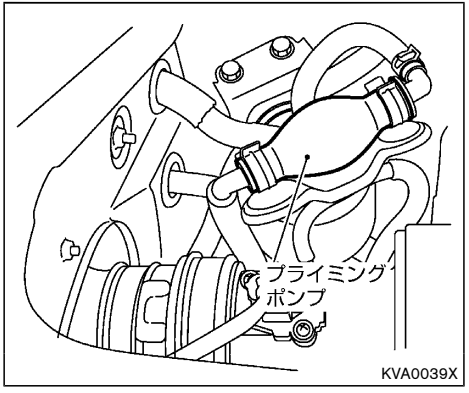
1. ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
2. 発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。


KVA0004X

燃料切れしたときは（ディーゼル車）

燃料補給後、次の操作を行い、燃料系統内のエア抜きを行ってください。

1. 運転席後方のフロアマットの下にあるカバーを外します。
2. プライミングポンプを操作力が重くなるまで繰り返し握ります。



3. エンジンを始動します。

エンジンのかけかた…P.3-53

- エンジンが始動しないときは、2と3の操作を繰り返し行ってください。
- エンジン始動後、エンジン回転数が不安定なときは、1～2回空吹かしをしてください。

アドバイス

- 上記の操作を繰り返し行ってもエンジンがかからないときは日産販売会社で点検を受けてください。
- エンジンをかけるとき、キースイッチ（電源ポジション）をSTART位置で15秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- エンジンがかからないときは、キースイッチ（電源ポジション）をAcc、またはOFFに戻し、20秒以上待ってから再始動してください。

格納場所

⚠ 注意

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

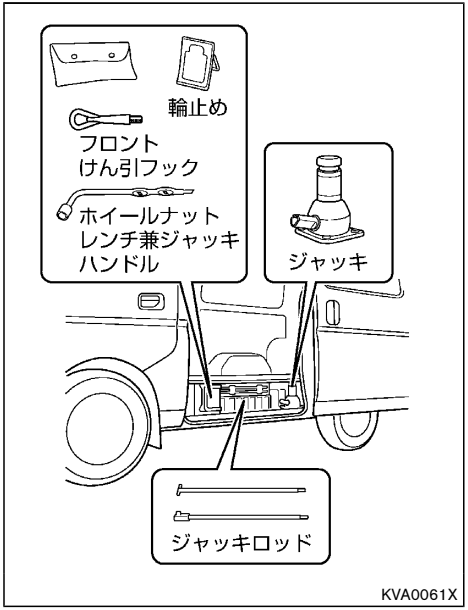
- 停止表示板（停止表示灯）は標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P. 6-22）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

工具、ジャッキは、助手席側スライドドアのステップ部に格納されています。

スペアタイヤはラゲッジルーム床下に格納されています。

工具、ジャッキ

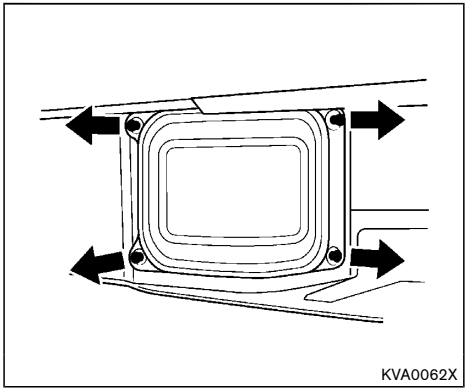
タイプA：



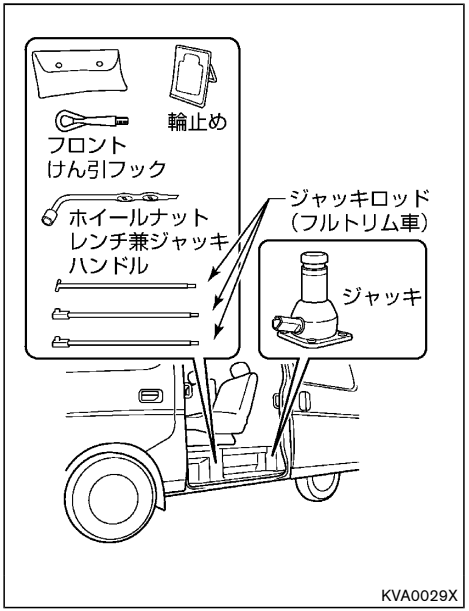
- 工具を取り出すときは、クリップ（4箇所）を引っ張ってロックを外してカバーを外します。

ジャッキの取り出しかた…P. 6-31

※元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。

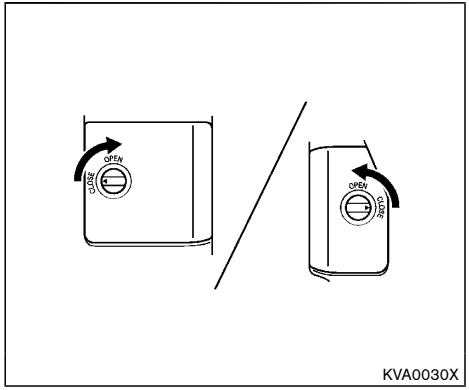


タイプB：

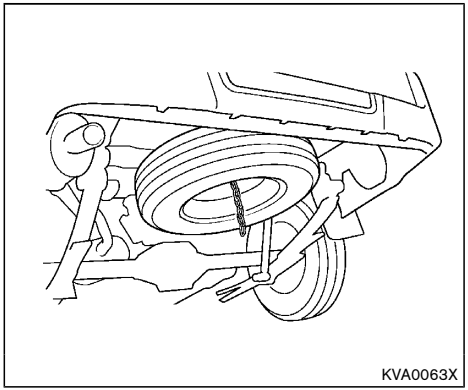


● 工具、ジャッキを取り出すときは、カバーのダイヤルを「OPEN」の位置に合わせ、カバーを外します。

※元に戻すときは、操作した逆の手順で戻します。



スペアタイヤ



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

スペアタイヤについて

スペアタイヤは車両装着タイヤを搭載してあります。

⚠ 注意

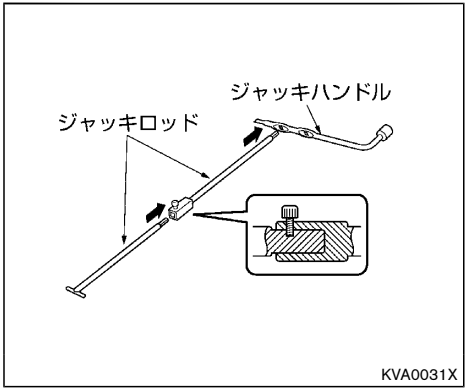
- スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。

  空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

スペアタイヤの取り出しかた

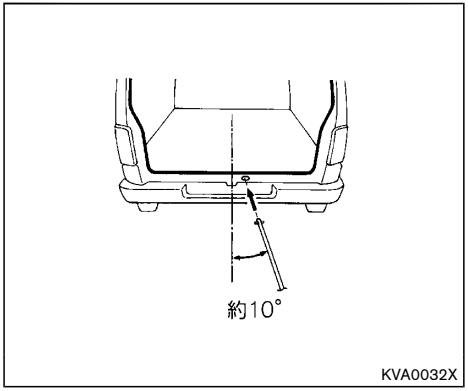
1. 車載工具のジャッキロッドとジャッキハンドルをセットします。

工具、ジャッキ…P. 6-26



※車種により形状が異なります。

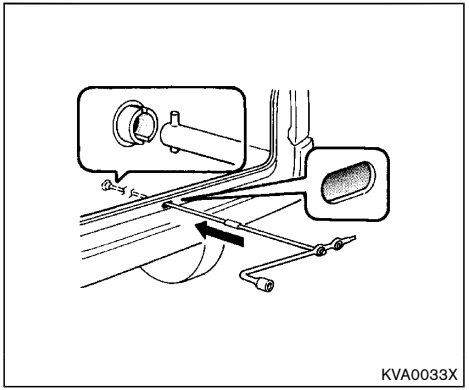
2. バックドアを開け、ジャッキロッドをガイドに沿って入れます。



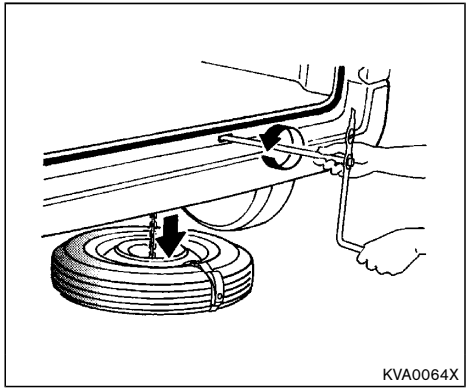
アドバイス

- ジャッキロッドとバンパーの間に布などを挟んでください。車体を傷つけるおそれがあります。

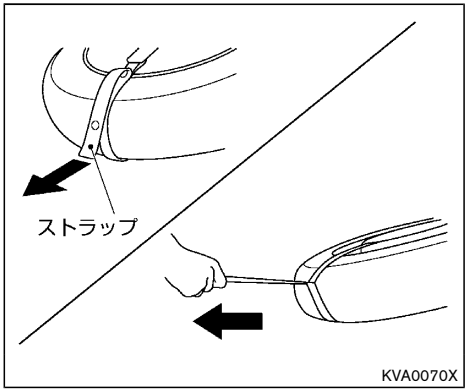
3. ジャッキロッドを奥の溝に差し込みます。



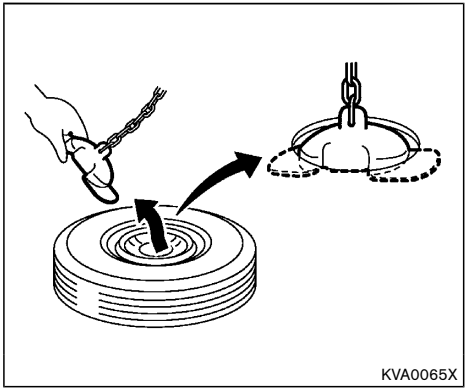
4. ジャッキハンドルを反時計方向に回し、チェーンがたるむまでタイヤを降ろします。



5. タイヤ取り出し用の補助ストラップの先端を引っ張り、ホックを外します。ストラップを車両の外まで引いてスペアタイヤを引き出します。



6. スペアタイヤハンガーを外し、スペアタイヤを取り出します。



7. ストラップをスペアタイヤから取り外します。

アドバイス

- ストラップはスペアタイヤの取り出し専用です。他の目的に使用したり、なくしたりしないようにしてください。

※格納するときは、タイヤの外側を上にして取り出したときと逆の手順で行ってください。

注意

- ハンガーやハンガー取り付け部、ストラップに異常があるときは、日産販売会社で修理してからお使いください。
- ジャッキアップ中は車両の下に体を入れないように、必ずストラップを使って引き出してください。
- ジャッキアップ中はスペアタイヤの脱着を行わないでください。
- タイヤは重いので、脱着するときは注意して行ってください。
- スペアタイヤを格納するときは、確実に取り付けてください。タイヤが外れるおそれがあります。
- 指定タイヤ以外のタイヤは確実に固定されないため装着しないでください。

知識

- タイヤを格納するときは、ストラップの持ち手が車両後方にくるようにしてください。

ジャッキアップのしかた

警告

- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。

  ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ずお守りください。
  - ― ジャッキは必ずこの車両専用のものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、この車両専用のジャッキは他車に使わないでください。
  - ― ジャッキはタイヤ交換、またはタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。

— 平坦で硬いところに駐車して作業してください。

— 使用前にパーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーを P に、マニュアル車はシフトレバーを**R**にしてください。

— 輪止めなどで車を固定してください。

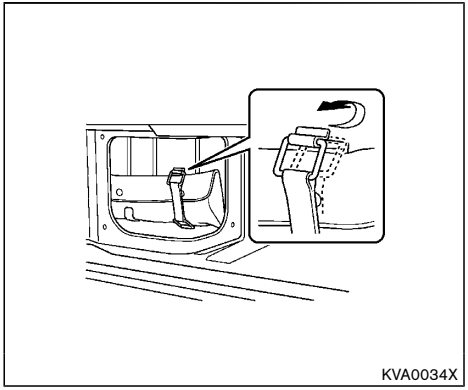
— ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。

— 人や荷物は必ず車から降ろしてください。

工具の取り出しかた

スライドドアのステップ部にあります。

1. カバーを外します。
   格納場所…P. 6-26
2. バンドを外し、工具を取り出します。



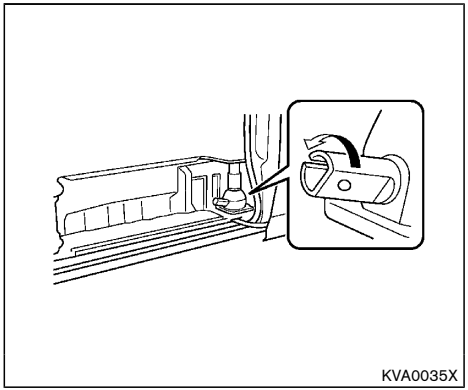
※格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、バンドで確実に固定します。

ジャッキの取り出しかた

スライドドアのステップ部にあります。

格納場所…P. 6-26

- 取り出すときは、ジャッキハンドル取り付け部を手で回してゆるめ、ジャッキホルダーから外します。



※格納するときは、取り出したときと逆の手順で行い、ガタツキがなくなるまでしっかりと締めます。

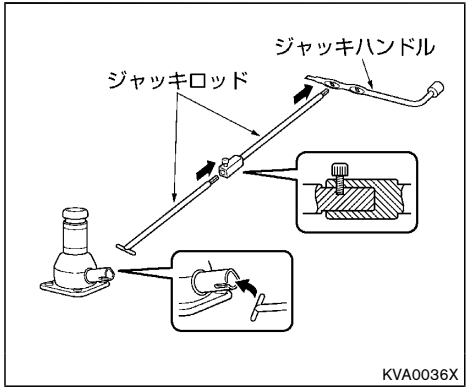
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

アドバイス

- ジャッキを格納するときは、ドライバーなどで無理に締め付けないでください。ジャッキ取り付け部が変形するおそれがあります。

ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキロッドとジャッキハンドルをセットします。



※車種により形状が異なります。

注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキロッドを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

- ジャッキロッドは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

ジャッキアップのしかた

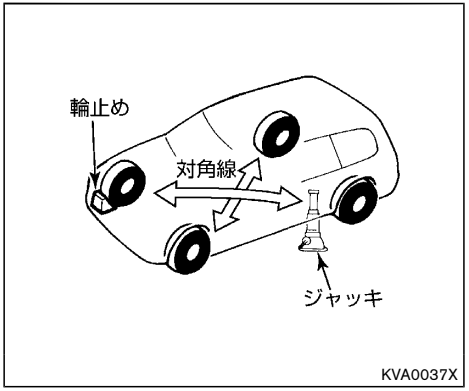
交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

注意

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

1. パーキングブレーキをかけ、オートマチック車はセレクトレバーを P にし、エンジンを止めます。マニュアル車はシフトレバーをNにし、エンジンを止めてからシフトレバーをRにします。
2. ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

- 輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。

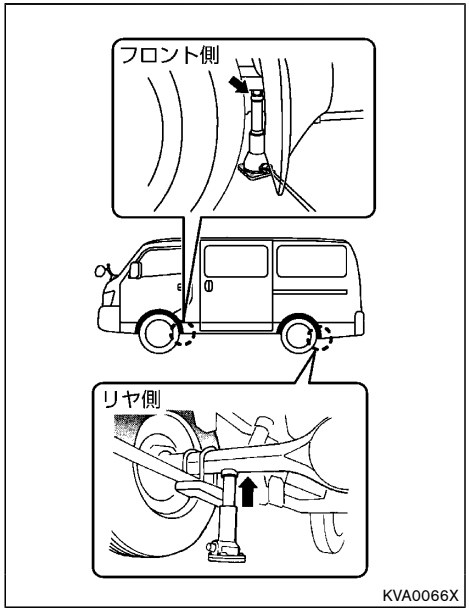


⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

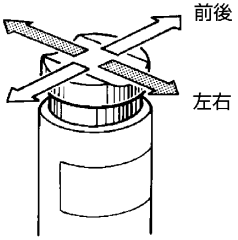
3. ジャッキを手で回し、ジャッキの頭部をジャッキアップポイントまで上げます。

ジャッキアップポイント

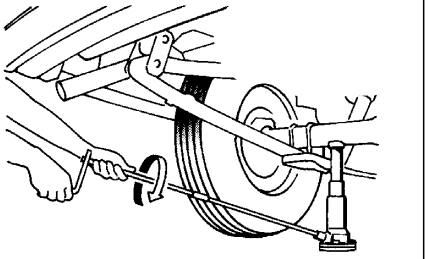


アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。
- ジャッキをセットするときは、ジャッキアップポイントにジャッキ頭部の溝を次のイラストのように合わせて確実にセットしてください。



4. ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



KVA0068X

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキロッドを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

📖 知識

- ジャッキハンドルには、ジャッキロッドを差し込む穴が2箇所あります。状況によりジャッキハンドルが回しづらい場合は、ジャッキロッドを差し込む穴を変えながら作業をしてください。

タイヤ交換のしかた

⚠ 注意

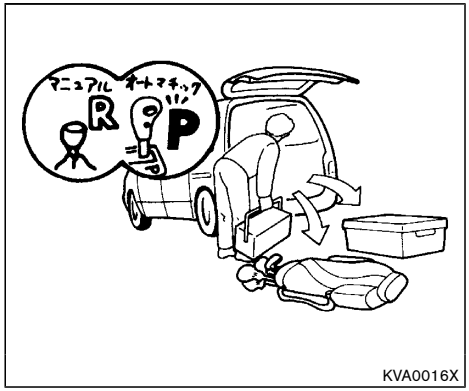
- タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。

  走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

1. 交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。
   - 人や荷物を降ろします。
   - 必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（または停止表示灯）を置きます。
   - 工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

     ジャッキアップのしかた…P. 6-30

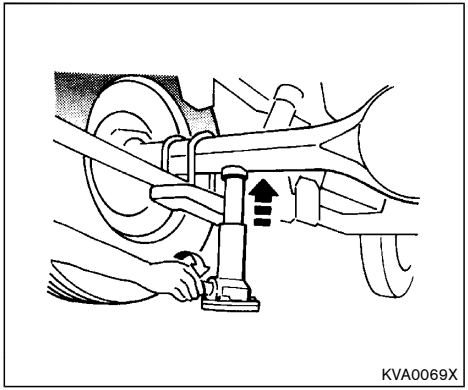
     スペアタイヤの取り出しかた…P. 6-28



KVA0016X

2. ジャッキをセットします。
   - ジャッキを手で回し、ジャッキの頭部をジャッキアップポイントまで上げます。

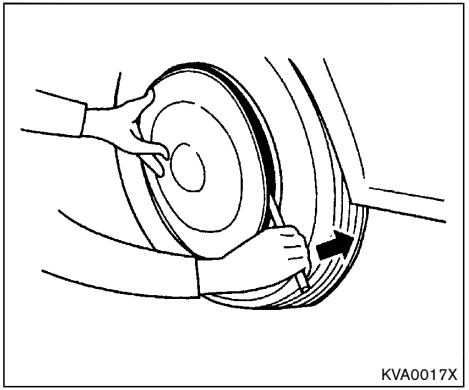
     ジャッキアップのしかた…P. 6-32
   - スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。


KVA0069X

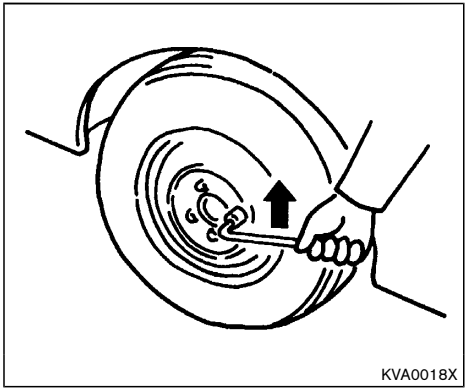
アドバイス

- タイヤを置くときは、ホイール表面を上にしてください。

3. 工具に布などをあてて、ホイールカバーを傷つけないように外します。



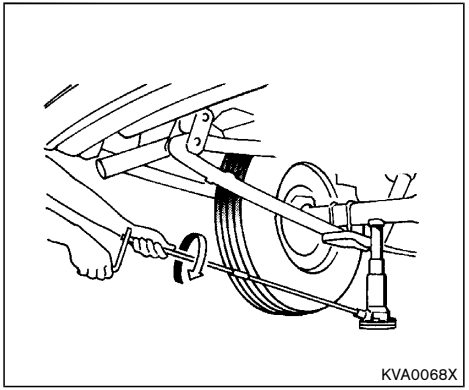
4. ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。



アドバイス

- タイヤを接地状態にして行います。

5. ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。



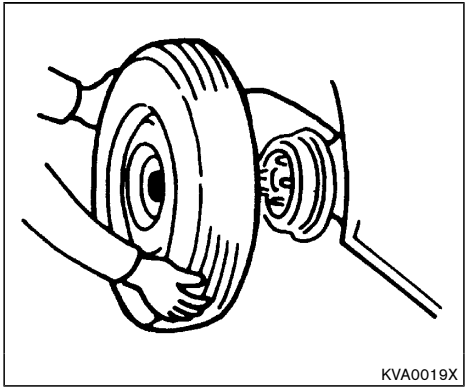
注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキロッドを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

知識

- ジャッキハンドルには、ジャッキロッドを差し込む穴が2箇所あります。状況によりジャッキハンドルが回しづらい場合は、ジャッキロッドを差し込む穴を変えながら作業をしてください。

6. ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。

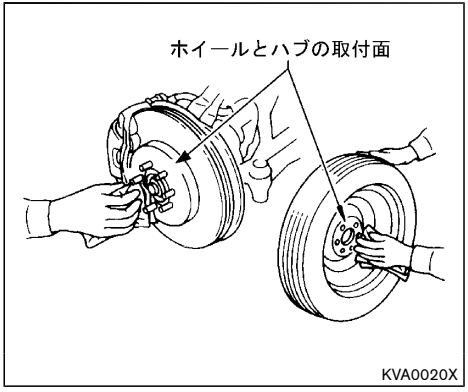


KVA0019X

アドバイス

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

7. ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

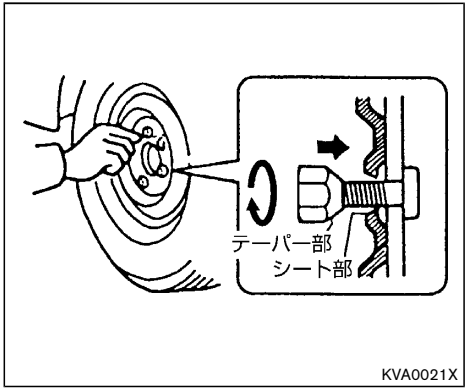


KVA0020X

注意

- 取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- 凹んでいる側（裏面）を内側にして取り付けてください。

8. ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

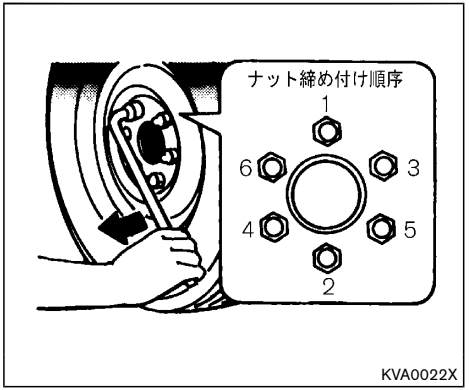


KVA0021X

警告

- ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

9. ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。

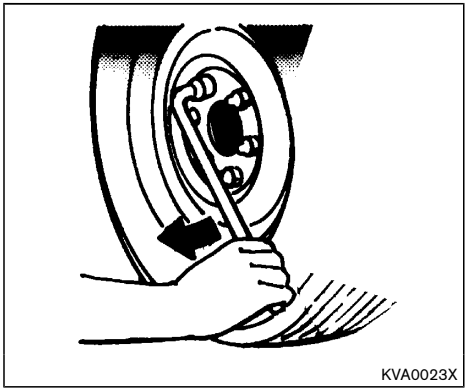


10. ジャッキを下げます。

さらにナットを手順9の締め付け順序で十分に締め付けます。

ホイールナット締め付けトルク

108N·m（11kg·m）



⚠ 注意

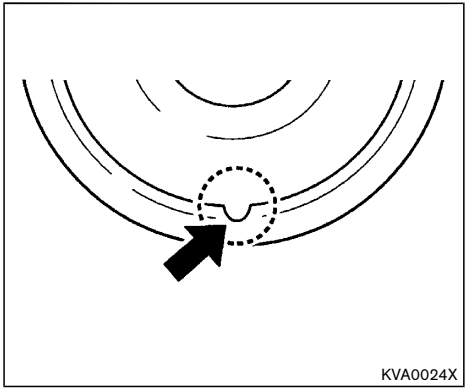
- ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

- ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

11. ホイールカバーを取り付けます。

ホイールカバーはエアバルブの位置を合わせます。



12. パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどを元の場所に格納します。

パンクしたタイヤは、スペアタイヤに取り付けられていたストラップを取り付け、スペアタイヤ格納場所に収納します。

⚠ 注意

- タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

📖 知識

- パンクしたタイヤは、ストラップの持ち手が車両後方にくるように収納してください。

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 高水温警告灯★（P. 3-18）が点灯したとき。
- 水温計（P. 3-4）がオーバーヒートの範囲を示したとき。
- エンジンカバーのすき間から蒸気が出ているとき。

⚠ 警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンカバーを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

処置のしかた

1. ただちに安全な場所に停車します。
2. エンジンをかけたままエンジンカバーを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。

万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

⚠ 警告

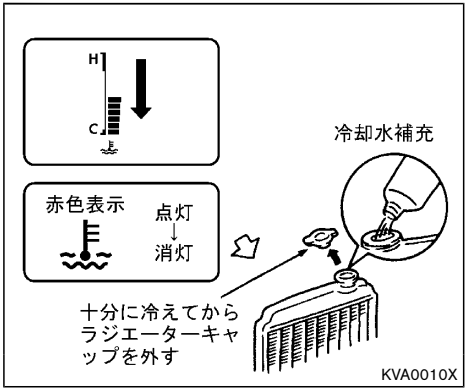
- 蒸気が出ているときは、エンジンカバーを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンカバーを開けてください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

3. 高水温警告灯が消灯するか、水温計がオーバーヒート範囲から下がったら、エンジンを止めしばらく待ちます。

   エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



4. 冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。
   - 補充後は、しっかりキャップを閉めてください。

エンジンルーム内配置図…P.7-11

サービスデータ…P.7-2

アドバイス

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

5. 走行中、再度高水温警告灯が点灯するか、水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、1～4の作業を繰り返し行ってください。
6. 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

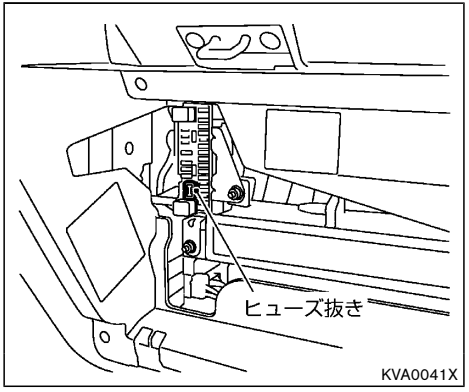
ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。

故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

ヒューズボックスの位置

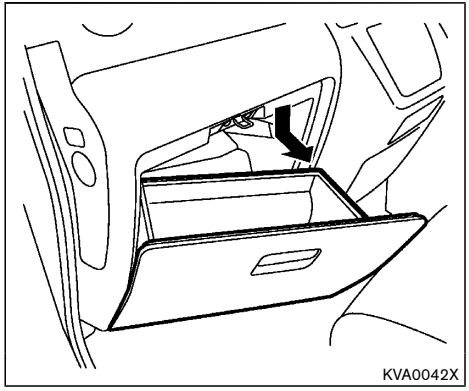
ヒューズボックスはグローブボックスの奥とエンジンルームにあります。

グローブボックス奥



グローブボックスの取り外しかた：

1. グローブボックスを開けた状態で上方向に引き、下側のロック部を外します。
2. グローブボックスを傾け、ピンを右側から片方ずつ抜いて取り外します。

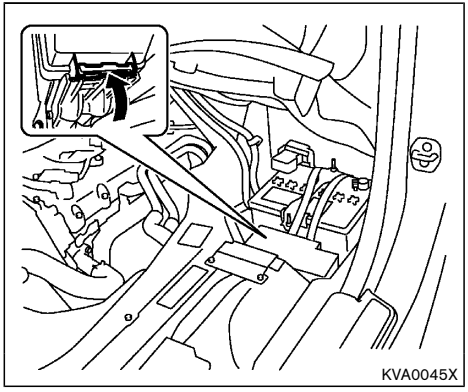


取り付けかた：

- 取り外したときと逆の手順で取り付けます。

エンジンルーム

バッテリーの前側にあります。



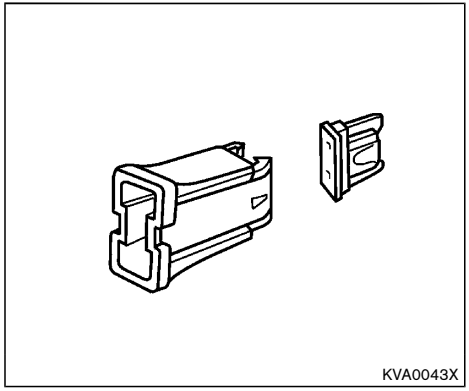
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ヒューズの位置

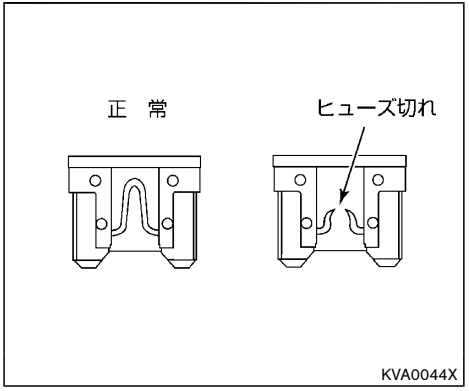
- グローブボックスの奥、またはヒューズボックスのふたに表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

ヒューズの交換のしかた

1. キースイッチ（電源ポジション）をOFF、またはLOCKにします。
2. ヒューズボックスのふたを開けます。
3. ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



4. ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



⚠ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

アドバイス

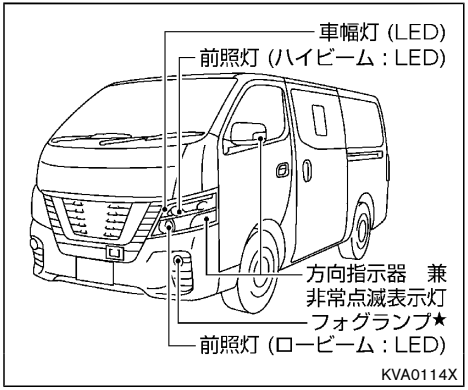
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

電球（バルブ）を交換するときは

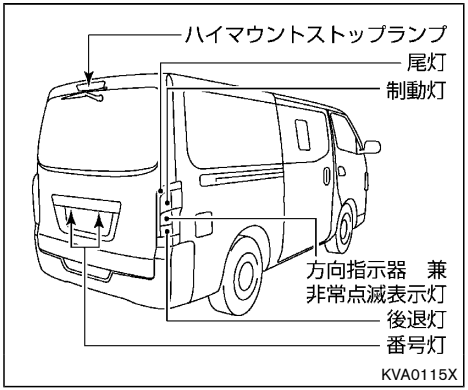
外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。
- ヘッドランプを外したときは、ヘッドランプの光軸調整が必要です。ヘッドランプの光軸調整は日産販売会社にご相談ください。

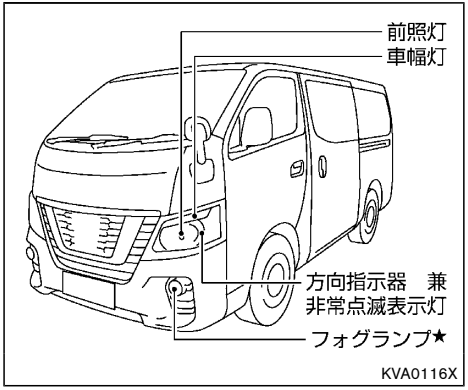
外装ランプの位置



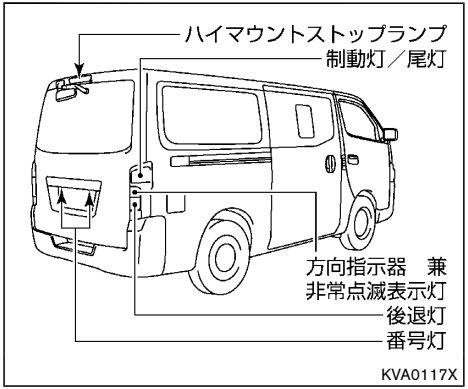
LEDヘッドランプ付車



LEDリヤコンビネーションランプ付車



ハロゲンヘッドランプ付車

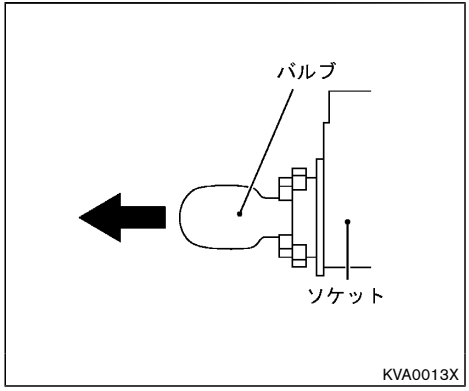


LEDリヤコンビネーションランプ無車

- 以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
  - 前照灯（LEDヘッドランプ付車）
  - 車幅灯（LEDヘッドランプ付車）
  - フォグランプ★
  - ハイマウントストップランプ
  - 制動灯／尾灯（LEDリヤコンビネーションランプ付車）
  - 方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面：ドアミラー内蔵タイプ）

バルブの外しかた

各バルブ（前照灯〔ハロゲンヘッドランプ〕を除く）をソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。

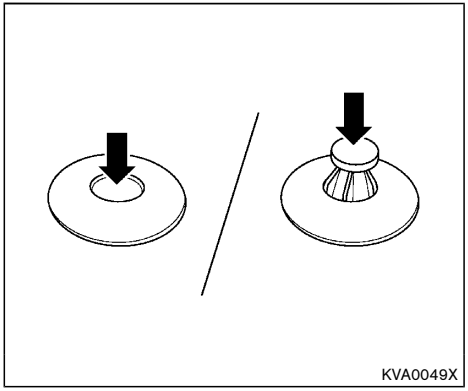


クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。

以下の方法で、各クリップを脱着してください。

- 先の細い工具などでクリップの中央部を押し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、クリップの中央部を下から押し出してから取り付け、指でクリップの中央部を押し込みます。



★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

フロントグリルの脱着のしかた

- 前照灯（ハロゲンヘッドランプ）、車幅灯（ハロゲンヘッドランプ付車）、方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）のバルブを交換するときは、フロントグリルを外す必要があります。

  お手持ちの工具（ドライバーなど）を使い、次の手順で脱着してください。

アドバイス

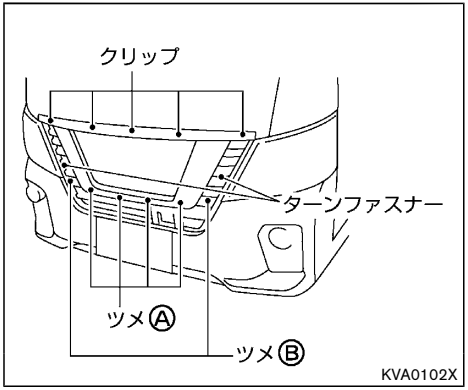
- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。

外しかた

1. マイナスドライバーでターンファスナー（左右2箇所）を約45°回転させてロックを外します。
2. フロントグリル下部のツメⒶ（標準幅車：4箇所、ワイド幅車：5箇所）を外します。

   フロントグリル下部中央のツメⒶは、フロントバンパー開口部から手を入れ、ツメを押し上げながら外します。

   フロントグリル下部左右のツメⒷは、フロントグリルを車両前方に引いて、外します。



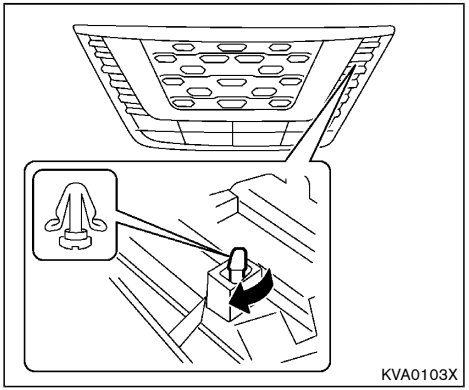
3. フロントグリル上部を車両前方に引いて、上側のクリップ（標準幅車：5箇所、ワイド幅車：7箇所）を外しながら、フロントグリルを取り外します。

アドバイス

- フロントグリルを外す前に、フロントバンパーとフロントグリル下部の間に、キズを防止するための保護テープなどを付けてください。

取り付けかた

1. ターンファスナー（左右2箇所）を車両から外し、フロントグリルに取り付けます。
   - ターンファスナーを約45°回し、ロックさせます。

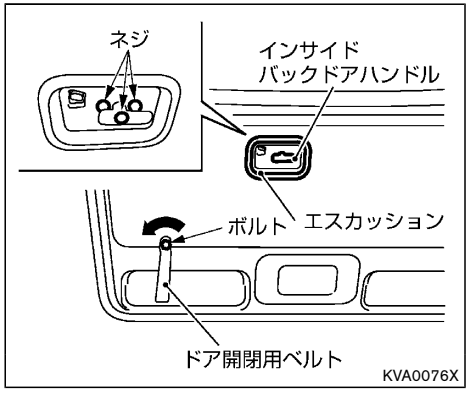


2. フロントグリルを車両に押し付け、取り付けます。

バックドアフィニッシャーインナーの外しかた

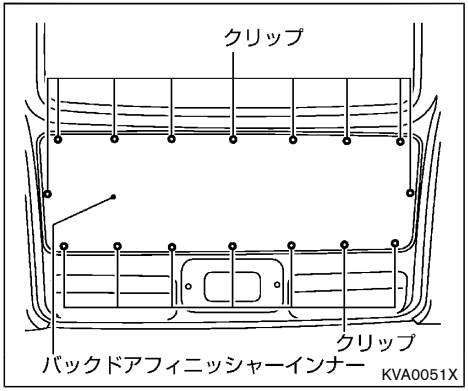
交換するバルブによってはバックドアフィニッシャーインナーを外す必要があります。

1. ドア開閉用ベルトとインサイドバックドアハンドル及びエスカッションを外します。



   - ボルトを外し、ドア開閉用ベルトを外します。
   - ネジ（3箇所）を外し、インサイドバックドアハンドル及びエスカッションを外します。

2. クリップ（16箇所）を外し、バックドアフィニッシャーインナーを外します。



3. 取り外したときと逆の手順で取り付けます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（P. 7-7）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
  点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

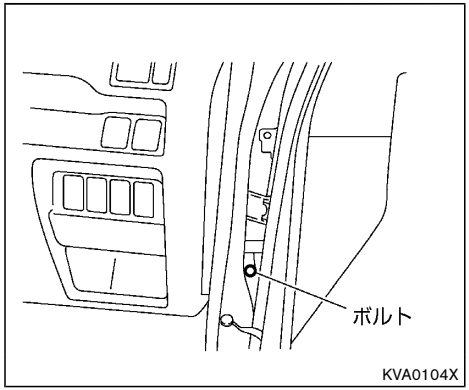
- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

アドバイス

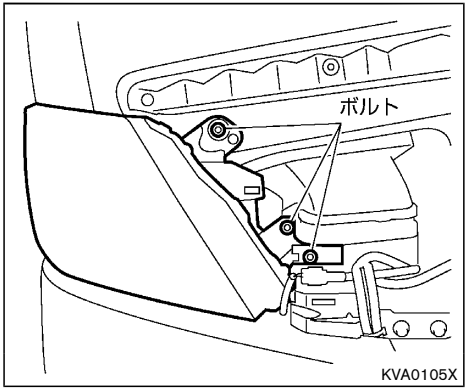
- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。

車幅灯（ハロゲンヘッドランプ付車）

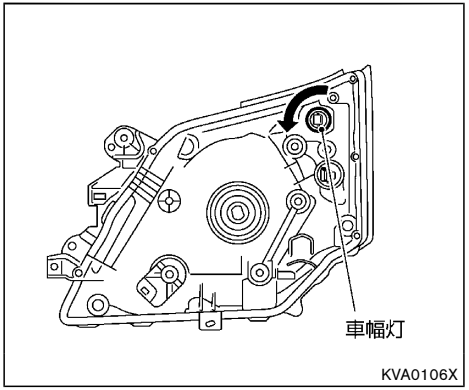
1. フロントグリルを外します。
   フロントグリルの脱着のしかた…P. 6-46
2. 前席ドアを開け、ボルトを外します。



3. ボルト3本を外し、ランプを車両前方に引いて取り外します。



4. ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。



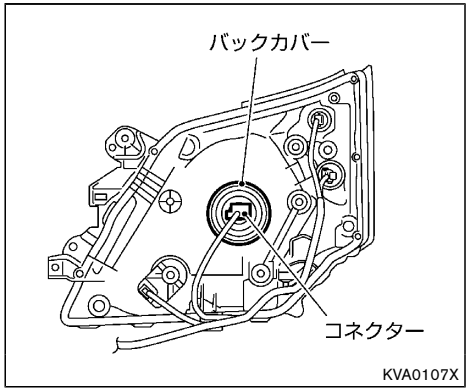
5. 取り外したときと逆の手順で取り付けます。

前照灯（ハロゲンヘッドランプ）

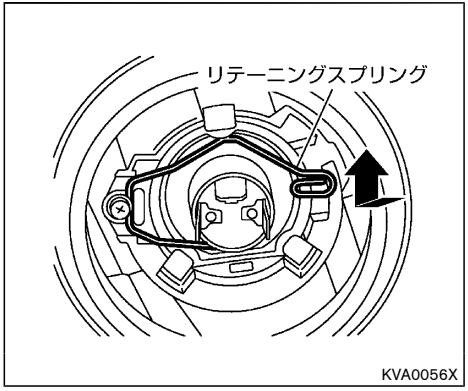
1. ランプを外します。

   車幅灯（ハロゲンヘッドランプ付車）… P.6-48の手順1～3をお読みください。

2. コネクターとバックカバーを外します。



3. リテーニングスプリングを内側に押しながら外し、バルブを交換します。



4. 取り外したときと逆の手順でリテーニングスプリングとバックカバーを取り付けます。

アドバイス

- リテーニングスプリングが必ず固定されたことを確認してください。
- バックカバーは確実にはめ込まれていることを確認してください。ヘッドランプ内に水が入るおそれがあります。

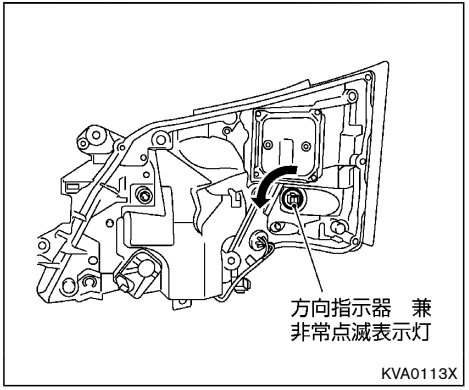
5. コネクターを“カチッ”と音がするまで押し込みます。

方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）

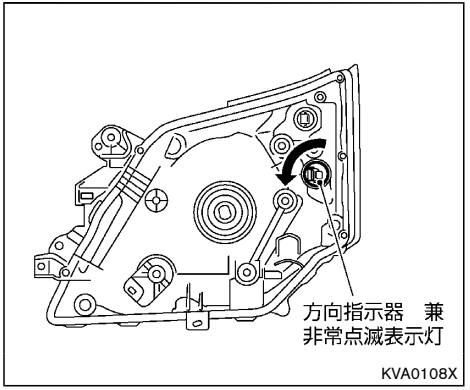
1. ランプを外します。

   車幅灯（ハロゲンヘッドランプ付車）…P.6-48の手順1～3をお読みください。

2. ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。



LEDヘッドランプ付車

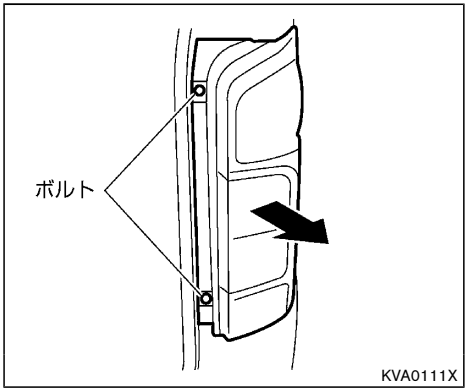


ハロゲンヘッドランプ付車

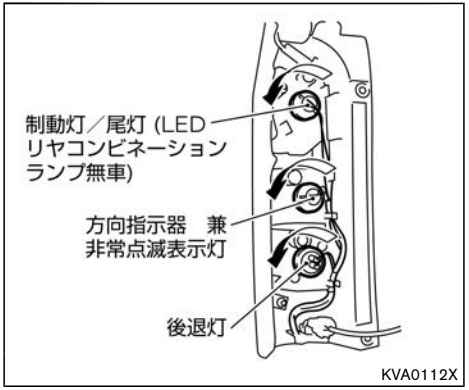
3. 取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器兼非常点滅表示灯（後面）、制動灯／尾灯（LEDリヤコンビネーションランプ無車）、後退灯

1. バックドアを開けます。
2. お手持ちの工具を使ってボルトを外し、ランプを車両後方に引いて外します。



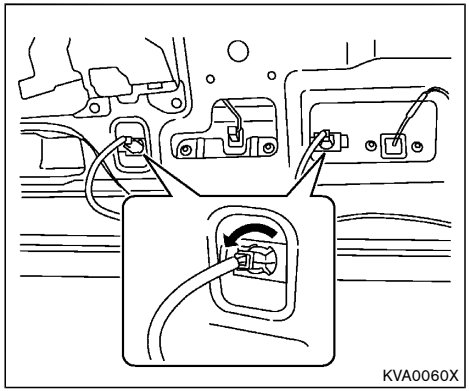
3. 交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



4. 取り外したときと逆の手順で取り付けます。

番号灯

1. バックドアフィニッシャーインナーを外します。（P. 6-47）
2. ソケットを反時計回りに回して外し、バルブを引き抜いて交換します。



3. 取り外したときと逆の手順で取り付けます。

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師·救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。

同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

MEMO

7 サービスデータ

サービスデータ 7-2
点検･整備について 7-2
点検値 7-2
交換油脂類 7-3
電球（バルブ）の容量 7-7
タイヤ･ロードホイールサイズ 7-8
タイヤ空気圧 7-9
点検整備箇所 7-10
エンジンルーム内配置図 7-11

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

点検･整備について

メンテナンスノートに、点検･整備及び保証の内容について記載してあります。 ご使用前に必ずお読みください。

- 点検･整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

点検値

項目		適用		点検値
オルタネーター･ウオーターポンプ･エアコンコンプレッサー･パワーステアリングポンプベルト		全車		調整不要※
ブレーキペダル	遊び	全車		3～11mm
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	A/T		95mm以上
		M/T		85mm以上
クラッチペダル	遊び	M/T		3～11mm
	床板とのすき間（クラッチがつながる直前）	M/T	QR20DE	117mm以上
			YD25DDTi	113mm以上
パーキングブレーキ	踏みしろ 約196N（約20kg）で操作したとき	A/T（標準幅車）		8～9ノッチ
		A/T（ワイド幅車）		6～7ノッチ
	引きしろ 約196N（約20kg）で操作したとき	M/T		9～10ノッチ

※　ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

交換油脂類

お車の性能を適正に保つため、弊社指定銘柄のご使用をおすすめします。指定銘柄以外をお使いになる場合、指定銘柄に相当する品質のものをお使いください。

下記は、おおよその規定量です。実際の量は、わずかに異なることがあります。交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

項目	適用	規定量（ℓ）		指定銘柄
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	QR20DE QR25DE	4.9	5.2	日産純正SNストロングセーブ·X 0W－20 （API：SN、SAE：0W－20）
	YD25DDTi	7.5	7.8	日産純正クリーンディーゼルオイル 5W-30 （ACEA：C3、SAE：5W-30）

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

<指定銘柄以外のエンジンオイルについて>
指定銘柄以外をお使いになる場合は、下記に適合したエンジンオイルをお使いください。
グレード：
QR20DE/QR25DE：API規格SM、SNをお使いください。ILSACマークのついたものをおすすめします。
YD25DDTi：ACEA規格C3、またはJASO規格DL-1をお使いください。



APIマーク　　ILSACマーク

JVT0158X

粘度：下記粘度（SAE規格）をお使いください。
QR20DE/QR25DE：0W-20
YD25DDTi：5W-30

項目	適用	規定量（ℓ）	指定銘柄
オートマチックトランスミッションフルード	QR20DE	10.3	日産純正マチックフルードS ※1
	QR25DE		
	YD25DDTi		
マニュアルトランスミッションオイル	M/T	2.0	日産純正ミッションオイル GL-4 (API: GL-4、SAE: 75W-85)
フロントデファレンシャルオイル	4WD	1.3	日産純正デフオイルハイポイドスーパー （API：GL－5、SAE：80W－90）
リヤデファレンシャルオイル	全車	1.3	日産純正デフオイルハイポイドスーパーS （API：GL－5、SAE：75W－90）
トランスファーオイル	4WD	1.3	日産純正マチックフルードC
パワーステアリングフルード	全 車	1.0	日産純正パワーステアリングフルード
ブレーキフルード	全 車	－	日産純正ブレーキフルード No.2500（DOT3）
クラッチフルード	M/T	－	

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

項目	適用		規定量（ℓ）	指定銘柄
冷却水	標準幅車	QR20DE QR25DE	8.1 (9.1) ※2	日産純正スーパーロングライフクーラント
		YD25DDTi	10.2 (11.2) ※2	
	ワイド幅車	QR25DE	8.5 (9.7) ※2	
		YD25DDTi	10.6 (11.8) ※2	
ウオッシャー液	全 車		3.5	日産純正ウインドウオッシャー液 ※3

※1： オートマチックトランスミッションフルードは、指定のマチックフルードを必ずご使用ください。
それ以外のフルードを使用すると、オートマチックトランスミッションが破損するおそれがあります。

※2： リザーバータンクのMAXレベル容量（0.3Ｌ）を含みます。（）内はリヤヒーター付車の容量です。

※3： 外気温に応じて濃度を調節してください。

電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V−W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	LEDヘッドランプ付車	LED ※	−
	ハロゲンヘッドランプ付車	12−60／55	H4
前部霧灯（フォグランプ）		12−55	H11
車幅灯	LEDヘッドランプ付車	LED ※	−
	ハロゲンヘッドランプ付車	12−5	W5W
番号灯		12−5	W5W
制動灯／尾灯	LEDリヤコンビネーションランプ付車	LED ※	−
	LEDリヤコンビネーションランプ無車	12−21／5	W21／5W
ハイマウントストップランプ		LED ※	−
後退灯		12−16	W16W
方向指示器兼非常点滅表示灯	前面、後面	12−21（アンバー）	WY21W
	側面	LED ※	−

※：　電球（バルブ）単体の交換はできません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

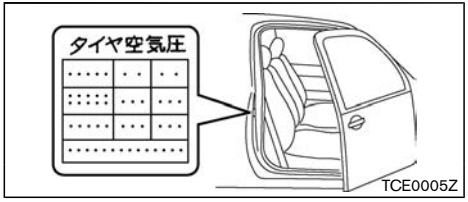
タイヤ･ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
185/75R15	$15 \times 5^{1}/_{2}$ JJ	139.7mm (6穴)	45mm
195/80R15			

タイヤ空気圧

kPa（kgf/cm^2）

適用車種	タイヤサイズ	空気圧	
		前輪	後輪
低床バン2WD	前輪195/80R15 103/101L LT 後輪195/80R15 107/105L LT	350（3.5） [350(3.5)]	300(3.0) [450(4.5)]
低床バン4WD	195/80R15 107/105L LT	375(3.75) [375(3.75)]	300(3.0) [450(4.5)]
平床バン（QR20DE）	185/75R15 106/104L LT	400(4.0) [425(4.25)]	400(4.0) [575(5.75)]
平床バン（QR25DE）	185/75R15 106/104L LT	425(4.25) [475(4.75)]	400(4.0) [575(5.75)]
平床バン（YD25DDTi）	185/75R15 106/104L LT	450(4.5) [500(5.0)]	400(4.0) [575(5.75)]
ワゴン	195/80R15 96S	240(2.4)	240(2.4)
バン（ワイド幅車）	195/80R15 107/105L LT	350（3.5） [400(4.0)]	300(3.0) [450(4.5)]
マイクロバス（QR25DE）	195/80R15 107/105L LT	350(3.5)	350(3.5)
マイクロバス（YD25DDTi）	195/80R15 107/105L LT	350(3.5)	450(4.5)

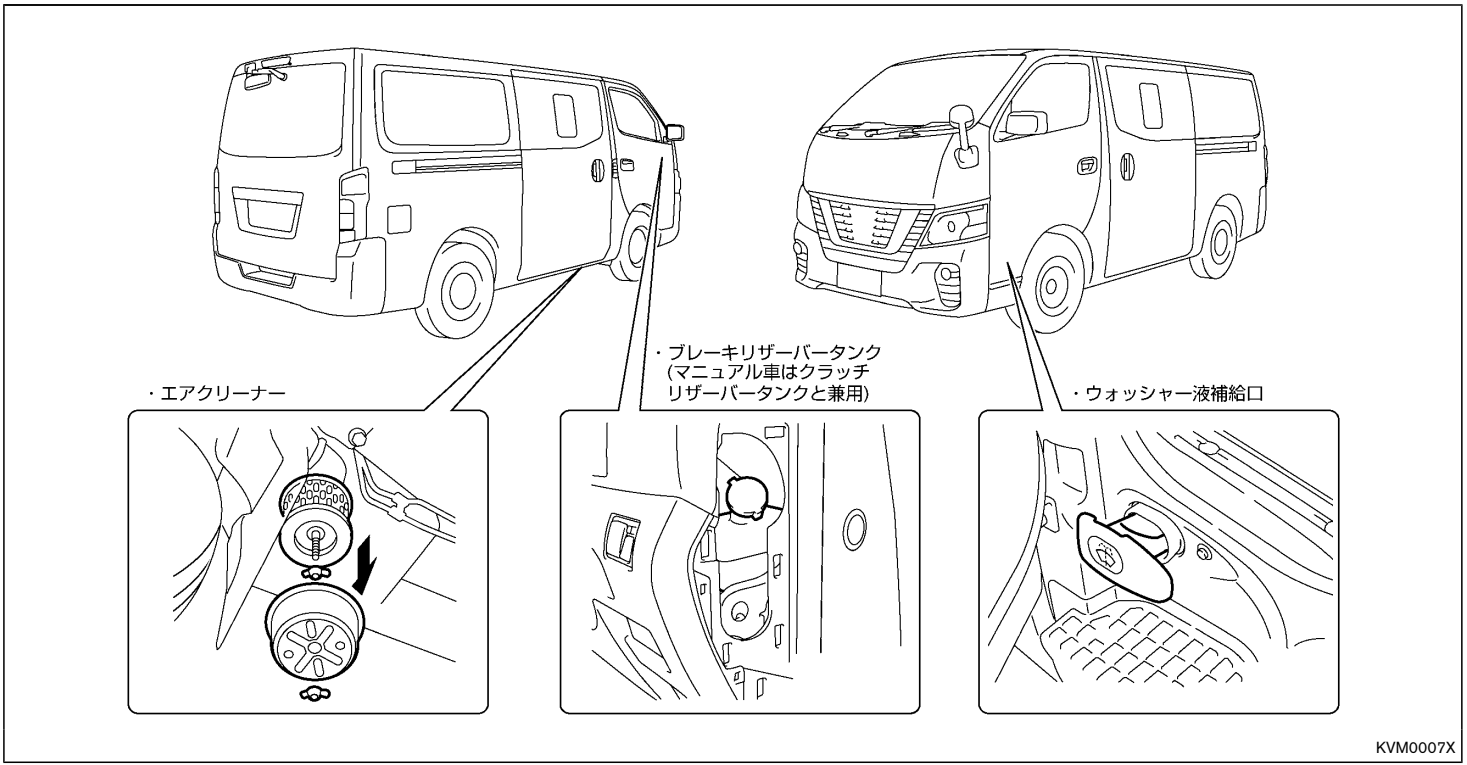


※　タイヤの指定空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

[ ]内は、最大積載量の約半分以上積載したときの空気圧です。

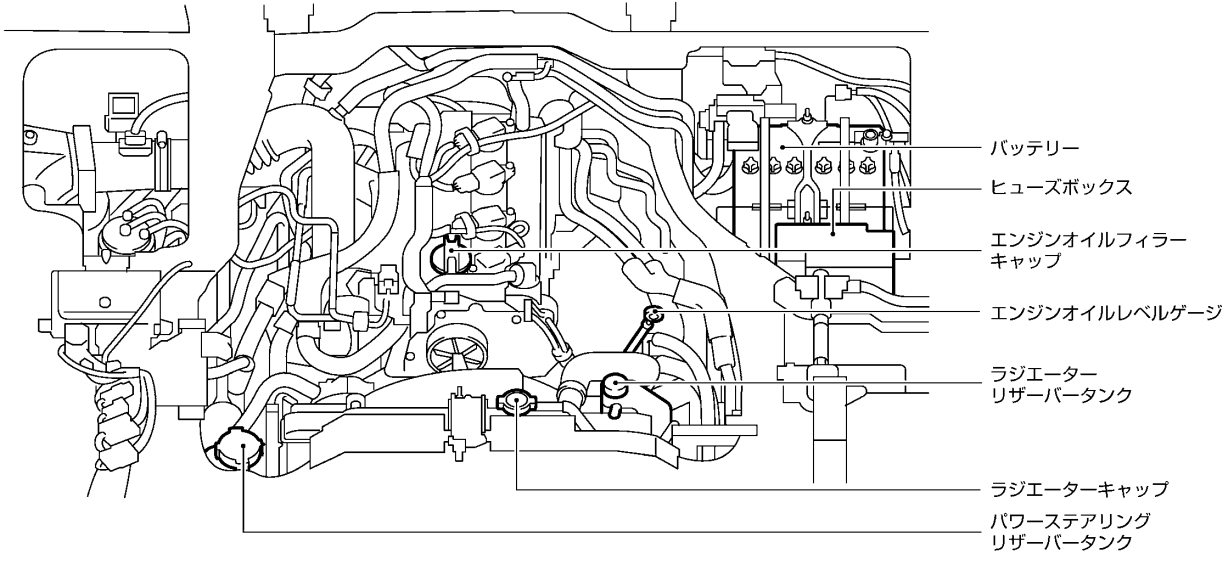
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

点検整備箇所


・エアクリーナー
・ブレーキリザーバータンク
(マニュアル車はクラッチ
リザーバータンクと兼用)
・ウォッシャー液補給口
KVM0007X

エンジンルーム内配置図

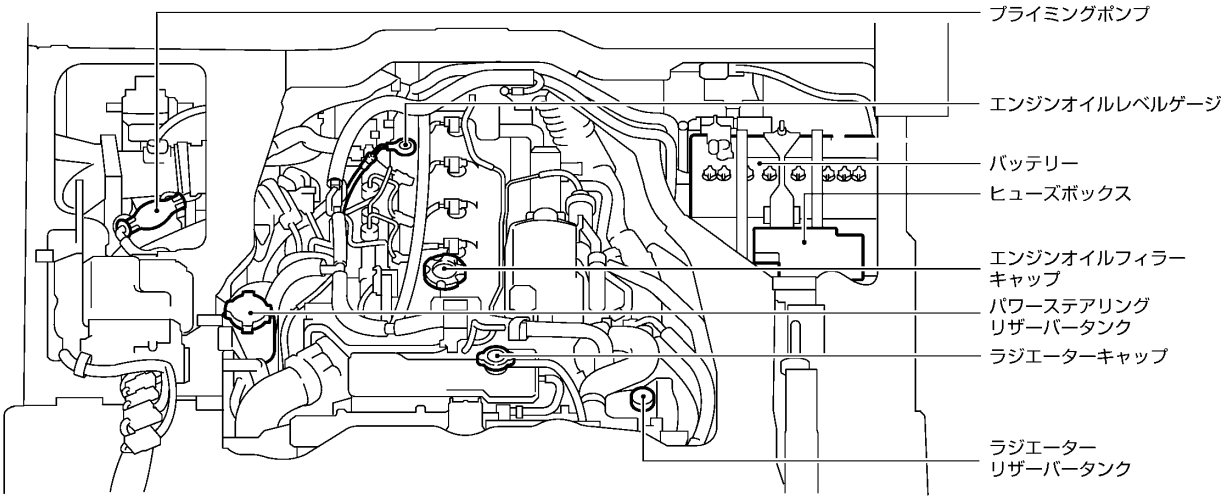
QR20DE、QR25DE



KVM0004X

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

YD25DDTi


プライミングポンプ
エンジンオイルレベルゲージ
バッテリー
ヒューズボックス
エンジンオイルフィラー
キャップ
パワーステアリング
リザーバータンク
ラジエーターキャップ
ラジエーター
リザーバータンク
KVM0005X

8 さくいん

アルファベット

A

A/C（エアコン） 4-3
A/T車の運転のしかた 3-65
A/Tセレクトレバー 3-62
ABS 3-74
ABS警告灯 3-17
AM/FMラジオ 4-24
AV機器 4-22

C

CD 4-22
CD一体AM/FMラジオ 4-30

D

DPF 3-72
DPF警告灯 3-19
DPFの取り扱い 1-13

E

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト 2-55

G

GSI（ギヤシフトインジケーター） 3-61

I

INT（ワイパー） 3-48

K

KEY警告灯 3-20

L

LLC（冷却水）
　寒冷時の取り扱い 5-4
　タンク容量、濃度 7-3

M

M/T（マニュアル）車 3-60
MIL（故障）警告灯 3-16
MIST（ワイパー） 3-48

O

O/D（オーバードライブ）スイッチ 3-64
ODOメーター 3-4, 3-10

P

P戻し忘れ警告灯 3-21

S

SRSエアバッグ 2-62
SRSエアバッグ警告灯 3-18

T

TRIP（トリップメーター） 3-5, 3-10

V

VDC
　VDC 3-75
　VDC OFFスイッチの使いかた 3-76
　VDC OFF表示灯 3-14
　VDC警告灯 3-21

W

W数（電球の容量） 7-7

かな

あ

アウターミラー（ドアミラー） 2-49
アシストトレイ（リッド付） 4-54
アラーム
　インテリジェントキー 6-13
アラーム（インテリジェントキー） 3-39
アラーム（警報装置） 3-38
アラーム表示 3-24
アンダーミラー 2-50
アンチロックブレーキシステム 3-74
アンテナ 4-23

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

い

イベントデータレコーダ 1-14
イモビライザー 2-3
イルミネーションコントロール
スイッチ 3-7, 3-11
インストロアトレイ（冷風機能付） 4-53
インテリジェント アラウンドビュー
モニター 4-35
インテリジェント エマージェンシー
ブレーキ 3-78
インテリジェント エマージェンシー
ブレーキ警告灯 3-21
インテリジェントキー 2-6
KEY警告灯 3-20
キー 2-2, 2-7
ドアの施錠･解錠 2-14
メカニカルキー機能 2-13
リモートコントロールエントリー機能 2-12
インテリジェントキー
［警報が鳴ったとき］ 6-13
インテリジェントキー[警報が鳴ったとき] 3-39
インナーミラー（ルームミラー） 2-51

う

ウインカー
スイッチ 3-46
電球（バルブ）の交換 6-44
電球（バルブ）の容量 7-7
方向指示表示灯 3-13
ウインドーガラス（パワーウインドー） 2-33
ウォーニング（警告灯） 3-15
ウオッシャー
ウオッシャー液（規定量） 7-3
ウオッシャー液の補給 5-12
寒冷時の取り扱い 5-4
スイッチ 3-50
ウオッシャー液面警告灯 3-19
動けなくなったときは 6-22
運転のしかた 3-52

え

エアコン 4-3, 4-11, 4-20
リヤヒーター 4-21
エアバッグ
SRSエアバッグ 2-62
SRSエアバッグ警告灯 3-18
エンジン
エンジンが始動しないときは 6-3
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）
エンジンイモビライザー 2-3
表示灯（セキュリティーインジケーター） 3-14
エンジンオイル
寒冷時の取り扱い 5-4
規定量 7-3
エンジンカバー 2-29
エンジンのかけかた（インテリジェントキー付車） 3-55
エンジンのかけかた（リモートコントロール
エントリーシステム付車） 3-52
エンジンの始動･停止のしかた 3-56
エンジンルームから蒸気が出ているとき 6-39
エンストして始動ができなくなったとき 6-22

お

オイル 7-3
オイル交換残り距離表示機能 3-6
応急用タイヤ
格納場所 6-26
空気圧 7-9
サイズ 7-8
スペアタイヤについて 6-28
オーディオについて 4-22
オートエアコン 4-15
オートクロージャー 2-18
オートマチック車の運転のしかた 3-65
オートライトシステム 3-44
オートレベライザー（ヘッドランプ） 3-44
オートロック機能 2-9
オーバードライブオフ表示灯 3-14
オーバードライブスイッチ 3-64
オーバーヒートしたときは 6-39
オドメーター 3-4, 3-10

か

外気温度計 3-8, 3-12
外装のお手入れ 5-8
カギ 2-2, 2-7

ガソリン（使用燃料、燃料補給口、タンク容量）..... 2-36
カップホルダー..... 4-51
ガラスのお手入れ（バックドアガラス）..... 5-11
寒冷時の取り扱い..... 5-4
寒冷地用ワイパーブレードの装着..... 5-4

き

キー..... 2-2, 2-7
KEY警告灯..... 3-20
キー抜き忘れ警報..... 3-38
キー連動室内照明システム..... 4-50
キックダウン..... 1-9

く

空気圧（タイヤ）..... 7-9
くもり取り
　リヤウインドーデフォッガースイッチ..... 3-50
クラクション（ホーンスイッチ）..... 3-51
クリアランスランプ
　電球（バルブ）の交換..... 6-44
　電球（バルブ）の容量..... 7-7
クリープ現象..... 1-9
車のお手入れ..... 5-8
グローブボックス..... 4-54

け

警告灯..... 3-15
警報装置..... 3-38
警報ブザー音別一覧表（インテリジェントキー）..... 3-42, 6-13
けん引するときは..... 6-18

こ

工具（格納場所）..... 6-26
高水温警告灯（赤色表示）..... 3-18
後席シート..... 2-41, 2-47
航続可能距離..... 3-24
後退灯
　電球（バルブ）の交換..... 6-44
　電球（バルブ）の容量..... 7-7
故障警告灯（MIL）..... 3-16
故障したときは..... 6-22
コンビニフック..... 4-57

さ

サービスデータ..... 7-2
最大積載量（バン）..... 2-48
サイドミラー（ドアミラー）..... 2-49
サブコンソールボックス..... 4-58
サンバイザー..... 4-46

し

シート
　お手入れ..... 5-10
　後席シート..... 2-41, 2-47
　前席シート..... 2-39
シートベルト
　シートベルト警告灯..... 3-17
　シートベルトの着用のしかた..... 2-53
　シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）..... 3-39
　前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト..... 2-57
事故がおきたときは..... 6-51
室内照明..... 4-49
シフトレバーの使いかた（マニュアル車）..... 3-60
シフトロック解除ボタン..... 3-63
シフトロックシステム..... 1-11
車載工具..... 6-26
ジャッキ
　格納場所..... 6-26
　ジャッキアップのしかた..... 6-30
車幅灯
　電球（バルブ）の交換..... 6-44
　電球（バルブ）の容量..... 7-7
ジャンプスタートのしかた..... 6-4
充電警告灯..... 3-16
手動防眩式ルームミラー..... 2-51
消火器..... 4-65

す

水温計..... 3-4
水温計がオーバーヒートの範囲を示したとき..... 6-39
スイッチの使いかた..... 3-44
ステアリング（ハンドル）..... 2-39
スノーモードスイッチ..... 3-68
スピードメーター..... 3-3, 3-9

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

スペアタイヤ
格納場所 6-26
空気圧 7-9
サイズ 7-8
スペアタイヤについて 6-28
スモールランプ
電球（バルブ）の交換 6-44
電球（バルブ）の容量 7-7
スライド（シート前後位置調節） 2-39
スライドサイドウインドー 2-35
スライドドア 2-16

せ

制動灯
電球（バルブ）の交換 6-44
電球（バルブ）の容量 7-7
セキュリティーインジケーター 3-14
セレクトレバー（A/T車）
セレクトレバーの使いかた 3-62
洗車のしかた 5-8
前照灯 3-44
オートライトシステム 3-44
オートレベライザー 3-44
電球（バルブ）の交換 6-44
電球（バルブ）の容量 7-7
ヘッドランプ上向き表示灯 3-14
ヘッドランプ消し忘れ警報 3-38
ライトスイッチ 3-44
前席シート 2-39
前席ロードリミッター付プリテンショナー
シートベルト 2-57
センターコンソールボックス 4-56
センターシート背面コンソール 4-57

そ

走行するとブザーが鳴る
シートベルト非着用警報 3-39
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 3-39
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がする（ブレーキパッド摩耗警報） 3-38
走行中にブレーキを踏んだとき、ペダルが振動する（ABS） 3-74
速度計（スピードメーター） 3-3, 3-9

た

ターボ車の扱いかた 3-71
ターンシグナル
スイッチ 3-46
電球（バルブ）の交換 6-44
電球（バルブ）の容量 7-7
方向指示表示灯 3-13
タイヤ
空気圧 7-9
空気圧の点検 5-13
スペアタイヤ（応急用タイヤ） 6-28
タイヤ·ロードホイールサイズ 7-8
タイヤ·ロードホイールを交換するとき 5-14
タイヤチェーンについて 5-6
タイヤについて 3-70
タイヤの位置交換（ローテーション） 5-13
タイヤ交換のしかた（パンクしたとき） 6-35
タコメーター 3-3, 3-9

ち

チャージランプ（充電警告灯） 3-16
チャイルドセーフティドアロック 2-17

て

ディーゼル車の燃料補給 5-7
DPF 3-72
DPFの取り扱い 1-13
低水温表示灯（緑色表示） 3-14
ディスプレイ付自動防眩式ルームミラー 2-52
テールランプ
電球（バルブ）の交換 6-44
電球（バルブ）の容量 7-7
電球（バルブ）の容量 7-7
電球（バルブ）を交換するときは 6-44
点検·整備について 7-2
電源ソケット 4-55
電池の交換
インテリジェントキー 2-8
リモートコントロールエントリーシステム 2-4
電動格納式ドアミラー 2-49
テンプメーター（水温計） 3-4

と

ドア 2-13
　スライドドア 2-16
ドアミラー 2-49
ドアを室内から開けられないとき
（チャイルドセーフティドアロック） 2-17
盗難防止装置 2-3
時計 3-7, 3-12, 4-46
時計調整スイッチ 3-7
時計の調整
　オーディオ付車 4-46
　車両情報表示ディスプレイ（カラー）付車 3-24
　車両情報表示ディスプレイ付車 3-7
ドライブコンピューター表示 3-23
トリップメーター 3-5, 3-10

な

内装のお手入れ 5-10
ナンバー灯
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7

に

2WD-4WDの切り替え 3-70

ね

燃費表示機能 3-5
燃料
　燃料 2-36
　燃料計 3-4, 3-10
　燃料タンク容量 2-36
　燃料補給口 2-36
燃料切れしたときは（ディーゼル車） 6-25
燃料残量警告灯 3-19

は

パーキング（駐車）ブレーキ 3-58
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 3-39
パーテーションパイプ 4-58
灰皿 4-54
ハイマウントストップランプ
　電球（バルブ）の容量 7-7
ハザード
　スイッチ 3-47
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7
挟み込み防止機構
　パワーウインドー 2-34
発炎筒の使いかた 6-22
バックドア 2-23
バックミラー（ルームミラー） 2-51
バックランプ
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7
バッテリーがあがったときは 6-4
バッテリーセーバー
　室内照明 4-49
　ヘッドランプ 3-44
パッド摩耗警報 3-38, 6-13
バルブを交換するときは 6-44
パワーウインドー 2-33
パワーウインドー[正常に作動しないとき] 2-35
パンクしたときは 6-35
番号灯
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7
半ドア警告灯 3-18
ハンドル（ステアリング） 2-39

ひ

ヒーター付ドアミラー 2-49
ヒートアップスイッチ 4-9
非常点滅表示灯
　スイッチ 3-47
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7
尾灯（テールランプ）
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7
ヒューズを点検･交換するときは 6-40
表示灯 3-13
ヒルスタートアシスト 3-77

ふ

VDC 3-75
ブースターケーブルのつなぎかた 6-4

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

フォグランプ
スイッチ..... 3-46
フォグランプ表示灯..... 3-14
ブザー
インテリジェントキー関連..... 3-39
シートベルト非着用警報..... 3-39
パーキングブレーキ戻し忘れ警報..... 3-39
ブザー（警報音）が鳴ったときは..... 6-13
フューエルフィラーリッド（燃料補給口）..... 2-36
フューエルフィルター水位警告灯..... 3-20
フューエルメーター（燃料計）..... 3-4, 3-10
ブレーキ警告灯..... 3-16
ブレーキパッド摩耗警報..... 3-38, 6-13
ブレーキペダルを踏むと音がする..... 1-13
ブレーキランプ
電球（バルブ）の交換..... 6-44
電球（バルブ）の容量..... 7-7
フロアカーペット..... 4-64
フロントシート..... 2-39

へ

ヘッドランプ..... 3-44
オートライトシステム..... 3-44
電球（バルブ）の交換..... 6-44
電球（バルブ）の容量..... 7-7
ヘッドランプ上向き表示灯..... 3-14
ヘッドランプ消し忘れ警報..... 3-38
ライトスイッチ..... 3-44
ヘッドランプ LEDヘッドランプ
オートレベライザー..... 3-44
ヘッドランプ警告灯..... 3-22
ヘッドランプレベライザースイッチ..... 3-47
ヘッドレスト
後席シート..... 2-42, 2-47
前席シート..... 2-40

ほ

ホイールサイズ..... 7-8
ホイールナットレンチ..... 6-26
方向指示器
スイッチ..... 3-46
電球（バルブ）の交換..... 6-44
電球（バルブ）の容量..... 7-7
方向指示表示灯..... 3-13
防犯装置
エンジンイモビライザー
（盗難防止装置）..... 2-3
セキュリティーインジケーター..... 3-14
ホーンスイッチ..... 3-51
ポジションインジケーター..... 3-13
ポジションランプ
電球（バルブ）の交換..... 6-44
電球（バルブ）の容量..... 7-7
ボトルホルダー..... 4-52

ま

マップランプ..... 4-49
マニュアルエアコン..... 4-11

み

ミラー
アンダーミラー..... 2-50
ドアミラー..... 2-49
ルームミラー..... 2-51

め

メーター..... 3-3, 3-9
メンテナンスデータ（サービスデータ）..... 7-2

も

モード切り替えスイッチ..... 3-4, 3-11

ゆ

油圧警告灯..... 3-15
床下収納スペース..... 4-64
雪道やぬかるみからの脱出のしかた..... 6-17
雪道を走行するとき..... 5-5

よ

予熱表示灯..... 3-14
4WD（4輪駆動）車の扱いかた..... 3-69
4WD警告灯..... 3-19
4WDスイッチ..... 3-70
4WD表示灯..... 3-14

ら

ライトスイッチ 3-44
ライト類が点灯しないとき
（バルブの交換） 6-44
ラゲッジユーティリティナット 4-63
ランプ（室内照明）
　マップランプ 4-49
　ラゲッジランプ 4-50
　ルームランプ 4-49
ランプのレンズ内面がくもる 1-13

り

リクエストスイッチ
　ドア 2-15
リクライニング
（背もたれの角度調節） 2-40, 2-42
リバースブザー 3-38
リモートコントロールエントリーシステム 2-3
リモコン
　リモートコントロールエントリー
　システム 2-3
リヤウインドーデフォッガースイッチ
（リヤガラスのくもり取り） 3-50
リヤクーラー 4-20
リヤコンビランプ
　電球（バルブ）の交換 6-44
　電球（バルブ）の容量 7-7
リヤシート 2-41, 2-47
リヤヒーター 4-21
リヤワイパー 3-49

る

ルームミラー 2-51
ルームランプ 4-49
ルームランプ（室内照明） 4-49

れ

冷却水
　寒冷時の取り扱い 5-4
　冷却水（規定量） 7-3
レバー（セレクトレバー） 3-62

ろ

ロードホイールサイズ 7-8
ロードホイールを交換するとき 5-14
ロードリミッター付プリテンショナーシート
ベルト 2-57
路上で故障したときは 6-22

わ

ワイパー
　寒冷時の取り扱い 5-4
　スイッチ 3-48
ワックスをかけるとき 5-9
ワンタッチオートスライドドア 2-18
水温計 3-23

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

警告灯さくいん

警告灯が点灯したら、すみやかに適切な処置をしてください。

下記は警告灯のみ記載しています。

その他の表示については表示灯（P. 3-13）、ドライブコンピューター（P. 3-23）をお読みください。

メーター内警告灯			
	油圧警告灯 P. 3-15		SRSエアバッグ警告灯 P. 3-18
	故障警告灯（MIL） P. 3-16		半ドア警告灯 P. 3-18
	充電警告灯 P. 3-16		KEY警告灯 P. 3-20
4WD	4WD警告灯 P. 3-19		高水温警告灯（赤色表示） P. 3-18
	ブレーキ警告灯 P. 3-16		燃料残量警告灯 P. 3-19
	ABS警告灯 P. 3-17		DPF警告灯 P. 3-19
	ウオッシャー液面警告灯 P. 3-19		P戻し忘れ警告灯 P. 3-21
	フューエルフィルター水位警告灯 P. 3-20		インテリジェント エマージェンシーブレーキ警告灯 P. 3-21
	VDC警告灯 P. 3-21		ヘッドランプ警告灯 ヘッドランプ警告灯★…P. 3-22
	シートベルト警告灯 P. 3-17		